

# 都市建設部

<b>組織名</b>	<b>都市建設部</b>
------------	--------------

**ア 運営方針**

- 基本構想、基本計画、都市計画マスタープラン等に基づき、市民の誰もが安全で潤いのある心豊かに暮らせるまちをつくり出すことを目標に、関係部局との連携や市民と協働しまちづくりを計画的に進めます。
- 空き家住宅のファミリー世帯向けの住宅への建て替えを促進する住宅建替促進事業や、子育て世帯の住宅取得を支援する優良住宅取得推進事業を進め、子育て世代の定住化の促進を図ります。
- 福生都市計画道路3・4・7号富士見通り線の第1工区（やなぎ通りから産業道路までの区間）の道路整備を推進するとともに、沿道のまちづくりに向け協議組織作りやまちづくりの方針作りなどに取り組み、安全でにぎわいのある市の中心商業地域としての整備を進めます。
- 駅を中心に多様な機能が集積するコンパクトで歩いて暮らせるまちづくりの促進と福生駅西口の整備を促進するため、都市再生特別措置法に基づく立地適正化計画を作成します。
- 道路ストック点検や橋りょう長寿命化計画に基づき、道路、道路付属物、橋りょうなどのインフラ資産について必要な修繕等を行うとともに、今後定期的な点検により適正な維持管理を行い、安全安心な市街地の形成を図ります。
- 市道の適正な整備を行うとともに、歩行者、自転車の交通安全対策を進め、安全で快適な道路網の充実を図ります。
- 緑の基本計画に基づき、市民ボランティアと協働して公園、緑地の適正な維持管理と充実を図り、豊かな緑と水に囲まれた潤いあふれる快適な環境づくりを進めます。

**イ 決算の主な内容**

	事業名	内容と成果
★	公園管理事務	加美上水公園自然塾の活動を行う場として、加美上水公園に隣接する旧東海居を所有者から無償で借り上げました。
★	道路橋りょう維持事務	市が管理する跨線橋（自由通路）の現状を把握し、異常又は損傷を早期に発見することで道路利用者及び第三者被害のおそれのある事故を防止し、安全かつ円滑な道路交通の確保を図ることを目的に道路ストック点検委託を実施しました。
★	交通安全施設管理事務	五日市街道・砂川街道踏切（横田基地の引込線の踏切）における渋滞解消を目的に、この踏切に信号機を設置するため、設置に必要な鉄道内設備（障害物検知装置等）の詳細設計を行いました。
★	都市計画事業	駅を中心に歩いて暮らせるコンパクトなまちづくりを進めるため、都市機能の適正配置を誘導し、持続可能な都市経営を目指すための立地に関する基本計画となる「福生市立地適正化計画」の策定に向け、「立地適正化計画の方向性（案）」を作成しました。
★	都市計画道路3・4・7号富士見通り線整備事業	やなぎ通りの福生駅東口交差点から産業道路の東福生交差点までの間（第1工区）について、用地説明会を開催後、用地交渉に着手し、4筆183.11㎡を取得しました。また、公益財団法人東京都都市づくり公社の支援制度を活用した勉強会を開催した結果、周辺住民や地権者を中心とした「富士見通りまちづくり協議会」が設立されました。
★	市営住宅管理事務	第二市営住宅A棟にエレベーターを設置するとともに、A棟及びB棟の外壁の改良工事を行いました。なお、本工事をもって市で建設したすべての市営住宅へのエレベーターの設置が完了しました。
★	せせらぎ遊歩道公園整備事業	土砂災害特別警戒区域の下の川せせらぎ遊歩道公園において、土砂災害の軽減を図る整備の基礎資料とするため、法面の地質の調査と測量を実施しました。

ウ 一般会計（歳入）

（単位：円）

款	項	目	説明	平成28年度
13	1	3 土木使用料	道路占用料	28,347,436
			駅前駐車施設使用料	1,728,000
			市営住宅使用料	75,624,000
			市営借上高齢者住宅使用料	10,504,100
			市営住宅駐車場使用料	7,038,000
	2	3 土木手数料	屋外広告物許可申請手数料	518,420
			道路証明等手数料	20,400
			施設管理台帳等交付手数料	228,200
			都市計画証明手数料	6,600
	14	2	4 土木費国庫補助金	防衛施設周辺道路整備事業補助金
防災・安全交付金				18,370,000
社会資本整備総合交付金				25,484,000
防災・安全交付金				46,846,000
集約都市形成支援事業費補助金				691,000
15	2	6 土木費都補助金	地籍調査事業補助金	8,163,000
			市町村土木補助事業補助金	30,241,000
			土地取引事務費補助金	34,000
			緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業補助金	3,549,000
			市営借上高齢者住宅家賃対策補助金	2,411,000
	3	4 土木費委託金	屋外広告物許可事務費委託金	648,417
			都営住宅取扱事務費委託金	189,285
16	1	1 財産貸付収入	土地建物貸付収入	4,445,794
20	3	1 雑入	地図売払代金	44,080
			福生駅東口自由通路電気使用料	152,987
			福生駅西口バス案内表示機電気使用料	13,474
合計				351,211,193

エ 一般会計（歳出）

（単位：円）

款	項	目	大事業	平成28年度
7	1	1 土木総務費	土木管理費	17,846,649
			公園管理費	131,909,999
			車両管理費	2,110,151
			公園整備費	8,391,600
	2	1 道路橋りょう費	道路橋りょう費	233,815,739
			2 緊急道路整備費	防衛施設周辺道路整備事業費
	3	1 都市計画費	都市計画費	16,056,780
			用地費	149,138,660
			2 建築総務費	建築事務費
	3	3 下水道事業会計費	下水道事業会計費	350,000,000
			4 1 住宅管理費	公営住宅費
	4	1 住宅管理費	住宅計画費	2,575,975
			11	1
合計				1,218,082,300

※職員人件費を除く。

オ 組織別財務諸表

① 貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	27年度	28年度	増減	勘定科目	27年度	28年度	増減
資産の部				負債の部			
1 流動資産		3,750		1 流動負債		311,941	
収入未済		3,841		還付未済金		0	
不納欠損引当金		△ 91		地方債		297,463	
短期貸付金		0		短期借入金		0	
貸倒引当金		0		賞与引当金		14,478	
その他		0		その他		0	
2 固定資産		175,249,253		2 固定負債		2,068,996	
土地		4,728,298		地方債		1,811,452	
建物		2,253,590		長期借入金		0	
工作物		0		退職手当引当金		257,544	
インフラ資産		167,795,668		その他		0	
重要物品		153,787		負債の部合計		2,380,937	
図書		0		正味財産の部			
建設仮勘定		14,035		正味財産		172,872,066	
その他		303,875		正味財産の部合計		172,872,066	
資産の部合計		175,253,003		負債及び正味財産の部合計		175,253,003	

② 行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	27年度	28年度	増減
1 行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		11,580	
都支出金		27,431	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		124,714	
その他		4,681	
小計		168,406	
2 行政費用			
人件費		260,030	
物件費		273,857	
維持補修費		44,544	
扶助費		0	
補助費等		26,568	
投資的経費		116,753	
減価償却費		519,422	
各引当金繰入金		13,666	
その他		350,000	
小計		1,604,840	
行政収支差額		△ 1,436,434	
金融収支差額		△ 32,429	
通常収支差額		△ 1,468,863	
特別収支差額		11,745	
当期収支差額		△ 1,457,118	

③ キャッシュ・フロー計算書

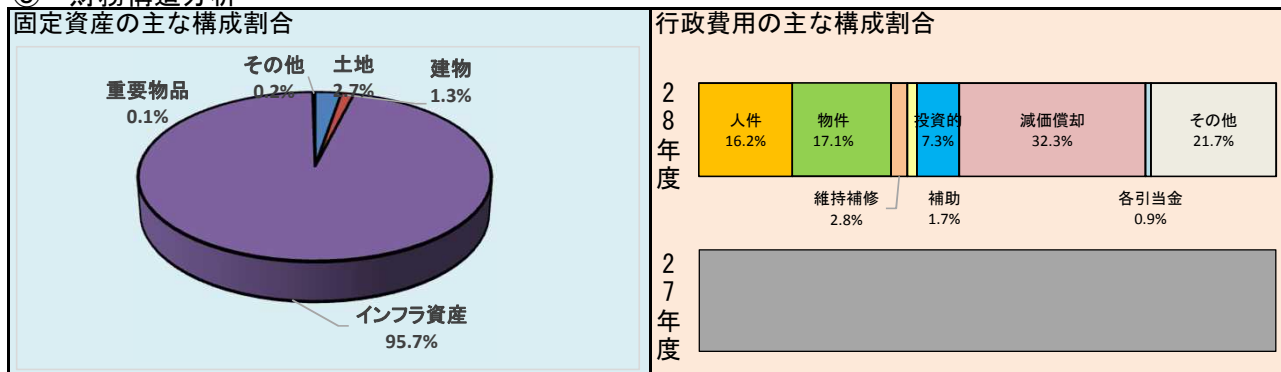
(単位:千円)

勘定科目	28年度
行政サービス活動収入	167,867
行政サービス活動支出	1,122,741
行政サービス活動収支差額	△ 954,874
社会資本整備等投資活動収入	269,165
社会資本整備等投資活動支出	403,195
社会資本整備等投資活動収支差額	△ 134,030
財務活動収入	82,900
財務活動支出	309,453
財務活動収支差額	△ 226,553
収支差額合計	△ 1,315,457
一般財源調整額	1,315,457

④ 視点別指標

市民一人当たりの資産額		
	住民基本台帳人口(人)	一人当たりの額(円)
28年度	58,618	2,989,747
27年度		
増減額		
市民一人当たりの負債額		
	住民基本台帳人口(人)	一人当たりの額(円)
28年度	58,618	40,618
27年度		
増減額		

⑤ 財務構造分析



カ 組織長の総括

立地適正化計画の策定に着手し、富士見通り整備について用地交渉を開始するなど、安全で快適なまちづくりに関する取組を進めるとともに、道路ストック点検（橋りょう）や、土砂災害防止・崖線保全を目的としたせせらぎ遊歩道公園の地質調査や測量の実施など、インフラ資産の予防保全を計画的に行いました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	都市建設部	課名	道路公園課	係名	管理グループ	
1	予算科目	款	土木費	項	土木管理費	目	土木総務費	大事業	土木管理費	
	事業名	土木事務								
	事業概要	事業の方向性を出すための建設関係全般の調査・設計等を行います。								
	支出済額 (円)	建設関係調査委託料				2,667,600	主な 特定財源 (円)	屋外広告物許可事務費委託金		648,417
		一般事務嘱託員報酬				1,480,000		屋外広告物許可申請手数料		518,420
		消耗品費(1)				537,550		施設管理台帳等交付手数料		228,200
		図面用複写機借上料				277,344		その他の特定財源		20,400
		通信運搬費(1)				60,138		合計		1,415,437
		費用弁償(1)				49,620	予算現額(千円)			5,674
		職員旅費(2)				48,052	総合計画の体系			
		福生警察署管内道路交通安全施設対策協議会負担金				40,000				
		東京都道路整備事業推進大会負担金				30,000				
		印刷製本費(2)				13,932	目標	第2章_だれにもやさしい安全なまちづくり		
		駐車場使用料				3,000	指針	第2節_長期的な視点に立った新たな都市骨格の形成		
その他の事業費						施策	施策11_道路網整備の充実			
合計				5,207,236	基本事業	11-2 適正な維持管理				

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

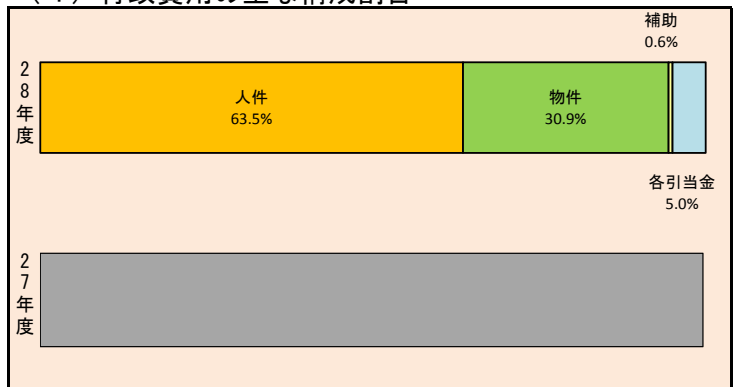
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税		0	
国庫支出金		0	
都支出金		648	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		767	
その他		0	
小計(A)		1,415	
行政費用			
人件費		7,511	
物件費		3,657	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		70	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		592	
その他		0	
小計(B)		11,830	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 10,415	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 10,415	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 10,415	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		6,031
その他の人件費		1,480
合計		7,511

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		202円
受益者負担比率		6.5%

(6) 担当課長の総括

建設関係調査委託では、事業の方向性を出すための建設関係全般の調査・設計等を行いました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	都市建設部	課名	道路公園課	係名	管理グループ		
2	予算科目	款	土木費	項	土木管理費	目	土木総務費	大事業	土木管理費		
	事業名	地籍調査事業									
	事業概要	国土調査法に基づき、道路と民有地等の境界を確認する調査・測量を実施します。									
	支出済額 (円)	地籍調査委託料		12,420,000	主な 特定財源 (円)	地籍調査事業補助金		8,163,000			
		消耗品費(1)		151,497							
		全国国土調査協会負担金		30,000							
		東京都国土調査推進協議会負担金		20,000			その他の特定財源				
		職員旅費(2)		17,916			合計		8,163,000		
							予算現額(千円)		14,043		
							総合計画の体系				
				目標	第2章_だれにもやさしい安全なまちづくり						
				指針	第2節_長期的な視点に立った新たな都市骨格の形成						
				施策	施策10_都市計画の推進						
	その他の事業費			基本事業	10-2 良好な市街地の形成						
	合計		12,639,413								

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

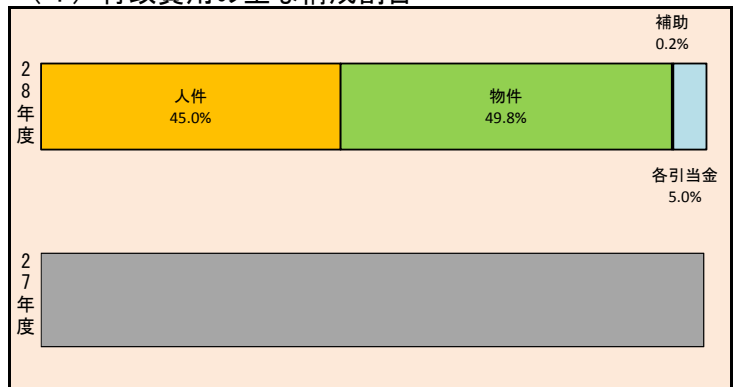
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税		0	
国庫支出金		0	
都支出金		8,163	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		8,163	
行政費用			
人件費		11,361	
物件費		12,589	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		50	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		1,263	
その他		0	
小計(B)		25,263	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 17,100	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 17,100	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 17,100	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		11,361
その他の人件費		0
合計		11,361

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		431円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

国土調査法に基づく地籍調査を実施することにより、官民道路境界が不明だった箇所が明確になり、適正な道路管理を図ることができました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策	★	部名	都市建設部	課名	道路公園課	係名	公園グループ	
3	予算科目	款	土木費	項	土木管理費	目	土木総務費	大事業	公園管理費	
	事業名	公園管理事務								
	事業概要	公園を市民が安全、快適に利用できるよう適正に維持管理するとともに、整備を行います。								
	支出済額 (円)	公園管理委託料		79,108,437	主な 特定財源 (円)	市町村総合交付金		17,536,000		
		公園維持工事		17,022,625		自動販売機等電気使用料		24,215		
		緑地整備工事		11,080,584						
		○光熱水費(3)		10,364,298			その他の特定財源			
		修繕料(7)		4,480,942			合計		17,560,215	
		パートタイマー賃金		1,796,340		予算現額(千円)			152,751	
		土地借上料		1,630,600		総合計画の体系				
		公園台帳補正委託料		1,512,000						
		地図情報管理システムデータ入力委託料		1,348,488						
		消耗品費(1)		1,230,815	目標	第3章_潤いのある豊かなくらしづくり				
		公園工事積算システムプログラム使用料		832,032	指針	第3節_潤いのある水と緑の保全と景観の創出				
その他の事業費			1,502,838	施策	施策23_水と緑の快適空間づくり					
合計		131,909,999	基本事業	23-2 市民の憩いの場の整備						

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

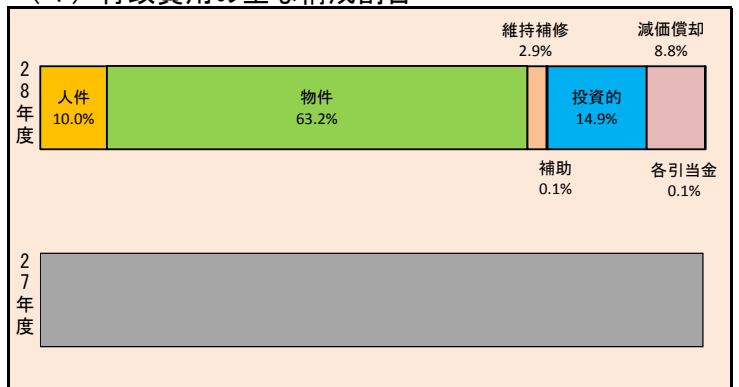
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税		0	
国庫支出金		0	
都支出金		9,036	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		24	
小計(A)		9,060	
行政費用			
人件費		15,612	
物件費		99,211	
維持補修費		4,481	
扶助費		0	
補助費等		115	
投資的経費		23,412	
減価償却費		13,884	
各引当金繰入金		186	
その他		0	
小計(B)		156,901	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 147,841	
金融収支差額(D)		△ 5,550	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 153,391	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 153,391	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		15,612
その他の人件費		0
合計		15,612

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		2,677円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

樹木剪定、除草や遊具点検などに加え緑地整備工事を行い、誰もが利用しやすい公園となるよう、公園の維持管理に努めました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	都市建設部	課名	道路公園課	係名	公園グループ	
4	予算科目	款	土木費	項	土木管理費	目	土木総務費	大事業	車両管理費	
	事業名	車両管理事務								
	事業概要	市内の公園及び道路の維持管理作業に使用する車両を適正に管理します。								
	支出済額 (円)	備品購入費				1,663,200	主な 特定財源 (円)			
		燃料費(4)				116,897				
		修繕料(7)				108,276				
		手数料(3)				88,824			その他の特定財源	
		保険料(4)				76,236			合計	0
		自動車重量税				34,200	予算現額(千円)		2,146	
		消耗品費(1)				22,518	総合計画の体系			
その他の事業費						目標	第3章_潤いのある豊かなくらしづくり			
合計					2,110,151	指針	第3節_潤いのある水と緑の保全と景観の創出			
						施策	施策23_水と緑の快適空間づくり			
					基本事業	23-2 市民の憩いの場の整備				

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

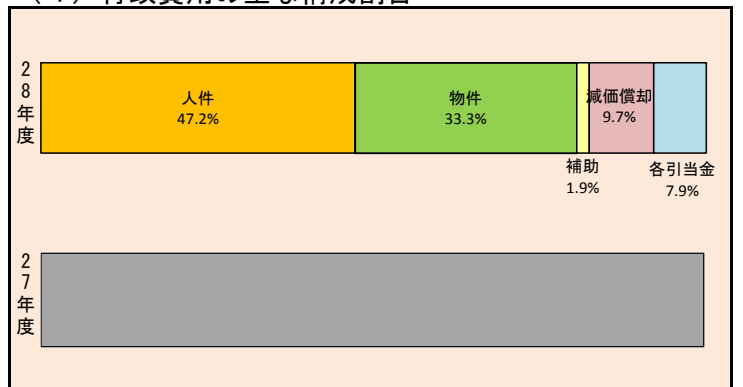
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		2,833	
物件費		2,000	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		110	
投資的経費		0	
減価償却費		581	
各引当金繰入金		474	
その他		0	
小計(B)		5,998	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 5,998	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 5,998	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 5,998	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		2,833
その他の人件費		0
合計		2,833

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		102円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

市内の公園や道路を適切に維持管理するために、公用車で巡回して除草や剪定、交通安全施設等の修繕を実施しました。



(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		都市建設部		課名		道路公園課		係名		管理グループ			
5	予算科目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路橋りょう費	大	事業	道路橋りょう費							
	事業名	道路橋りょう管理事務															
	事業概要	道路台帳の整備等を行い、道路及び橋りょうを適正に管理します。															
	支出済額 (円)	光熱水費(3)			13,934,052		主な 特定財源 (円)	駅前駐車施設使用料		1,728,000							
		拝島駅自由通路等管理費負担金			12,478,849			福生駅東口自由通路電気使用料		152,987							
		市道整備測量委託料			7,910,287			福生駅西口バス案内表示機電気使用料		13,474							
		道路台帳補正委託料			7,668,000			その他の特定財源									
		福生駅東口自由通路等管理費負担金			2,355,208			合計		1,894,461							
		地図情報管理システムデータ入力委託料			2,229,867		予算現額(千円)		54,806								
		地図情報管理システムプログラム使用料			1,413,612		総合計画の体系										
		地図情報管理システム保守委託料			658,800												
		地図情報管理システム電算機借上料			543,900												
		道路事故等賠償金			359,265		目標	第2章_だれにもやさしい安全なまちづくり									
		保険料(4)			175,930		指針	第2節_長期的な視点に立った新たな都市骨格の形成									
		その他の事業費			4,600		施策	施策11_道路網整備の充実									
合計				49,732,370		基本事業	11-2 適正な維持管理										

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

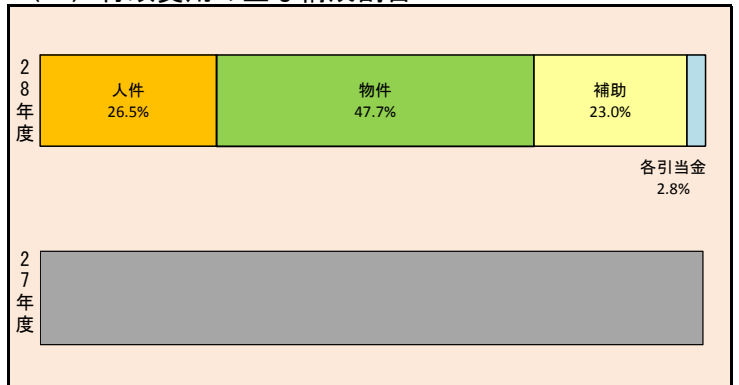
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		1,728	
その他		166	
小計(A)		1,894	
行政費用			
人件費		17,757	
物件費		31,971	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		15,369	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		1,855	
その他		0	
小計(B)		66,952	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 65,058	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 65,058	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 65,058	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		17,757
その他の人件費		0
合計		17,757

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		1,142円
受益者負担比率		2.6%

(6) 担当課長の総括

道路台帳の整備や狭あい道路案件の測量を行い、道路及び橋りょうを適正に管理することができました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策	★	部名	都市建設部	課名	道路公園課	係名	道路グループ	
6	予算科目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路橋りょう費	大業	道路橋りょう費	
	事業名	道路橋りょう維持事務								
	事業概要	道路及び橋りょうの点検等を行い、適正な維持管理を行います。								
	支出済額 (円)			市道管理委託料		35,157,575	主な 特定財源 (円)	道路占用料		28,347,436
		○		市道等補修工事		28,078,022		防災・安全交付金		6,820,000
				道路ストック点検委託料		14,279,569				
				一般事務嘱託員報酬		1,472,000		その他の特定財源		
				原材料費		563,986		合計		35,167,436
							予算現額(千円)		80,446	
							総合計画の体系			
						目標	第2章_だれにもやさしい安全なまちづくり			
					指針	第2節_長期的な視点に立った新たな都市骨格の形成				
			その他の事業費		施策	施策11_道路網整備の充実				
			合計		79,551,152	基本事業	11-2 適正な維持管理			

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

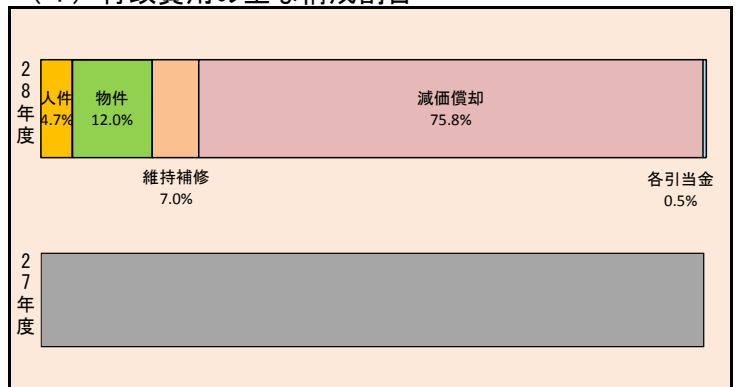
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税		0	
国庫支出金		6,820	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		28,347	
その他		0	
小計(A)		35,167	
行政費用			
人件費		19,229	
物件費		49,437	
維持補修費		28,642	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		311,891	
各引当金繰入金		1,855	
その他		0	
小計(B)		411,054	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 375,887	
金融収支差額(D)		△ 13,179	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 389,066	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 389,066	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		17,757
その他の人件費		1,472
合計		19,229

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		7,012円
受益者負担比率		6.9%

(6) 担当課長の総括

道路施設の老朽化が年々進行していくなか、市道の適切な道路機能の保全を図るため、路面下空洞調査結果に伴う空洞開削工事（16件程度）等を行いました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	都市建設部	課名	道路公園課	係名	道路グループ	
7	予算科目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路橋りょう費	大	大事業	
	事業名	私道整備事業								
	事業概要	「福生市私道整備に関する規則」に基づき、私道の効用を十分に発揮させることを目的とし、私道の整備工事を行い、市民の生活環境の向上を図ります。								
	支出済額 (円)	道路整備工事			2,408,400	主な 特定財源 (円)				
							その他の特定財源			
							合計			0
							予算現額(千円)		2,500	
						総合計画の体系				
						目標	第2章_だれにもやさしい安全なまちづくり			
						指針	第2節_長期的な視点に立った新たな都市骨格の形成			
		その他の事業費				施策	施策11_道路網整備の充実			
		合計		2,408,400		基本事業	11-1 良好な道路網等の整備			

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

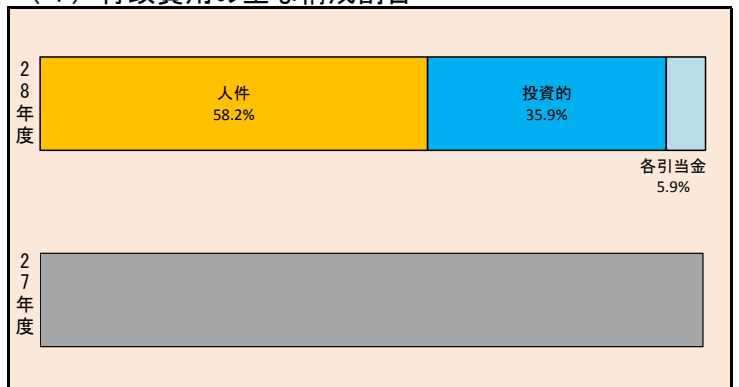
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		3,899	
物件費		0	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		2,408	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		395	
その他		0	
小計(B)		6,702	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 6,702	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 6,702	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 6,702	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		3,899
その他の人件費		0
合計		3,899

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		114円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

「福生市私道整備に関する規則」に基づき、私道の効用を十分に発揮させることを目的に、整備要件に応じた適切な整備を実施し、市民の生活環境の向上を図りました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		都市建設部		課名		道路公園課		係名		道路グループ		
8	予算科目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路橋りょう費	大	事業	道路橋りょう費						
	事業名	道路改良事業														
	事業概要	計画的に市道の拡幅および改良工事などを実施し、良好な道路網の整備を図ります。														
	支出済額 (円)	工事請負費			66,063,600		主な 特定財源 (円)	市町村総合交付金		32,900,000						
		用地買収費			12,704,581			防災・安全交付金		11,550,000						
		設計委託料			3,531,600			市町村土木補助事業補助金		11,077,000						
		家屋及び工作物等補償料			1,458,270			その他の特定財源								
		土木工事積算システム保守委託料			946,080			合計						55,527,000		
		土地鑑定委託料			313,200		予算現額(千円)						92,350			
		電算機借上料			295,488		総合計画の体系									
		資材単価著作権使用料			98,106											
		消耗品費(1)			18,683		目標	第2章_だれにもやさしい安全なまちづくり								
		建設副産物情報交換システム使用料			8,640		指針	第2節_長期的な視点に立った新たな都市骨格の形成								
		都区市町村土木関係技術管理連絡協議会負担金			7,000		施策	施策11_道路網整備の充実								
その他の事業費						基本事業	11-1 良好な道路網等の整備									
合計			85,445,248													

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

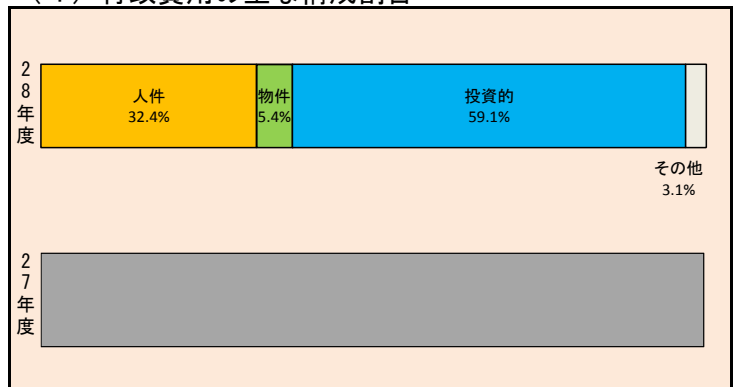
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		8,163	
物件費		1,367	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		7	
投資的経費		14,900	
減価償却費		0	
各引当金繰入金			
その他		789	
小計(B)		25,226	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 25,226	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 25,226	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 25,226	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		8,163
その他の人件費		0
合計		8,163

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		430円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

本来の道路機能と安全性が保全できるように、橋りょう長寿命化修繕計画(平成25年度策定)に基づく3橋の橋りょう補修工事等10件の工事を実施し、計画的かつ良好な道路網の整備を図りました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策	★	部名	都市建設部	課名	道路公園課	係名	道路グループ		
9	予算科目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路橋りょう費	大	事業	道路橋りょう費	
	事業名	交通安全施設管理事務									
	事業概要	市道の交通安全を確保するため、道路照明灯(LED)・道路反射鏡(カーブミラー)・区画線・防護柵・道路標示などの交通安全施設の整備を行います。									
	支出済額 (円)	工事請負費				10,999,908	主な 特定財源 (円)				
		修繕料(7)				2,249,337					
		○砂川街道踏切設計委託料				1,296,000					
		原材料費				1,209,924			その他の特定財源		
		道路反射鏡等保守委託料				923,400			合計		0
								予算現額(千円)		16,760	
							総合計画の体系				
						目標	第2章_だれにもやさしい安全なまちづくり				
						指針	第2節_長期的な視点に立った新たな都市骨格の形成				
						施策	施策11_道路網整備の充実				
	その他の事業費					基本事業	11-2 適正な維持管理				
	合計				16,678,569						

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

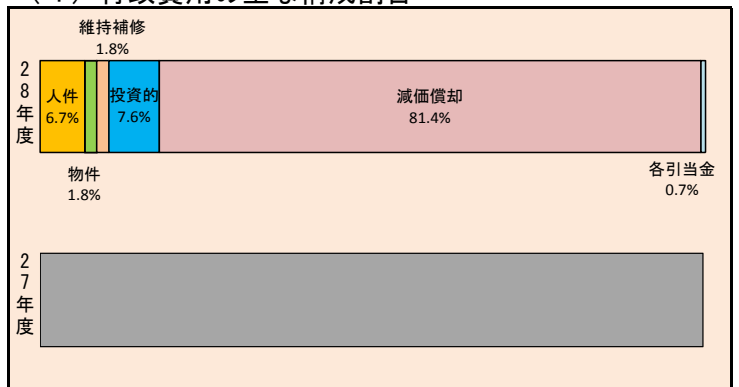
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		8,163	
物件費		2,133	
維持補修費		2,249	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		9,306	
減価償却費		99,182	
各引当金繰入金		789	
その他		0	
小計(B)		121,822	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 121,822	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 121,822	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 121,822	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		8,163
その他の人件費		0
合計		8,163

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		2,078円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

市道の交通安全対策として、区画線、道路標示、道路反射鏡、道路照明灯、防護柵等を設置し、安全対策の確保を図りました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	都市建設部	課名	道路公園課	係名	道路グループ	
10	予算科目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	緊急道路整備費	大事業	防衛施設周辺道路整備事業費	
	事業名	防衛施設周辺道路整備事業								
	事業概要	「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律」に基づき、幹線道路の整備を行います。								
	支出済額 (円)	工事請負費			100,770,000	主な 特定財源 (円)	防衛施設周辺道路整備事業補助金	85,913,000		
		監理委託料			2,040,000		市町村総合交付金	13,500,000		
		有料道路使用料			26,630		その他の特定財源			
		消耗品費(1)			9,828		合計	99,413,000		
							予算現額(千円)		103,110	
						総合計画の体系				
						目標	第2章_だれにもやさしい安全なまちづくり			
				指針	第1節_人を優先するバリアフリーのまちの形成					
その他の事業費				施策	施策09_人にやさしいまちの環境整備					
合計				102,846,458	基本事業	09-2 生活者視点のやさしいまちの環境整備				

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

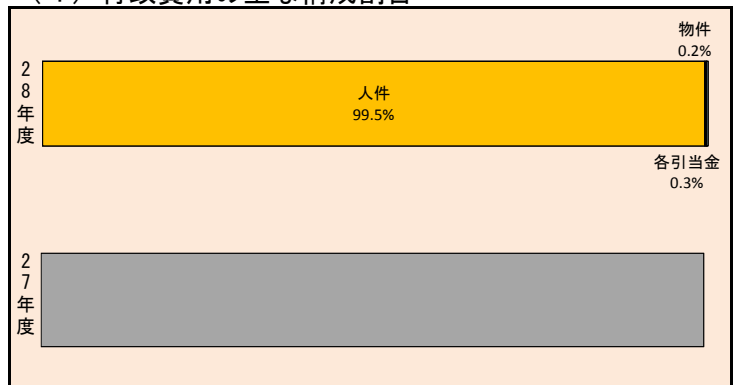
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		16,223	
物件費		36	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		51	
その他		0	
小計(B)		16,310	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 16,310	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 16,310	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 16,310	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		16,223
その他の人件費		0
合計		16,223

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		278円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律」に基づき、防衛補助事業（8条）により、市道幹線Ⅱ-19号線外1改良工事（第4工区：幹線Ⅱ-2号線）の道路の歩道拡幅、舗装打替等の改良工事を実施し、歩道のバリアフリー化や、歩行しやすく自転車で移動しやすい環境整備を図りました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名	都市建設部		課名	まちづくり計画課		係名	計画グループ
11	予算科目	款	土木費	項	都市計画費		目	都市計画費		大	都市計画費
	事業名	都市計画事務									
	事業概要	長期的な都市計画の推進をはかるため、各種会議、研修会により、まちづくりに関する情報を収集します。また、窓口業務等の事務により、都市計画に係る事項について対応します。									
	支出済額 (円)							主な 特定財源 (円)	地図売払代金		44,080
									土地取引事務費補助金		34,000
									都市計画証明手数料		6,600
									その他の特定財源		
									合計		84,680
								予算現額(千円)			1,441
								総合計画の体系			
								目標	第2章_だれにもやさしい安全なまちづくり		
								指針	第2節_長期的な視点に立った新たな都市骨格の形成		
								施策	施策10_都市計画の推進		
								基本事業	10-1 長期的な都市計画の推進		
		合計								858,493	

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

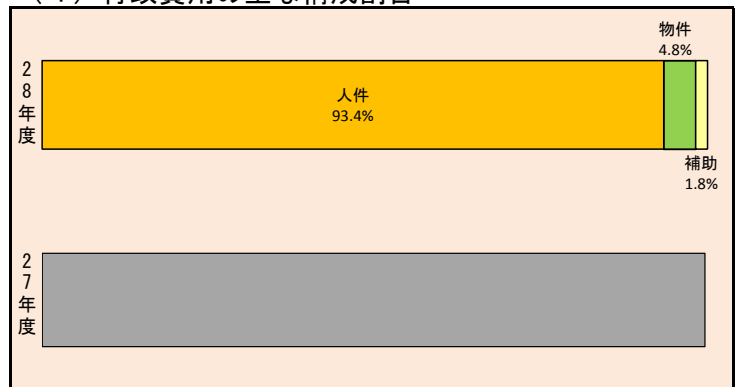
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税		0	
国庫支出金		0	
都支出金		34	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		7	
その他		44	
小計(A)		85	
行政費用			
人件費		12,118	
物件費		624	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		235	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		12,977	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 12,892	
金融収支差額(D)		△ 4,767	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 17,659	
特別収支差額(F)		3,354	
当期収支差額(E)+(F)		△ 14,305	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		12,118
その他の人件費		0
合計		12,118

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		221円
受益者負担比率		0.1%

(6) 担当課長の総括

- ・都市計画に関する情報の収集や適正管理を行い、円滑な情報提供に努めました。
- ・宅地開発による乱開発を防止するため、一定の基準を設け、事業主に対して協力を要請しました。
- ・各種団体等を通じて、長期的な都市計画の推進を図るための要望及び要請活動を実施しました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策	★	部名	都市建設部	課名	まちづくり計画課	係名	計画グループ
12	予算科目	款	土木費	項	都市計画費	目	都市計画費	大事業	都市計画費
	事業名	都市計画事業							
	事業概要	福生市の都市計画に関する事項を審議するため、都市計画法に基づき都市計画審議会を開催します。また、既存建築物の耐震化を図り、災害に強いまちづくりを推進するため、耐震改修費用等の一部を助成します。							
	支出済額 (円)	○	立地適正化計画策定支援委託料	7,203,600	主な 特定財源 (円)	社会資本整備総合交付金	3,593,000		
			特定緊急輸送道路沿道建築物耐震改修助成金	7,099,000		緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業補助金	3,549,000		
			都市計画審議会委員報酬	127,500		集約都市形成支援事業費補助金	691,000		
			木造住宅耐震改修助成金	97,000		その他の特定財源			
			手数料(3)	26,243		合計	7,833,000		
			通信運搬費(1)	2,000		予算現額(千円)	17,122		
					総合計画の体系				
					目標	第2章_だれにもやさしい安全なまちづくり			
					指針	第2節_長期的な視点に立った新たな都市骨格の形成			
			その他の事業費	施策	施策10_都市計画の推進				
	合計	14,555,343	基本事業	10-2 良好な市街地の形成					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

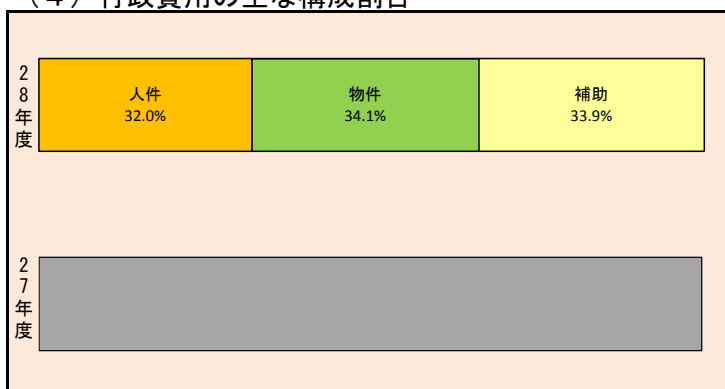
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税		0	
国庫支出金		4,284	
都支出金		3,549	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		7,833	
行政費用			
人件費		6,778	
物件費		7,232	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		7,196	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金			
その他		0	
小計(B)		21,206	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 13,373	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 13,373	
特別収支差額(F)		2,475	
当期収支差額(E) + (F)		△ 10,898	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		6,650
その他の人件費		128
合計		6,778

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		362円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

- ・都市計画に関する事項を審議するため、都市計画審議会を開催しました。
- ・災害に強いまちづくりを推進するため、木造住宅の耐震診断と、特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震改修に対して助成を行いました。
- ・コンパクトなまちづくりを推進するため、「立地適正化計画の方向性(案)」を作成しました。



(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名	都市建設部		課名	まちづくり計画課		係名	計画グループ	
13	予算科目	款	土木費	項	都市計画費		目	都市計画費		大	都市計画費	
	事業名	都市景観事業										
	事業概要	福生市の良好な景観づくりを促進するために、景観フォーラム、彫刻物等の保守、熊川分水保全事業等の必要な事業を行います。										
	支出済額 (円)	土地測量委託料					280,800	主な 特定財源 (円)				
		彫刻物等保守委託料					129,600					
		手数料(3)					89,928					
		まちづくり景観審議会委員報酬					85,000			その他の特定財源		
		印刷製本費(2)					30,000			合計		0
		保険料(4)					9,823	予算現額(千円)				1,147
		通信運搬費(1)					8,689	総合計画の体系				
		手話通訳者謝礼					6,000					
		消耗品費(1)					3,104					
		その他の事業費						目標	第3章_潤いのある豊かなくらしづくり			
合計					642,944	指針	第3節_潤いのある水と緑の保全と景観の創出					
						施策	施策22_良好な景観づくりの促進					
						基本事業	22-1 良好な景観づくりの促進					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

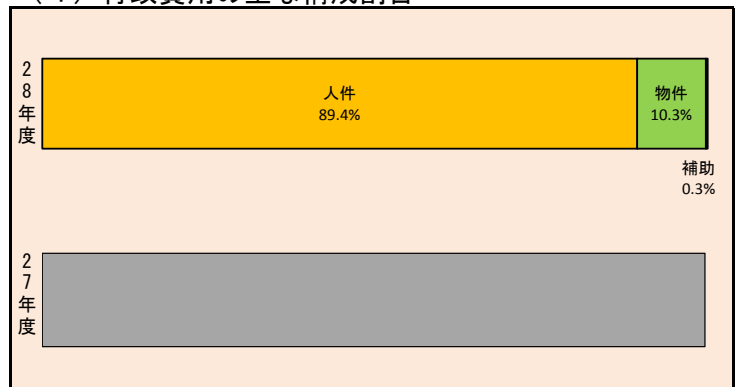
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		4,716	
物件費		542	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		16	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		5,274	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 5,274	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 5,274	
特別収支差額(F)		526	
当期収支差額(E) + (F)		△ 4,748	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		4,631
その他の人件費		85
合計		4,716

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		90円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

- ・景観を考える市民協働の一環として、まちづくり景観推進連絡会の定期開催に加え、平成29年3月にまちづくり景観フォーラムを開催しました。
- ・熊川分水の保全を図るため、土地測量を実施し、所有者と20年間の無償使用協定を2件締結しました。
- ・熊川分水を景観重要資源に指定するため、所有者との交渉を積極的に行いました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策	部名	都市建設部	課名	まちづくり計画課	係名	用地グループ	
14	予算科目	款 土木費	項 都市計画費	目 都市計画費	大 大 大 大 大	大 大 大 大 大	大 大 大 大 大	大 大 大 大 大	
	事業名	用地取得事業							
	事業概要	道路用地などの道路網整備や市街地形成にあたり公共事業に必要となる用地の取得をします。							
	支出済額 (円)	用地買収費		7,557,782	主な 特定財源 (円)				
		家屋及び工作物等補償料		246,738					
		職員旅費(2)		26,618					
		東京地区用地対策連絡協議会負担金		14,000			その他の特定財源		
							合計		0
						予算現額(千円)		9,216	
						総合計画の体系			
						目標	第2章_だれにもやさしい安全なまちづくり		
						指針	第2節_長期的な視点に立った新たな都市骨格の形成		
						施策	施策11_道路網整備の充実		
		その他の事業費			基本事業	11-1 良好な道路網等の整備			
	合計		7,845,138						

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

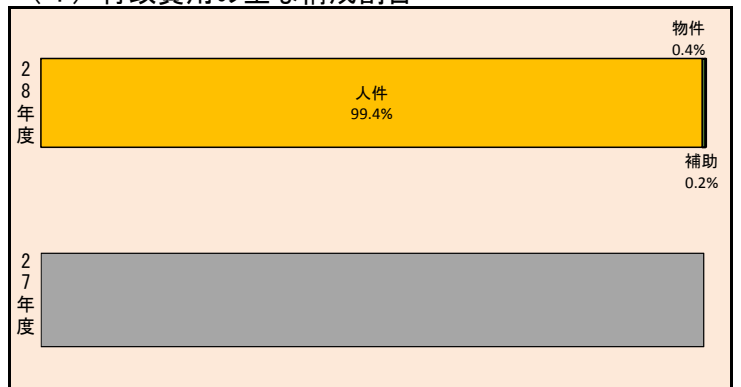
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		7,486	
物件費		27	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		14	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金			
その他		0	
小計(B)		7,527	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 7,527	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 7,527	
特別収支差額(F)		2,828	
当期収支差額(E)+(F)		△ 4,699	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		7,486
その他の人件費		0
合計		7,486

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		128円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

狭あい道路の拡幅整備のため、用地買収や工作物等の補償を行いました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策	★	部名	都市建設部	課名	まちづくり計画課	係名	用地グループ		
15	予算科目	款	土木費	項	都市計画費	目	都市計画費	大	事業	用地費	
	事業名	都市計画道路3・4・7号富士見通り線整備事業									
	事業概要	福生都市計画道路3・4・7号富士見通り線は、昭和36年10月5日に都市計画決定されている道路で、福生駅から国道16号線を結ぶ幹線道路です。そのうち、福生駅東口交差点から産業道路間の約350mを第一工区として整備します。									
	支出済額 (円)	整備業務委託料		54,608,126	主な 特定財源 (円)	防災・安全交付金		46,846,000			
		用地買収費		46,713,522		市町村土木補助事業補助金		19,164,000			
		家屋及び工作物等補償料		39,938,193		市町村総合交付金		9,600,000			
		職員旅費(2)		18,420		その他の特定財源		7,900,000			
		通信運搬費(1)		15,261		合計		83,510,000			
						予算現額(千円)		186,774			
		総合計画の体系									
				目標	第2章_だれにもやさしい安全なまちづくり						
				指針	第2節_長期的な視点に立った新たな都市骨格の形成						
その他の事業費				施策	施策11_道路網整備の充実						
合計				141,293,522	基本事業	11-1 良好な道路網等の整備					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

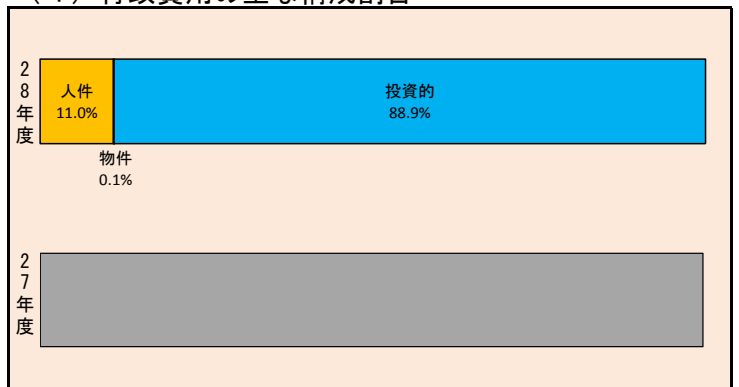
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		6,721	
物件費		34	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		54,608	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		61,363	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 61,363	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 61,363	
特別収支差額(F)		1,055	
当期収支差額(E) + (F)		△ 60,308	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		6,721
その他の人件費		0
合計		6,721

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		1,047円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

- ・用地買収交渉を本格的に開始し、4筆183.11㎡の用地を取得しました。
- ・周辺のまちづくりを考える「富士見通りまちづくり協議会」が、住民や地権者を中心に設立されました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策	部名	都市建設部	課名	施設課	係名	建築グループ	
16	予算科目	款 土木費	項	都市計画費	目	建築総務費	大事業	建築事務費	
	事業名	建築事務							
	事業概要	公共施設の営繕工事等の適切な設計、発注並びに工事等施工監督に要する事務です。							
	支出済額 (円)	営繕積算システム使用料	695,520	主な 特定財源 (円)					
		消耗品費(1)	153,461						
		印刷製本費(2)	129,276						
		職員旅費(2)	24,034			その他の特定財源			
		通信運搬費(1)	1,600			合計		0	
					予算現額(千円)			1,037	
					総合計画の体系				
				目標	第7章_市民と行政がともに進めるまちづくり				
			指針	第2節_自治力を高める行政運営の推進					
	その他の事業費		施策	施策45_市民に信頼される行政運営					
	合計	1,003,891	基本事業	45-1 計画的な行政運営の推進					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

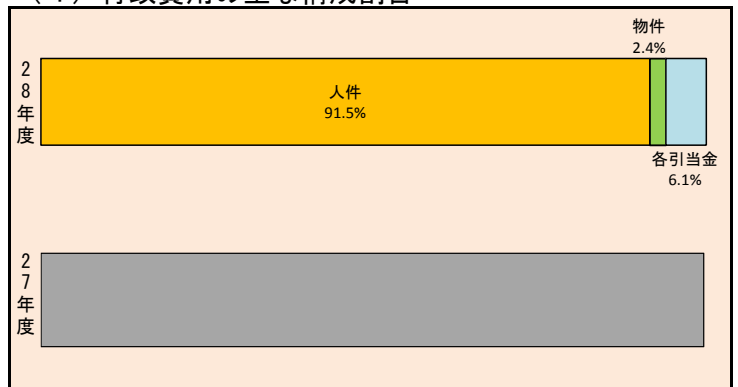
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		38,850	
物件費		1,004	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		2,587	
その他		0	
小計(B)		42,441	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 42,441	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 42,441	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 42,441	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		38,850
その他の人件費		0
合計		38,850

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		724円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

- ・ 営繕積算システムの導入により適切な積算を効率的に実施しました。
- ・ 万一の被災に備えて、被災建築物応急危険度判定用の資器材を段階的に備蓄します。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	都市建設部	課名	施設課	係名	下水道グループ		
17	予算科目	款	土木費	項	都市計画費	目	下水道事業会計費	大	事業	下水道事業会計費	
	事業名	下水道事業会計繰出金									
	事業概要	雨水事業は、公共性の高い事業であるため、雨水に係る経費を一般会計から繰り出し負担します。									
	支出済額 (円)	繰出金				350,000,000	主な 特定財源 (円)				
								その他の特定財源			
								合計		0	
								予算現額(千円)		350,000	
							総会計画の体系				
							目標	第3章_潤いのある豊かなくらしづくり			
							指針	第2節_快適な生活環境の創出			
		その他の事業費			施策	施策21_下水道事業の充実					
		合計			350,000,000	基本事業	21-1 下水道事業の充実				

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

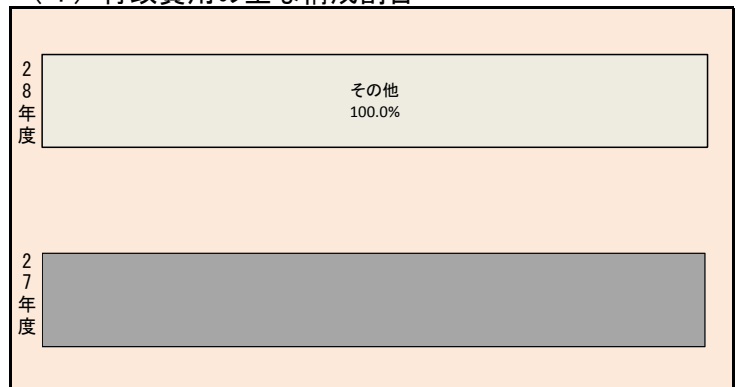
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		0	
物件費		0	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		350,000	
小計(B)		350,000	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 350,000	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 350,000	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 350,000	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		0
その他の人件費		0
合計		0

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		5,971円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

赤字補填的なものではなく、基準どおりの額以内で下水道事業会計へ繰出金を支出しました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	都市建設部	課名	まちづくり計画課	係名	住宅グループ	
18	予算科目	款	土木費	項	住宅費	目	住宅管理費	大業	公営住宅費	
	事業名	都営住宅公募事務								
	事業概要	都営住宅及び都民住宅の入居者募集案内の配布等を行います。								
	支出済額 (円)	消耗品費(1)				9,968	主な 特定財源 (円)	都営住宅取扱事務費委託金		10,720
		通信運搬費(1)				752				
									その他の特定財源	
								合計		10,720
								予算現額(千円)		15
								総合計画の体系		
								目標	第3章_潤いのある豊かな暮らしづくり	
						指針	第1節_ぬくもりとやさしさのある居住空間の確保			
						施策	施策18_公営住宅の整備			
	その他の事業費					基本事業	18-1 公営住宅の整備			
	合計				10,720					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

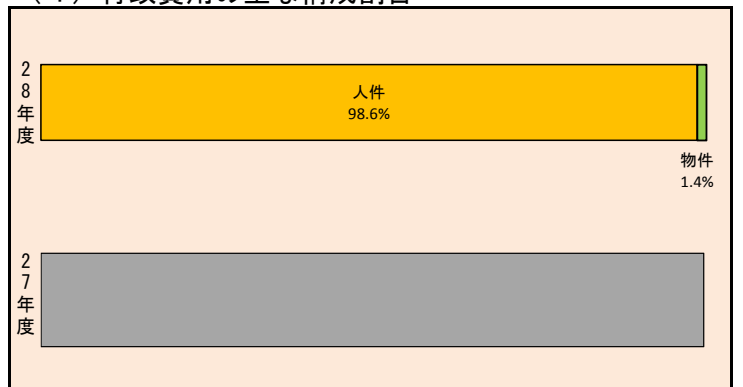
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税		0	
国庫支出金		0	
都支出金		189	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		189	
行政費用			
人件費		788	
物件費		11	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		799	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 610	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 610	
特別収支差額(F)		1,317	
当期収支差額(E)+(F)		707	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		788
その他の人件費		0
合計		788

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		14円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

都営住宅(年4回)と都民住宅(年2回)の募集事務に加え、都営住宅地元割当に関する募集事務を実施しました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策	★	部名	都市建設部	課名	まちづくり計画課	係名	住宅グループ	
19	予算科目	款	土木費	項	住宅費	目	住宅管理費	大事業	公営住宅費	
	事業名	市営住宅管理事務								
	事業概要	市営住宅を適正に管理するために、入居者の入退去の管理や施設の維持管理等を行います。								
	支出済額 (円)	第二市営住宅A棟エレベーター設置及びAB棟外壁改良工事	112,251,312	主な 特定財源 (円)	第二市営住宅A棟エレベーター設置及びAB棟外壁改良事業債	75,000,000				
		エレベーター保守委託料	7,624,627		市営住宅使用料	22,856,000				
		住宅解体除却工事	5,292,958		社会資本整備総合交付金	21,415,000				
		第二市営住宅外階段等塗装工事	5,016,600		その他の特定財源	12,438,000				
		内装改良工事	4,733,640		合計	131,709,000				
		修繕料(7)	4,438,287		予算現額(千円)		185,575			
		第二市営住宅A棟エレベーター設置及びAB棟外壁改良工事監理委託料	3,694,680		総合計画の体系					
		第三市営住宅外壁補修工事	2,592,000							
		プログラム使用料	1,410,048							
		第二市営住宅B棟擁壁ブロック補修工事	1,404,000		目標	第3章_潤いのある豊かなくらしづくり				
		樹木剪定委託料	696,600		指針	第1節_ぬくもりとやさしさのある居住空間の確保				
		その他の事業費	2,661,077		施策	施策18_公営住宅の整備				
		合計	151,815,829		基本事業	18-1 公営住宅の整備				

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

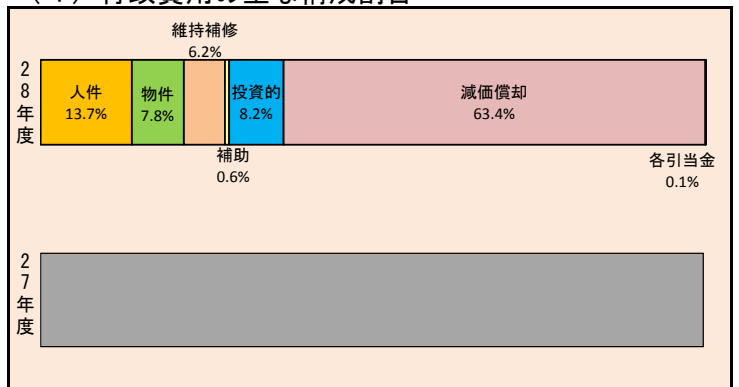
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税		0	
国庫支出金		0	
都支出金		3,400	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		83,361	
その他		0	
小計(A)		86,761	
行政費用			
人件費		20,327	
物件費		11,544	
維持補修費		9,172	
扶助費		0	
補助費等		848	
投資的経費		12,119	
減価償却費		93,885	
各引当金繰入金		91	
その他		0	
小計(B)		147,986	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 61,225	
金融収支差額(D)		△ 9,093	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 70,318	
特別収支差額(F)		△ 7	
当期収支差額(E) + (F)		△ 70,325	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		20,327
その他の人件費		0
合計		20,327

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		2,525円
受益者負担比率		56.3%

(6) 担当課長の総括

・市内に5か所261戸ある市営住宅の維持や修繕、入居者に関する事務等を適正かつ効率的に実施しました。  
 ・市営住宅の募集方法を2年に一度の待機者募集から、半年に一度の空き部屋募集へと変更し、市民の利便性の向上を図りました。また、第二市営住宅A棟にエレベーターを設置し、市施工の共同住宅のすべてにエレベーターが設置されました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	都市建設部	課名	まちづくり計画課	係名	住宅グループ	
20	予算科目	款	土木費	項	住宅費	目	住宅管理費	大事業	公営住宅費	
	事業名	市営借上高齢者住宅事業								
	事業概要	民間から借り上げている高齢者住宅(シルバーピア)の借上料です。シルバーピア熊川、シルバーピア福生、シルバーピア熊川第二、シルバーピア北田園の4棟があります。								
	支出済額 (円)		市営借上高齢者住宅借上料	50,400,000	主な 特定財源 (円)	市営借上高齢者住宅使用料	10,504,100			
						市営借上高齢者住宅家賃対策補助金	2,411,000			
						その他の特定財源				
						合計	12,915,100			
					予算現額(千円)		50,400			
					総合計画の体系					
					目標	第3章_潤いのある豊かな暮らしづくり				
			指針	第1節_ぬくもりとやさしさのある居住空間の確保						
		その他の事業費		施策	施策18_公営住宅の整備					
		合計	50,400,000	基本事業	18-1 公営住宅の整備					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

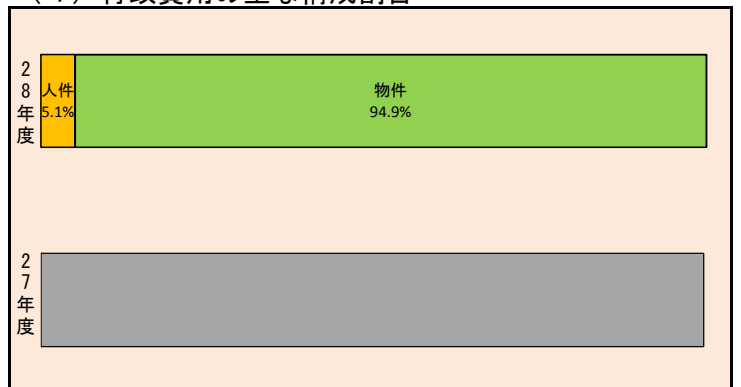
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税		0	
国庫支出金		0	
都支出金		2,411	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		10,504	
その他		0	
小計(A)		12,915	
行政費用			
人件費		2,707	
物件費		50,400	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		53,107	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 40,192	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 40,192	
特別収支差額(F)		47	
当期収支差額(E)+(F)		△ 40,145	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		2,707
その他の人件費		0
合計		2,707

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		906円
受益者負担比率		19.8%

(6) 担当課長の総括

高齢者用市営住宅として借り上げている、市内4棟のシルバーピアの維持管理を適正に行いました。



(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	都市建設部	課名	まちづくり計画課	係名	住宅グループ	
21	予算科目	款	土木費	項	住宅費	目	住宅管理費	大事業	住宅計画費	
	事業名	住宅建替促進事業								
	事業概要	市内の空き家住宅の所有者に対して、空き家住宅を除却(解体)して、概ね同地において一定の要件を満たす住宅新築又は宅地分譲を行った場合に、除却費用の一部を助成します。								
	支出済額 (円)	住宅除却費助成金		1,480,000	主な 特定財源 (円)					
		消耗品費(1)		976						
		通信運搬費(1)		492						
							その他の特定財源			
							合計		0	
							予算現額(千円)		6,002	
						総合計画の体系				
				目標	第3章_潤いのある豊かな暮らしづくり					
				指針	第1節_ぬくもりとやさしさのある居住空間の確保					
				その他の事業費	施策	施策17_住環境整備の推進				
			合計		1,481,468	基本事業	17-2 住環境改善の支援			

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

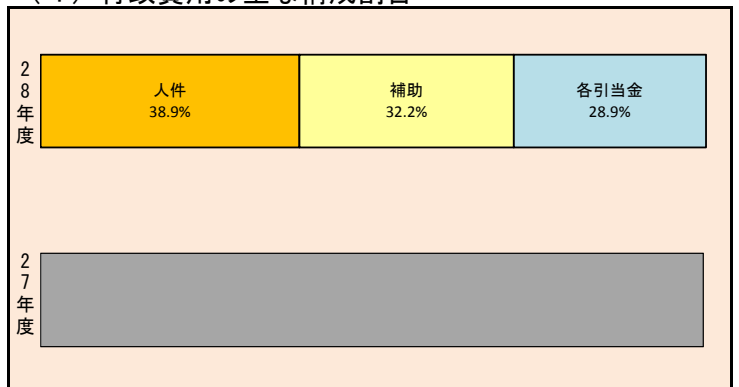
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		1,786	
物件費		1	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		1,480	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		1,328	
その他		0	
小計(B)		4,595	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 4,595	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 4,595	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 4,595	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,786
その他の人件費		0
合計		1,786

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		78円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

空き家の除却と子育てに適した優良住宅や優良宅地の供給を推進するため、広報及びホームページで積極的に事業の周知を図りました。



(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	都市建設部	課名	まちづくり計画課	係名	住宅グループ		
23	予算科目	款	諸支出金	項	基金費	目	市営住宅等管理基金費	大	積立金		
	事業名	積立金(市営住宅等管理基金)									
	事業概要	市営住宅等管理基金積立金として、市営住宅の長寿命化を図るために必要となる大規模工事等に備えて基金を積立てます。									
	支出済額 (円)	積立金			159,849	主な 特定財源 (円)	市営住宅等管理基金積立金利息			159,849	
							その他の特定財源				
							合計			159,849	
							予算現額(千円)			209	
		総合計画の体系									
						目標	第7章_市民と行政がともに進めるまちづくり				
						指針	第3節_行財政改革の推進				
					施策	施策49_健全な財政運営					
	その他の事業費				基本事業	49-1 健全な財政運営					
	合計			159,849							

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		0	
物件費		0	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		0	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		0	
金融収支差額(D)		160	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		160	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		160	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		0
その他の人件費		0
合計		0

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		0円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・平成28年度末残高は2億9,837万5,139円です。  
 ・公営住宅等長寿命化計画に基づいた施設の修繕や改修を円滑に実施するため、一定程度の残高が必要です。

(1) 実施計画決算

<b>新規事業</b>		主要な施策	★	部名	都市建設部	課名	道路公園課	係名	公園グループ
24	予算科目	款	土木費	項	土木管理費	目	土木総務費	大事業	公園整備費
	事業名	せせらぎ遊歩道公園整備事業							
	事業概要	道路ストック点検の結果、下の川緑地せせらぎ遊歩道公園の一部において、台風・豪雨等による法面の崩落や土砂流出の可能性があるため、計画的に被害の防止に取り組んでいきます。							
	支出済額 (円)		地質調査委託料		5,508,000	主な 特定財源 (円)	市町村総合交付金		6,700,000
			公園測量委託料		2,883,600				
							その他の特定財源		
							合計		6,700,000
							予算現額(千円)		8,867
							総合計画の体系		
						目標	第3章_潤いのある豊かなくらしづくり		
					指針	第3節_潤いのある水と緑の保全と景観の創出			
					施策	施策23_水と緑の快適空間づくり			
		その他の事業費			基本事業	23-2 市民の憩いの場の整備			
		合計		8,391,600					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

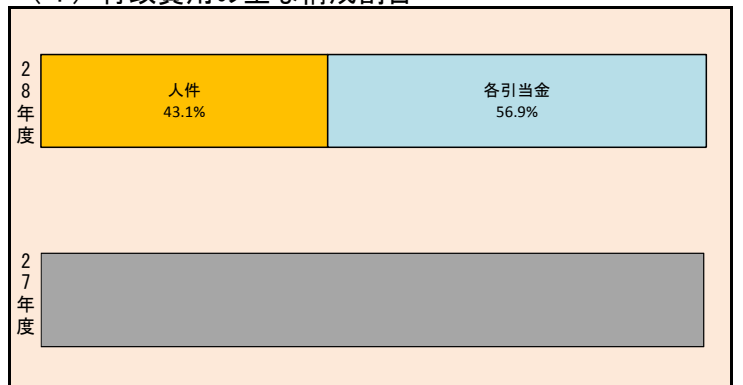
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		1,066	
物件費		0	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		1,407	
その他		0	
小計(B)		2,473	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 2,473	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 2,473	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 2,473	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,066
その他の人件費		0
合計		1,066

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		42円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

土砂災害警戒区域に指定されているせせらぎ遊歩道公園の一部の法面について、台風や豪雨等により法面の崩落や土砂流出の可能性があるため、地質調査及び現地測量を行いました。

# 会 計 課

#### ア 運営方針

- 公金を適正に執行するため、収入・支出の厳正な審査を行うとともに、指定金融機関との連絡・調整を密にし支払期限内の確実な支払に努めます。
- 公金である歳計現金、歳入歳出外現金及び基金について、確実かつ有利な方法による保管及び効率的な運用に努めます。
- 地方自治法第233条の規定に基づき、毎会計年度、決算を調製し、出納の閉鎖後3か月以内に市長に提出します。
- 地方自治法施行令第168条の4の規定に基づき、指定金融機関及び収納代理金融機関の出納事務の検査を毎年行います。
- 新公会計制度による会計処理を確実に実施し、作成した財務諸表を市民に公開します。

#### イ 決算の主な内容

- 新しい財務会計システムによる収入・支出伝票の厳正な審査を徹底し、地方自治法第233条の規定に基づき決算書を調製するとともに、定例的に新公会計制度・日々仕訳に伴う仕訳の確認作業、財産の照合作業を行うことにより、適正な財務諸表の作成に向けた準備を行いました。

ウ 一般会計（歳入）

（単位：円）

款	項	目	説明	平成28年度
16	1	2 利子及び配当金	ふるさと人づくりまちづくり基金積立金利子	247,089
			財政調整基金積立金利子	299,181
			都市施設整備基金積立金利子	967,896
			退職手当特別負担金準備基金積立金利子	112
			庁舎維持管理基金積立金利子	13,990
			市営住宅等管理基金積立金利子	159,849
			学校施設等整備基金積立金利子	884,352
			育英基金積立金利子	9,135
			国民健康保険高額療養費等資金貸付基金積立金利子	571
20	2	1 市預金利子	歳計現金預金利子	105,743
合計				2,687,918

エ 一般会計（歳出）

（単位：円）

款	項	目	大事業	平成28年度
2	1	10 会計事務費	会計事務費	3,117,273
合計				3,117,273

※職員人件費を除く。

オ 組織別財務諸表

① 貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	27年度	28年度	増減	勘定科目	27年度	28年度	増減
資産の部				負債の部			
1 流動資産		0		1 流動負債		3,022	
収入未済		0		還付未済金		0	
不納欠損引当金		0		地方債		0	
短期貸付金		0		短期借入金		0	
貸倒引当金		0		賞与引当金		3,022	
その他		0		その他		0	
2 固定資産		0		2 固定負債		53,827	
土地		0		地方債		0	
建物		0		長期借入金		0	
工作物		0		退職手当引当金		53,827	
インフラ資産		0		その他		0	
重要物品		0		負債の部合計		56,849	
図書		0		正味財産の部			
建設仮勘定		0		正味財産		△ 56,849	
その他		0		正味財産の部合計		△ 56,849	
資産の部合計		0		負債及び正味財産の部合計		0	

② 行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	27年度	28年度	増減
1 行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計		0	
2 行政費用			
人件費		50,673	
物件費		2,982	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		135	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計		53,790	
行政収支差額		△ 53,790	
金融収支差額		106	
通常収支差額		△ 53,684	
特別収支差額		778	
当期収支差額		△ 52,906	

③ キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

勘定科目	28年度
行政サービス活動収入	106
行政サービス活動支出	57,516
行政サービス活動収支差額	△ 57,410
社会資本整備等投資活動収入	0
社会資本整備等投資活動支出	0
社会資本整備等投資活動収支差額	0
財務活動収入	0
財務活動支出	0
財務活動収支差額	0
収支差額合計	△ 57,410
一般財源調整額	57,410

④ 視点別指標

市民一人当たりの資産額		
	住民基本台帳人口(人)	一人当たりの額(円)
28年度	58,618	0
27年度		
増減額		
市民一人当たりの負債額		
	住民基本台帳人口(人)	一人当たりの額(円)
28年度	58,618	970
27年度		
増減額		

⑤ 財務構造分析

固定資産の主な構成割合	行政費用の主な構成割合
固定資産がありません。	<p>28年度: 人件 94.2%, 物件 5.5%, 補助 0.3%</p> <p>27年度: (データ不明)</p>

カ 組織長の総括

運用を開始した新しい財務会計システムにおいて、遅滞なく確実な会計処理を実施し、決算書の調製を行いました。また、指定金融機関（1支店）及び市外の収納代理金融機関（6支店）に対し出納事務の検査を行い、公金の適正な管理を確認しました。



(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		課名		係名	
1	予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	会計事務費	大	会計事務費
	事業名	会計事務							
	事業概要	収入・支出の審査及び確認、現金の出納、決算の調製、物品(備品)の管理、基金等の管理を行います。							
	支出済額 (円)	手数料(3)		2,400,000	主な 特定財源 (円)				
		印刷製本費(2)		210,646					
		保険料(4)		135,134					
		プログラム使用料		129,600			その他の特定財源		
		消耗品費(1)		105,855			合計		0
		夜間金庫使用料		64,800		予算現額(千円)			3,124
		通信運搬費(1)		60,720		総合計画の体系			
		職員旅費(2)		10,518					
		その他の事業費				目標	第7章_市民と行政がともに進めるまちづくり		
		合計		3,117,273		指針	第2節_自治力を高める行政運営の推進		
					施策	施策45_市民に信頼される行政運営			
					基本事業	45-2 適切な執行体制の推進			

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

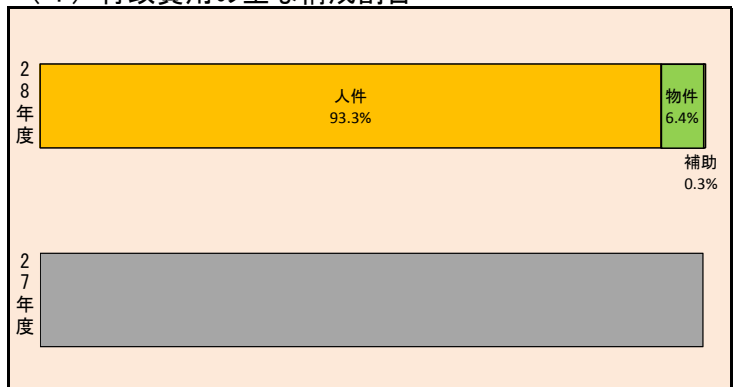
勘定科目	28年度	差額
行政収入		
地方税等	0	
国庫支出金	0	
都支出金	0	
分担金及び負担金	0	
使用料及び手数料	0	
その他	0	
小計(A)	0	
行政費用		
人件費	43,682	
物件費	2,982	
維持補修費	0	
扶助費	0	
補助費等	135	
投資的経費	0	
減価償却費	0	
各引当金繰入金	0	
その他	0	
小計(B)	46,799	
行政収支差額(A) - (B) = (C)	△ 46,799	
金融収支差額(D)	0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)	△ 46,799	
特別収支差額(F)	778	
当期収支差額(E) + (F)	△ 46,021	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	28年度
職員人件費	43,682
その他の人件費	0
合計	43,682

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	28年度
市民一人当たり行政コスト	798円
受益者負担比率	0.0%

(6) 担当課長の総括

平成28年度は財務会計システムの入替えに伴い、伝票の起票方法について各課からの問合せが増加しました。今後も職員研修やマニュアルの整備を通し、引き続き各職員が正確に会計事務を行えるよう認知度の向上に努めていきます。



# 選挙管理委員会事務局

#### ア 運営方針

- 有権者へ選挙権の行使の意識啓発を図るため、啓発活動や情報提供の充実に努め、適正で公平な選挙の執行と正確で迅速な選挙事務に努めます。
- 若年層に対する意識啓発や小・中学生への啓発活動を推進します。

#### イ 決算の主な内容

- 福生市長選挙、参議院議員選挙、東京都知事選挙においてポスター掲示場の設置、期日前・当日投票管理者、立会人の選任、各投票所の設営、開票所の設営等の準備を行い、それぞれの選挙を執行しました。

ウ 一般会計（歳入）

（単位：円）

款	項	目	説明	平成28年度
15	3	1 総務費委託金	在外選挙人名簿登録事務委託金	10,770
			参議院議員選挙費委託金	19,449,264
			都知事選挙費委託金	25,681,146
合計				45,141,180

エ 一般会計（歳出）

（単位：円）

款	項	目	大事業	平成28年度
2	4	1 選挙費	選挙管理委員会費	2,944,931
			選挙管理事務費	1,322,346
			常時啓発費	690,482
			選挙費	60,363,114
合計				65,320,873

※職員人件費を除く。

オ 組織別財務諸表

① 貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	27年度	28年度	増減	勘定科目	27年度	28年度	増減
資産の部				負債の部			
1 流動資産		0		1 流動負債		1,441	
収入未済		0		還付未済金		0	
不納欠損引当金		0		地方債		0	
短期貸付金		0		短期借入金		0	
貸倒引当金		0		賞与引当金		1,441	
その他		0		その他		0	
2 固定資産		3,812		2 固定負債		25,868	
土地		0		地方債		0	
建物		0		長期借入金		0	
工作物		0		退職手当引当金		25,868	
インフラ資産		0		その他		0	
重要物品		3,812		負債の部合計		27,309	
図書		0		正味財産の部			
建設仮勘定		0		正味財産		△ 23,497	
その他		0		正味財産の部合計		△ 23,497	
資産の部合計		3,812		負債及び正味財産の部合計		3,812	

② 行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	27年度	28年度	増減
1 行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		45,141	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計		45,141	
2 行政費用			
人件費		44,918	
物件費		42,255	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		2,606	
投資的経費		0	
減価償却費		2,741	
各引当金繰入金		7,286	
その他		0	
小計		99,806	
行政収支差額		△ 54,665	
金融収支差額		0	
通常収支差額		△ 54,665	
特別収支差額		3,197	
当期収支差額		△ 51,468	

③ キャッシュ・フロー計算書

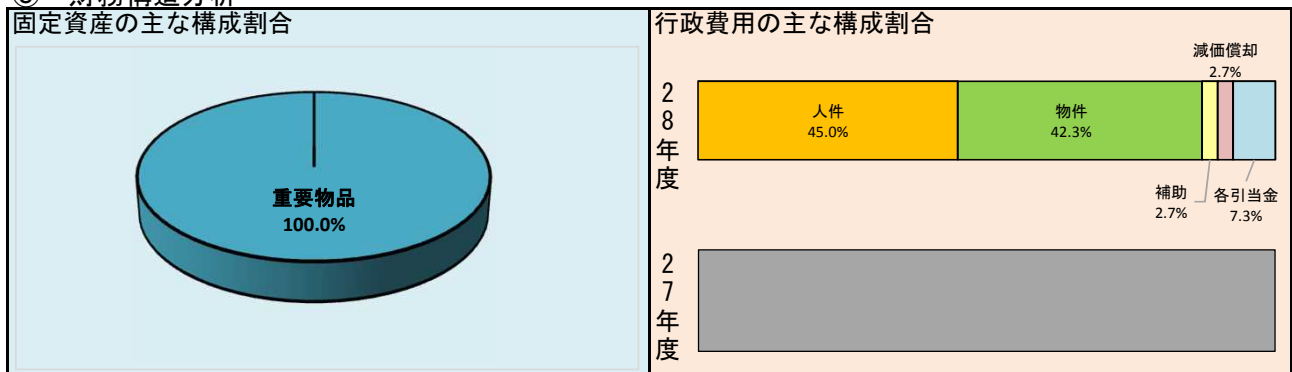
(単位:千円)

勘定科目	28年度
行政サービス活動収入	45,141
行政サービス活動支出	91,265
行政サービス活動収支差額	△ 46,124
社会資本整備等投資活動収入	0
社会資本整備等投資活動支出	0
社会資本整備等投資活動収支差額	0
財務活動収入	0
財務活動支出	0
財務活動収支差額	0
収支差額合計	△ 46,124
一般財源調整額	46,124

④ 視点別指標

市民一人当たりの資産額		
	住民基本台帳人口(人)	一人当たりの額(円)
28年度	58,618	65
27年度		
増減額		
市民一人当たりの負債額		
	住民基本台帳人口(人)	一人当たりの額(円)
28年度	58,618	466
27年度		
増減額		

⑤ 財務構造分析



カ 組織長の総括

有権者への選挙権の行使の意識啓発を図るため、若年層も含めた啓発活動や情報提供の充実に努め、福生市長選挙、参議院議員選挙、東京都知事選挙において、適正で公平な選挙の執行と正確で迅速な選挙事務に努めました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策	部名	課名	選挙管理委員会事務局	係名	選挙係	
1	予算科目	款 総務費	項 選挙費	目 選挙費	大事業	選挙管理委員会費		
	事業名	選挙管理委員会事務						
	事業概要	選挙管理委員会は、公職の選挙に関する事務を管理するため、地方自治法に基づき設置されます。						
	支出済額 (円)	委員報酬			2,618,000	主な 特定財源 (円)		
		費用弁償(1)			74,684			
		都市選挙管理委員会連合会負担金			70,600			
		職員旅費(2)			60,923		その他の特定財源	
		委員退任記念品			38,500		合計	
		消耗品費(1)			34,866			
		全国市区選挙管理委員会連合会負担金			28,700	予算現額(千円)		
		手数料(3)			6,583	0		
		全国市区選挙管理委員会連合会東京支部負担金			5,000	総合計画の体系		
		印刷製本費(2)			4,320	目標	第7章_市民と行政がともに進めるまちづくり	
		通信運搬費(1)			2,755	指針	第2節_自治力を高める行政運営の推進	
その他の事業費					施策	施策45_市民に信頼される行政運営		
合計			2,944,931	基本事業	45-5 構想の推進			

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

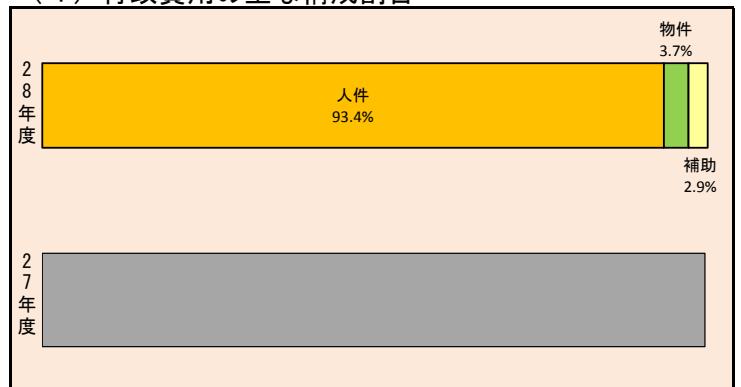
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		4,687	
物件費		184	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		143	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		5,014	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 5,014	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 5,014	
特別収支差額(F)		810	
当期収支差額(E) + (F)		△ 4,204	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		2,069
その他の人件費		2,618
合計		4,687

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		86円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

- ・平成28年度は市長選挙、参議院議員選挙、都知事選挙と三つの選挙があり、選挙管理委員会の開催が28回にも及びました。
- ・平成28年度は選挙管理委員、補充員の改選の年であり、12月に議会での選挙を経て選挙管理委員、補充員のそれぞれ3人の方が代わりました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	—	課名	選挙管理委員会事務局	係名	選挙係	
2	予算科目	款	総務費	項	選挙費	目	選挙費	大事業	選挙管理事務費	
	事業名	選挙管理事務								
	事業概要	選挙管理委員会は、公職選挙法、地方自治法等の法令の定めるところにより、選挙に関する事務及びこれに関係のある事務を管理します。								
	支出済額 (円)		プログラム使用料		562,464	主な 特定財源 (円)	在外選挙人名簿登録事務委託金		10,770	
			電算機借上料		534,240					
			手数料(3)		172,800					
			通信運搬費(1)		25,462		その他の特定財源			
			職員旅費(2)		17,128		合計		10,770	
			消耗品費(1)		10,252		予算現額(千円)		1,363	
			総合計画の体系							
			目標	第7章_市民と行政がともに進めるまちづくり						
			指針	第2節_自治力を高める行政運営の推進						
			施策	施策45_市民に信頼される行政運営						
	その他の事業費			基本事業	45-5 構想の推進					
	合計			1,322,346						

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

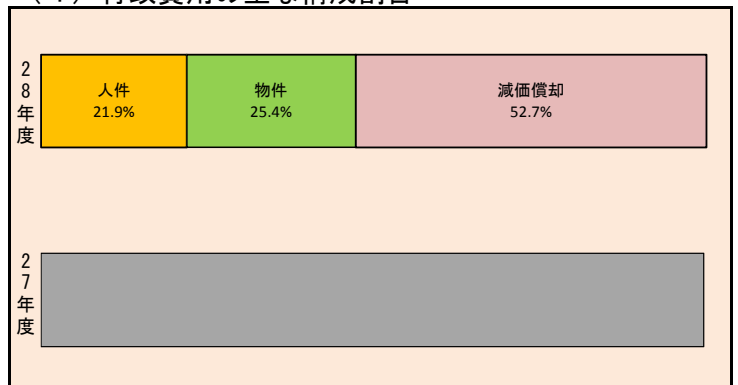
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		11	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		11	
行政費用			
人件費		1,135	
物件費		1,322	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		2,741	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		5,198	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 5,187	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 5,187	
特別収支差額(F)		253	
当期収支差額(E) + (F)		△ 4,934	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,135
その他の人件費		0
合計		1,135

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		89円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

3月、6月、9月及び12月の各月2日に選挙管理委員会を開催し、選挙人名簿の登録を行っています。



(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		課名		係名		
				-		選挙管理委員会事務局		選挙係		
予算科目	款	総務費	項	選挙費	目	選挙費	大	事業	常時啓発費	
事業名	選挙常時啓発事務									
事業概要	有権者の政治意識の向上及び選挙に関する周知等の事業を実施します。									
3	支出済額 (円)	白ばらだより配布委託料		198,145	主な 特定財源 (円)					
		印刷製本費(2)		174,511						
		推進委員謝礼		136,000						
		消耗品費(1)		117,107			その他の特定財源			
		ポスターコンクール記念品		21,600			合計	0		
		通信運搬費(1)		15,373	予算現額(千円)		956			
		手数料(3)		10,594	総合計画の体系					
		保険料(4)		9,800	目標	第7章_市民と行政がともに進めるまちづくり				
		都市明るい選挙推進協議会連合会負担金		5,000	指針	第2節_自治力を高める行政運営の推進				
		職員旅費(2)		2,352	施策	施策45_市民に信頼される行政運営				
		その他の事業費			基本事業	45-5 構想の推進				
		合計		690,482						

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

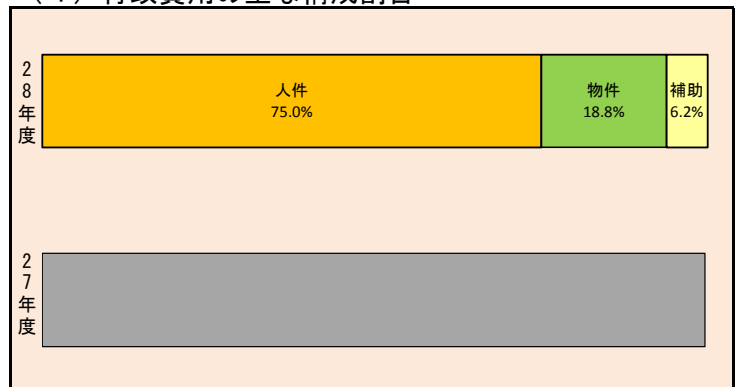
勘定科目	27年度	28年度	差額
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
人件費		2,069	
物件費		518	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		172	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		2,759	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 2,759	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 2,759	
特別収支差額(F)		810	
当期収支差額(E)+(F)		△ 1,949	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		2,069
その他の人件費		0
合計		2,069

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		47円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

- ・ 明るい選挙ポスターコンクールは市内小中学校より469点の応募があり、東京都入選が4点ありました。
- ・ 明るい選挙推進協議会の協力を得て桜まつり、環境フェスティバル、成人式等での啓発を行いました。
- ・ 選挙啓発広報誌「白ばら」を発行し、市内全世帯、市内の高校に配布しました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		課名		係名		
				—		選挙管理委員会事務局		選挙係		
4	予算科目	款	総務費	項	選挙費	目	選挙費	大事業	選挙費	
	事業名	市長選挙事務								
	事業概要	福生市長を4年ごとに選挙により選出します。								
	支出済額 (円)	職員手当等		3,962,724	主な 特定財源 (円)					
		通信運搬費(1)		2,224,657						
		市長候補者公費負担金		1,829,276						
		投票受付事務等労働者派遣委託料		1,280,327				その他の特定財源		
		報酬		1,078,000				合計		0
		消耗品費(1)		771,311	予算現額(千円)				21,531	
		ポスター掲示場設置撤去委託料		767,880	総合計画の体系					
		手数料(3)		594,993						
		入場整理券作成委託料		594,000						
		開票所設営委託料		432,000	目標	第7章_市民と行政がともに進めるまちづくり				
		パートタイマー賃金		333,060	指針	第2節_自治力を高める行政運営の推進				
その他の事業費			1,398,927	施策	施策45_市民に信頼される行政運営					
合計		15,267,155	基本事業	45-5 構想の推進						

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

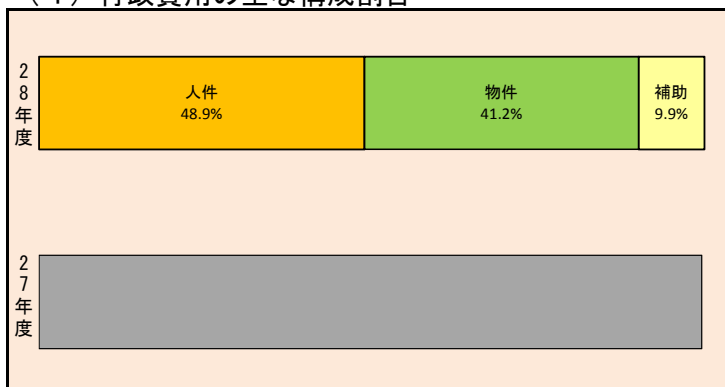
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		9,783	
物件費		8,253	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		1,974	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		20,010	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 20,010	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 20,010	
特別収支差額(F)		738	
当期収支差額(E)+(F)		△ 19,272	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		8,705
その他の人件費		1,078
合計		9,783

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		341円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

- 平成28年5月20日任期満了に伴い、福生市長選挙を5月15日に執行し、投票率は38.31%となり前回の39.54%より1.23ポイント落ちました。
- 明るい選挙推進協議会の協力を得て、市内3駅で啓発物資を配布しました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策	部名	課名	選挙管理委員会事務局	係名	選挙係	
5	予算科目	款 総務費	項 選挙費	目 選挙費	大事業	選挙費		
	事業名	参議院議員選挙事務						
	事業概要	任期満了は6年です。参議院議員を3年ごとに半数を選挙により選出します。						
	支出済額 (円)	職員手当等		5,500,837	主な 特定財源 (円)	参議院議員選挙費委託金		19,449,264
		投票受付事務等労働者派遣委託料		3,023,794				
		通信運搬費(1)		2,394,862				
		ポスター掲示場設置撤去委託料		2,100,600			その他の特定財源	
		報酬		1,712,000			合計	19,449,264
		選挙公報配布委託料		1,214,230	予算現額(千円)			23,548
		手数料(3)		692,460	総合計画の体系			
		入場整理券作成委託料		648,000				
		消耗品費(1)		587,021				
		開票所設営委託料		432,000	目標	第7章_市民と行政がともに進めるまちづくり		
		印刷製本費(2)		344,439	指針	第2節_自治力を高める行政運営の推進		
		その他の事業費		1,529,025	施策	施策45_市民に信頼される行政運営		
合計			20,179,268	基本事業	45-5 構想の推進			

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

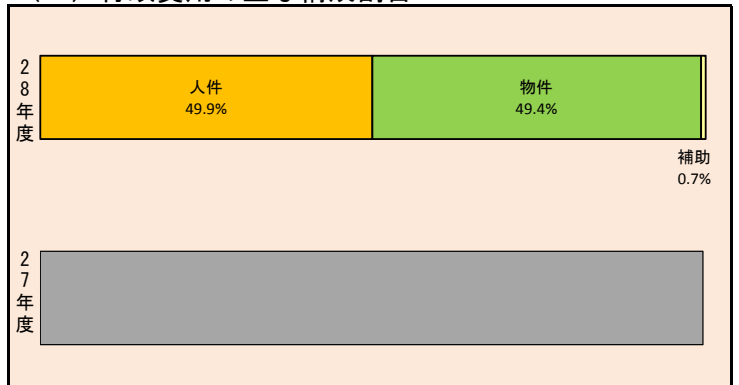
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		19,449	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		19,449	
行政費用			
人件費		12,947	
物件費		12,793	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		174	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		25,914	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 6,465	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 6,465	
特別収支差額(F)		585	
当期収支差額(E)+(F)		△ 5,880	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		11,235
その他の人件費		1,712
合計		12,947

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		442円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・平成28年7月25日任期満了に伴い、参議院議員選挙を7月10日に執行し、投票率は54.21%となり前回の51.48%より2.73ポイント上がりました。18歳選挙権成立後初めての国政選挙で、福生市での18歳の投票率は56.97%で全体を上回りました。

・明るい選挙推進協議会の協力を得て、市内5駅で啓発物資を配布しました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策	部名	課名	選挙管理委員会事務局	係名	選挙係		
6	予算科目	款 総務費	項 選挙費	目 選挙費	大 事業	選挙費			
	事業名	都知事選挙事務							
	事業概要	都知事を4年ごとに選挙により選出します。							
	支出済額 (円)	備品購入費		6,366,324	主な 特定財源 (円)	都知事選挙費委託金		24,916,691	
		職員手当等		4,032,629					
		ポスター掲示場設置撤去委託料		2,899,800					
		投票受付事務等労働者派遣委託料		2,673,081			その他の特定財源		
		通信運搬費(1)		2,437,000			合計		24,916,691
		報酬		1,556,000	予算現額(千円)			29,853	
		消耗品費(1)		927,322	総合計画の体系				
		入場整理券作成委託料		648,000					
		手数料(3)		548,304					
		印刷製本費(2)		521,235	目標	第7章_市民と行政がともに進めるまちづくり			
		選挙公報配布委託料		455,799	指針	第2節_自治力を高める行政運営の推進			
その他の事業費			1,851,197	施策	施策45_市民に信頼される行政運営				
合計		24,916,691	基本事業	45-5 構想の推進					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

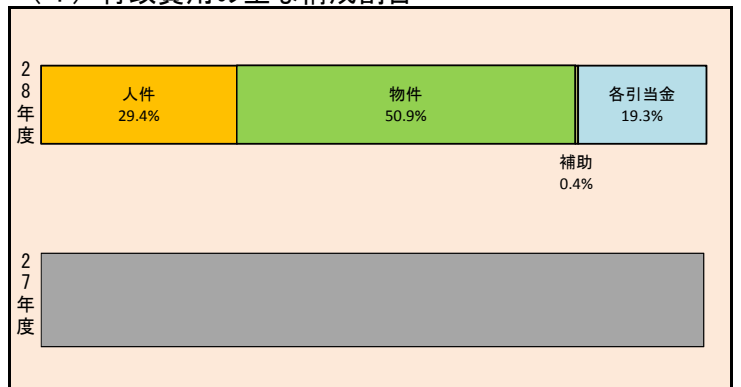
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		25,681	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		25,681	
行政費用			
人件費		11,109	
物件費		19,185	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		143	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		7,286	
その他		0	
小計(B)		37,723	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 12,042	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 12,042	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 12,042	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		9,553
その他の人件費		1,556
合計		11,109

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		644円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・平成28年6月15日付け辞職願に伴い、東京都知事選挙を7月31日に執行し、投票率は56.69%となり前回の39.64%より17.05ポイント上がりました。福生市での18歳の投票率は45.29%で全体を下回りました。  
 ・明るい選挙推進協議会の協力を得て、市内5駅で啓発物資を配布しました。

# 監査委員事務局

#### ア 運営方針

- 行政に対する市民の信頼を確保するため、年間監査計画に基づき、従来の合規性、正確性の視点による監査に加え、経済性、効率性、有効性の観点から業務改善に向けた実効性のある監査を実施します。
- 複式簿記・発生主義による新公会計制度の導入に伴い、新たに作成される貸借対照表、事業別コスト計算書などの財務諸表を活用し監査を実施します。
- 予算執行及び財産管理等が、経済性・効率性・有効性の観点から最小の経費で最大の効果を上げているかなどを重点に定期監査を実施します。
- 財政的援助を行っている団体、公の施設の指定管理者に対し当該財政援助等に係る出納、事務の執行が適正かつ効率的に行われているか、事業に対する指導が適正に行われているかなどを重点に財政援助団体等監査を実施します。

#### イ 決算の主な内容

- 市が発注する工事について、技術面から不経済な支出や不適切な施工がないか、当該工事が適正に行われているかなど、工事に係る専門的、技術的な調査を行うため、業務の一部を技術士に委託し工事監査を実施しました。

## ウ 一般会計（歳出）

（単位：円）

款	項	目	大 事 業	平成28年度
2	6	1 監査費	監査事務費	2,182,642
合 計				2,182,642

※職員人件費を除く。

エ 組織別財務諸表

① 貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	27年度	28年度	増減	勘定科目	27年度	28年度	増減
資産の部				負債の部			
1 流動資産		0		1 流動負債		1,405	
収入未済		0		還付未済金		0	
不納欠損引当金		0		地方債		0	
短期貸付金		0		短期借入金		0	
貸倒引当金		0		賞与引当金		1,405	
その他		0		その他		0	
2 固定資産		0		2 固定負債		25,214	
土地		0		地方債		0	
建物		0		長期借入金		0	
工作物		0		退職手当引当金		25,214	
インフラ資産		0		その他		0	
重要物品		0		負債の部合計		26,619	
図書		0		正味財産の部			
建設仮勘定		0		正味財産		△ 26,619	
その他		0		正味財産の部合計		△ 26,619	
資産の部合計		0		負債及び正味財産の部合計		0	

② 行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	27年度	28年度	増減
1 行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計		0	
2 行政費用			
人件費		25,664	
物件費		372	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		59	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		687	
その他		0	
小計		26,782	
行政収支差額		△ 26,782	
金融収支差額		0	
通常収支差額		△ 26,782	
特別収支差額		0	
当期収支差額		△ 26,782	

③ キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

勘定科目	28年度
行政サービス活動収入	0
行政サービス活動支出	27,471
行政サービス活動収支差額	△ 27,471
社会資本整備等投資活動収入	0
社会資本整備等投資活動支出	0
社会資本整備等投資活動収支差額	0
財務活動収入	0
財務活動支出	0
財務活動収支差額	0
収支差額合計	△ 27,471
一般財源調整額	27,471

④ 視点別指標

市民一人当たりの資産額		
	住民基本台帳人口(人)	一人当たりの額(円)
28年度	58,618	0
27年度		
増減額		
市民一人当たりの負債額		
	住民基本台帳人口(人)	一人当たりの額(円)
28年度	58,618	454
27年度		
増減額		

⑤ 財務構造分析

固定資産の主な構成割合	行政費用の主な構成割合
固定資産がありません。	<p>28年度: 人件 95.8%, 物件 1.4%, 各引当金 2.6%, 補助 0.2%</p> <p>27年度: (Greyed out)</p>

オ 組織長の総括

監査の実施に当たっては、年間監査計画に基づき、市の財務に関する事務の執行が適正かつ効率的に行われているかを主眼として実施しました。監査委員による実地検査や委員が疑問を持たれた事務に関しては、担当課による説明を求めるなど、監査内容を充実させ、監査の実効性を高めることができました。



(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名	課名	係名	監査係	
1	予算科目	款	総務費	項	監査委員費	目	監査費	
	事業名	監査委員事務						大事業
	事業概要	福生市監査基準に基づき、年間監査計画を策定し、公正で合理的かつ効果的な行財政運営確保のため監査を実施します。						監査事務費
	支出済額 (円)	委員報酬		1,752,000	主な 特定財源 (円)			
		費用弁償(1)		133,330				
		工事監査技術調査委託料		118,800				
		職員旅費(2)		64,046			その他の特定財源	
		全国都市監査委員会負担金		26,000			合計	
		東京都市監査委員会負担金		23,000			0	
		関東都市監査委員会負担金		10,000		予算現額(千円)	2,296	
		有料道路使用料		7,880		総合計画の体系		
		消耗品費(1)		7,110				
		食糧費(5)		5,713	目標	第7章_市民と行政がともに進めるまちづくり		
		駐車場使用料		1,500	指針	第3節_行財政改革の推進		
		その他の事業費			施策	施策49_健全な財政運営		
		合計		2,149,379	基本事業	49-1 健全な財政運営		

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

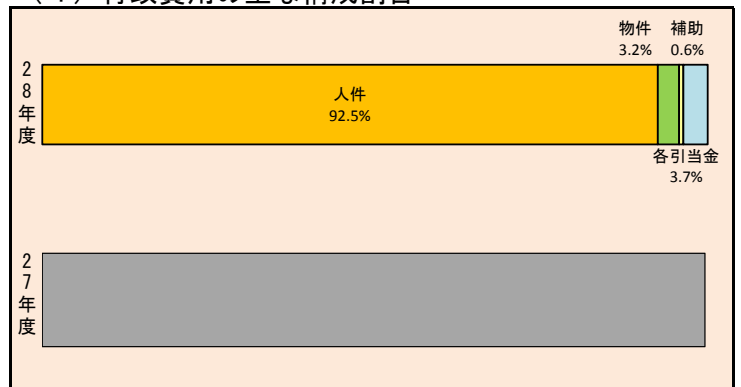
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		9,755	
物件費		338	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		59	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		387	
その他		0	
小計(B)		10,539	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 10,539	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 10,539	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 10,539	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		8,003
その他の人件費		1,752
合計		9,755

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		180円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

地方自治法の規定に基づき、市の事務執行及び事業管理が公正かつ効率的に運営されているか、監査、審査、検査等を実施し、指摘又は意見をを行うことにより、事務事業の改善を求めました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策	部名	—	課名	監査委員事務局	係名	監査係	
2	予算科目	款 総務費	項 監査委員費	目 監査費	大 事業	監査事務費			
	事業名	監査事務							
	事業概要	監査委員が実施する各種の監査において、資料の収集や調査等の補助事務を行います。							
	支出済額 (円)	消耗品費(1)		32,559	主な 特定財源 (円)				
		通信運搬費(1)		704					
						その他の特定財源			
						合計	0		
						予算現額(千円)	85		
						総合計画の体系			
						目標	第7章_市民と行政がともに進めるまちづくり		
				指針	第3節_行財政改革の推進				
その他の事業費				施策	施策49_健全な財政運営				
合計				33,263	基本事業	49-1 健全な財政運営			

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

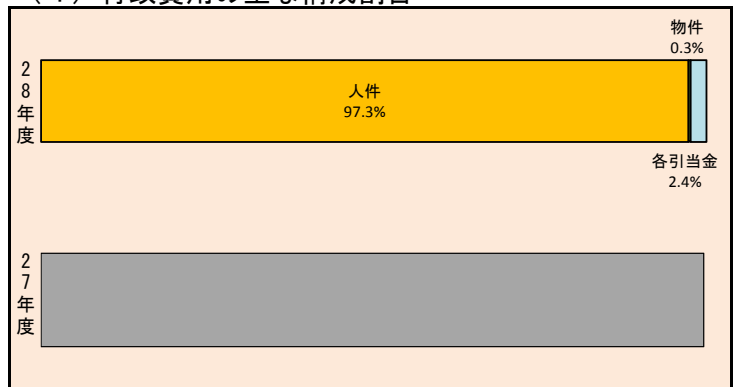
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		12,259	
物件費		33	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		299	
その他		0	
小計(B)		12,591	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 12,591	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 12,591	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 12,591	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		12,259
その他の人件費		0
合計		12,259

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		215円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

独立した第三者機関として、監査委員が公正不偏の立場から、厳正で的確でより実効性のある監査を実施できるように、予備監査、資料作成を行いました。限られた時間や人員の中、よりの確かつ効率的に監査を実施していくことが大きな課題だと考えています。

# 教育部

<b>組織名</b>	<b>教育部</b>
------------	------------

<b>ア 運営方針</b>	
○	福生市教育大綱並びに福生市教育振興基本計画に基づき、子どもたちの「生きる力」をはぐくむための魅力ある学校教育を推進するとともに、市民のだれもが、あらゆる機会、あらゆる場所で学び続けることのできる生涯学習を推進します。
○	市長が主宰する総合教育会議を市長部局と連携して開催し、教育の諸条件の整備など重点的に講ずべき施策について協議・調整を図り、教育委員会の運営、事務局の事務執行などを円滑に進めます。
○	ふっさっ子未来会議報告書「すべてはふっさっ子の未来のために」で示された諸計画の具現化を目指し、子どもたち一人一人に「確かな学力」、「豊かな人間性」、「健康・体力」を基礎とする「生きる力」をはぐくむための魅力ある学校づくりを実現していきます。
○	地域に根付いた魅力ある学校づくりを推進するため、学校支援地域組織の充実を図るなど、学校の教育的ニーズと地域の力をつなぎ、家庭、地域の教育力向上を支援します。
○	防災食育センターの稼働に合わせ、新たな配送方法に伴う給食の受入態勢を整備し、安全な学校給食の提供に努めます。
○	あらゆる機会・場所で自ら学び、社会参加と健康づくりができる環境の整備、充実を図ります。
○	学校・家庭・地域が連携し、子どもの成長をはぐくむ仕組みづくりをすすめ、通学路の児童の安全見守り体制などの整備、充実を図ります。

<b>イ 決算の主な内容</b>		
	事業名	内容と成果
★	日本の伝統・文化理解教育推進事業	福生第三小学校、第四小学校、第七小学校、及び第二中学校において、「日本の伝統・文化の良さを理解し、様々な国や地域の方に日本の良さを発信できる児童・生徒」、「互いの文化を尊重した交流ができる児童・生徒」の育成を目的に、地域等の専門家を活用した授業や英語等指導助手との交流を行いました。
★	コミュニティ・スクール運営事業	ふっさっ子未来会議報告書「福生市立学校のコミュニティ・スクール構想について」に基づき、平成28年4月に福生第四小学校をコミュニティ・スクールとして指定しました。
★	英語教育推進事業	「福生市英語教育推進計画」に基づき、中学校全校に外国人英語教育指導助手（ALT）を配置し、各小学校にも随時ALTが巡回し、小学校第5・6学年の外国語活動及び中学校英語科の授業における補助を行いました。また、実用英語技能検定（英検）について、中学校3年生全生徒及び小学校6年生希望児童が公費で受験しました。
★	小学校特別支援教育振興事業	平成28年4月に福生第七小学校にことばの教室を設置し、個別指導を実施するため必要な備品等を購入し、指導の充実を図りました。また、平成29年4月に小学校全校に特別支援教室を設置するための準備として教室の整備を行い、開設に向けた保護者説明会を実施しました。
★	中学校教育環境整備支援事業	日本語の習得が不十分な生徒に対し、適切な指導を実施するため平成28年4月に福生第二中学校に日本語学級を設置し、教室の整備に必要な備品や指導用教材の調達を行いました。
★	給食事務	給食献立管理システムについて、平成29年度第2学期の防災食育センター稼働時に開始する中学校給食及び食物アレルギー対応給食に対応するため、小中学校10校分の食数管理、食物アレルギー対応給食対象者の管理等が行えるよう給食献立管理システムの更新を行いました。
★	給食費事務	給食費管理システムについて、中学校給食の開始に対応するため、給食費の収納・管理対象を中学生まで拡大するためのシステム改良を行いました。また、金融機関との口座振替データの授受方式を回線による伝送化方式に改め安全性を確保するとともに、利用可能金融機関を拡大し利用者の利便性の向上を図りました。

	事業名	内容と成果
★	新扶桑会館整備事業	福生市営福生駅西口駐車場を解体した跡地に建設する、新扶桑会館の設計委託を行いました。
★	古民家管理事務	文化財として良好な状態で古民家の維持、管理を行うため、防犯、防火対策としての機械警備、最低限必要な庭木剪定を実施しました。 また、本年度より一般公開が開始され、小学生から高齢者までの幅広い層の来場者があったほか、小学校授業においても活用されました。
★	松林会館管理事務	松林会館冷暖房空調設備内の冷温発生機の部品交換及び薬品交換を行い、経年劣化の進む冷暖房空調設備の延命化を図り、快適な利用環境を整備しました。また、高齢者等が無理なく利用できるよう和室に椅子とテーブルを整備しました。
★	白梅会館管理事務	高齢者等が無理なく利用できるよう和室に椅子とテーブルを整備しました。
★	茶室福庵管理事務	自動火災報知設備（受信機、感知器、分電盤ほか）を設置し、万一の火災に備え、防火機能を高めました。
★	資料貸出閲覧事業	福生市の貴重な地域資料をデジタル化し保存するとともに、地域情報として発信しました。
★	保健体育事務	パラリンピック種目のブラインドサッカー東日本リーグ2016開催に合わせてイベントを行い、誰もが楽しめるブラインドサッカーへの理解を促進し、ユニバーサルデザインの実現を目指すとともに、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた機運醸成を図りました。
★	中央体育館管理事務	中央体育館の2階女子便所の一部を洋式化し利便性の向上を図りました。
★	テニスコート管理事務	設置から30年以上が経過し老朽化した武蔵野台テニスコートの照明灯の柱の交換工事を実施するとともに、環境に配慮するため照明器具のLED化を行いました。
★	安全教育推進校事業	福生第四小学校において東京都教育委員会が定めた「安全教育プログラム」に基づき避難訓練の改善、一声指導の充実、家庭・地域・関係機関との連携等、防災教育の推進に係る研究を行いました。
★	英語教育推進地域事業	平成30年度から実施する小学校英語教科教化先行実施を円滑に進めることを目的として、市内小学校に英語教育推進リーダーを配置し、教員の指導力向上や授業改善を図りました。
★	総合的な不登校児童・生徒支援モデル事業（教育指導課）	子どもの将来の社会的な自立を目指すため、全小・中学校に不登校対策コーディネーターを配置し、また、医師等専門家を学校に派遣する等の取組により児童生徒支援の連携体制の構築を図りました。
★	道徳教育推進校事業	福生第五小学校及び第一中学校において、「特別な教科 道徳」の実施に向けて道徳教育を専門とする講師を招き、道徳授業の改善に向けた研究を行いました。
★	スーパーアクティブスクール事業	福生第二中学校が、東京都教育委員会の指定を受け、生徒の体力向上を目的とした体力向上委員会を設置し、生活習慣や運動習慣などの見直しを行いながら学校全体で体力向上に取り組みました。
★	総合的な不登校児童・生徒支援モデル事業（教育支援課）	不登校児童生徒への支援及び不登校未然防止のため、スクールソーシャルワーカー及び不登校対策訪問支援員を配置し、関係機関とのネットワークの構築、支援機関と全くつながっていない不登校児童生徒の支援及び不登校未然防止に向けた調査研究を行いました。
★	ふっさっ子グローバルヴィレッジ事業	本事業を委託する事業者の選定、実施要綱の制定、参加者の募集等、平成29年度の事業実施に向けた準備を行いました。

## ウ 一般会計（歳入）

（単位：円）

款	項	目	説明	平成28年度	
13	1	4 教育使用料	公民館使用料	352,700	
			地域会館使用料	2,419,000	
			プチギャラリー使用料	1,085,000	
			福庵使用料	1,381,600	
			市営野球場使用料	4,983,760	
			市営テニスコート使用料	15,759,320	
			市営競技場使用料	3,410,750	
			校庭照明使用料	964,500	
			体育館使用料	11,043,560	
14	2	6 教育費国庫補助金	教育施設等騒音防止対策事業補助金	6,609,000	
			理科観察実験支援事業補助金	329,000	
			要保護準要保護児童生徒諸要費補助金	598,000	
			体育館非構造部材落下防止対策事業補助金	77,680,000	
			新扶桑会館整備事業補助金	3,158,000	
15	2	7 教育費都補助金	コミュニティ・スクール導入等促進事業補助金	178,000	
			スクールソーシャルワーカー活用事業補助金	1,640,000	
			学校と家庭の連携推進事業補助金	1,987,665	
			理科観察実験支援事業補助金	329,000	
			公立学校運動場芝生化維持管理経費補助金	775,000	
			通学路防犯設備整備補助金	2,850,000	
			学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進事業補助金	38,000	
			被災児童生徒就学支援等事業補助金	249,000	
			公立小学校特別支援教室設置条件整備費補助金	4,813,000	
			体育館非構造部材落下防止対策事業補助金	38,453,000	
			文化財関係事務処理交付金	20,000	
			放課後子ども教室推進事業補助金	14,963,000	
			学校支援地域組織事業費補助金	1,513,000	
			家庭教育支援基盤形成事業費補助金	97,000	
			スポーツ振興等事業費補助金	1,893,000	
			スポーツ振興等事業費補助金	1,981,000	
			3	5	5 教育費委託金
	教職員研修等事務費委託金	409,000			
	教職員研修等委託金	907,604			
	オリンピック・パラリンピック教育推進校事業委託金	3,147,502			
	人権教育推進校事業委託金	348,637			
	学カステップアップ推進地域指定事業委託金	10,275,031			
	教育調査統計事務費委託金	14,000			
	学校基本調査費委託金	15,000			
	日本の伝統・文化理解教育推進事業委託金	885,734			
	安全教育推進校事業委託金	199,920			
	英語教育推進地域事業委託金	6,078,780			
	総合的な不登校児童・生徒支援モデル事業委託金	11,045,498			
	道徳教育推進校事業委託金	395,170			
	スーパーアクティブスクール事業委託金	200,000			
20	3	1 雑入	臨時職員賃金等交付金	1,050,581	
			資料等紛失弁償金	40,120	
			防衛施設周辺放送受信事業国庫補助金	7,077	
			文化財報告書等頒布代	532,255	
			図書館資料複写手数料	62,180	
			資源売払収入	165,922	
			コミュニティ助成事業助成金	2,300,000	
			複写機等利用料	251,942	
			さくら会館電気使用料	300,775	
			実用英語技能検定受験会場使用料	152,320	
			スポーツ振興くじ助成金	16,000,000	
			学校災害保険金	30,000	
			公衆電話利用料	5,780	
			太陽光発電電力売払収入	3,444	
			第二中学校騒音測定装置電気使用料	10,020	
合計				259,038,147	

工 一般会計（歳出）

（単位：円）

款	項	目	大 事 業	平成28年度	
9	1	1 教育総務費	教育総務費	10,825,658	
		2 教育指導管理費	教職員給与等支給事務費	145,621	
			教職員健康管理費	2,300,102	
			教職員研修費	2,100,443	
		3 教育支援費	教育指導費	106,885,676	
			教育支援総務費	9,286,077	
			個別教育支援費	34,444,869	
		2	1 学校管理費	車両管理費	35,658
				学校運営費	92,073,372
	2 教育振興支援費		教育振興費	371,880	
			教育環境整備支援費	123,557,467	
			特別支援教育振興費	9,873,357	
	3 学校施設費		施設管理費	259,659,583	
			学校給食施設整備改良事業費	58,682,187	
	3		1 学校管理費	学校運営費	34,175,686
			2 教育振興支援費	教育振興費	1,714,508
		教育環境整備支援費		80,515,112	
		特別支援教育振興費		1,117,738	
		3 学校施設費	施設管理費	309,930,296	
			学校給食施設整備改良事業費	97,388,243	
	4	1 学校給食費	学校給食費	89,048,177	
			施設管理費	8,658,408	
			昼食対策費	38,976,361	
			車両管理費	1,375,398	
	5	1 生涯学習推進費	生涯学習推進費	64,525,083	
			施設管理費	31,976,558	
			文化財保護費	15,511,883	
			古民家管理費	11,180,707	
			車両管理費	56,932	
		2 公民館費	市民会館費	99,802,931	
			公民館運営費	4,725,447	
			公民館本館費	11,107,293	
			松林会館費	15,642,414	
白梅会館費			13,626,232		
さくら会館費			12,669,656		
茶室福庵費			6,824,658		
車両管理費		305,213			
3 図書館費		図書館運営費	19,087,685		
		中央図書館費	62,903,537		
	わかざり図書館費	11,569,682			
	わかたけ図書館費	12,041,678			
	武蔵野台図書館費	13,053,288			
	車両管理費	578,079			
6	1 スポーツ推進費	スポーツ推進費	12,781,664		
		中央体育館費	66,074,542		
		地域体育館費	75,913,282		
		市営プール費	23,217,652		
		テニスコート費	51,523,020		
		市営競技場費	8,040,546		
		福生野球場費	12,777,183		
		その他の体育施設費	11,538,518		
		車両管理費	424,751		
11	1	9 学校施設等整備基金費	積立金	884,352	
合 計				2,043,506,343	

※職員人件費を除く。

オ 組織別財務諸表

① 貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	27年度	28年度	増減	勘定科目	27年度	28年度	増減
資産の部				負債の部			
1 流動資産		0		1 流動負債		37,284	
収入未済		0		還付未済金		0	
不納欠損引当金		0		地方債		1,534	
短期貸付金		0		短期借入金		0	
貸倒引当金		0		賞与引当金		35,750	
その他		0		その他		0	
2 固定資産		49,650,532		2 固定負債		744,466	
土地		42,215,164		地方債		108,458	
建物		4,373,065		長期借入金		0	
工作物		348,972		退職手当引当金		636,008	
インフラ資産		6,039		その他		0	
重要物品		137,539		負債の部合計		781,750	
図書		784,261		正味財産の部			
建設仮勘定		39,890		正味財産		48,868,782	
その他		1,745,602		正味財産の部合計		48,868,782	
資産の部合計		49,650,532		負債及び正味財産の部合計		49,650,532	

② 行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	27年度	28年度	増減
1 行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		7,536	
都支出金		163,802	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		41,400	
その他		4,049	
小計		216,787	
2 行政費用			
人件費		811,985	
物件費		1,020,571	
維持補修費		22,911	
扶助費		63,120	
補助費等		110,829	
投資的経費		72,558	
減価償却費		364,797	
各引当金繰入金		73,685	
その他		0	
小計		2,540,456	
行政収支差額		△ 2,323,669	
金融収支差額		628	
通常収支差額		△ 2,323,041	
特別収支差額		44,558	
当期収支差額		△ 2,278,483	

③ キャッシュ・フロー計算書

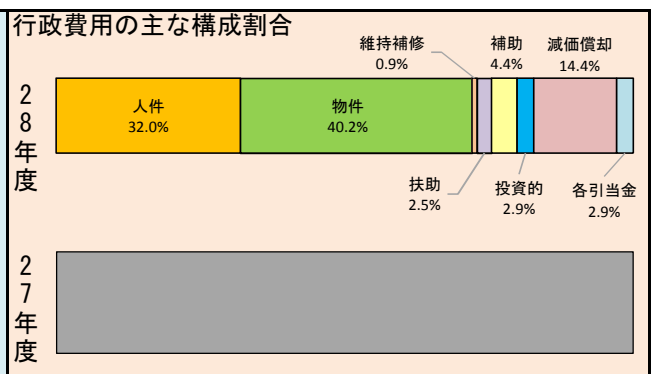
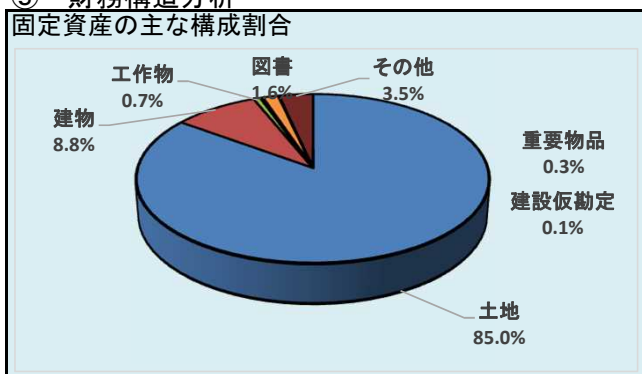
(単位:千円)

勘定科目	28年度
行政サービス活動収入	217,680
行政サービス活動支出	2,145,994
行政サービス活動収支差額	△ 1,928,314
社会資本整備等投資活動収入	461,063
社会資本整備等投資活動支出	571,523
社会資本整備等投資活動収支差額	△ 110,460
財務活動収入	0
財務活動支出	1,521
財務活動収支差額	△ 1,521
収支差額合計	△ 2,040,295
一般財源調整額	2,040,295

④ 視点別指標

市民一人当たりの資産額		
	住民基本台帳人口(人)	一人当たりの額(円)
28年度	58,618	847,019
27年度		
増減額		
市民一人当たりの負債額		
	住民基本台帳人口(人)	一人当たりの額(円)
28年度	58,618	13,336
27年度		
増減額		

⑤ 財務構造分析



カ 組織長の総括

福生市教育大綱並びに福生市教育振興基本計画に基づき、コミュニティスクール運営や英語教育の推進、小学校特別支援教育振興、不登校対策等により、子どもたちの生きる力をはぐむ学校教育を推進するとともに、社会教育施設的环境整備等により、生涯学習の推進を図りました。



(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		教育総務課		係名		教育総務係			
1	予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育総務費	大	大事業	教育総務費							
	事業名	教育委員会事務															
	事業概要	教育委員会の会議を運営し内容を公開します。また、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検・評価を行い、報告書を作成します。さらに、市長が主宰する総合教育会議を開催します。															
	支出済額 (円)	委員報酬			5,040,000		主な 特定財源 (円)										
		手数料(3)			302,094												
		交際費			98,580												
		消耗品費(1)			91,100			その他の特定財源									
		外部評価者謝礼			80,000			合計		0							
		費用弁償(1)			38,577				予算現額(千円)		5,875						
		都市町村教育委員会連合会負担金			35,600				総合計画の体系								
		委員退任記念品			29,500												
		印刷製本費(2)			18,792												
		関東甲信越静岡市教委連合会総会負担金			18,000		目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり									
		職員旅費(2)			12,994		指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上									
		その他の事業費			27,712		施策	施策02_学校教育の充実									
合計				5,792,949		基本事業	02-1 学校教育環境の充実										

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

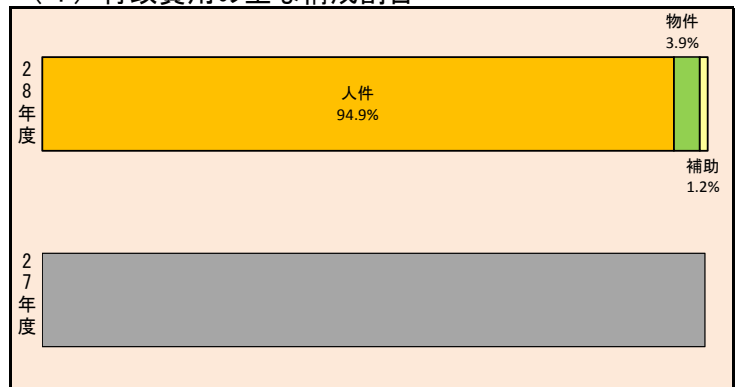
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		13,962	
物件費		572	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		181	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		14,715	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 14,715	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 14,715	
特別収支差額(F)		1,133	
当期収支差額(E)+(F)		△ 13,582	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		8,922
その他の人件費		5,040
合計		13,962

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		251円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

- ・教育委員会の会議を15回開催し、内容をホームページにて公開しました。
- ・教育委員会の権限に属する事務の点検・評価(平成27年度事業分)において外部評価者による評価を実施し、報告書を作成しました。
- ・市長が主宰する総合教育会議を2回開催しました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		課名		係名		
		教育費		教育総務費		教育総務課		教育総務係		
2	予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育総務費	大事業	教育総務費	
	事業名	教育総務事務								
	事業概要	教育委員会の取組を周知するため教育広報「福生の教育」を年4回発行して市内全戸に配布します。また、教育委員会事務局に要する事務を円滑に遂行します。								
	支出済額 (円)	一般事務嘱託員報酬			1,446,000	主な 特定財源 (円)				
		教育広報配布委託料			794,396					
		印刷製本費(2)			753,829					
		パートタイマー賃金			476,580		その他の特定財源			
		職員旅費(2)			312,482		合計		0	
		消耗品費(1)			306,982	予算現額(千円)				4,469
		都市教育長会負担金			43,000	総合計画の体系				
		通信運搬費(1)			33,921					
		施設入場料			25,000					
		有料道路使用料			18,280	目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
		関東地区都市教育長協議会総会出席者負担金			18,000	指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上			
その他の事業費				44,000	施策	施策02_学校教育の充実				
合計			4,272,470	基本事業	02-1 学校教育環境の充実					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

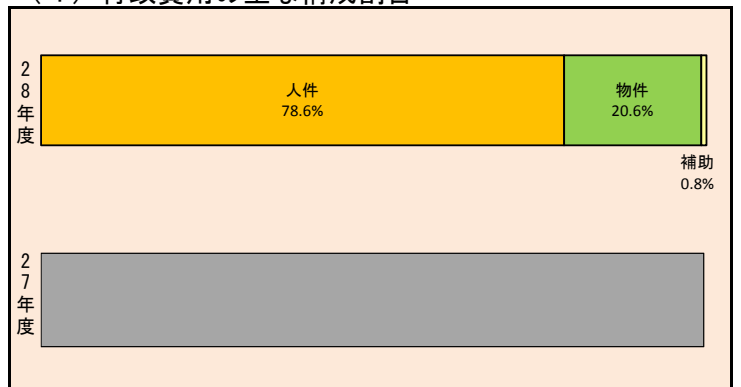
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		10,368	
物件費		2,721	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		105	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		13,194	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 13,194	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 13,194	
特別収支差額(F)		1,133	
当期収支差額(E)+(F)		△ 12,061	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		8,922
その他の人件費		1,446
合計		10,368

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		225円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・教育委員会事務局に要する事務を円滑に実施しました。  
 ・教育委員会の所管する事業の紹介や情報提供を目的として「福生の教育」を4回発行し、全戸配布を行いました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名 教育部		課名 教育総務課		係名 教育総務係			
3	予算科目	款 教育費	項 教育総務費	目 教育総務費	大 事業	教育総務費					
	事業名	市育英事業									
	事業概要	大学等に入学する者の保護者に対し、入学に要する資金の融資を市が指定した金融機関にあっせんするとともに、保証会社保証料及び利子を市が全額負担し、保護者負担の軽減を図り、教育の機会均等を図ります。									
	支出済額 (円)	入学資金利子補給金及び保証会社保証料				755,103	主な 特定財源 (円)	ふるさとづくりまちづくり基金繰入金	404,840		
		通信運搬費(1)				3,192		育英基金積立金利子	9,135		
		消耗品費(1)				1,944		その他の特定財源			
								合計	413,975		
								予算現額(千円)		903	
								総合計画の体系			
								目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり		
						指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上				
						施策	施策02_学校教育の充実				
						基本事業	02-1 学校教育環境の充実				
合計				760,239							

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

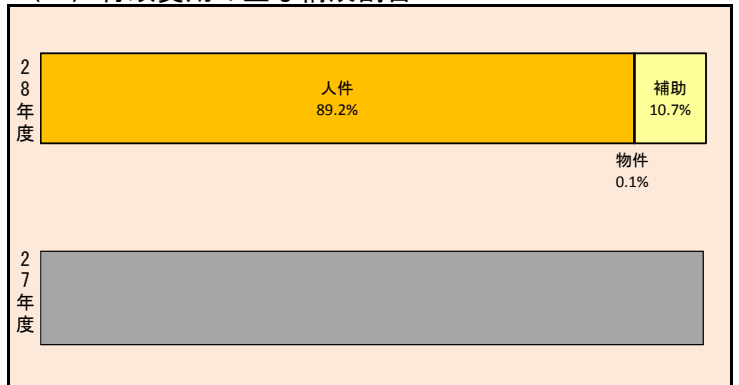
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		6,298	
物件費		5	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		755	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		7,058	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 7,058	
金融収支差額(D)		9	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 7,049	
特別収支差額(F)		904	
当期収支差額(E) + (F)		△ 6,145	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		6,298
その他の人件費		0
合計		6,298

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		120円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

- ・大学に入学する者の保護者に対し、入学時に要する資金融資をあっせんすることで、保護者の経済的負担を軽減し、教育の機会均等を図りました。
- ・平成28年度は14件、1,165万円の融資あっせんを行いました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名	教育部		課名	教育指導課		係名	教職員係		
4	予算科目	款	教育費		項	教育総務費		目	教育指導管理費		大	事業 教職員給与等支給事務費	
	事業名	教職員給与等支給事務											
	事業概要	教職員の任用、給与支給手続き、及び社会保険への加入等に関する事務です。											
	支出済額 (円)	職員旅費(2)					68,310	主な 特定財源 (円)	教職員給与等支給事務費委託金			145,621	
		保険料(4)					50,000						
		通信運搬費(1)					20,107						
		消耗品費(1)					5,174		その他の特定財源				
		有料道路使用料					2,030		合計			145,621	
								予算現額(千円)			154		
							総合計画の体系						
						目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり						
						指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上						
						その他の事業費	施策	施策02_学校教育の充実					
	合計					145,621	基本事業	02-1 学校教育環境の充実					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

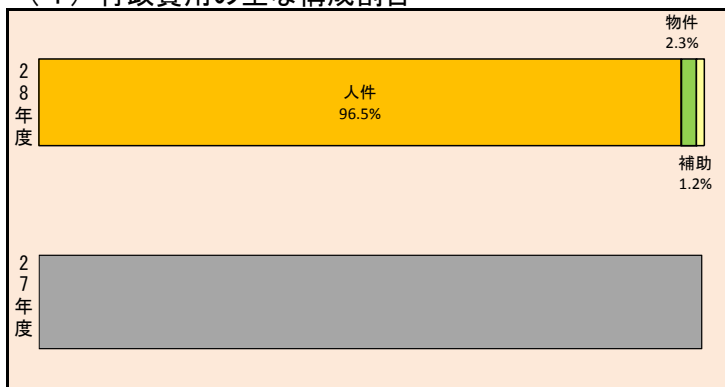
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		2,650	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		2,650	
行政費用			
人件費		4,100	
物件費		96	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		50	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		4,246	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 1,596	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 1,596	
特別収支差額(F)		15,854	
当期収支差額(E)+(F)		14,258	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		4,100
その他の人件費		0
合計		4,100

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		72円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・教職員の給与支給事務等を適切に行いました。  
 ・教職員及び時間講師等の任用等について調整するため、都庁や多摩教育事務所などに出張しました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名	教育部		課名	教育指導課		係名	教職員係		
5	予算科目	款	教育費		項	教育総務費		目	教育指導管理費		大	事業 教職員健康管理費	
	事業名	教職員健康管理事務											
	事業概要	教職員の健康診断及び労働安全衛生法第66条の8に定める面接指導等に関する事務です。											
	支出済額 (円)	循環器検診委託料			1,269,740	主な 特定財源 (円)							
		消化器検診委託料			602,607								
		婦人科検診委託料			303,372								
		結核検診委託料			121,921				その他の特定財源				
		ストレスチェックシステム使用料			2,462				合計				0
									予算現額(千円)				2,836
	総合計画の体系												
						目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり						
						指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上						
						その他の事業費	施策02_学校教育の充実						
						合計	2,300,102		基本事業	02-1 学校教育環境の充実			

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

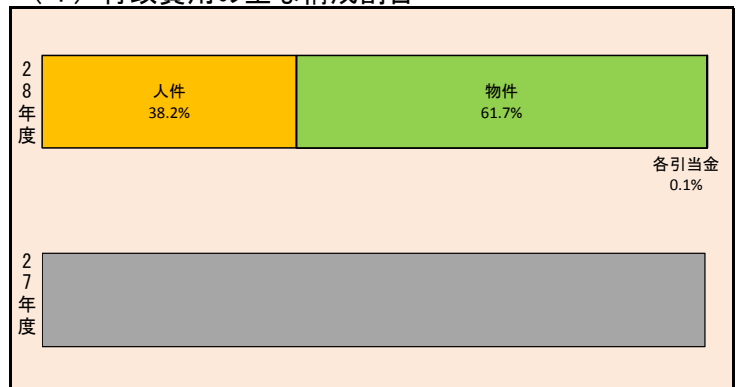
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		1,420	
物件費		2,300	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		2	
その他		0	
小計(B)		3,722	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 3,722	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 3,722	
特別収支差額(F)		77	
当期収支差額(E) + (F)		△ 3,645	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,420
その他の人件費		0
合計		1,420

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		63円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

労働安全衛生法及び学校保健法で定められている健康診断を年1回実施することにより、教職員の健康管理に努めました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名	教育部	課名	教育指導課	係名	指導係	
6	予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導管理費	大事業	教職員研修費	
	事業名	教職員研修事務								
	事業概要	教職員対象法定研修を実施し、職員の資質向上を図ります。また、福生市立学校教育研究会に支援を行うことと、効果ある研究活動の充実を図るとともに、各校が独自に行う教職員の養成や保護者・地域住民向けに実施する講演会・研修会等を支援することで、教育課題の共有を図ります。								
	支出済額 (円)	福生市公立学校教育研究会負担金			806,198	主な 特定財源 (円)	教職員研修等委託金		907,604	
		施設借上料			637,050		教職員研修等事務費委託金		409,000	
		教職員研修会等講師謝礼			197,400		その他の特定財源			
		都公立学校教育研究会等負担金			130,500		合計		1,316,604	
		校内研修会講師謝礼			71,137		予算現額(千円)		2,400	
		消耗品費(1)			70,098	総合計画の体系				
		費用弁償(1)			67,800					
		労働安全衛生推進者養成講習会負担金			41,150					
		印刷製本費(2)			32,400					
		有料道路使用料			15,870	目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
		施設入場料			14,300	指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上			
その他の事業費				16,540	施策	施策02_学校教育の充実				
合計			2,100,443	基本事業	02-1 学校教育環境の充実					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

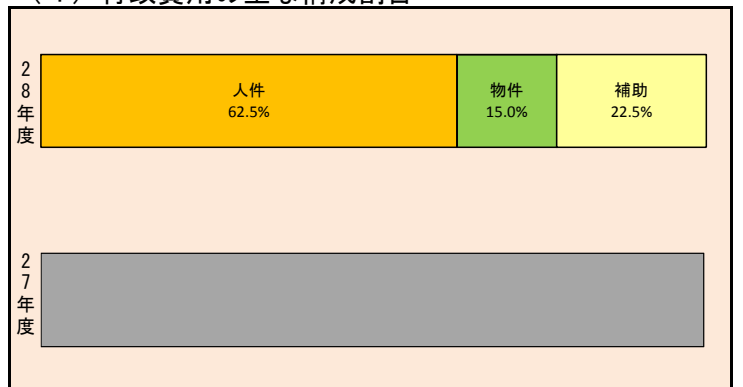
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		1,317	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		1,317	
行政費用			
人件費		3,507	
物件費		841	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		1,259	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		5,607	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 4,290	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 4,290	
特別収支差額(F)		600	
当期収支差額(E) + (F)		△ 3,690	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		3,507
その他の人件費		0
合計		3,507

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		96円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

市立学校の校長、副校長、教諭等により組織された「福生市立学校教育研究会」や、市立学校各校が独自に行う校内研修会等に財政的な支援を行うことで、主体的な教育研究活動の充実を図りました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名	教育部		課名	教育指導課		係名	指導係	
7	予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導管理費	大	事業	教育指導費		
	事業名	教育指導事務										
	事業概要	市立小・中学校における授業を円滑に展開するため、各種指導補助員等を配置し、個別的な指導・支援が必要な児童・生徒に対する対応や、多用な学習の実現等、効果的な授業支援体制を構築します。										
	支出済額 (円)	小学校授業指導補助員謝礼				14,551,320	主な 特定財源 (円)	臨時職員賃金等交付金			1,050,581	
		消耗品費(1)				7,979,737						
		中学校適応指導補助員謝礼				2,829,480						
		日本語適応支援員謝礼				2,320,260			その他の特定財源			
		パートタイマー賃金				1,333,130			合計			1,050,581
		印刷製本費(2)				1,084,678	予算現額(千円)				36,813	
		夏季休業中水泳指導員謝礼				576,000	総合計画の体系					
		小学校水泳指導補助員謝礼				524,400	目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり				
		費用弁償(1)				232,275	指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上				
		学習指導市民講師謝礼				174,000	施策	施策02_学校教育の充実				
		通信運搬費(1)				100,374	基本事業	02-1 学校教育環境の充実				
その他の事業費					98,927							
合計				31,804,581								

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

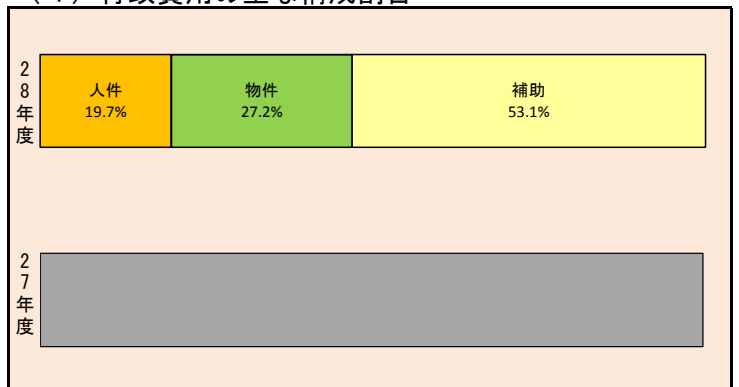
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		1,051	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		1,051	
行政費用			
人件費		7,771	
物件費		10,784	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		21,021	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		39,576	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 38,525	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 38,525	
特別収支差額(F)		648	
当期収支差額(E)+(F)		△ 37,877	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		7,771
その他の人件費		0
合計		7,771

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		675円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・児童・生徒の学力向上、学習環境の充実を目指し、全市立小学校に授業指導補助員を配置しました。各校とも適正に本補助員を活用した学習指導を実施しました。  
 ・学校からの要請に応じて、小学校4校に延べ12名、中学校3校に延べ5名の日本語適応支援員を配置し、日本語能力が不十分な児童・生徒の日本語学習等の充実を図りました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		教育指導課		係名		指導係		
8	予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導管理費	大	事業	教育指導費						
	事業名	特別支援教育事業														
	事業概要	特別支援学級(固定・通級)の児童・生徒の安全管理及び学習指導等の充実を図るために指導補助員を配置します。また、特別支援教育講演会を開催し、全教員悉皆の研修として受講させることで、教員の特別支援教育に関する理解を深め、指導力の向上を図ります。														
	支出済額 (円)	特別支援学級等指導補助員謝礼														
		印刷製本費(2)														
		多摩地区特別支援教育研究会負担金														
		施設借上料									その他の特定財源					
		都公立学校情緒障害教育研究会負担金									合計				0	
		都公立学校難聴・言語障害教育研究協議会分担金									予算現額(千円)				7,569	
		都特別支援学級設置校長協会負担金									総合計画の体系					
		都特別支援教育研究会負担金									目標				第1章_希望に満ちた明るいひとづくり	
		全国特別支援学級設置学校長協会負担金									指針				第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上	
その他の事業費										施策				施策02_学校教育の充実		
合計									基本事業				02-2 特別支援教育の充実			
														7,531,744		

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

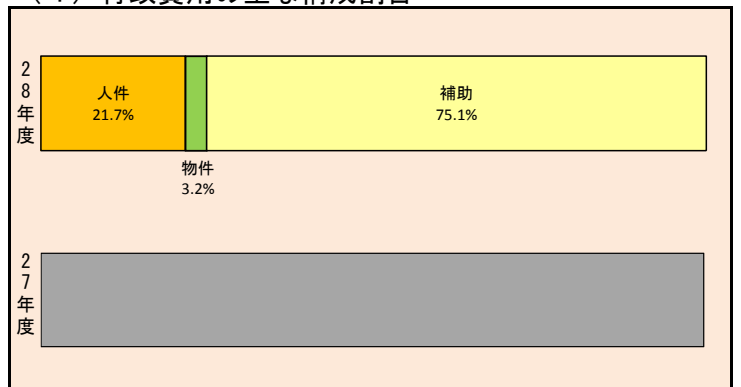
勘定科目		27年度	28年度	差額
行政収入	地方税等		0	
	国庫支出金		0	
	都支出金		0	
	分担金及び負担金		0	
	使用料及び手数料		0	
	その他		0	
	小計(A)		0	
行政費用	人件費		2,086	
	物件費		307	
	維持補修費		0	
	扶助費		0	
	補助費等		7,225	
	投資的経費		0	
	減価償却費		0	
	各引当金繰入金		0	
	その他		0	
	小計(B)		9,618	
行政収支差額(A)-(B)=(C)			△ 9,618	
金融収支差額(D)			0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)			△ 9,618	
特別収支差額(F)			961	
当期収支差額(E)+(F)			△ 8,657	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		2,086
その他の人件費		0
合計		2,086

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		164円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・すべての教員が「合理的配慮」について理解し、自身の授業及び自校の教育活動において推進できるようにすることを旨とし、平成28年7月に小・中学校すべての教員を対象とした悉皆研修を実施しました。  
 ・特別支援学級の指導状況等の実態から、指導補助員の配置時間の増加が不可欠です。



(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名	教育部		課名	教育指導課		係名	指導係		
9	予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導管理費	大	事業	教育指導費			
	事業名	教育研究委託事業											
	事業概要	教員の授業力や生活指導力の向上を図るため、小・中学校における教育課題の解決方法や指導方法に関する研究を、学校単位、課題別グループ単位で委託します。											
	支出済額 (円)		教育研究委託料		1,170,213		主な 特定財源 (円)						
									その他の特定財源				
									合計			0	
								予算現額(千円)			1,221		
								総合計画の体系					
								目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり				
								指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上				
			その他の事業費				施策	施策02_学校教育の充実					
		合計		1,170,213		基本事業	02-1 学校教育環境の充実						

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

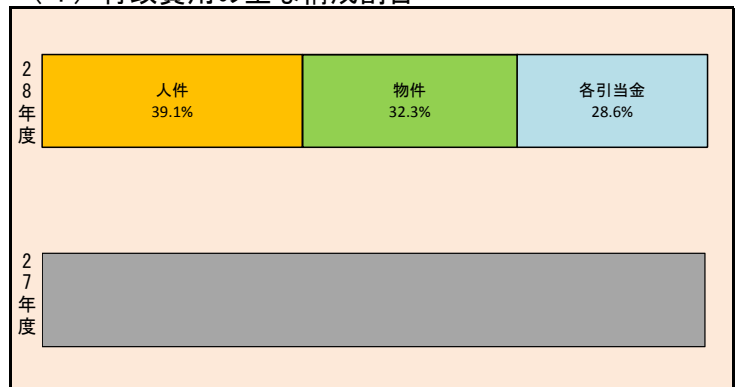
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		1,420	
物件費		1,170	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		1,036	
その他		0	
小計(B)		3,626	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 3,626	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 3,626	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 3,626	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,420
その他の人件費		0
合計		1,420

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		62円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・福生第三中学校は、市教育研究奨励校として、キャリア教育の充実に係る研究を行い、平成29年1月には研究発表会を開催し、全校の教員を対象として、研究成果の普及・啓発を図りました。  
 ・すべての小・中学校を、教育研究奨励校又は教育課題等研究校に指定し、各校の課題意識に基づく研究の推進を図りました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名	教育部		課名	教育指導課		係名	指導係	
10	予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導管理費	大	事業	教育指導費		
	事業名	教育研究指導事業										
	事業概要	教育委員会の施策を広く周知し、それに基づく各学校の教育活動や中学校区での小・中連携した活動の様子等を広く紹介するため、教育研究発表会を開催します。また、情操教育の一環として、『芸術鑑賞教室』を開催し、児童・生徒が様々な分野の芸術に触れ合う機会を設けます。										
	支出済額 (円)	自動車借上料			1,873,873	主な 特定財源 (円)						
		オーケストラ鑑賞教室委託料			1,782,000							
		合唱鑑賞教室委託料			1,026,000							
		演劇鑑賞教室委託料			900,000				その他の特定財源			
		会場借上料			610,400				合計		0	
		音楽著作権使用料			5,292			予算現額(千円)		6,929		
		総合計画の体系										
その他の事業費						目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり					
合計				6,197,565		指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上					
						施策	施策02_学校教育の充実					
						基本事業	02-1 学校教育環境の充実					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

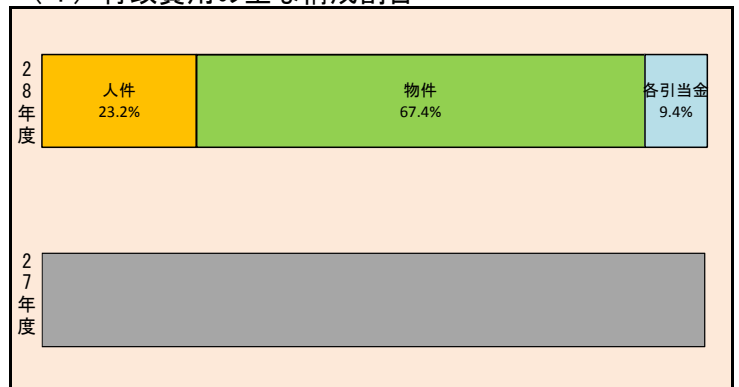
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		2,129	
物件費		6,198	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		863	
その他		0	
小計(B)		9,190	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 9,190	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 9,190	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 9,190	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		2,129
その他の人件費		0
合計		2,129

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		157円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・家庭及び地域等の福生市の教育に係る理解を深めるため、平成29年1月28日に、市民等を対象として「未来を拓くふっさっ子学習発表会」を開催し、565人の参加がありました。

・演劇鑑賞教室及び合唱鑑賞教室は、別途オーケストラ鑑賞教室が毎年実施されていること等から精選し、小学校第5学年の宿泊行事を実施します。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名	教育部		課名	教育指導課		係名	指導係	
11	予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導管理費	大事業	教育指導費			
	事業名	修学旅行・移動教室事業										
	事業概要	小・中学校が実施する移動教室・修学旅行等の宿泊を伴う行事において、参加する児童・生徒に万一傷病等が発生した場合備えて、全行程に看護師を随行しています。										
	支出済額 (円)	移動教室付添看護師謝礼			525,000	主な 特定財源 (円)						
		移動教室負担金			248,381							
		修学旅行負担金			189,861							
		修学旅行付添看護師謝礼			157,500				その他の特定財源			
		保険料(4)			14,495				合計		0	
									予算現額(千円)		1,165	
		総合計画の体系										
									目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり		
							指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上				
							施策	施策02_学校教育の充実				
その他の事業費						基本事業		02-1 学校教育環境の充実				
合計				1,135,237								

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

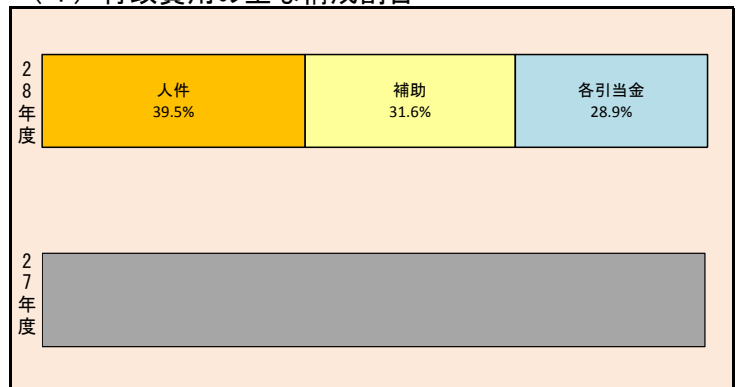
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		1,420	
物件費		0	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		1,135	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		1,036	
その他		0	
小計(B)		3,591	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 3,591	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 3,591	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 3,591	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,420
その他の人件費		0
合計		1,420

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		61円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

- ・小学校第6学年移動教室や中学校修学旅行、スキー教室等、宿泊を伴う行事を全10校で13事業実施しました。
- ・1事業につき1名の看護師を最大2泊3日の行程で随行させて、児童・生徒の安全確保に努めました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		教育指導課		係名		指導係		
12	予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導管理費	大	事業	教育指導費						
	事業名	部活動推進事業														
	事業概要	中学校における部活動の振興・活性化を目的として、部活動外部指導員を各校に配置し、技術的指導を行うとともに、各種大会に係る経費(大会参加費、交通費、用具運搬等)を支援することで、保護者の負担軽減を図ります。														
	支出済額 (円)	部活動外部指導員謝礼			4,440,000		主な 特定財源 (円)									
		生徒派遣費交付金			1,775,903											
		各種大会参加負担金			1,224,000											
		消耗品費(1)			389,823					その他の特定財源						
		自動車借上料			309,180					合計						
		都中学校体育連盟西多摩支部負担金			131,400				予算現額(千円)		8,805					
		会場借上料			86,000											
		都中学校体育連盟第8ブロック負担金			57,600											
		その他の事業費									総合計画の体系					
合計				8,413,906				目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり							
							指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上								
							施策	施策02_学校教育の充実								
							基本事業	02-1 学校教育環境の充実								

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

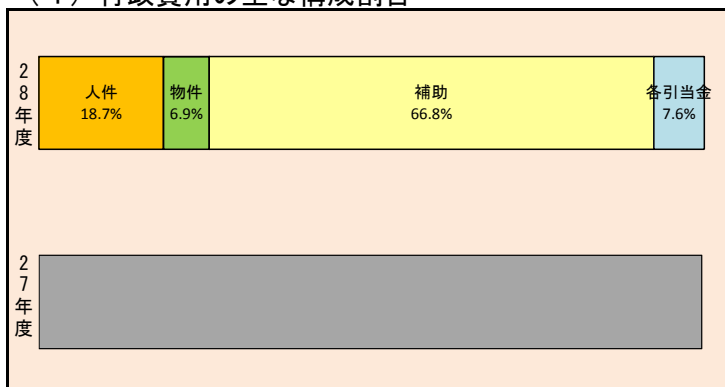
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		2,129	
物件費		785	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		7,629	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		863	
その他		0	
小計(B)		11,406	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 11,406	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 11,406	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 11,406	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		2,129
その他の人件費		0
合計		2,129

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		195円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・部活動外部指導員は、校長の指揮監督のもとに、学校の教育活動の一環として計画された部活動の目標達成のための指導や、生徒に対する技術的指導及び助言、部活動顧問の補助等を行いました。  
 ・大会参加費等を負担することで、保護者負担の軽減を図りました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名	教育部		課名	教育指導課		係名	指導係	
13	予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導管理費	大事業	教育指導費			
	事業名	宿泊学習教室事業										
	事業概要	入学当初の中学校1年生を対象に、近隣自治体に所在する宿泊施設において、望ましい生活習慣や学習習慣の確立と中一ギャップの解消に向けた宿泊学習を行います。										
	支出済額 (円)	施設借上料				1,510,023	主な 特定財源 (円)	再編交付金事業基金繰入金		2,000,000		
		自動車借上料				1,235,520						
		学力診断テスト委託料				386,750						
		付添看護師謝礼				157,500			その他の特定財源			
		保険料(4)				3,345			合計		2,000,000	
								予算現額(千円)		3,839		
								総合計画の体系				
								目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
								指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上			
								施策	施策02_学校教育の充実			
	その他の事業費					基本事業	02-1 学校教育環境の充実					
	合計				3,293,138							

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

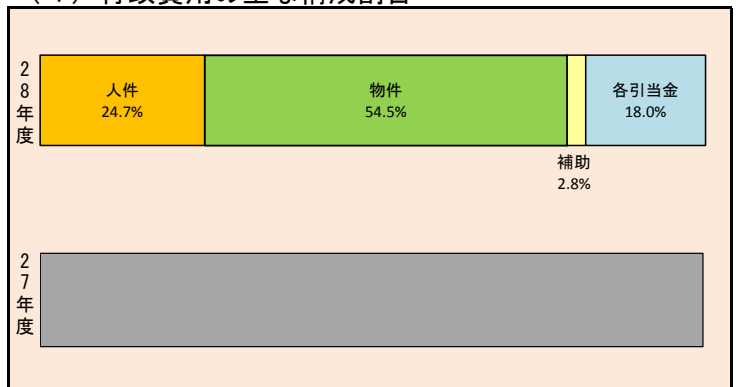
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		1,420	
物件費		3,132	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		161	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		1,036	
その他		0	
小計(B)		5,749	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 5,749	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 5,749	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 5,749	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,420
その他の人件費		0
合計		1,420

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		98円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・学習習慣、生活習慣の改善を目的として、すべての市立中学校第1学年を対象に中学校宿泊学習教室(スプリングスクール)を実施しました。  
 ・本宿泊学習教室で実施した学習・生活診断テストの結果を、教員がその後の生活指導や授業における習熟度別指導や個別指導等に活用しました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		教育指導課		係名		指導係		
14	予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導管理費	大	事業	教育指導費						
	事業名	理数教育推進事業														
	事業概要	小学校5・6年生、中学校全学年の理科授業における体験的な学習を充実させるため、観察・実験等の支援を行う「理科支援員」を各校に配置し、理科教育の充実を図ります。														
	支出済額 (円)		理科支援員謝礼		1,045,500		主な 特定財源 (円)	理科観察実験支援事業補助金		329,000						
								理科観察実験支援事業補助金		329,000						
								その他の特定財源								
								合計		658,000						
							予算現額(千円)		2,253							
							総合計画の体系									
								目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり							
								指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上							
				その他の事業費				施策	施策02_学校教育の充実							
				合計		1,045,500		基本事業	02-1 学校教育環境の充実							

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

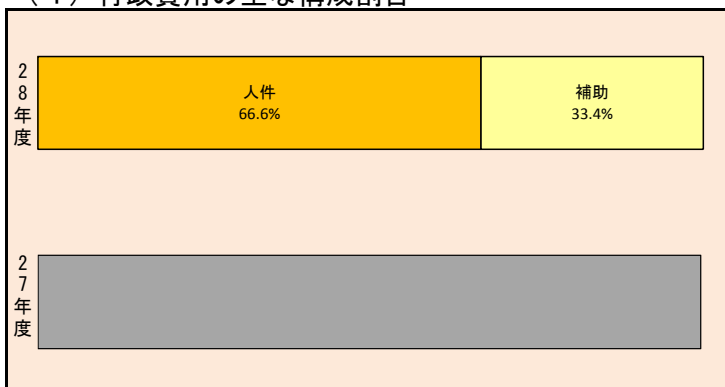
勘定科目		27年度	28年度	差額
行政収入	地方税等		0	
	国庫支出金		329	
	都支出金		329	
	分担金及び負担金		0	
	使用料及び手数料		0	
	その他		0	
	小計(A)		658	
行政費用	人件費		2,086	
	物件費		0	
	維持補修費		0	
	扶助費		0	
	補助費等		1,046	
	投資的経費		0	
	減価償却費		0	
	各引当金繰入金		0	
	その他		0	
	小計(B)		3,132	
行政収支差額(A)-(B)=(C)			△ 2,474	
金融収支差額(D)			0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)			△ 2,474	
特別収支差額(F)			961	
当期収支差額(E)+(F)			△ 1,513	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		2,086
その他の人件費		0
合計		2,086

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		53円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

- 理科支援員の配置により、観察や実験に向けた事前準備や片付け等、理科室の学習環境の整備を図りました。
- 実験中における教員とのティーム・ティーチングにより、安全の確保に努めました。
- 学習環境の整備や安全面の確保等において、理科支援員の配置は有効だと考えます。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名	教育部		課名	教育指導課		係名	指導係	
15	予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導管理費	大	事業	教育指導費		
	事業名	小中一貫教育推進事業										
	事業概要	「ふっさっ子未来会未来提言」に基づき作成された「ふっさっ子スタンダード」の活用を図ることで、児童・生徒に望ましい生活習慣や学習習慣を身に付けさせるとともに、小・中学校の教員が連携した授業研究や心理検査の活用を進めることで、一貫した教育を推進します。										
	支出済額 (円)	印刷製本費(2)				439,120		主な 特定財源 (円)				
		心理検査業務委託料				372,320						
									その他の特定財源			
									合計		0	
									予算現額(千円)		875	
								総合計画の体系				
								目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
								指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上			
				その他の事業費				施策	施策02_学校教育の充実			
				合計		811,440		基本事業	02-4 地域に開かれた特色ある学校づくり			

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

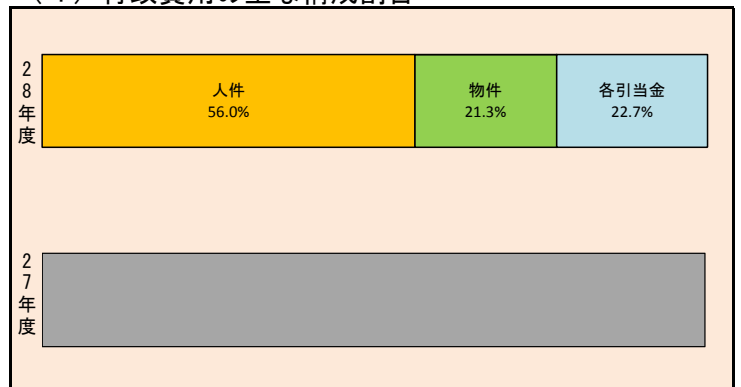
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		2,129	
物件費		811	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		863	
その他		0	
小計(B)		3,803	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 3,803	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 3,803	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 3,803	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		2,129
その他の人件費		0
合計		2,129

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		65円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・小中一貫教育推進委員会において、小・中学校の教員がともに、SNSの安全な利用に係る指導の工夫、小中連携のカリキュラムに係る協議を行いました。  
 ・SNSの安全な利用に係る指導について、中学校で提案授業を行い、中学校区ごとにその指導のあり方について考える機会を設定し、連携した取組に向けた意識啓発を図りました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策	★	部名	教育部	課名	教育指導課	係名	指導係	
16	予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導管理費	大事業	教育指導費	
	事業名	日本の伝統・文化理解教育推進事業								
	事業概要	国際社会で活躍する日本人の育成を目的に、我が国や郷土の伝統・文化を受け止め、それを継承・発展させるための教育を充実を図ります。								
	支出済額 (円)	○ 講師謝礼		423,000	主な 特定財源 (円)	日本の伝統・文化理解教育推進事業委託金		885,734		
		○ 消耗品費(1)		382,998						
		○ 備品購入費		297,186						
		○ 印刷製本費(2)		79,736			その他の特定財源			
						合計		885,734		
						予算現額(千円)			1,220	
						総合計画の体系				
				目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり					
				指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上					
				施策	施策02_学校教育の充実					
	その他の事業費			基本事業	02-4 地域に開かれた特色ある学校づくり					
	合計		1,182,920							

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

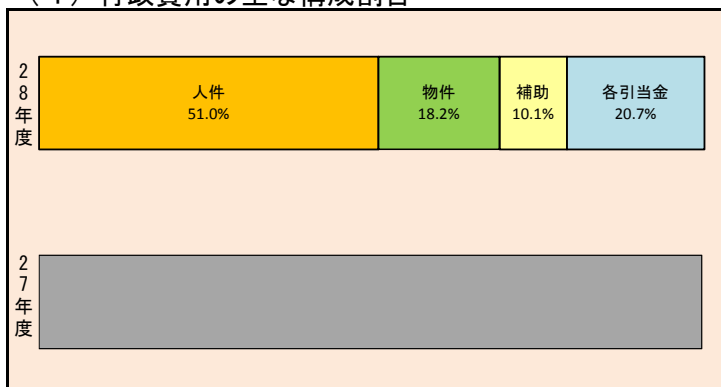
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		886	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		886	
行政費用			
人件費		2,129	
物件費		760	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		423	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		863	
その他		0	
小計(B)		4,175	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 3,289	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 3,289	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 3,289	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		2,129
その他の人件費		0
合計		2,129

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		71円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

- ・各校ともに多様な伝統・文化に関する体験活動を取り入れることができました。
- ・コミュニティ・スクール報告会等の地域との交流場面において、地域の伝統芸能を発表しました。
- ・2020年の東京オリンピック・パラリンピックにおいて、他国に日本の文化を発信できる基礎を作ることが課題です。



(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		教育指導課		係名		指導係		
17	予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導管理費	大	事業	教育指導費						
	事業名	オリンピック・パラリンピック教育推進校事業														
	事業概要	市立小学校5校、中学校2校が東京都教育委員会より研究指定を受けています。オリンピック・パラリンピックの歴史や意義等が国際親善や世界平和に果たす役割を正しく理解し、他国の文化や歴史を学び国際理解を深め、スポーツを通して心身の調和的な発達を育成します。														
	支出済額 (円)	消耗品費(1)			1,362,190		主な 特定財源 (円)	オリンピック・パラリンピック教育推進校事業委託金		3,147,502						
		講師謝礼			1,116,700											
		備品購入費			421,249											
		印刷製本費(2)			247,363			その他の特定財源								
								合計		3,147,502						
								予算現額(千円)		3,500						
		総合計画の体系														
								目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり							
								指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上							
								施策	施策02_学校教育の充実							
			その他の事業費				基本事業		02-1 学校教育環境の充実							
			合計		3,147,502											

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

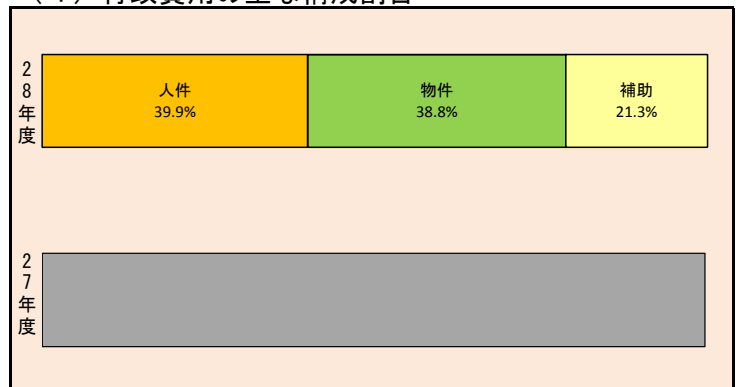
勘定科目	27年度	28年度	差額
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		3,148	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		3,148	
人件費		2,086	
物件費		2,031	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		1,117	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		5,234	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 2,086	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 2,086	
特別収支差額(F)		961	
当期収支差額(E) + (F)		△ 1,125	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		2,086
その他の人件費		0
合計		2,086

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		89円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・すべての小・中学校において、オリンピック・パラリンピック教育を実施しました。  
 ・オリンピック・パラリンピアンとの直接交流が増加しました。(三小、四小、五小、六小、二中、三中)  
 ・福生第三小学校は、重点校として、「障害者理解の促進」に係る研究を行い、障害者スポーツに関心をもつ児童が増加しました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		教育指導課		係名		指導係			
18	予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導管理費	大	事業	教育指導費							
	事業名	人権教育推進校事業															
	事業概要	東京都人権施策推進指針及び都教育委員会の教育目標、基本方針に基づき人権尊重の理念を広く社会に定着させ、あらゆる偏見や差別の解消を目指し、人権教育の充実を図ります。															
	支出済額 (円)	講師謝礼									140,000		主な 特定財源 (円)	人権教育推進校事業委託金		348,637	
		消耗品費(1)									100,897						
		印刷製本費(2)									97,740						
		人権教育研修会参加負担金									10,000						
												その他の特定財源					
												合計		348,637			
												予算現額(千円)		365			
										総合計画の体系							
										目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり						
										指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上						
										施策	施策02_学校教育の充実						
										基本事業	02-1 学校教育環境の充実						
その他の事業費																	
合計										348,637							

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

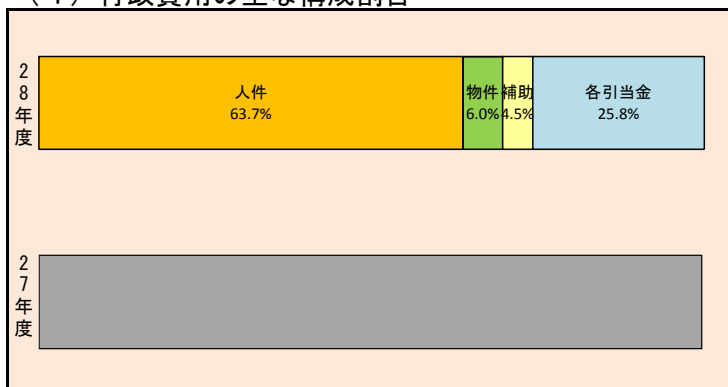
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		349	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		349	
行政費用			
人件費		2,129	
物件費		199	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		150	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		863	
その他		0	
小計(B)		3,341	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 2,992	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 2,992	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 2,992	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		2,129
その他の人件費		0
合計		2,129

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		57円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

- ・全市立学校において、東京都教育委員会「人権教育プログラム」を活用した指導を行いました。
- ・福生第六小学校は人権教育推進校として研究を行い、平成29年2月に研究成果を市内外に発表しました。
- ・「人権教育推進委員会だより」を作成し、市内全児童・生徒の家庭に配布しました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名	教育部		課名	教育指導課		係名	指導係	
19	予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導管理費	大	事業	教育指導費		
	事業名	学力ステップアップ推進地域指定事業										
	事業概要	平成27年度より東京都教育委員会から学力ステップアップ推進地域として福生市が指定を受けました。学力向上を目指し、市立小・中学校全校が、外部人材の活用するとともに、算数・数学、理科における教員の指導力向上、算数・数学における児童・生徒の基礎学力の向上を図ります。										
	支出済額 (円)	学習指導員等謝礼			6,408,740	主な 特定財源 (円)	学力ステップアップ推進地域指定事業委託金		10,275,031			
		消耗品費(1)			2,471,850							
		基礎学力定着アドバイザー謝礼			487,000							
		印刷製本費(2)			395,641		その他の特定財源					
		手数料(3)			319,800		合計		10,275,031			
		会場借上料			129,000	予算現額(千円)		11,990				
		校内研修会講師謝礼			60,000							
		通信運搬費(1)			3,000	総合計画の体系						
		その他の事業費				目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり					
		合計			10,275,031	指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上					
					施策	施策02_学校教育の充実						
				基本事業	02-1 学校教育環境の充実							

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

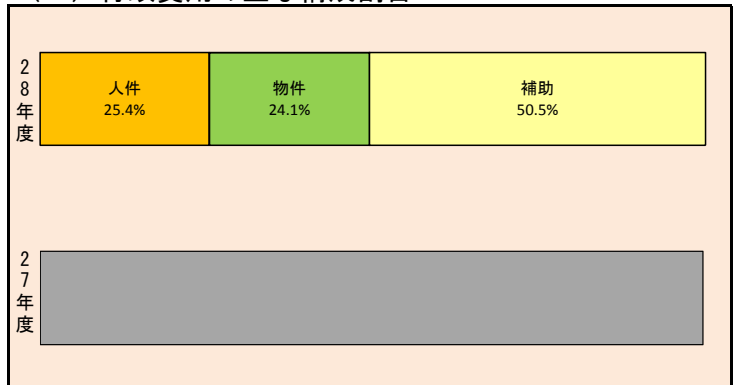
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		10,275	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		10,275	
行政費用			
人件費		3,507	
物件費		3,319	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		6,956	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		13,782	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 3,507	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 3,507	
特別収支差額(F)		600	
当期収支差額(E) + (F)		△ 2,907	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		3,507
その他の人件費		0
合計		3,507

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		235円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・学習指導員を活用した放課後学習等により、東京ベーシック・ドリル診断シートの正答率が10ポイント程度上昇し、知識・技能の定着を図ることができたと捉えています。  
 ・都学力調査では、中学校の上位層、下位層の割合に大きく改善が見られ、今後も基礎的な知識・技能の定着と思考力・活用力の向上が望まれます。

(1) 実施計画決算

新規事業		主要な施策	★	部名	教育部	課名	教育指導課	係名	指導係	
20	予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導管理費	大事業	教育指導費	
	事業名	コミュニティ・スクール運営事業								
	事業概要	平成27年3月に公表されたふっさっ子未来会議報告書「福生市立学校のコミュニティ・スクール構想について」に基づき、平成28年4月に福生第四小学校をコミュニティ・スクールとして指定します。								
	支出済額 (円)	学校運営協議会委員報酬				126,000	主な 特定財源 (円)	コミュニティ・スクール導入等促進事業補助金		178,000
		印刷製本費(2)				58,074				
		コーディネーター謝礼				54,000				
		説明会講師謝礼				13,000			その他の特定財源	
		消耗品費(1)				9,887			合計	178,000
		通信運搬費(1)				6,970			予算現額(千円)	367
								総合計画の体系		
							目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり		
						指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上			
						施策	施策02_学校教育の充実			
	その他の事業費					基本事業	02-4 地域に開かれた特色ある学校づくり			
	合計				267,931					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

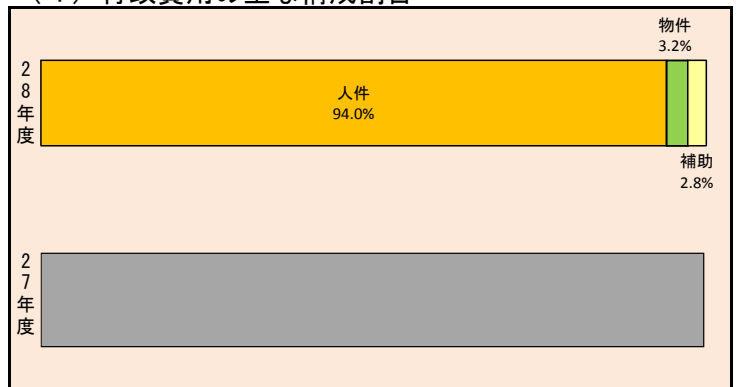
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		178	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		178	
行政費用			
人件費		2,212	
物件費		75	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		67	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		2,354	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 2,176	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 2,176	
特別収支差額(F)		961	
当期収支差額(E)+(F)		△ 1,215	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		2,086
その他の人件費		126
合計		2,212

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		40円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

指定予定校にコミュニティ・スクール準備委員会を設置し、1年間準備を行っています。これまでに、制度説明会を2回、成果報告会を1回開催し、コミュニティ・スクールへの市民の理解が進んできていますが、より一層の周知が必要です。

(1) 実施計画決算

新規事業		主要な施策	★	部名	教育部	課名	教育指導課	係名	指導係		
21	予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導管理費	大	事業	教育指導費	
	事業名	英語教育推進事業									
	事業概要	ふっさっ子未来会議未来提言 2「自国の文化理解を前提に国際的な視野に立ちグローバル化の進展の中で活躍できる力を育てる」に基づき、英語教育を推進します。									
	支出済額 (円)	英語教育指導助手事業委託料			17,395,493	主な 特定財源 (円)	特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金繰入金	10,000,000			
		手数料(3)			1,434,700		実用英語技能検定受験会場使用料	152,320			
								その他の特定財源			
								合計	10,152,320		
							予算現額(千円)		20,383		
							総会計画の体系				
							目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
							指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上			
				その他の事業費			施策	施策02_学校教育の充実			
		合計		18,830,193	基本事業	02-1 学校教育環境の充実					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

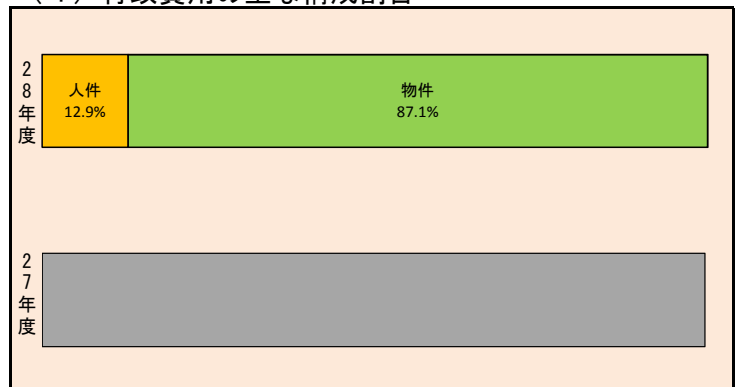
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		152	
小計(A)		152	
行政費用			
人件費		2,796	
物件費		18,830	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		21,626	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 21,474	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 21,474	
特別収支差額(F)		780	
当期収支差額(E) + (F)		△ 20,694	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		2,796
その他の人件費		0
合計		2,796

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		369円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・小・中学校ともにALT(外国人指導助手)の1日当たりの勤務時間を7時間45分としたことにより、打合せや教材作成などの授業準備の時間が十分に確保できるようになるなど、ALTの効果的な活用を推進しています。  
 ・実用英語技能検定に関する取組を通じて英語学習の充実を図りました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	教育部	課名	教育支援課	係名	学務係	
22	予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育支援費	大事業	教育支援総務費	
	事業名	教育支援事務								
	事業概要	教育支援課学務係において事務を遂行するために必要な消耗品費、事務職員の旅費や通信運搬費、パートタイマー賃金等の事務費です。								
	支出済額 (円)	パートタイマー賃金				325,060	主な 特定財源 (円)	教育調査統計事務費委託金		14,000
		通信運搬費(1)				240,000				
		消耗品費(1)				57,000				
		職員旅費(2)				30,561			その他の特定財源	
								合計		14,000
								予算現額(千円)		669
								総合計画の体系		
						目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
						指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上			
						施策	施策02_学校教育の充実			
	その他の事業費					基本事業	02-1 学校教育環境の充実			
	合計				652,621					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

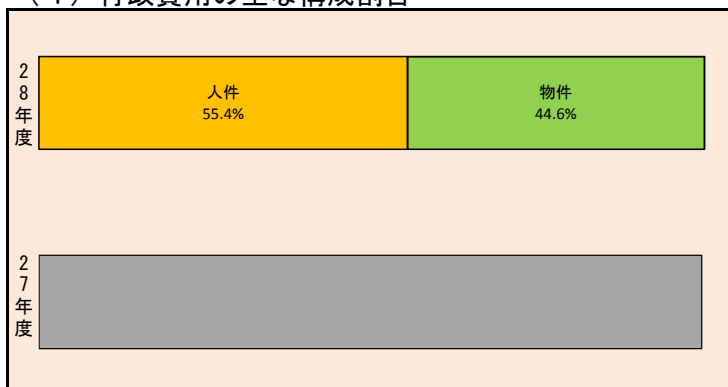
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		14	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		14	
行政費用			
人件費		810	
物件費		653	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		1,463	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 1,449	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 1,449	
特別収支差額(F)		250	
当期収支差額(E)+(F)		△ 1,199	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		810
その他の人件費		0
合計		810

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		25円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

特別支援教室並びに自閉症・情緒障害特別支援学級を既に設置する自治体の先駆的な取組を視察し、本市の特別支援学級の設置開級の参考にしました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名 教育部		課名 教育支援課		係名 学務係	
23	予算科目	款 教育費	項 教育総務費	目 教育支援費	大 事業	教育支援総務費			
	事業名	学校図書館事務							
	事業概要	児童・生徒にとって学びの情報センターとなる学校図書館を円滑に運用するため、学校司書を配置し、学校図書館の環境整備、読書活動支援、調べ学習や授業支援を行います。							
	支出済額 (円)	学校図書館司書報酬			8,383,500	主な 特定財源 (円)			
		費用弁償(1)			234,956				
								その他の特定財源	
								合計	0
								予算現額(千円)	8,825
								総合計画の体系	
						目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり		
				指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上				
		その他の事業費		施策	施策02_学校教育の充実				
		合計		8,618,456	基本事業	02-1 学校教育環境の充実			

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

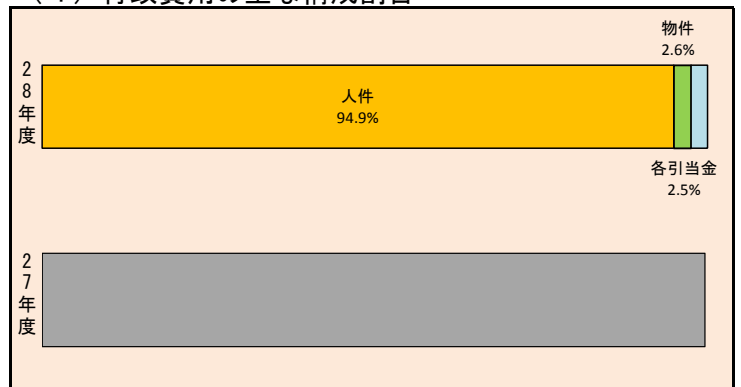
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		8,748	
物件費		235	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		233	
その他		0	
小計(B)		9,216	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 9,216	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 9,216	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 9,216	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		364
その他の人件費		8,384
合計		8,748

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		157円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

学校司書が配置されたことで、児童・生徒一人当たりの貸出数や、調べ学習用の図書が増加しました。加えて市立図書館や、他校との相互連携を図り、児童・生徒の読書意欲向上につなげました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名	教育部	課名	教育支援課	係名	学務係
24	予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育支援費	大事業	教育支援総務費
	事業名	学校基本調査							
	事業概要	児童・生徒数、教職員数など、学校教育に関する基幹統計調査である学校基本調査に係る事務を行います。							
	支出済額 (円)	消耗品費(1)			12,000	主な 特定財源 (円)	学校基本調査費委託金		15,000
		職員旅費(2)			3,000				
							その他の特定財源		
							合計		15,000
						予算現額(千円)		15	
						総合計画の体系			
						目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり		
				指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上				
		その他の事業費		施策	施策02_学校教育の充実				
		合計		15,000	基本事業	02-1 学校教育環境の充実			

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

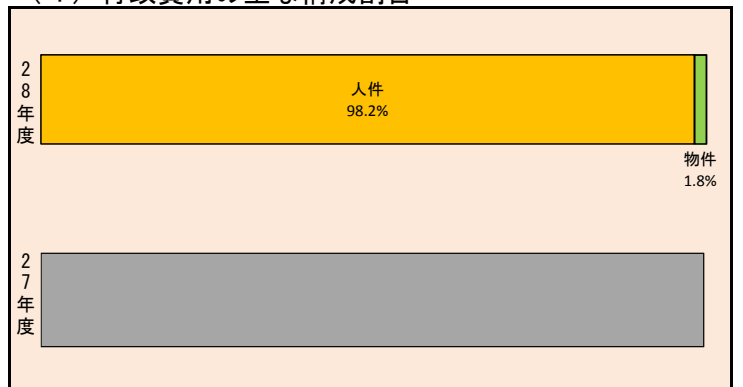
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		15	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		15	
行政費用			
人件費		810	
物件費		15	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		825	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 810	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 810	
特別収支差額(F)		250	
当期収支差額(E)+(F)		△ 560	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		810
その他の人件費		0
合計		810

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		14円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

毎年、文部科学省が作成する学校基本調査の基礎データとして、学校行政に必要となる学校基本事項を取りまとめました。



(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名	教育部	課名	教育支援課	係名	個別支援教育係	
25	予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育支援費	大	事業	個別教育支援費
	事業名	教育相談事業								
	事業概要	教育相談室に教育相談員及び心理相談員を配置し、効果的な教育相談及び教育支援体制の充実に努めます。また、個々の特有の相談等に対応すべく、教育相談室、市内小・中学校及び各専門の助言者等で連携して、課題の解決を行います。								
	支出済額 (円)	教育相談員報酬			16,869,600	主な 特定財源 (円)	子ども家庭支援区市町村包括補助事業補助金			4,320,000
		費用弁償(1)			600,362					
		言語聴覚士謝礼			416,000					
		電算機借上料			375,792			その他の特定財源		
		消耗品費(1)			365,965			合計		4,320,000
		就学相談専門医謝礼			330,300		予算現額(千円)			20,243
		通信運搬費(1)			299,812		総合計画の体系			
		教育相談活動助言者謝礼			229,600		目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり		
		アドバイザーースタッフ謝礼			127,000		指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上		
		ファクシミリ借上料			77,544		施策	施策02_学校教育の充実		
		備品購入費			58,708		基本事業	02-3 健やかな心身の育成		
		その他の事業費								
合計				19,750,683						

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

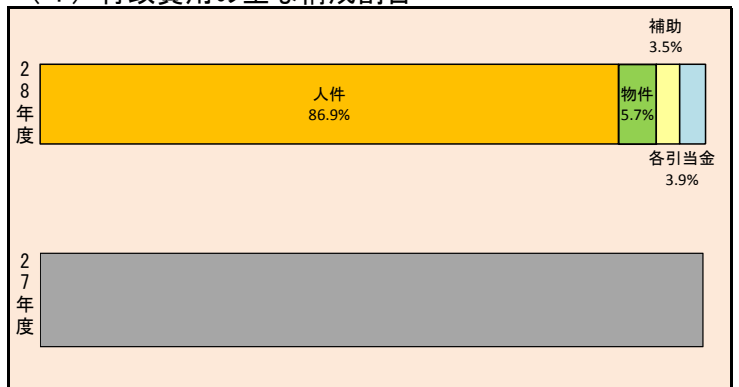
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		4,320	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		4,320	
行政費用			
人件費		27,026	
物件費		1,778	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		1,103	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		1,204	
その他		0	
小計(B)		31,111	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 26,791	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 26,791	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 26,791	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		10,156
その他の人件費		16,870
合計		27,026

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		531円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・小学校全校に特別支援教室が設置されることに伴い、教育支援相談申込・審議件数が増加したため、面接等回数が増加しました。  
 ・教育相談体制が充実・定着してきており、相談件数等の増加に対応できる支援体制づくりを進めています。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		教育支援課		係名		個別支援教育係			
予算科目	款	教育費		項	教育総務費		目	教育支援費		大	事業		個別教育支援費				
26	事業名	学校適応支援室事業															
	事業概要	「福生市立学校の不登校総合対策」に基づき、不登校児童・生徒の自立支援のため、福生市子ども応援館の2階に設置の学校適応支援室(そよかぜ教室)で指導を行うことで、不登校児童・生徒の早期学校復帰を図ります。															
	支出済額(円)	学校適応支援室補助員謝礼			1,080,180	主な 特定財源 (円)											
		電算機借上料			501,660												
		通信運搬費(1)			107,069												
		備品購入費			106,920						その他の特定財源						
		複写機借上料			93,790						合計				0		
		消耗品費(1)			89,832												
		プログラム使用料			5,442					予算現額(千円)				3,042			
		総合計画の体系															
								目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり								
								指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上								
		その他の事業費				施策	施策02_学校教育の充実										
		合計		1,984,893		基本事業	02-2 特別支援教育の充実										

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

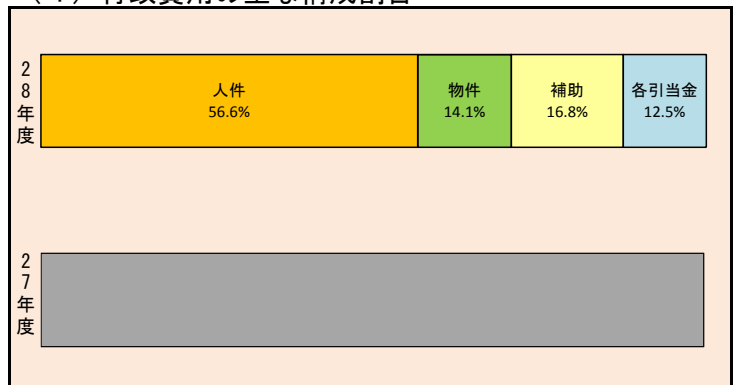
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		3,629	
物件費		905	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		1,080	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		803	
その他		0	
小計(B)		6,417	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 6,417	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 6,417	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 6,417	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		3,629
その他の人件費		0
合計		3,629

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		109円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

- ・学校適応支援室において、小学校児童1人及び中学校生徒15人それぞれの実態に応じた指導を計画的に行い、1人が学校復帰することができました。
- ・中学3年生10人については、在籍校と連携し10人全員が高校進学を果たすことができました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		教育支援課		係名		個別支援教育係			
27	予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育支援費	大	大事業	個別教育支援費							
	事業名	スクールソーシャルワーカー活用事業															
	事業概要	教育相談室に社会福祉士等の資格をもったスクールソーシャルワーカーを配置し、不登校や問題行動等様々な問題を抱える児童・生徒、及びその家庭を支援します。															
	支出済額 (円)			スクールソーシャルワーカー謝礼		3,280,000	主な 特定財源 (円)		スクールソーシャルワーカー活用事業補助金		1,640,000						
				通信運搬費(1)		46,043											
										その他の特定財源							
										合計		1,640,000					
									予算現額(千円)			4,386					
									総合計画の体系								
								目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり								
								指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上								
								施策	施策02_学校教育の充実								
				その他の事業費			基本事業	02-3 健やかな心身の育成									
			合計		3,326,043												

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

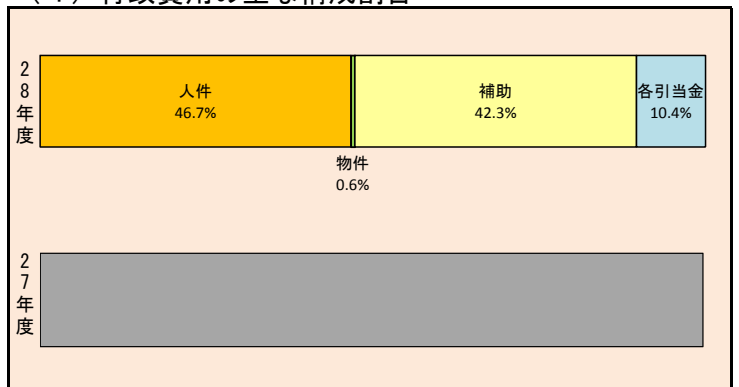
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		1,640	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		1,640	
行政費用			
人件費		3,629	
物件費		46	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		3,280	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		803	
その他		0	
小計(B)		7,758	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 6,118	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 6,118	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 6,118	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		3,629
その他の人件費		0
合計		3,629

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		132円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・支援機関等につながっていない不登校児童・生徒に対して家庭訪問や登校支援を行うことで、学校及び各支援機関等につなぐための支援を行いました。  
 ・スクールソーシャルワーカーが積極的に児童・生徒及び家庭に働きかけたことで、支援のネットワーク構築が進みました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		教育支援課		係名		個別支援教育係	
28	予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育支援費	大	事業	個別教育支援費					
	事業名	学校と家庭の連携推進事業													
	事業概要	いじめ、不登校、暴力行為など生活指導上の課題に対して、地域全体で取り組む体制を整備するとともに、地域や学校の実態に即した効果的な取組の実現を図るため、小・中学校に「家庭と子どもの支援員」及び「スーパーバイザー」を配置します。													
	支出済額 (円)	家庭と子どもの支援員謝礼		2,780,000		主な 特定財源 (円)	学校と家庭の連携推進事業補助金		1,987,665						
		スーパーバイザー謝礼		201,500			その他の特定財源								
						合計		1,987,665							
						予算現額(千円)		3,990							
						総合計画の体系									
						目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり								
						指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上								
				その他の事業費		施策	施策02_学校教育の充実								
			合計		2,981,500		基本事業	02-1 学校教育環境の充実							

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

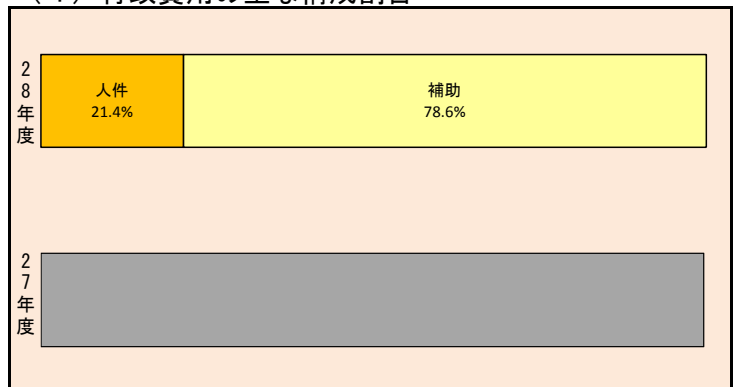
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		1,988	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		1,988	
行政費用			
人件費		810	
物件費		0	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		2,982	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		3,792	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 1,804	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 1,804	
特別収支差額(F)		250	
当期収支差額(E)+(F)		△ 1,554	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		810
その他の人件費		0
合計		810

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		65円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・各学校の児童・生徒の実態に応じた支援ができており、関係機関と連携することで、児童・生徒ごとに継続してきめ細やかな対応ができました。  
 ・スーパーバイザーの活用により、家庭との連携が困難な児童・生徒への支援方法について助言を頂くことで、関係者間の共通理解が進み、改善につながりました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		課名		係名	
		教育費		教育部		教育支援課		個別支援教育係	
29		款	教育費	項	教育総務費	目	教育支援費	大	車両管理費
事業名		車両管理事務							
事業概要		個別支援教育係で保有する公用車について、適正管理を行います。							
支出済額 (円)		保険料(4)		16,189		主な 特定財源 (円)			
		燃料費(4)		12,989					
		手数料(3)		6,480					
						その他の特定財源			
						合計		0	
						予算現額(千円)		111	
						総合計画の体系			
						目標		第1章_希望に満ちた明るいひとづくり	
				指針		第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上			
		その他の事業費		施策		施策02_学校教育の充実			
		合計		35,658		基本事業		02-2 特別支援教育の充実	

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

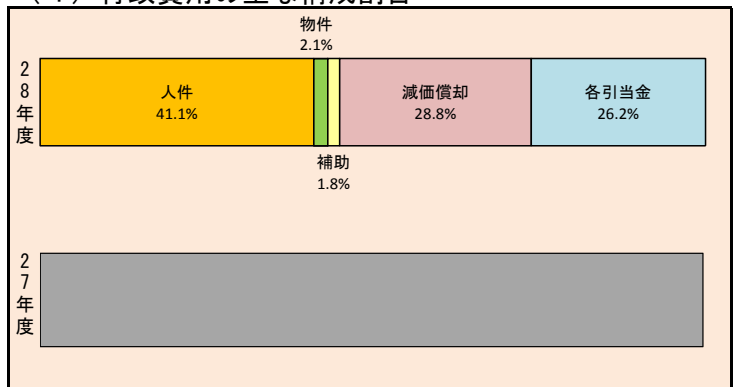
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		365	
物件費		19	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		16	
投資的経費		0	
減価償却費		256	
各引当金繰入金		233	
その他		0	
小計(B)		889	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 889	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 889	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 889	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		365
その他の人件費		0
合計		365

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		15円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

各学校での臨床心理士等による児童・生徒の行動観察やケース会議参加のための移手段として、効率的な活用を行いました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	教育部	課名	教育総務課	係名	教育総務係	
30	予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費	大事業	学校運営費	
	事業名	小学校総務事務								
	事業概要	各小学校での適正な予算執行や施設維持管理のため、学校事務嘱託員及び用務嘱託員を雇用し、報酬を支払います。								
	支出済額 (円)	学校事務嘱託員報酬			13,644,960	主な 特定財源 (円)				
		用務嘱託員報酬			9,744,000					
		消耗品費(1)			53,858					
							その他の特定財源			
							合計			0
						予算現額(千円)				23,469
						総合計画の体系				
				目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり					
				指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上					
		その他の事業費		施策	施策02_学校教育の充実					
		合計		23,442,818	基本事業	02-1 学校教育環境の充実				

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

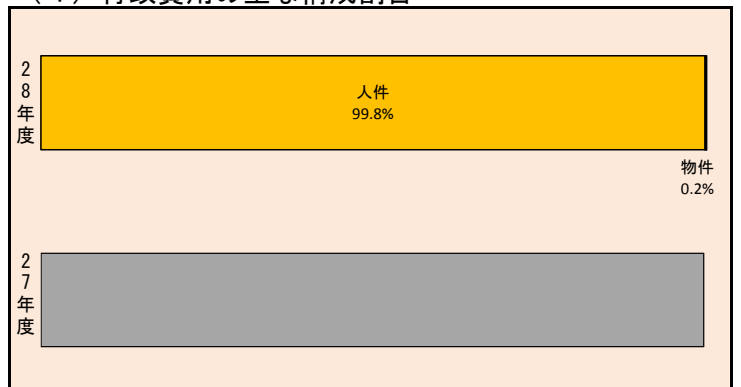
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		24,439	
物件費		54	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		24,493	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 24,493	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 24,493	
特別収支差額(F)		92	
当期収支差額(E)+(F)		△ 24,401	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,050
その他の人件費		23,389
合計		24,439

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		418円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

小学校において、学校事務嘱託員7名及び用務嘱託員5名を雇用し、適正な予算執行や施設維持管理等に努めました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		教育総務課		係名		教育総務係			
31	予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費	大	大事業	学校運営費							
	事業名	通学路安全対策事業															
	事業概要	児童が通学路において交通事故及び犯罪による被害を受けないよう、通学路見守り員の配置や防犯カメラ設置による見守り体制を整備することにより、児童等の安全確保を図ります。															
	支出済額 (円)	見守り事業委託料				12,674,949	主な 特定財源 (円)	特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金繰入金		10,000,000							
		防犯カメラ設置工事				6,039,360		通学路防犯設備整備補助金		2,850,000							
		防犯カメラ保守委託料				216,000		学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進事業補助金		38,000							
		見守り活動指導員謝礼				42,000		その他の特定財源									
		消耗品費(1)				41,774		合計		12,888,000							
		光熱水費(3)				31,512		予算現額(千円)			20,051						
		保険料(4)				15,300	総合計画の体系										
		防犯カメラ電柱共架料				5,279											
		その他の事業費					目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり									
		合計				19,066,174	指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上									
						施策	施策02_学校教育の充実										
						基本事業	02-4 地域に開かれた特色ある学校づくり										

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

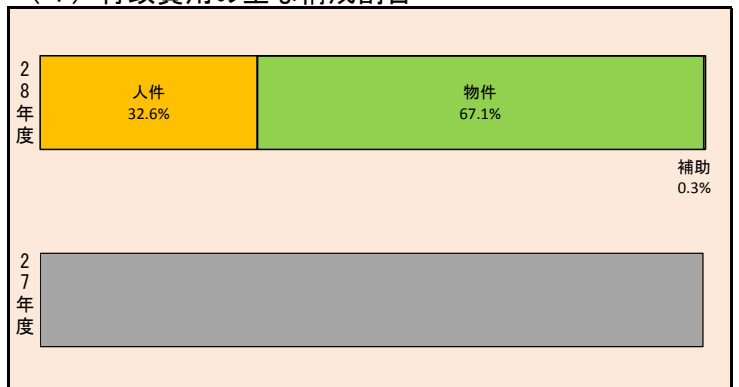
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		38	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		38	
行政費用			
人件費		6,298	
物件費		12,970	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		57	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		19,325	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 19,287	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 19,287	
特別収支差額(F)		904	
当期収支差額(E)+(F)		△ 18,383	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		6,298
その他の人件費		0
合計		6,298

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		330円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

- ・見守り体制を整備することにより児童等の安全確保を図りました。
- ・年間委託による見守り員を小学校へ各2名配置しました。
- ・平成28年度は、通学路へ15台の防犯カメラを設置しました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		教育支援課		係名		学務係	
32	予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費	大	事業	学校運営費					
	事業名	小学校運営事業													
	事業概要	市立小学校(7校)における学校運営に必要な消耗品・備品等の購入を行います。また、印刷機借上、通信運搬経費、廃棄物処理手数料、日本スポーツ振興センター負担金(保険料)等の事務事業を行います。													
	支出済額 (円)	消耗品費(1)			5,528,256		主な 特定財源 (円)	資源売払収入		90,278					
		印刷機借上料			3,836,160			学校災害保険金		10,000					
		備品購入費			2,964,711										
		通信運搬費(1)			2,741,626			その他の特定財源							
		日本スポーツ振興センター負担金			2,193,450			合計						100,278	
		手数料(3)			1,564,202		予算現額(千円)						24,666		
		電算機借上料			1,334,880		総合計画の体系								
		修繕料(7)			1,333,856										
		複写機借上料			763,934										
		印刷製本費(2)			597,536		目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり							
		プログラム使用料			562,464		指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上							
その他の事業費				911,449		施策	施策02_学校教育の充実								
合計			24,332,524		基本事業	02-1 学校教育環境の充実									

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

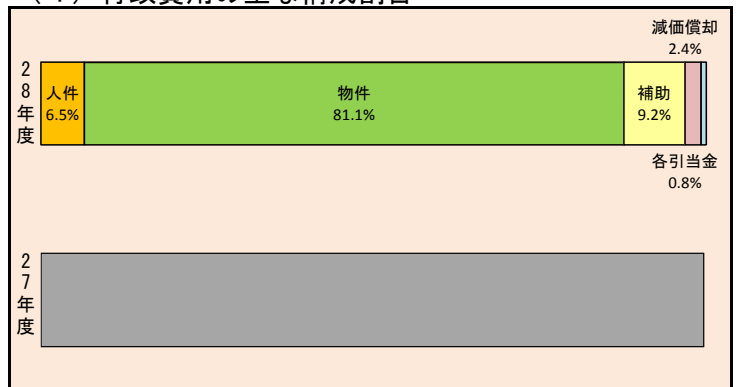
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		100	
小計(A)		100	
行政費用			
人件費		1,764	
物件費		21,859	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		2,474	
投資的経費		0	
減価償却費		640	
各引当金繰入金		224	
その他		0	
小計(B)		26,961	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 26,861	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 26,861	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 26,861	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,764
その他の人件費		0
合計		1,764

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		460円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

児童が安全に安心して学ぶことができる環境を保障するため、学校運営上必要となる備品・消耗品等を調達し、学校環境の整備を図りました。



(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名	教育部		課名	教育支援課		係名	学務係	
33	予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費	大	事業	学校運営費		
	事業名	小学校保健管理事務										
	事業概要	児童の保健管理のため、学校保健安全法に基づく学校医、学校歯科医、学校薬剤師を配置するとともに、精神保健の見地から、「心の健康」に関わる精神保健医師を配置します。また、学校保健法に基づく定期健康診断及び就学時健康診断を学校医等に依頼して実施します。										
	支出済額(円)	校医報酬			16,970,400		主な 特定財源 (円)					
		薬剤師報酬			1,747,200							
		手数料(3)			1,315,613							
		就学時健康診断医師謝礼			1,027,600			その他の特定財源				
		消耗品費(1)			949,490			合計				0
		心臓病検診委託料			911,628		予算現額(千円)				25,243	
		尿検査委託料			492,426							
		健康診断器具滅菌委託料			392,666							
		定期健康診断介助者謝礼			312,120							
		精神保健医謝礼			278,880		目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり				
		脊柱側弯症検診委託料			278,640		指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上				
その他の事業費				555,193		施策	施策02_学校教育の充実					
合計			25,231,856		基本事業	02-3 健やかな心身の育成						

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

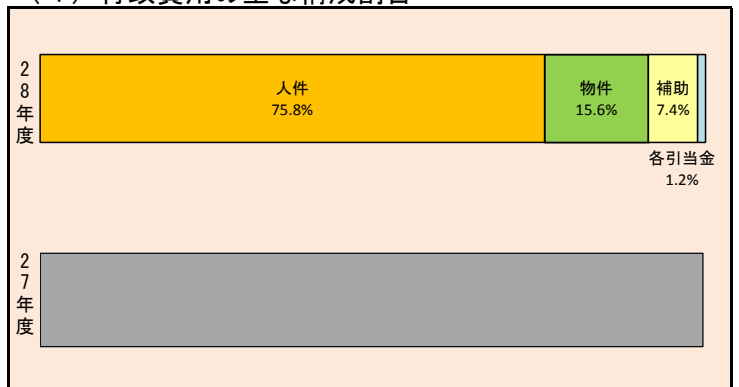
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		21,414	
物件費		4,409	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		2,105	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		336	
その他		0	
小計(B)		28,264	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 28,264	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 28,264	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 28,264	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		2,696
その他の人件費		18,718
合計		21,414

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		482円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・児童の健康と健やかな育成のため、定期健康診断や各種検診を実施しました。また就学前児童の小学校就学に向けた健康診断を実施しました。  
 ・福生市学校保健会では、児童の健康増進と学校保健活動の充実発展のための活動を行いました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名	教育部	課名	教育指導課	係名	指導係	
34	予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	教育振興支援費	大事業	教育振興費	
	事業名	小学校教育振興事業								
	事業概要	小学校管理職・教職員及び都事務職員が加盟する各種連絡会の経費を負担することで、円滑な学校経営・業務運営を支援します。								
	支出済額 (円)		全国・都公立小学校長会負担金	207,450	主な 特定財源 (円)					
			全国・都公立小学校副校長会負担金	117,180						
			都公立小学校事務職員会負担金	28,350						
			都養護教諭研究会負担金	12,600				その他の特定財源		
			都小学校体育連盟西多摩支部負担金	6,300				合計		0
								予算現額(千円)		375
						総合計画の体系				
				目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり					
				指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上					
		その他の事業費		施策	施策02_学校教育の充実					
		合計	371,880	基本事業	02-1 学校教育環境の充実					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

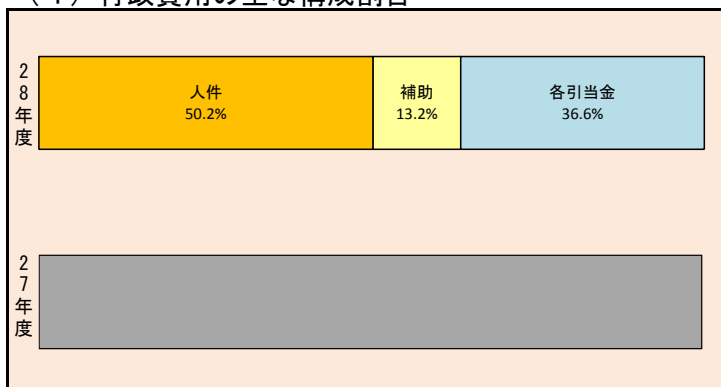
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		1,420	
物件費		0	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		372	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		1,036	
その他		0	
小計(B)		2,828	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 2,828	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 2,828	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 2,828	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,420
その他の人件費		0
合計		1,420

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		48円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

各種負担金について適正に支出しました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名	教育部		課名	教育支援課		係名	学務係	
35	予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	教育振興支援費	大	事業	教育環境整備支援費		
	事業名	小学校教育環境整備支援事業										
	事業概要	市立小学校(7校)における教育環境充実に資する消耗品・備品等の購入を行います。また、小学校パソコン等電算機器整備、補助教材費の一部公費負担、修学旅行等補助金、要保護・準要保護者への就学援助等の事業を行います。										
	支出済額(円)	電算機借上料				37,133,875	主な 特定財源 (円)	市町村総合交付金			31,253,000	
		給食費扶助費				25,799,620		被災児童生徒就学支援等事業補助金			140,000	
		消耗品費(1)				22,948,280		ふるさと人づくりまちづくり基金繰入金			100,000	
		備品購入費				14,344,160		その他の特定財源			34,000	
		学用品通学用品扶助費				9,799,047		合計			31,527,000	
		修学旅行等負担補助金				3,037,500	予算現額(千円)				127,145	
		修学旅行扶助費				2,686,984	総合計画の体系					
		卒業記念アルバム扶助費				1,816,570						
		新入学児童学用品扶助費				1,751,200						
		プログラム使用料				1,308,180	目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり				
		修繕料(7)				906,363	指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上				
		その他の事業費				2,025,688	施策	施策02_学校教育の充実				
合計					123,557,467	基本事業	02-1 学校教育環境の充実					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

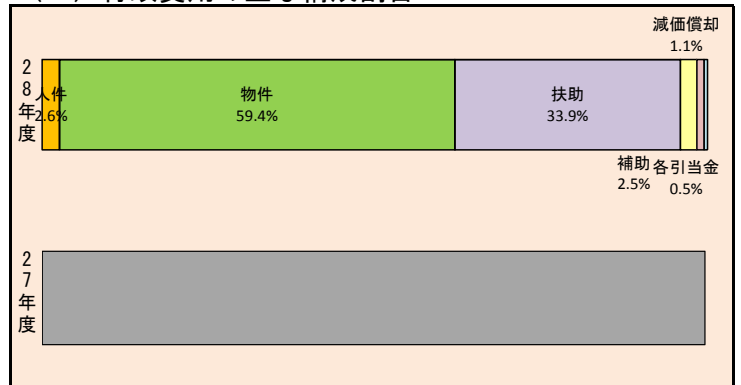
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		34	
都支出金		31,393	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		31,427	
行政費用			
人件費		3,162	
物件費		73,339	
維持補修費		0	
扶助費		41,863	
補助費等		3,038	
投資的経費		0	
減価償却費		1,323	
各引当金繰入金		570	
その他		0	
小計(B)		123,295	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 91,868	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 91,868	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 91,868	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		3,162
その他の人件費		0
合計		3,162

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		2,103円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

- ・パソコン及び周辺機器の保守管理を行い、学校ICT環境の整備を図りました。
- ・「児童生徒による音楽のまちづくり推進事業」として、平成27・28年度各学校が必要とする楽器を購入しました。
- ・すべての児童の保護者に対し、補助教材及び修学旅行等負担補助金の助成を行いました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策	★	部名	教育部	課名	教育支援課	係名	学務係		
36	予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	教育振興支援費	大	事業		
	事業名	小学校特別支援教育振興事業									
	事業概要	市立小学校における特別支援教育の充実に資する消耗品・備品等の購入を行います。また、特別支援学級の校外宿泊学習に係る補助及び特別支援学級への通学費の援助を行います。									
	支出済額 (円)	○ 備品購入費		4,351,824	主な 特定財源 (円)	公立小学校特別支援教室設置条件整備費補助金		4,813,000			
		○ 特別支援教室設置工事		3,313,440		要保護標準要保護児童生徒所要費補助金		261,000			
		○ 消耗品費(1)		1,166,144		その他の特定財源					
		校外宿泊訓練参加児童援助費		410,000		合計			5,074,000		
		講師謝礼		120,000		予算現額(千円)			9,489		
		その他の事業費				総合計画の体系					
		合計		9,361,408	基本事業	02-2 特別支援教育の充実					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

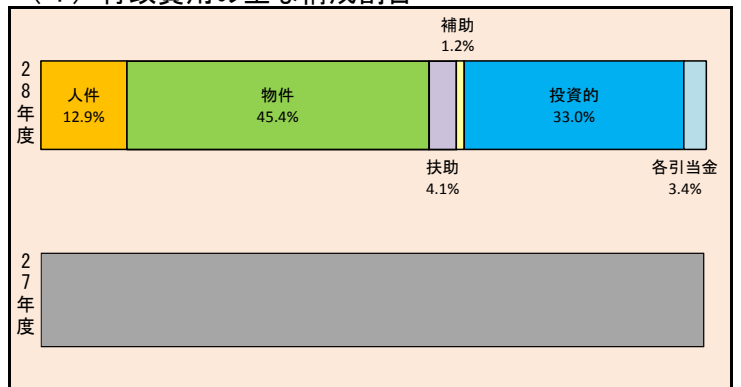
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		261	
都支出金		4,813	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		5,074	
行政費用			
人件費		1,297	
物件費		4,552	
維持補修費		0	
扶助費		410	
補助費等		120	
投資的経費		3,313	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		345	
その他		0	
小計(B)		10,037	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 4,963	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 4,963	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 4,963	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,297
その他の人件費		0
合計		1,297

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		171円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・平成28年度に設置した福生第七小学校「言語障害通級指導学級」教室の環境整備、検査機器、指導教材の調達を行い、通級児童が学ぶ環境を整備しました。  
 ・平成29年度設置予定の特別支援教室、教室未整備5校の整備及び備品を調達し、開級準備を進めました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名	教育部		課名	教育指導課		係名	指導係		
37	予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	教育振興支援費	大	事業	特別支援教育振興費			
	事業名	小学校特別支援学級宿泊訓練事業											
	事業概要	特別支援学級校外宿泊訓練の実施に際して、参加する児童に万一傷病等が発生した場合備えて、全行程に看護師及び介助者を随行(付添)させます。											
	支出済額 (円)	介助者等賃金				196,000	主な 特定財源 (円)						
		宿泊訓練実施委託料				171,886							
		有料道路使用料				73,080							
		施設借上料				57,773			その他の特定財源				
		保険料(4)				13,210			合計			0	
									予算現額(千円)		549		
		総合計画の体系											
									目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
									指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上			
									施策	施策02_学校教育の充実			
	その他の事業費							基本事業	02-1 学校教育環境の充実				
合計					511,949								

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

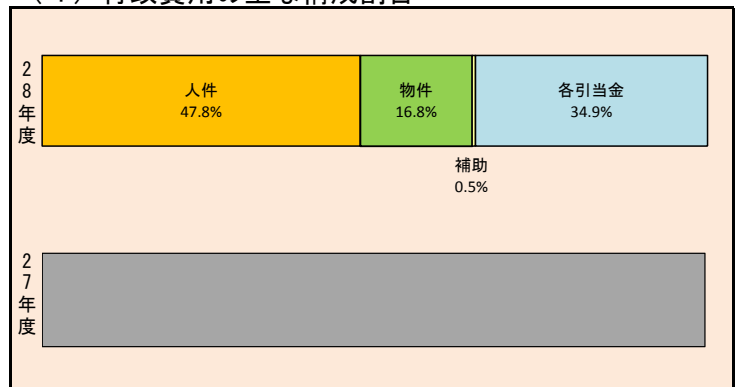
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		1,420	
物件費		499	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		13	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		1,036	
その他		0	
小計(B)		2,968	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 2,968	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 2,968	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 2,968	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,420
その他の人件費		0
合計		1,420

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		51円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

- ・小学校特別支援学級宿泊訓練では、スキー教室や高原ハイキング等、日常ではできない体験を通じて、児童の自立心の育成や体力づくりを行いました。
- ・全行程に看護師及び介助者を随行させ、児童の安全確保に努めました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		教育総務課		係名		学校施設係		
38	予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校施設費	大	事業	施	設管理費					
	事業名	第一小学校管理事務														
	事業概要	学校は、子どもたちが一日の大半を過ごす学習の場、生活の場です。また、地域や生涯学習の活動の場であり、さらに災害時の避難所として利用されます。子どもたちをはじめ利用するすべての方に、常に安全で快適な学校施設・設備を保つため、維持管理を行います。														
	支出済額 (円)	光熱水費(3)					6,654,895		主な 特定財源 (円)	市町村総合交付金		1,000,000				
		管理業務委託料					3,349,066			教育施設等騒音防止対策事業補助金		549,088				
		冷暖房空調設備保守委託料					2,199,636			公立学校運動場芝生化維持管理経費補助金		160,000				
		放送設備更新工事					2,190,240			その他の特定財源		68,000				
		電気保安業務委託料					401,328			合計		1,777,088				
		警備委託料					390,199		予算現額(千円)		20,068					
		校庭芝生管理委託料					319,788		総合計画の体系							
		便所清掃委託料					280,667									
		テレビ受信障害対策施設維持管理委託料					252,720		目標		第1章_希望に満ちた明るいひとづくり					
		植木剪定委託料					223,560		指針		第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上					
		消耗品費(1)					190,975		施策		施策02_学校教育の充実					
		その他の事業費					992,183		基本事業		02-1 学校教育環境の充実					
合計						17,445,257										

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

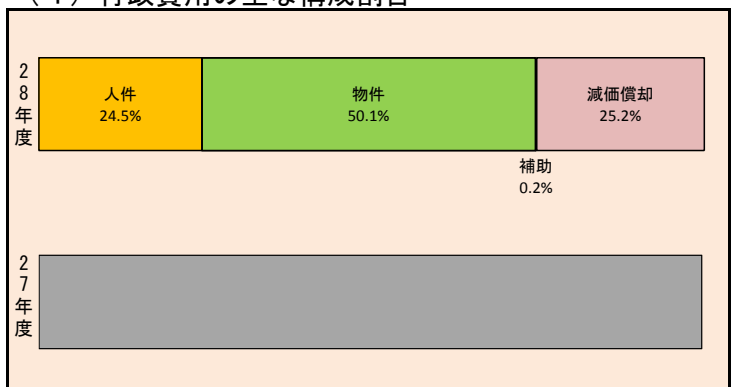
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		549	
都支出金		160	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		68	
その他		0	
小計(A)		777	
行政費用			
人件費		7,413	
物件費		15,201	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		54	
投資的経費		0	
減価償却費		7,649	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		30,317	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 29,540	
金融収支差額(D)		△ 17	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 29,557	
特別収支差額(F)		596	
当期収支差額(E)+(F)		△ 28,961	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		7,413
その他の人件費		0
合計		7,413

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		517円
受益者負担比率		0.2%

(6) 担当課長の総括

- 学校施設及び設備等の安全で良好な環境を保持するため、適切な維持管理を行いました。
- 機器の老朽化により校内放送に支障を来しているため、放送卓の入替えを行いました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		教育総務課		係名		学校施設係	
39	予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校施設費	大	大事業	施	施設管理費				
	事業名	第二小学校管理事務													
	事業概要	学校は、子どもたちが一日の大半を過ごす学習の場、生活の場です。また、地域や生涯学習の活動の場であり、さらに災害時の避難所として利用されます。子どもたちをはじめ利用するすべての方に、常に安全で快適な学校施設・設備を保つため、維持管理を行います。													
	支出済額 (円)	光熱水費(3)					7,590,380		主な 特定財源 (円)	教育施設等騒音防止対策事業補助金		693,971			
		管理業務委託料					3,376,062			校庭照明使用料		150,000			
		冷暖房空調設備保守委託料					2,097,792			公立学校運動場芝生化維持管理経費補助金		101,000			
		警備委託料					390,199			その他の特定財源					
		植木剪定委託料					302,400			合計		944,971			
		電気保安業務委託料					278,262		予算現額(千円)		16,864				
		便所清掃委託料					278,069								
		消耗品費(1)					219,560		総合計画の体系						
		校庭芝生管理委託料					202,068								
		消防設備保守委託料					186,192								目標
プール施設保守委託料						167,292		指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上						
その他の事業費					628,544		施策	施策02_学校教育の充実							
合計					15,716,820		基本事業	02-1 学校教育環境の充実							

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

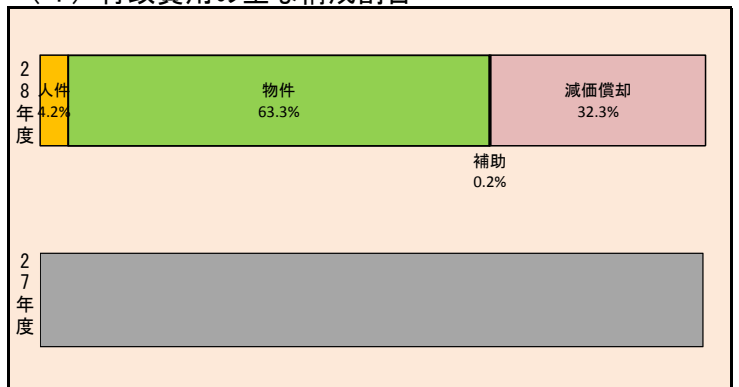
勘定科目	27年度	28年度	差額
地方税等		0	
国庫支出金		694	
都支出金		101	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		150	
その他		0	
小計(A)		945	
人件費		1,050	
物件費		15,674	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		43	
投資的経費		0	
減価償却費		7,994	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		24,761	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 23,816	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 23,816	
特別収支差額(F)		92	
当期収支差額(E)+(F)		△ 23,724	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,050
その他の人件費		0
合計		1,050

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		422円
受益者負担比率		0.6%

(6) 担当課長の総括

学校施設及び設備等の安全で良好な環境を保持するため、適切な維持管理を行いました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		教育総務課		係名		学校施設係		
40	予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校施設費	大	事業	施	設管理費					
	事業名	第三小学校管理事務														
	事業概要	学校は、子どもたちが一日の大半を過ごす学習の場、生活の場です。また、地域や生涯学習の活動の場であり、さらに災害時の避難所として利用されます。子どもたちをはじめ利用するすべての方に、常に安全で快適な学校施設・設備を保つため、維持管理を行います。														
	支出済額 (円)	光熱水費(3)					6,951,844		主な 特定財源 (円)	市町村総合交付金		1,000,000				
		管理業務委託料					3,364,595			教育施設等騒音防止対策事業補助金		525,990				
		放送設備更新工事					2,048,436			校庭照明使用料		170,000				
		冷暖房空調設備保守委託料					1,659,636			その他の特定財源		102,000				
		警備委託料					390,199			合計		1,797,990				
		電気保安業務委託料					319,248			予算現額(千円)		18,324				
		給食センター跡地利用基礎調査委託料					297,000			総合計画の体系						
		植木剪定委託料					223,560									
		消耗品費(1)					220,983									
		便所清掃委託料					205,158			目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり					
		校庭芝生管理委託料					203,148			指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上					
その他の事業費						996,606		施策		施策02_学校教育の充実						
合計					16,880,413		基本事業	02-1 学校教育環境の充実								

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

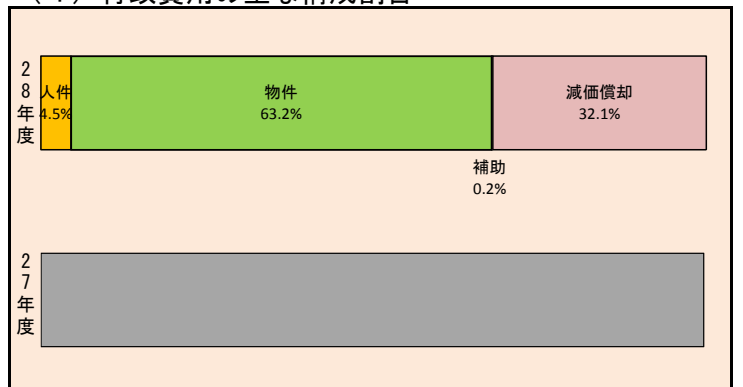
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		526	
都支出金		102	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		170	
その他		0	
小計(A)		798	
行政費用			
人件費		1,050	
物件費		14,785	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		47	
投資的経費		0	
減価償却費		7,525	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		23,407	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 22,609	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 22,609	
特別収支差額(F)		92	
当期収支差額(E)+(F)		△ 22,517	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,050
その他の人件費		0
合計		1,050

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		399円
受益者負担比率		0.7%

(6) 担当課長の総括

- ・学校施設及び設備等の安全で良好な環境を保持するため、適切な維持管理を行いました。
- ・機器の老朽化により校内放送に支障を来しているため、放送卓の入替えを行いました。



(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		教育総務課		係名		学校施設係	
41	予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校施設費	大	大事業	施	施設管理費				
	事業名	第四小学校管理事務													
	事業概要	学校は、子どもたちが一日の大半を過ごす学習の場、生活の場です。また、地域や生涯学習の活動の場であり、さらに災害時の避難所として利用されます。子どもたちをはじめ利用するすべての方に、常に安全で快適な学校施設・設備を保つため、維持管理を行います。													
	支出済額 (円)	光熱水費(3)					5,485,323		主な 特定財源 (円)	教育施設等騒音防止対策事業補助金		640,427			
		管理業務委託料					3,377,972			校庭照明使用料		28,000			
		冷暖房空調設備保守委託料					1,632,744								
		警備委託料					390,199			その他の特定財源					
		校庭芝生管理委託料					372,276			合計		668,427			
		電気保安業務委託料					261,360								
		便所清掃委託料					203,625								
		プール施設保守委託料					167,292								
		植木剪定委託料					164,160								
		消耗品費(1)					151,935		目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり					
		消防設備保守委託料					150,552		指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上					
その他の事業費						502,265		施策	施策02_学校教育の充実						
合計					12,859,703		基本事業	02-1 学校教育環境の充実							

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

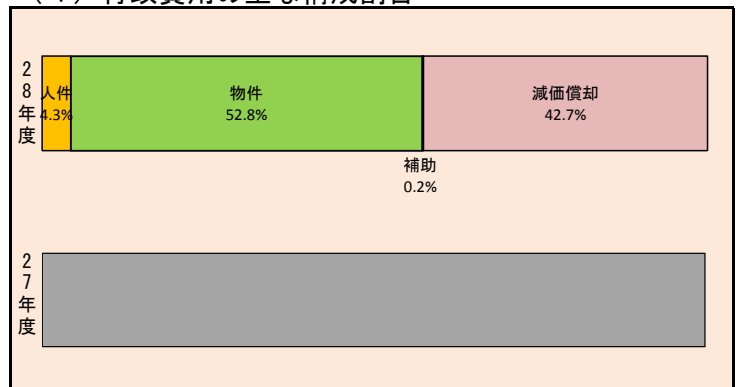
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		640	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		28	
その他		0	
小計(A)		668	
行政費用			
人件費		1,050	
物件費		12,820	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		40	
投資的経費		0	
減価償却費		10,373	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		24,283	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 23,615	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 23,615	
特別収支差額(F)		92	
当期収支差額(E)+(F)		△ 23,523	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,050
その他の人件費		0
合計		1,050

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		414円
受益者負担比率		0.1%

(6) 担当課長の総括

学校施設及び設備等の安全で良好な環境を保持するため、適切な維持管理を行いました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		教育総務課		係名		学校施設係	
42	予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校施設費	大	事業	施設管理費					
	事業名	第五小学校管理事務													
	事業概要	学校は、子どもたちが一日の大半を過ごす学習の場、生活の場です。また、地域や生涯学習の活動の場であり、さらに災害時の避難所として利用されます。子どもたちをはじめ利用するすべての方に、常に安全で快適な学校施設・設備を保つため、維持管理を行います。													
	支出済額 (円)	光熱水費(3)					4,349,994		主な 特定財源 (円)	教育施設等騒音防止対策事業補助金	518,641				
		管理業務委託料					3,356,470			公立学校運動場芝生化維持管理経費補助金	164,000				
		冷暖房空調設備保守委託料					1,607,688			校庭照明使用料	70,500				
		燃料費(4)					434,294			その他の特定財源					
		警備委託料					390,199		合計	753,141					
		校庭芝生管理委託料					328,536		予算現額(千円)				13,851		
		電気保安業務委託料					278,316		総合計画の体系						
		便所清掃委託料					228,837		目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり					
		植木剪定委託料					177,120		指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上					
		消耗品費(1)					167,638		施策	施策02_学校教育の充実					
		プール施設保守委託料					167,292		基本事業	02-1 学校教育環境の充実					
その他の事業費						764,228									
合計					12,250,612										

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

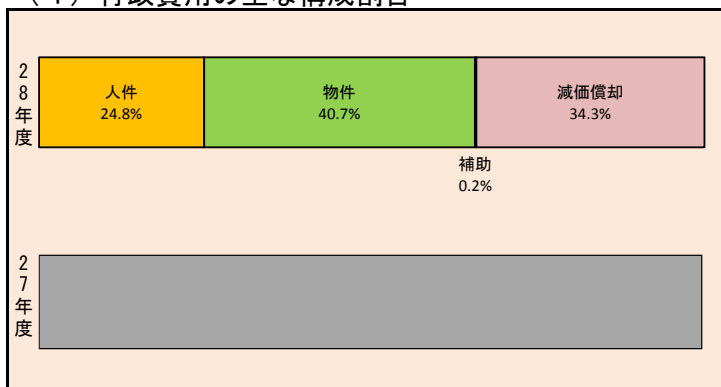
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		519	
都支出金		164	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		71	
その他		0	
小計(A)		754	
行政費用			
人件費		7,413	
物件費		12,201	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		50	
投資的経費		0	
減価償却費		10,265	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		29,929	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 29,175	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 29,175	
特別収支差額(F)		596	
当期収支差額(E)+(F)		△ 28,579	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		7,413
その他の人件費		0
合計		7,413

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		511円
受益者負担比率		0.2%

(6) 担当課長の総括

・学校施設及び設備等の安全で良好な環境を保持するため、適切な維持管理を行いました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		教育総務課		係名		学校施設係	
43	予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校施設費	大	大事業	施	施設管理費				
	事業名	第六小学校管理事務													
	事業概要	学校は、子どもたちが一日の大半を過ごす学習の場、生活の場です。また、地域や生涯学習の活動の場であり、さらに災害時の避難所として利用されます。子どもたちをはじめ利用するすべての方に、常に安全で快適な学校施設・設備を保つため、維持管理を行います。													
	支出済額(円)	光熱水費(3)					6,651,382		主な 特定財源 (円)	市町村総合交付金		1,000,000			
		管理業務委託料					3,349,066			教育施設等騒音防止対策事業補助金		747,515			
		放送設備更新工事					2,187,324			公立学校運動場芝生化維持管理経費補助金		104,000			
		冷暖房空調設備保守委託料					2,026,836			その他の特定財源		72,500			
		警備委託料					390,199			合計		1,924,015			
		便所清掃委託料					324,838			予算現額(千円)		19,042			
		電気保安業務委託料					298,782								
		植木剪定委託料					289,440								
		漏水調査委託料					270,000								
		消耗品費(1)					211,915		目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり					
		校庭芝生管理委託料					207,900		指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上					
その他の事業費						890,325		施策	施策02_学校教育の充実						
合計					17,098,007		基本事業	02-1 学校教育環境の充実							

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

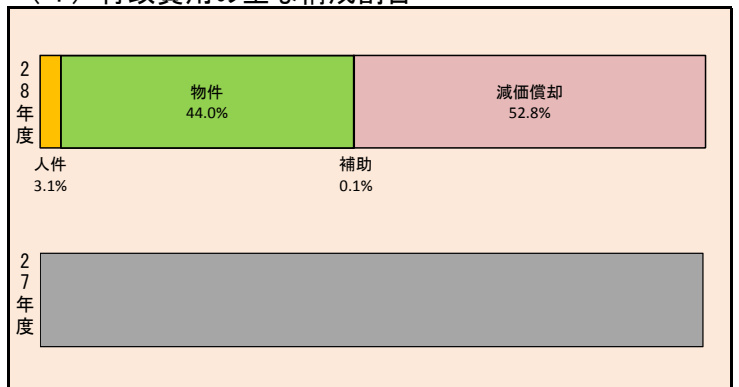
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金	748		
都支出金	104		
分担金及び負担金	0		
使用料及び手数料	73		
その他	0		
小計(A)		925	
行政費用			
人件費	1,050		
物件費	14,866		
維持補修費	0		
扶助費	0		
補助費等	45		
投資的経費	0		
減価償却費	17,824		
各引当金繰入金	0		
その他	0		
小計(B)		33,785	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 32,860	
金融収支差額(D)		△ 17	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 32,877	
特別収支差額(F)		92	
当期収支差額(E)+(F)		△ 32,785	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,050
その他の人件費		0
合計		1,050

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		576円
受益者負担比率		0.2%

(6) 担当課長の総括

- ・学校施設及び設備等の安全で良好な環境を保持するため、適切な維持管理を行いました。
- ・機器の老朽化により校内放送に支障を来しているため、放送卓の入替えを行いました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名	教育部	課名	教育総務課	係名	学校施設係	
44	予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校施設費	大事業	施設管理費	
	事業名	第七小学校管理事務								
	事業概要	学校は、子どもたちが一日の大半を過ごす学習の場、生活の場です。また、地域や生涯学習の活動の場であり、さらに災害時の避難所として利用されます。子どもたちをはじめ利用するすべての方に、常に安全で快適な学校施設・設備を保つため、維持管理を行います。								
	支出済額 (円)	光熱水費(3)		7,484,893	主な 特定財源 (円)	教育施設等騒音防止対策事業補助金		783,211		
		管理業務委託料		3,341,660		公立学校運動場芝生化維持管理経費補助金		144,000		
		冷暖房空調設備保守委託料		2,113,668		校庭照明使用料		65,500		
		警備委託料		390,199		その他の特定財源				
		便所清掃委託料		369,022		合計		992,711		
		校庭芝生管理委託料		288,684	予算現額(千円)			16,929		
		電気保安業務委託料		278,316	総合計画の体系					
		消耗品費(1)		189,986	目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり				
		植木剪定委託料		185,760	指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上				
		プール施設保守委託料		167,292	施策	施策02_学校教育の充実				
		消防設備保守委託料		154,548	基本事業	02-1 学校教育環境の充実				
その他の事業費			525,983							
合計		15,490,011								

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

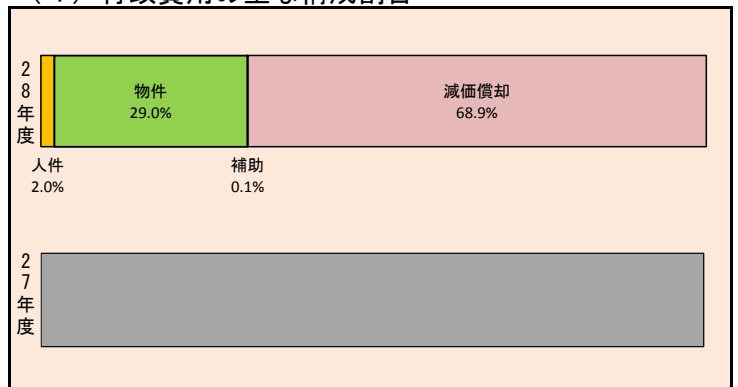
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		783	
都支出金		144	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		66	
その他		0	
小計(A)		993	
行政費用			
人件費		1,050	
物件費		15,445	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		45	
投資的経費		0	
減価償却費		36,749	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		53,289	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 52,296	
金融収支差額(D)		△ 20	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 52,316	
特別収支差額(F)		92	
当期収支差額(E)+(F)		△ 52,224	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,050
その他の人件費		0
合計		1,050

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		909円
受益者負担比率		0.1%

(6) 担当課長の総括

学校施設及び設備等の安全で良好な環境を保持するため、適切な維持管理を行いました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	教育部	課名	教育総務課	係名	学校施設係		
45	予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校施設費	大	事業	施設管理費	
	事業名	小学校施設維持整備事業									
	事業概要	小学校の施設及び設備について、点検を通して早期に不具合を解消し適切な維持管理を行い、安全管理と良好な学習環境の維持を図ります。									
	支出済額 (円)	工事請負費				18,078,576	主な 特定財源 (円)				
		修繕料(7)				5,371,303					
		施設台帳整備委託料				781,812					
		害虫等駆除委託料				270,000			その他の特定財源		
		消耗品費(1)				240,041			合計		0
								予算現額(千円)			24,834
								総合計画の体系			
								目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり		
								指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上		
							その他の事業費	施策	施策02_学校教育の充実		
	合計				24,741,732	基本事業	02-1 学校教育環境の充実				

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

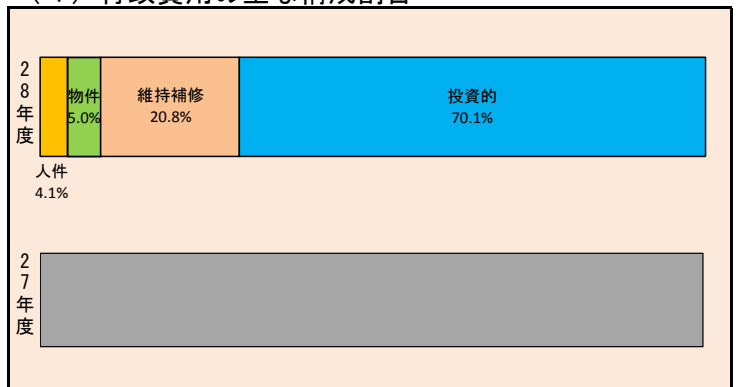
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		1,050	
物件費		1,292	
維持補修費		5,371	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		18,079	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		25,792	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 25,792	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 25,792	
特別収支差額(F)		92	
当期収支差額(E) + (F)		△ 25,700	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,050
その他の人件費		0
合計		1,050

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		440円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

第一小学校講堂冷温水発生機補修工事外72件の工事を実施しました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	教育部	課名	教育総務課	係名	学校施設係
46	予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校施設費	大事業	施設管理費
	事業名	小学校体育館非構造部材落下防止対策事業							
	事業概要	災害発生時、児童の安全確保と、避難所としての機能確保のため、小学校体育館の非構造部材である天井等の落下防止対策を行います。							
	支出済額 (円)	工事請負費			121,807,820	主な 特定財源 (円)	体育館非構造部材落下防止対策事業補助金	33,041,000	
		監理委託料			3,454,680		体育館非構造部材落下防止対策事業補助金	16,356,000	
		設計委託料			1,836,000		市町村総合交付金	10,000,000	
		消耗品費(1)			75,996		その他の特定財源		
		職員旅費(2)			2,532		合計	59,397,000	
							予算現額(千円)		139,528
					総合計画の体系				
				目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり				
				指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上				
		その他の事業費		施策	施策02_学校教育の充実				
		合計		127,177,028	基本事業	02-1 学校教育環境の充実			

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

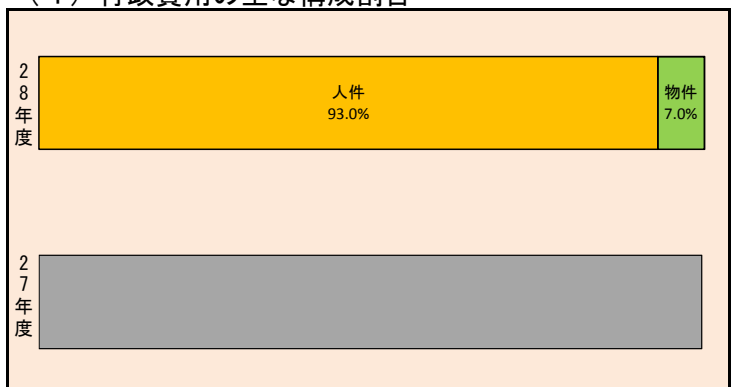
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		1,050	
物件費		79	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		1,129	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 1,129	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 1,129	
特別収支差額(F)		92	
当期収支差額(E)+(F)		△ 1,037	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,050
その他の人件費		0
合計		1,050

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		19円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

- 平成28年度は第四小学校及び第五小学校体育館の非構造部材落下防止対策工事を実施しました。
- 市内小学校7校のうち、5校にて工事が完了しました。
- 第二小学校の実施設計を行いました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		学校給食課		係名		給食第一係			
47	予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校施設費	大	大事業	学校給食施設整備改良事業費							
	事業名	小学校給食用設備改良事業															
	事業概要	平成29年2学期からの防災食育センター(災害時対応施設)の稼働開始に伴い、現行の給食の配送方法や食器等が変更になるため、各小学校の配膳室等の改良工事を行います。															
	支出済額 (円)	工事請負費			53,540,800		主な 特定財源 (円)	特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金繰入金			40,000,000						
		監理委託料			1,755,000			市町村総合交付金			9,400,000						
		備品購入費			69,552												
		有料道路使用料			46,390					その他の特定財源							
		消耗品費(1)			29,808					合計		49,400,000					
		職員旅費(2)			637					予算現額(千円)		60,052					
		総合計画の体系															
								目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり								
								指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上								
				その他の事業費				施策	施策02_学校教育の充実								
			合計		55,442,187		基本事業	02-1 学校教育環境の充実									

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

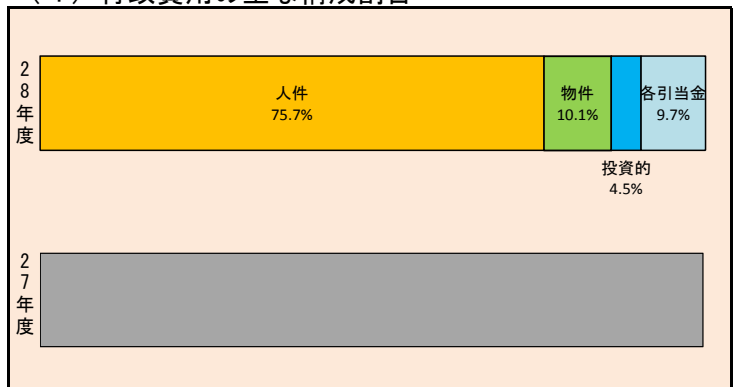
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		1,093	
物件費		146	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		65	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		140	
その他		0	
小計(B)		1,444	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 1,444	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 1,444	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 1,444	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,093
その他の人件費		0
合計		1,093

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		25円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

小学校の配膳室については、コンテナによる配送や保温食缶、磁器食器の使用となることから、平成28年度は福生第一、第二、第五小学校の小荷物昇降機を含む配膳室の改良工事を実施し、学校給食の受入準備が整いました。また、福生第三、第四、第六、第七小学校は平成29年8月を工期として準備を進めています。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	教育部	課名	学校給食課	係名	給食第一係	
48	予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校施設費	大事業	学校給食施設整備改良事業費	
	事業名	学校給食センター解体除却事業								
	事業概要	防災食育センター(災害時対応施設)稼動開始後に現在の第一、第二学校給食センターの解体除却工事を行います。								
	支出済額 (円)	設計委託料			3,240,000	主な 特定財源 (円)				
							その他の特定財源			
							合計			0
						予算現額(千円)				3,467
						総合計画の体系				
						目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
					指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上				
		その他の事業費		施策	施策02_学校教育の充実					
		合計		3,240,000	基本事業	02-1 学校教育環境の充実				

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

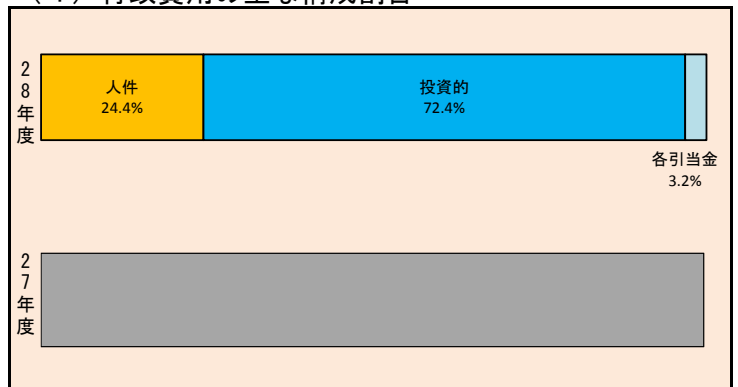
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		1,093	
物件費		0	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		3,240	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		140	
その他		0	
小計(B)		4,473	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 4,473	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 4,473	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 4,473	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,093
その他の人件費		0
合計		1,093

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		76円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

現行の第一、第二学校給食センターについては、防災食育センターに統合、移転となるため、防災食育センター稼動開始後に解体除却工事を行えるよう委託により設計を行いました。



(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		課名		係名		
				教育部		教育総務課		教育総務係		
49	予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	学校管理費	大	事業	
	事業名	中学校総務事務								
	事業概要	各中学校での適正な予算執行や施設維持管理のため、学校事務嘱託員及び用務嘱託員を雇用し、報酬を支払います。								
	支出済額 (円)	学校事務嘱託員報酬			5,847,840		主な 特定財源 (円)			
		用務嘱託員報酬			3,897,600					
		費用弁償(1)			86,860					
		消耗品費(1)			35,714			その他の特定財源		
								合計		0
								予算現額(千円)		9,869
								総合計画の体系		
								目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり	
								指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上	
				その他の事業費				施策	施策02_学校教育の充実	
			合計		9,868,014		基本事業	02-1 学校教育環境の充実		

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

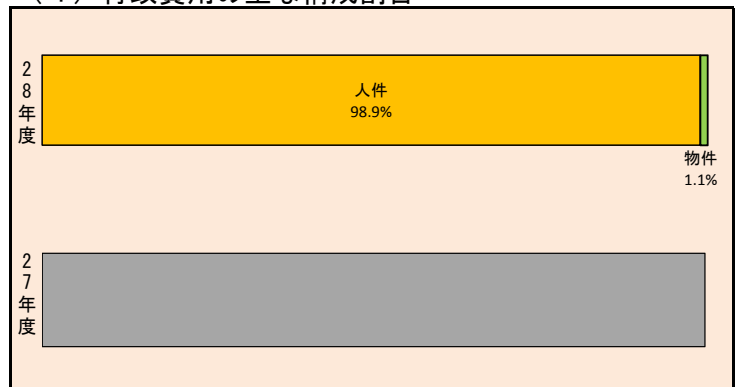
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		10,795	
物件費		123	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		10,918	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 10,918	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 10,918	
特別収支差額(F)		92	
当期収支差額(E) + (F)		△ 10,826	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,050
その他の人件費		9,745
合計		10,795

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		186円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

中学校において、学校事務嘱託員3名及び用務嘱託員2名を雇用し、適正な予算執行や施設維持管理等に努めました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		教育支援課		係名		学務係		
50	予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	学校管理費	大	事業	学校運営費						
	事業名	中学校運営事業														
	事業概要	市立中学校(3校)における学校運営に必要な消耗品・備品等の購入を行います。また、印刷機借上、通信運搬経費、廃棄物処理手数料、日本スポーツ振興センター負担金(保険料)等の事務事業を行います。														
	支出済額 (円)	消耗品費(1)			2,889,902		主な 特定財源 (円)	資源売払収入		38,691						
		備品購入費			2,207,525			学校災害保険金		20,000						
		印刷機借上料			1,902,528			その他の特定財源								
		通信運搬費(1)			1,404,327			合計								
		日本スポーツ振興センター負担金			1,088,640			58,691								
		手数料(3)			1,005,219		予算現額(千円)				13,457					
		修繕料(7)			957,012		総合計画の体系									
		複写機借上料			397,066											
		印刷製本費(2)			385,575		目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり								
電算機借上料				252,720		指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上									
ファクシミリ借上料			230,472		施策	施策02_学校教育の充実										
その他の事業費			190,132		基本事業	02-1 学校教育環境の充実										
合計			12,911,118													

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

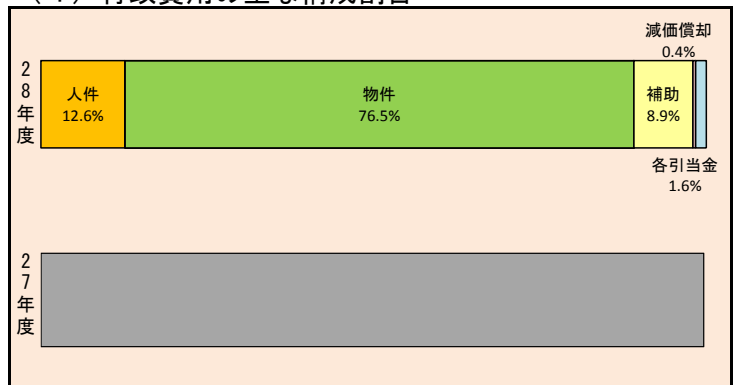
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		59	
小計(A)		59	
行政費用			
人件費		1,764	
物件費		10,673	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		1,245	
投資的経費		0	
減価償却費		46	
各引当金繰入金		224	
その他		0	
小計(B)		13,952	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 13,893	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 13,893	
特別収支差額(F)		△ 501	
当期収支差額(E)+(F)		△ 14,394	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,764
その他の人件費		0
合計		1,764

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		238円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

生徒が安全に、安心して学ぶことができる環境を保障するため、学校運営上必要となる備品・消耗品等を調達し、学校環境の整備を図りました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		教育支援課		係名		学務係		
51	予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	学校管理費	大	大事業	学校運営費						
	事業名	中学校保健管理事務														
	事業概要	生徒の保健管理のため、学校保健安全法に基づく学校医、学校歯科医、学校薬剤師を配置するとともに、精神保健の見地から、「心の健康」に関わる精神保健医師を配置します。また、学校保健法に基づく定期健康診断を学校医等に依頼して実施します。														
	支出済額(円)	校医報酬														
		心臓病検診委託料														
		薬剤師報酬														
		消耗品費(1)									その他の特定財源					
		手数料(3)									合計				0	
		尿検査委託料									予算現額(千円)				11,653	
		貧血検査委託料									総合計画の体系					
		脊柱側弯症検診委託料														
		定期健康診断介助者謝礼														
		健康診断器具滅菌委託料									目標		第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
		精神保健医謝礼									指針		第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上			
		その他の事業費									施策		施策02_学校教育の充実			
合計										基本事業		02-3 健やかな心身の育成				

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

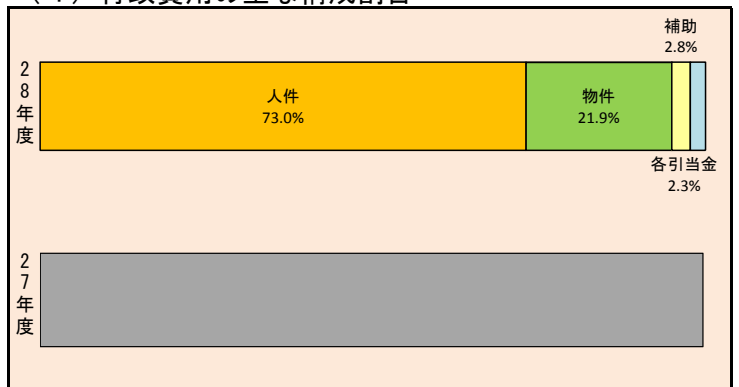
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		10,534	
物件費		3,155	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		403	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		336	
その他		0	
小計(B)		14,428	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 14,428	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 14,428	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 14,428	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		2,696
その他の人件費		7,838
合計		10,534

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		246円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・生徒の健康と健やかな育成のため、定期健康診断や各種健診を実施しました。  
 ・福生市学校保健会では、生徒の健康増進と学校保健活動の充実発展のための活動を行いました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		教育指導課		係名		指導係		
52	予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	教育振興支援費	大	事業	教育振興費						
	事業名	中学校教育振興事業														
	事業概要	東京都教育委員会主催の東京駅伝大会、各校の合唱コンクール等の事業を実施します。また、中学校において必修化された武道の授業のため、武道具(防具)を整備します。														
	支出済額 (円)	武道用防具借上料			1,137,240		主な 特定財源 (円)	市町村総合交付金		48,000						
		会場借上料			258,000											
		全国・都立中学校長会負担金			87,750											
		自動車借上料			67,500					その他の特定財源						
		手数料(3)			57,668					合計		48,000				
		消耗品費(1)			48,300				予算現額(千円)		1,984					
		全国・都立中学校副校長会負担金			40,500											
		都立中学校事務職員会負担金			12,150											
		都養護教諭研究会負担金			5,400											
		その他の事業費														
	合計			1,714,508				基本事業		02-1 学校教育環境の充実						

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

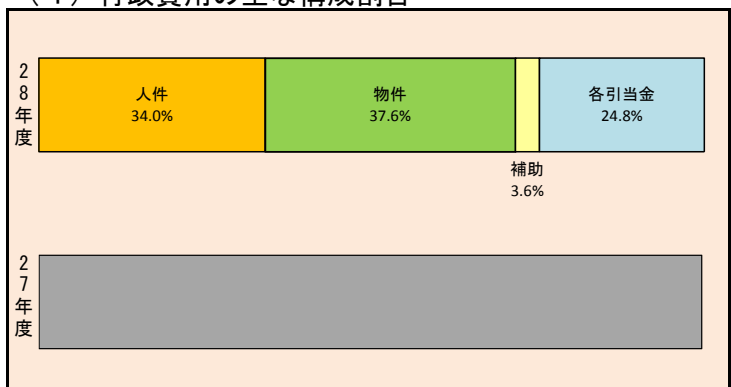
勘定科目		27年度	28年度	差額
行政収入	地方税等		0	
	国庫支出金		0	
	都支出金		48	
	分担金及び負担金		0	
	使用料及び手数料		0	
	その他		0	
	小計(A)		48	
	行政費用	人件費		1,420
物件費			1,569	
維持補修費			0	
扶助費			0	
補助費等			146	
投資的経費			0	
減価償却費			0	
各引当金繰入金			1,036	
その他			0	
小計(B)			4,171	
行政収支差額(A)-(B)=(C)			△ 4,123	
金融収支差額(D)			0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)			△ 4,123	
特別収支差額(F)			0	
当期収支差額(E)+(F)			△ 4,123	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,420
その他の人件費		0
合計		1,420

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		71円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・剣道を実施するために必要な面や胴、籠手、竹刀などの防具類を整備し、全市立中学校の保健体育の授業の充実を図りました。  
 ・東京都教育委員会が主催する「中学生東京駅伝」、各校の合唱コンクール等の事業を円滑に実施するために必要となる用品の購入や会場の確保等を行いました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策	★	部名	教育部	課名	教育支援課	係名	学務係	
53	予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	教育振興支援費	大	事業	教育環境整備支援費
	事業名	中学校教育環境整備支援事業								
	事業概要	市立中学校における教育環境充実に資する消耗品・備品等の購入を行います。また中学校パソコン等電算機器整備、補助教材費の一部公費負担、修学旅行等補助金、要保護・準要保護者への就学援助等の事業を行います。								
	支出済額 (円)		電算機借上料		20,677,847	主な 特定財源 (円)	市町村総合交付金		25,175,000	
		○	消耗品費(1)		17,129,698		要保護準要保護児童生徒諸要費補助金		180,000	
		○	備品購入費		11,606,638		被災児童生徒就学支援等事業補助金		109,000	
			学用品通学用品扶助費		9,331,935		その他の特定財源		100,000	
			修学旅行等負担補助金		8,630,400		合計		25,564,000	
			修学旅行扶助費		5,732,996	予算現額(千円)			85,891	
			新入学生生徒学用品等扶助費		3,290,000	総合計画の体系				
			卒業記念アルバム扶助費		1,209,260					
			給食費扶助費		889,347	目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
			修繕料(7)		746,199	指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上			
			通信運搬費(1)		543,916	施策	施策02_学校教育の充実			
			その他の事業費		726,876	基本事業	02-1 学校教育環境の充実			
		合計		80,515,112						

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

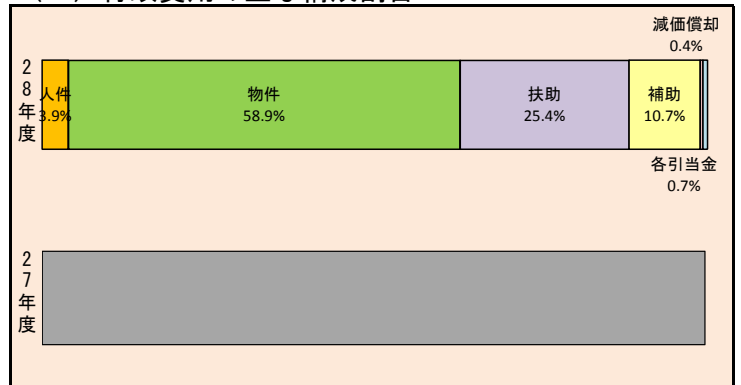
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		180	
都支出金		25,284	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		25,464	
行政費用			
人件費		3,162	
物件費		47,578	
維持補修費		0	
扶助費		20,474	
補助費等		8,630	
投資的経費		0	
減価償却費		305	
各引当金繰入金		570	
その他		0	
小計(B)		80,719	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 55,255	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 55,255	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 55,255	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		3,162
その他の人件費		0
合計		3,162

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		1,377円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

- ・パソコン及び周辺機器の保守管理を行い、学校ICT環境の整備を図りました。
- ・「児童生徒による音楽のまちづくり推進事業」として、平成27・28年度各学校が必要とする楽器を購入しました。
- ・すべての生徒の保護者に対し、補助教材及び修学旅行等負担補助金の助成を行いました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		教育支援課		係名		学務係	
54	予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	教育振興支援費	大	事業	特別支援教育振興費					
	事業名	中学校特別支援教育振興事業													
	事業概要	市立中学校における特別支援教育の充実に資する消耗品・備品等の購入を行います。また、特別支援学級の校外宿泊学習に係る補助及び特別支援学級への通学費の援助を行います。													
	支出済額 (円)	消耗品費(1)					419,684		主な 特定財源 (円)	要保護標準要保護児童生徒所要費補助金		123,000			
		生徒通学援助費					320,710								
		備品購入費					88,263								
		講師謝礼					85,000			その他の特定財源					
		校外宿泊訓練参加生徒援助費					52,150			合計		123,000			
										予算現額(千円)		1,049			
										総合計画の体系					
								目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり						
								指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上						
								施策	施策02_学校教育の充実						
その他の事業費								基本事業		02-2 特別支援教育の充実					
合計								965,807							

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

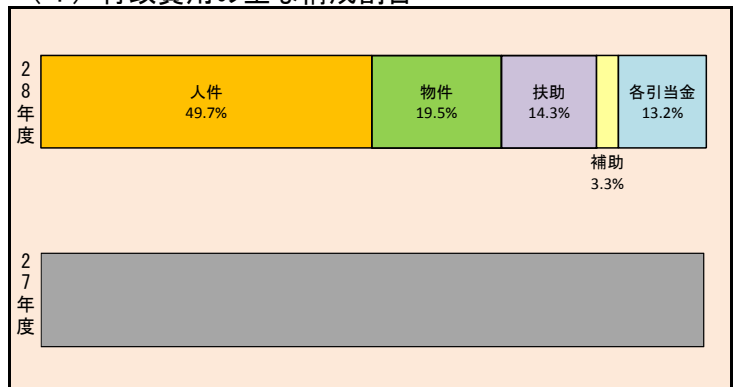
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		123	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		123	
行政費用			
人件費		1,297	
物件費		508	
維持補修費		0	
扶助費		373	
補助費等		85	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		345	
その他		0	
小計(B)		2,608	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 2,485	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 2,485	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 2,485	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,297
その他の人件費		0
合計		1,297

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		44円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

特別支援学級に通う生徒の通学費や、校外宿泊学習参加者の保護者に対して経済的な支援を行いました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名	教育部		課名	教育指導課		係名	指導係		
55	予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	教育振興支援費	大	事業	特別支援教育振興費			
	事業名	中学校特別支援学級宿泊訓練事業											
	事業概要	特別支援学級校外宿泊訓練の実施に際して、参加する生徒に万一傷病等が発生した場合備えて、全行程に看護師及び介助者を随行(付添)させます。											
	支出済額 (円)	介助者等賃金						70,000	主な 特定財源 (円)				
		有料道路使用料						36,080					
		施設借上料						23,493					
		宿泊訓練実施委託料						18,298			その他の特定財源		
		保険料(4)						4,060			合計	0	
									予算現額(千円)		283		
		総合計画の体系											
									目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
									指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上			
									施策	施策02_学校教育の充実			
	その他の事業費								基本事業	02-1 学校教育環境の充実			
	合計							151,931					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

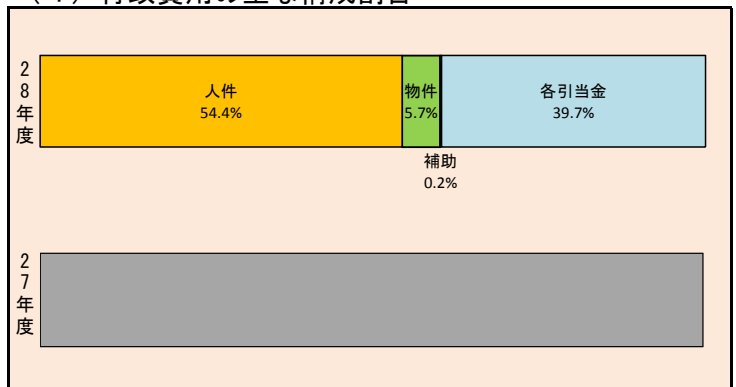
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		1,420	
物件費		148	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		4	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		1,036	
その他		0	
小計(B)		2,608	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 2,608	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 2,608	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 2,608	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,420
その他の人件費		0
合計		1,420

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		44円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・中学校特別支援学級宿泊訓練では、野外炊飯やスキー教室等、日常ではできない体験を通じて、生徒が集団生活の規律やマナーを身に付けるとともに、望ましい生活習慣の定着や自己管理能力の育成を図りました。

・全行程に看護師及び介助者を随行させ、生徒の安全確保に努めました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		教育総務課		係名		学校施設係		
56	予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	学校施設費	大	事業	施	設管理費					
	事業名	第一中学校管理事務														
	事業概要	学校は、子どもたちが一日の大半を過ごす学習の場、生活の場です。また、地域や生涯学習の活動の場であり、さらに災害時の避難所として利用されます。子どもたちをはじめ利用するすべての方に、常に安全で快適な学校施設・設備を保つため、維持管理を行います。														
	支出済額 (円)	プール改良工事			15,584,400		主な 特定財源 (円)	市町村総合交付金		13,000,000						
		光熱水費(3)			11,590,429			教育施設等騒音防止対策事業補助金		887,150						
		管理業務委託料			5,766,785			校庭照明使用料		66,000						
		冷暖房空調設備保守委託料			2,682,936			その他の特定財源								
		校庭改良工事設計委託料			1,296,000			合計		13,953,150						
		プール改良工事監理委託料			972,000		予算現額(千円)		43,856							
		植木剪定委託料			453,600		総合計画の体系									
		便所清掃委託料			427,350											
		警備委託料			421,823											
		消耗品費(1)			387,937		目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり								
		電気保安業務委託料			365,688		指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上								
		その他の事業費			1,200,633		施策	施策02_学校教育の充実								
合計				41,149,581		基本事業	02-1 学校教育環境の充実									

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

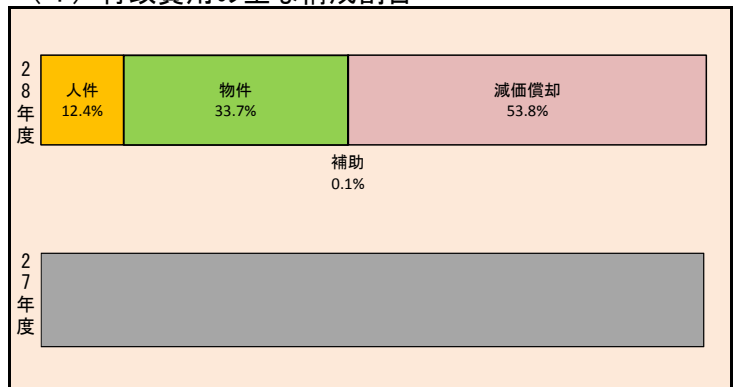
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		887	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		66	
その他		0	
小計(A)		953	
行政費用			
人件費		8,471	
物件費		22,936	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		63	
投資的経費		0	
減価償却費		36,670	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		68,140	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 67,187	
金融収支差額(D)		△ 20	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 67,207	
特別収支差額(F)		819	
当期収支差額(E)+(F)		△ 66,388	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		8,471
その他の人件費		0
合計		8,471

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		1,162円
受益者負担比率		0.1%

(6) 担当課長の総括

- ・学校施設及び設備等の安全で良好な環境を保持するため、適切な維持管理を行いました。
- ・腐食等を原因とする漏水防止及びプールサイドの安全を確保するため、塗装等の改良工事を実施しました。
- ・校庭の排水性の悪化のため、校庭改良工事に関わる設計を行いました。



(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		教育総務課		係名		学校施設係		
57	予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	学校施設費	大	大事業	施	施設管理費					
	事業名	第二中学校管理事務														
	事業概要	学校は、子どもたちが一日の大半を過ごす学習の場、生活の場です。また、地域や生涯学習の活動の場であり、さらに災害時の避難所として利用されます。子どもたちをはじめ利用するすべての方に、常に安全で快適な学校施設・設備を保つため、維持管理を行います。														
	支出済額 (円)	光熱水費(3)			11,288,439		主な 特定財源 (円)	教育施設等騒音防止対策事業補助金		724,418						
		管理業務委託料			5,745,285			校庭照明使用料		78,500						
		冷暖房空調設備保守委託料			2,660,904			第二中学校騒音測定装置電気使用料		10,020						
		給食用エレベーター保守委託料			803,520			その他の特定財源								
		警備委託料			421,824			合計		812,938						
		電気保安業務委託料			406,771			予算現額(千円)		25,760						
		消耗品費(1)			385,956		総合計画の体系									
		便所清掃委託料			370,525											
		植木剪定委託料			324,000											
		消防設備保守委託料			196,560											
		プール施設保守委託料			167,292		目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり								
		その他の事業費			575,776		指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上								
合計				23,346,852		施策	施策02_学校教育の充実									
						基本事業	02-1 学校教育環境の充実									

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

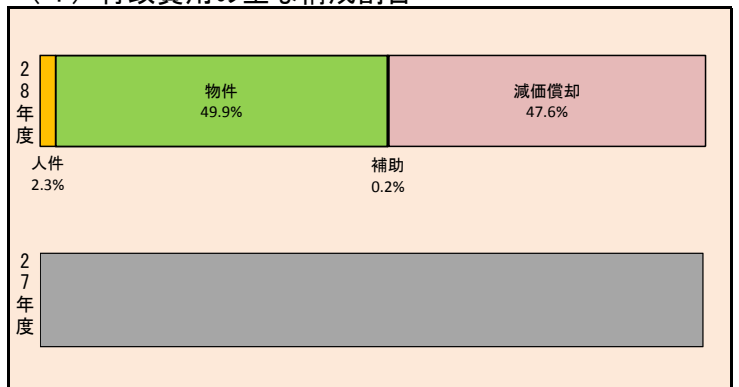
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		724	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		79	
その他		10	
小計(A)		813	
行政費用			
人件費		1,050	
物件費		23,264	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		83	
投資的経費		0	
減価償却費		22,148	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		46,545	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 45,732	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 45,732	
特別収支差額(F)		92	
当期収支差額(E) + (F)		△ 45,640	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,050
その他の人件費		0
合計		1,050

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		794円
受益者負担比率		0.2%

(6) 担当課長の総括

学校施設及び設備等の安全で良好な環境を保持するため、適切な維持管理を行いました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		教育総務課		係名		学校施設係			
58	予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	学校施設費	大	事業	施	設管理費						
	事業名	第三中学校管理事務															
	事業概要	学校は、子どもたちが一日の大半を過ごす学習の場、生活の場です。また、地域や生涯学習の活動の場であり、さらに災害時の避難所として利用されます。子どもたちをはじめ利用するすべての方に、常に安全で快適な学校施設・設備を保つため、維持管理を行います。															
	支出済額 (円)	光熱水費(3)					8,330,047		主な 特定財源 (円)	教育施設等騒音防止対策事業補助金			538,589				
		管理業務委託料					5,772,517			校庭照明使用料			195,500				
		冷暖房空調設備保守委託料					2,432,160										
		警備委託料					421,824			その他の特定財源							
		電気保安業務委託料					365,688			合計				734,089			
		便所清掃委託料					335,814		予算現額(千円)				21,592				
		消耗品費(1)					332,906		総合計画の体系								
		植木剪定委託料					302,400										
		プール施設保守委託料					167,292										
		消防設備保守委託料					157,032		目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり							
		漏水調査委託料					108,000		指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上							
		その他の事業費					556,852		施策	施策02_学校教育の充実							
合計						19,282,532		基本事業	02-1 学校教育環境の充実								

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

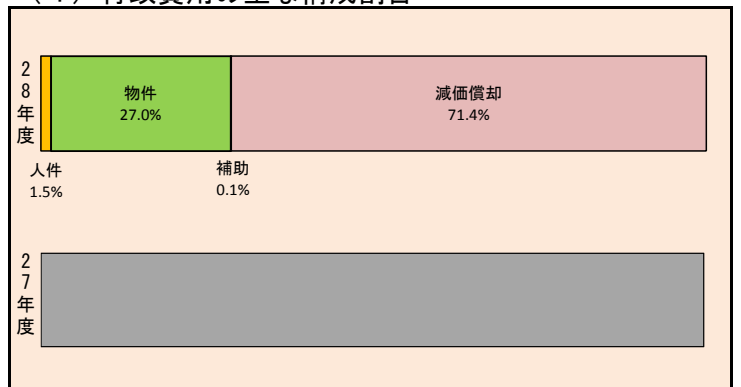
勘定科目		27年度	28年度	差額
行政収入	地方税等		0	
	国庫支出金		539	
	都支出金		0	
	分担金及び負担金		0	
	使用料及び手数料		196	
	その他		0	
	小計(A)		735	
行政費用	人件費		1,050	
	物件費		19,214	
	維持補修費		0	
	扶助費		0	
	補助費等		69	
	投資的経費		0	
	減価償却費		50,728	
	各引当金繰入金		0	
	その他		0	
	小計(B)		71,061	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 70,326		
金融収支差額(D)		0		
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 70,326		
特別収支差額(F)		92		
当期収支差額(E)+(F)		△ 70,234		

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,050
その他の人件費		0
合計		1,050

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		1,212円
受益者負担比率		0.3%

(6) 担当課長の総括

学校施設及び設備等の安全で良好な環境を保持するため、適切な維持管理を行いました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	教育部	課名	教育総務課	係名	学校施設係	
59	予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	学校施設費	大	事業	施設管理費
	事業名	中学校施設維持整備事業								
	事業概要	中学校の施設及び設備について、点検を通して早期に不具合を解消し適切な維持管理を行い、安全管理と良好な学習環境の維持を図ります。								
	支出済額 (円)	工事請負費			11,150,097	主な 特定財源 (円)				
		修繕料(7)			2,259,969					
		施設台帳整備委託料			334,908					
		消耗品費(1)			139,274		その他の特定財源			
		害虫等駆除委託料			54,000	合計		0		
		職員旅費(2)			9,402	予算現額(千円)		13,996		
		有料道路使用料			5,510					
						総合計画の体系				
						目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
						指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上			
		その他の事業費			施策	施策02_学校教育の充実				
	合計		13,953,160	基本事業	02-1 学校教育環境の充実					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

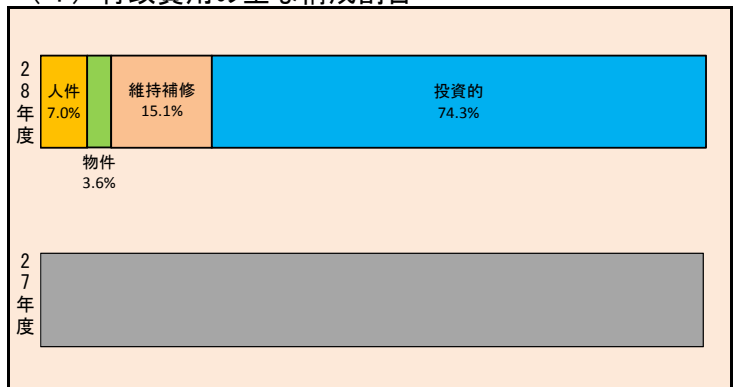
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		1,050	
物件費		543	
維持補修費		2,260	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		11,150	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		15,003	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 15,003	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 15,003	
特別収支差額(F)		92	
当期収支差額(E) + (F)		△ 14,911	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,050
その他の人件費		0
合計		1,050

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		256円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

第一中学校体育館防球ネット設置工事外37件の工事を実施しました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		教育総務課		係名		学校施設係		
60	予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	学校施設費	大	事業	施設管理費						
	事業名	中学校体育館非構造部材落下防止対策事業														
	事業概要	災害発生時、生徒の安全確保と、避難所としての機能確保のため、中学校体育館の非構造部材である天井等の落下防止対策を行う。														
	支出済額 (円)	工事請負費			206,895,580		主な 特定財源 (円)	体育館非構造部材落下防止対策事業補助金	44,639,000							
		監理委託料			5,293,320			市町村総合交付金	24,000,000							
		消耗品費(1)			7,997			体育館非構造部材落下防止対策事業補助金	22,097,000							
		職員旅費(2)			1,274			その他の特定財源								
								合計	90,736,000							
								予算現額(千円)		213,235						
								総合計画の体系								
						目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり									
						指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上									
						施策	施策02_学校教育の充実									
		その他の事業費				基本事業	02-1 学校教育環境の充実									
		合計		212,198,171												

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

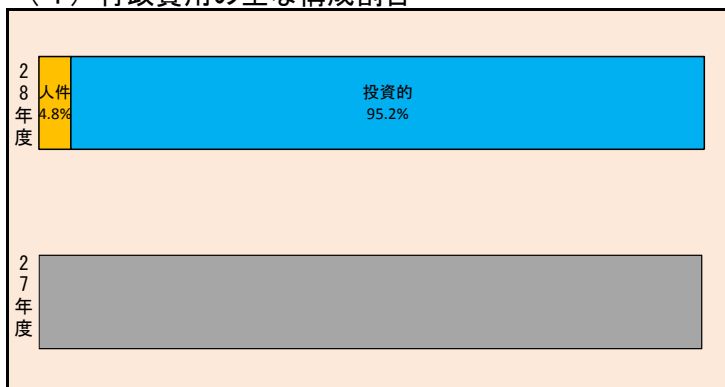
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		1,050	
物件費		9	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		20,833	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		21,892	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 21,892	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 21,892	
特別収支差額(F)		92	
当期収支差額(E)+(F)		△ 21,800	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,050
その他の人件費		0
合計		1,050

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		373円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

- 平成28年度は第二中学校及び第三中学校体育館の非構造部材落下防止対策工事を実施しました。
- 市内中学校3校すべての工事が完了しました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		学校給食課		係名		給食第一係		
61	予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	学校施設費	大	大事業	学校給食施設整備改良事業費						
	事業名	中学校給食用設備整備事業														
	事業概要	平成29年2学期からの防災食育センター(災害時対応施設)の稼動開始時に中学校給食が開始されるため、各中学校に学校給食配膳用昇降設備等を整備します。														
	支出済額(円)	工事請負費			91,971,720		主な 特定財源 (円)	特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金繰入金			67,967,000					
		監理委託料			4,492,800			市町村総合交付金			19,000,000					
		設計委託料			889,920			その他の特定財源								
		備品購入費			29,808			合計		86,967,000						
		消耗品費(1)			3,995			予算現額(千円)				102,881				
		総合計画の体系														
								目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり							
								指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上							
								施策	施策02_学校教育の充実							
				その他の事業費				基本事業	02-1 学校教育環境の充実							
			合計		97,388,243											

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

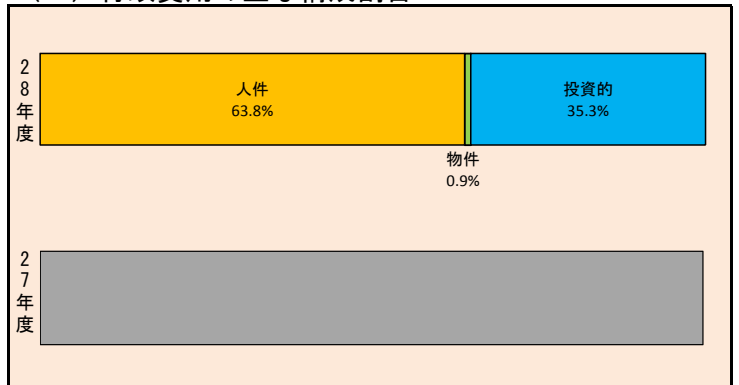
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		2,335	
物件費		34	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		1,293	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		3,662	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 3,662	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 3,662	
特別収支差額(F)		76	
当期収支差額(E)+(F)		△ 3,586	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		2,335
その他の人件費		0
合計		2,335

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		62円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

平成27年度の福生第二中学校に続き、平成28年度は第一、第三中学校の主に給食配膳用となるエレベーターを設置するとともに、中学校全3校の配膳室を整備し、中学校給食の受入準備が整いました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名	教育部	課名	学校給食課	係名	給食第一係	
62	予算科目	款	教育費	項	学校給食費	目	学校給食費	大事業	学校給食費	
	事業名	運営審議会事務								
	事業概要	福生市学校給食センター運営審議会条例に基づき設置される運営審議会において、学校給食費会計の予算及び決算等について審議を行います。								
	支出済額 (円)	委員報酬			467,500	主な 特定財源 (円)				
		手数料(3)			71,033					
		委員退任記念品			8,000					
		消耗品費(1)			1,166		その他の特定財源			
							合計			0
						予算現額(千円)				879
						総合計画の体系				
				目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり					
				指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上					
		その他の事業費		施策	施策02_学校教育の充実					
		合計		547,699	基本事業	02-1 学校教育環境の充実				

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

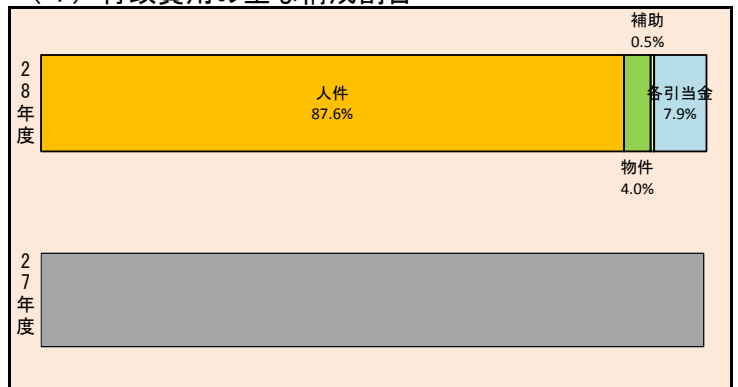
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		1,561	
物件費		72	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		8	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		140	
その他		0	
小計(B)		1,781	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 1,781	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 1,781	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 1,781	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,093
その他の人件費		468
合計		1,561

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		30円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

- ・学校給食費会計について審議、承認され、安定した運営が図られました。
- ・教育委員会の諮問に基づき、同委員会に答申を行い、中学校給食費の設定を進めました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策	★	部名	教育部	課名	学校給食課	係名	給食第一係	
63	予算科目	款	教育費	項	学校給食費	目	学校給食費	大	事業	学校給食費
	事業名	給食事務								
	事業概要	献立の企画立案や給食調理業務に必要な事務を行い、安全でおいしい給食を推進します。								
	支出済額 (円)		複写機借上料		401,558	主な 特定財源 (円)				
		○	給食献立管理システム更新委託料		371,520					
			通信運搬費(1)		326,810					
		○	給食献立管理システム電算機借上料		241,353			その他の特定財源		
			消耗品費(1)		219,994			合計		0
			給食献立管理システム使用料		140,949	予算現額(千円)			2,012	
			給食献立管理システム保守委託料		116,640	総合計画の体系				
			印刷機借上料		74,340					
			職員旅費(2)		22,247	目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
			備品購入費		21,600	指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上			
			都小学校食育研究会負担金		6,300	施策	施策02_学校教育の充実			
		その他の事業費		12,000	基本事業	02-1 学校教育環境の充実				
	合計		1,955,311							

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

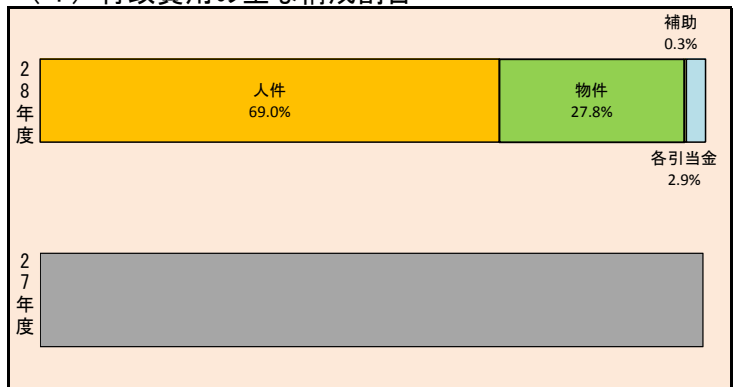
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		4,820	
物件費		1,937	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		18	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		204	
その他		0	
小計(B)		6,979	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 6,979	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 6,979	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 6,979	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		4,820
その他の人件費		0
合計		4,820

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		119円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

- ・給食献立管理システムの更新により、中学校給食や食物アレルギー対応給食を含む学校給食への対応が可能となりました。
- ・作成した献立に基づき、安全な給食を提供しました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策	★	部名	教育部	課名	学校給食課	係名	給食第二係	
64	予算科目	款	教育費	項	学校給食費	目	学校給食費	大事業	学校給食費	
	事業名	給食費事務								
	事業概要	学校給食で使用する食材は、学校給食法により児童生徒の保護者が納付する給食費により購入されており、公平で公正な給食費の徴収が不可欠なため、給食費管理システムを使用して適正な管理を行います。								
	支出済額 (円)			一般事務嘱託員報酬		1,407,000	主な 特定財源 (円)			
				学校給食費補助金		722,005				
			○	給食費管理システム口座振替伝送化改良委託料		641,520				
				通信運搬費(1)		260,032			その他の特定財源	
				給食費管理システム改良委託料		189,000			合計	0
			○	給食費管理システム電算機借上料		178,848	予算現額(千円)		4,089	
			○	給食費管理システム保守委託料		162,000	総合計画の体系			
			手数料(3)		147,628					
			印刷製本費(2)		111,456	目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
		○	口座振替データ伝送委託料		66,960	指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上			
		その他の事業費			施策	施策02_学校教育の充実				
		合計		3,886,449	基本事業	02-1 学校教育環境の充実				

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

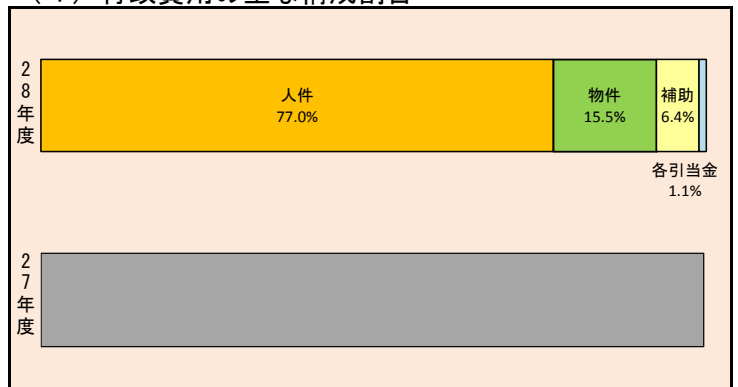
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		8,711	
物件費		1,757	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		722	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		128	
その他		0	
小計(B)		11,318	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 11,318	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 11,318	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 11,318	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		7,304
その他の人件費		1,407
合計		8,711

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		193円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

- ・給食費管理システムの改良により、中学校給食費への対応が可能となりました。
- ・口座振替の授受方式を伝送化することで安全性を確保するとともに、口座振替の利用可能な金融機関の拡大により利用者の利便性の向上を図りました。
- ・学校給食費について、早めの催告を行うことにより、収納率が向上しました。



(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	教育部	課名	学校給食課	係名	給食第一係
65	予算科目	款	教育費	項	学校給食費	目	学校給食費	大事業	学校給食費
	事業名	給食調理事業							
	事業概要	調理員パートや配膳員パート等を雇用して給食センターでの調理業務や各学校での配膳業務を円滑に実施します。また、衛生管理を徹底するため、定期的に食材や食器類の検査を実施します。							
	支出済額 (円)	パートタイマー賃金			40,399,320	主な 特定財源 (円)	資源売払収入	13,923	
		光熱水費(3)			29,810,070				
		消耗品費(1)			3,969,000				
		学校給食センター栄養士嘱託員報酬			2,094,370			その他の特定財源	
		残菜処理委託料			2,073,600			合計	13,923
		修繕料(7)			1,128,976	予算現額(千円)		87,285	
		手数料(3)			1,081,517	総合計画の体系			
検便委託料				601,404	目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
健康診断委託料				526,478	指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上			
不燃性廃棄物収集運搬処理委託料				314,582	施策	施策02_学校教育の充実			
保険料(4)			192,690	基本事業	02-1 学校教育環境の充実				
その他の事業費			466,711						
合計			82,658,718						

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

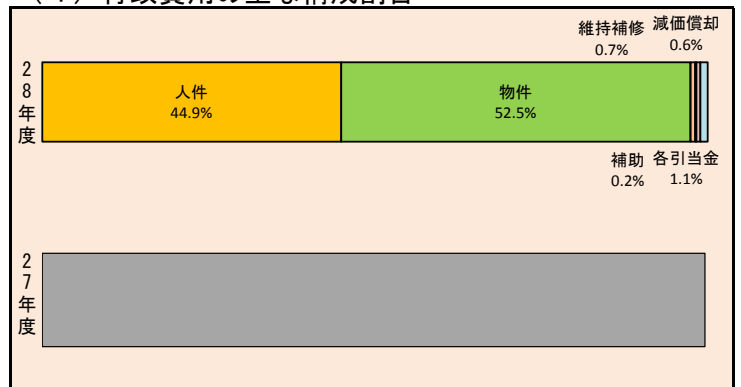
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		14	
小計(A)		14	
行政費用			
人件費		67,783	
物件費		79,243	
維持補修費		1,129	
扶助費		0	
補助費等		193	
投資的経費		0	
減価償却費		841	
各引当金繰入金		1,722	
その他		0	
小計(B)		150,911	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 150,897	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 150,897	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 150,897	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		65,689
その他の人件費		2,094
合計		67,783

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		2,574円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・栄養士嘱託員の雇用、債務負担行為での食缶などの給食用備品整備事業の契約業務や食物アレルギー対応給食等の受託事業者の選定を行ったことなど、防災食育センターの稼働に向けた取組を推進しました。  
 ・食材・食器の検査、学校給食関係者への検便検査等を実施することにより、衛生管理を徹底し、安全な給食を提供しました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		学校給食課		係名		給食第一係	
66	予算科目	款	教育費	項	学校給食費	目	学校給食費	大	事業	施	設	管	理	費	
	事業名	第一給食センター管理事務													
	事業概要	第一学校給食センターが管理する調理場設備等の保守メンテナンスを実施し、安全な学校給食を提供します。													
	支出済額 (円)	廃水処理施設維持管理委託料			2,356,776		主な 特定財源 (円)	防衛施設周辺放送受信事業国庫補助金				7,077			
		修繕料(7)			933,346										
		食器洗浄機等保守点検委託料			421,200										
		清掃委託料			376,512			その他の特定財源							
		天井ダクト等清掃委託料			354,510			合計				7,077			
		消耗品費(1)			333,548		予算現額(千円)				5,839				
		漏水調査委託料			264,600		総合計画の体系								
		警備委託料			212,674										
		ボイラー保守点検委託料			207,900										
		電気保安業務委託料			179,586		目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり							
		ストレージタンク保守委託料			129,600		指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上							
その他の事業費				41,995		施策	施策02_学校教育の充実								
合計			5,812,247		基本事業	02-1 学校教育環境の充実									

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

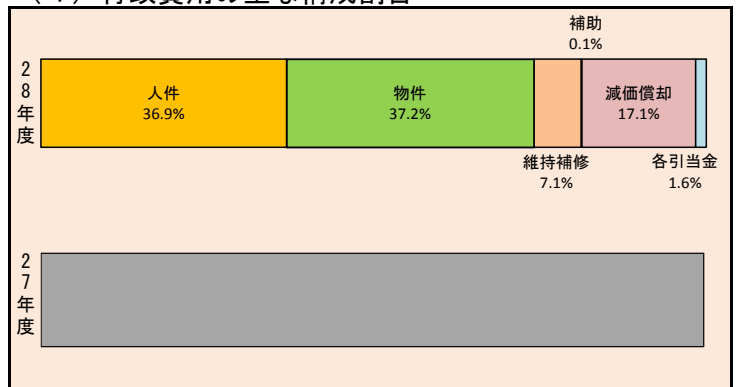
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		7	
小計(A)		7	
行政費用			
人件費		4,820	
物件費		4,867	
維持補修費		933	
扶助費		0	
補助費等		12	
投資的経費		0	
減価償却費		2,242	
各引当金繰入金		204	
その他		0	
小計(B)		13,078	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 13,071	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 13,071	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 13,071	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		4,820
その他の人件費		0
合計		4,820

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		223円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

第一給食センターの施設維持に必要な管理業務や設備、備品の点検を行うことにより故障箇所が早期に見え、修繕され、適切な施設管理が図られました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	教育部	課名	学校給食課	係名	給食第二係	
67	予算科目	款	教育費	項	学校給食費	目	学校給食費	大	事業	
	事業名	第二給食センター管理事務								
	事業概要	第二学校給食センターが管理する調理場設備等の保守メンテナンスを実施し、安全な学校給食を提供します。								
	支出済額 (円)	修繕料(7)			447,984	主な 特定財源 (円)				
		食器洗浄機等保守点検委託料			421,200					
		下水道設備維持委託料			392,040					
		清掃委託料			389,580		その他の特定財源			
		天井ダクト等清掃委託料			266,490		合計		0	
		消耗品費(1)			213,946	予算現額(千円)		2,927		
		警備委託料			212,673	総合計画の体系				
		ボイラー保守点検委託料			207,900					
		ストレージタンク保守委託料			129,600					
		電気保安業務委託料			108,475	目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
		消防設備保守委託料			30,780	指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上			
その他の事業費				25,493	施策	施策02_学校教育の充実				
合計			2,846,161	基本事業	02-1 学校教育環境の充実					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

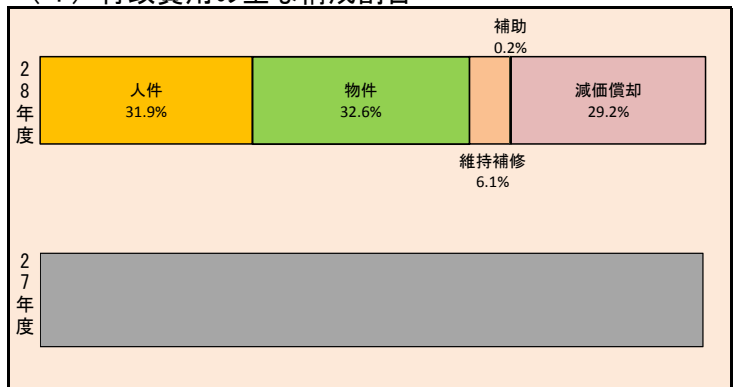
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		2,335	
物件費		2,387	
維持補修費		448	
扶助費		0	
補助費等		11	
投資的経費		0	
減価償却費		2,135	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		7,316	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 7,316	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 7,316	
特別収支差額(F)		76	
当期収支差額(E) + (F)		△ 7,240	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		2,335
その他の人件費		0
合計		2,335

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		125円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

第二給食センターの施設維持に必要な管理業務や設備、備品の点検を行うことにより故障箇所が早期に発見、修繕され、適切な施設管理が図られました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	教育部	課名	学校給食課	係名	給食第一係	
68	予算科目	款	教育費	項	学校給食費	目	学校給食費	大事業	昼食対策費	
	事業名	ランチルーム運営事業								
	事業概要	中学校3校で実施しているランチルーム運営事業(中学校昼食対策事業)を委託して実施します。								
	支出済額 (円)	昼食業務委託料				36,465,552	主な 特定財源 (円)	市町村総合交付金		32,819,000
		清掃委託料				1,725,300				
		修繕料(7)				579,528				
		リフト保守委託料				105,999			その他の特定財源	
		消耗品費(1)				99,982			合計	32,819,000
								予算現額(千円)		39,020
								総合計画の体系		
						目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
						指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上			
						施策	施策02_学校教育の充実			
	その他の事業費					基本事業	02-1 学校教育環境の充実			
	合計				38,976,361					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

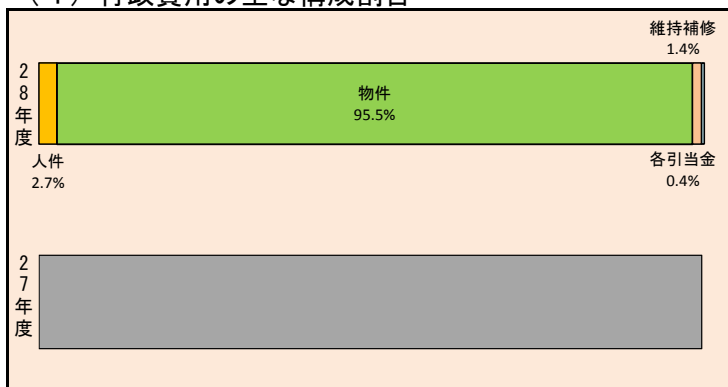
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		32,819	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		32,819	
行政費用			
人件費		1,093	
物件費		38,397	
維持補修費		580	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		140	
その他		0	
小計(B)		40,210	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 7,391	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 7,391	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 7,391	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,093
その他の人件費		0
合計		1,093

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		686円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

- ・ 中学校三校とも利用率が上昇し、中学校昼食対策事業として、栄養バランスに配慮した昼食を提供し、安定した運営が行われました。
- ・ 調理設備等について、早急な修繕が実施され、適切な施設管理が図られました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名 教育部		課名 学校給食課		係名 給食第一係		
69	予算科目	款 教育費	項 学校給食費	目 学校給食費	大 事業	車両管理費				
	事業名	車両管理事務								
	事業概要	学校給食センターから各学校へ給食を配送する車両並びに給食事務等で使用する車両の管理を行います。								
	支出済額 (円)	手数料(3)			396,704	主な 特定財源 (円)				
		燃料費(4)			289,652					
		修繕料(7)			222,156					
		保険料(4)			207,922		その他の特定財源			
		消耗品費(1)			158,564	合計		0		
		自動車重量税			100,400	予算現額(千円)		1,450		
						総合計画の体系				
				目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり					
				指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上					
		その他の事業費		施策	施策02_学校教育の充実					
		合計		1,375,398	基本事業	02-1 学校教育環境の充実				

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

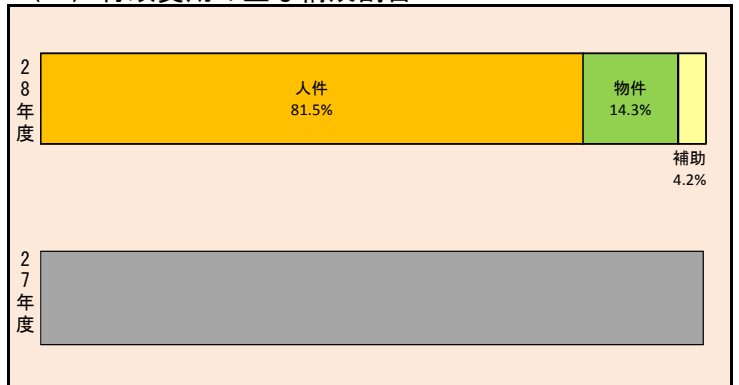
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		6,062	
物件費		1,067	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		308	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		7,437	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 7,437	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 7,437	
特別収支差額(F)		12	
当期収支差額(E) + (F)		△ 7,425	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		6,062
その他の人件費		
合計		6,062

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		127円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・債務負担行為を設定し、給食用配送車両等整備事業として、給食配送用トラック等の契約業務を進めました。  
 ・車検や使用前点検の実施などにより適切な車両の維持管理を行うことで、配送車については安全に各小学校に給食を配送することができました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名	教育部	課名	生涯学習推進課	係名	生涯学習推進係	
70	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	生涯学習推進費	大事業	生涯学習推進費	
	事業名	社会教育委員事務								
	事業概要	社会教育委員および社会教育委員の会議に関する事業費です。								
	支出済額 (円)	委員報酬				999,000	主な 特定財源 (円)			
		費用弁償(1)				36,200				
		都市町村社会教育委員連絡協議会負担金				25,000				
		職員旅費(2)				21,758			その他の特定財源	
		消耗品費(1)				18,540			合計	0
		関東甲信越静社会教育研究大会負担金				15,000	予算現額(千円)		1,233	
		通信運搬費(1)				7,150	総合計画の体系			
有料道路使用料					6,100	目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
その他の事業費						指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実			
合計					1,128,748	施策	施策04_生涯学習の推進			
					基本事業	04-2 生涯学習の推進				

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

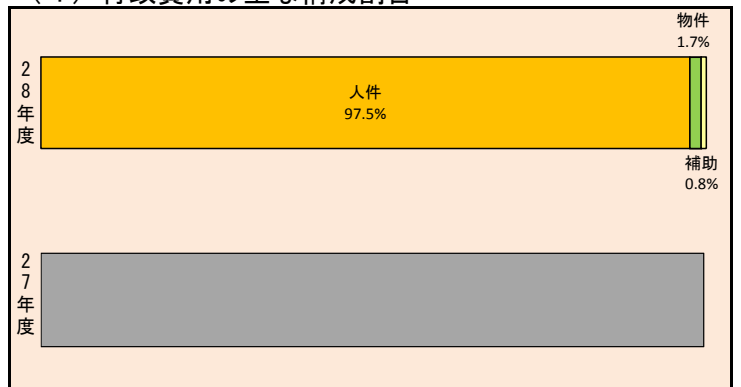
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		5,104	
物件費		90	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		40	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		5,234	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 5,234	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 5,234	
特別収支差額(F)		379	
当期収支差額(E)+(F)		△ 4,855	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		4,105
その他の人件費		999
合計		5,104

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		89円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

社会教育委員の会議を年間10回開催し、社会教育関係団体補助金交付に関する答申や、本市が抱える社会教育の現状と課題についての議論を深め、生涯学習推進についての研究を実践しました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		生涯学習推進課		係名		生涯学習推進係			
71	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	生涯学習推進費	大	事業	生涯学習推進費							
	事業名	社会教育振興事業															
	事業概要	福生市の生涯学習推進や社会教育振興に係る事業です。															
	支出済額 (円)	社会教育関係団体補助金													1,608,000		
		子ども体験塾広域連携事業負担金													293,606		
		印刷製本費(2)													172,800		
		収蔵美術品展示会管理委託料													54,495		
		消耗品費(1)													20,809		
		通信運搬費(1)													17,660		
		職員旅費(2)													6,219		
		保険料(4)													4,102		
		主な特定財源(円)										その他の特定財源		合計		0	
		予算現額(千円)												2,232			
	総合計画の体系																
目標										第1章_希望に満ちた明るいとづくり							
指針										第2節_市民力を向上する学習環境の充実							
その他の事業費										施策		施策04_生涯学習の推進					
合計										2,177,691		基本事業		04-2 生涯学習の推進			

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

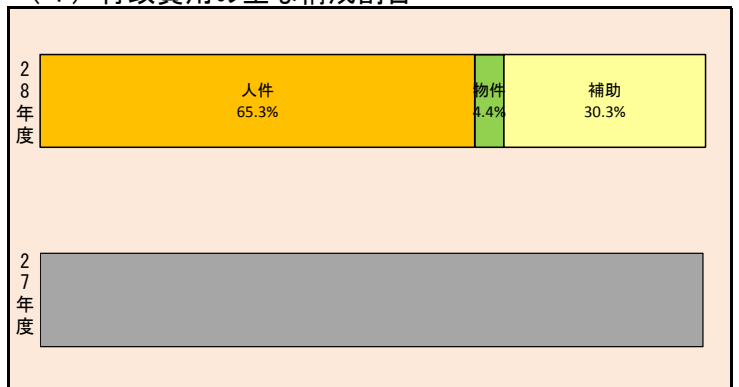
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		4,105	
物件費		272	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		1,906	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		6,283	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 6,283	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 6,283	
特別収支差額(F)		379	
当期収支差額(E)+(F)		△ 5,904	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		4,105
その他の人件費		0
合計		4,105

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		107円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

- ・市内にある、社会教育関係団体3団体に、事業の振興を図るため補助金を交付しました。
- ・また子ども体験塾への参加や、収蔵美術展の開催など、福生市の生涯学習の推進や社会教育の振興に関わる事業を実施しました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	教育部	課名	生涯学習推進課	係名	地域教育支援係	
72	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	生涯学習推進費	大事業	生涯学習推進費	
	事業名	成人式事業								
	事業概要	大人になったことを自覚して、自ら生き抜こうとする新成人を祝い、励ますことを目的に、成人式式典及び式典後の成人のつどいを実施します。								
	支出済額 (円)	消耗品費(1)				455,109	主な 特定財源 (円)			
		会場借上料				183,200				
		印刷製本費(2)				132,786				
		食糧費(5)				107,769			その他の特定財源	
		出演者謝礼				80,000			合計	0
		通信運搬費(1)				79,684	予算現額(千円)		1,176	
		はがきデザイン謝礼				18,000	総合計画の体系			
保険料(4)					6,450	目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
手数料(3)					4,389	指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上			
その他の事業費						施策	施策03_次代を担う青少年のはぐくみ			
合計				1,067,387	基本事業	03-2 青少年育成活動の充実				

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

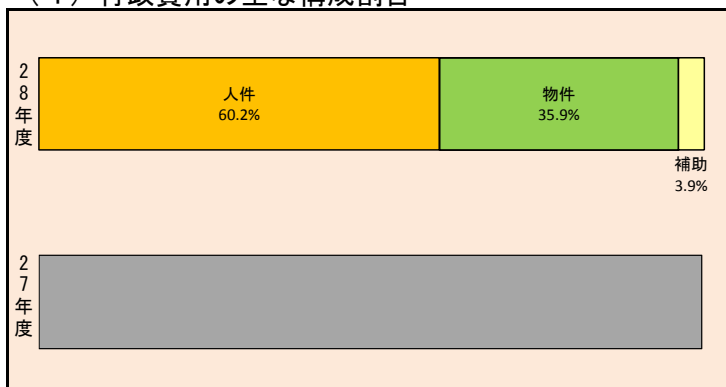
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		1,617	
物件費		963	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		104	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		2,684	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 2,684	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 2,684	
特別収支差額(F)		1,633	
当期収支差額(E)+(F)		△ 1,051	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,617
その他の人件費		0
合計		1,617

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		46円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

- ・新成人の中から実行委員を募集し、成人式実行委員会を8回開催しました。
- ・成人式実行委員会により、記念冊子の作成や記念品、成人のつどいの内容の決定等を行いました。
- ・また、6名の実行委員のもと、式典の司会進行や成人のつどいを実施しました。



(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		生涯学習推進課		係名		地域教育支援係	
73	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	生涯学習推進費	大	事業	生涯学習推進費					
	事業名	青少年健全育成事業													
	事業概要	青少年の健全育成に関し、青少年育成地区委員長会を中心に、地区組織活動や、地区委員長会主催事業、夜間パトロール等、青少年の健全育成に資する活動を行っています。また、子ども議会を実施し、子どもの社会参画の機会を提供します。													
	支出済額(円)	地区組織活動補助金					1,925,790		主な 特定財源 (円)						
		地区委員長会主催事業補助金					800,000								
		消耗品費(1)					241,957								
		通信運搬費(1)					37,240					その他の特定財源			
		子ども議会参加記念品					14,000					合計		0	
		地区委員長退任記念品					6,000				予算現額(千円)		3,272		
		手数料(3)					4,178								
		保険料(4)					2,000				総合計画の体系				
		食糧費(5)					1,372								
		その他の事業費													
	合計					3,032,537		基本事業	03-2 青少年育成活動の充実						
		目標							第1章_希望に満ちた明るいひとづくり						
	指針							第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上							
	施策							施策03_次代を担う青少年のはぐくみ							

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

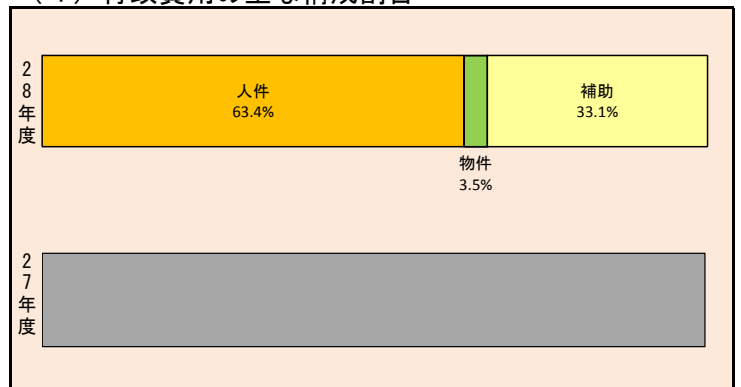
勘定科目	27年度	28年度	差額
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
人件費		5,264	
物件費		285	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		2,748	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		8,297	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 8,297	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 8,297	
特別収支差額(F)		994	
当期収支差額(E) + (F)		△ 7,303	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		5,264
その他の人件費		0
合計		5,264

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		142円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

青少年育成地区委員長会の理事会を10回、全体会を12回開催し、事務局としてスムーズな議事進行に努めました。青少年育成地区委員長会主催で第25回ふっさ輝きフェスティバル、第24回軽スポーツ&とん汁会を開催しました。また、子ども議会を開催し、14名の子ども議員からの意見や提案に対し、市担当部署の職員が答弁を行いました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	教育部	課名	生涯学習推進課	係名	地域教育支援係
74	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	生涯学習推進費	大事業	生涯学習推進費
	事業名	ふっさっ子の広場事業							
	事業概要	放課後学校施設を利用し、安全な見守りのもと、地域の協力を得ながら、学習・体験・交流を通して児童の健全育成を育むため、市内小学校において、平日の放課後に実施しています。							
	支出済額 (円)	嘱託員報酬			41,716,450	主な 特定財源 (円)	放課後子ども教室推進事業補助金	14,963,000	
		安全見守り業務委託料			8,050,644		ふるさと人づくりまちづくり基金繰入金	1,450,000	
		パートタイマー賃金			1,379,680		その他の特定財源		
		消耗品費(1)			1,212,271		合計		16,413,000
		保険料(4)			915,170		予算現額(千円)		55,624
		通信運搬費(1)			593,799	総合計画の体系			
		費用弁償(1)			258,698	目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり		
		電算機借上料			212,148	指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上		
		備品購入費			186,408	施策	施策03_次代を担う青少年のはぐくみ		
機構会議委員報酬				34,000	基本事業	03-3_子どもの居場所づくり			
職員旅費(2)			9,045						
その他の事業費									
合計			54,568,313						

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

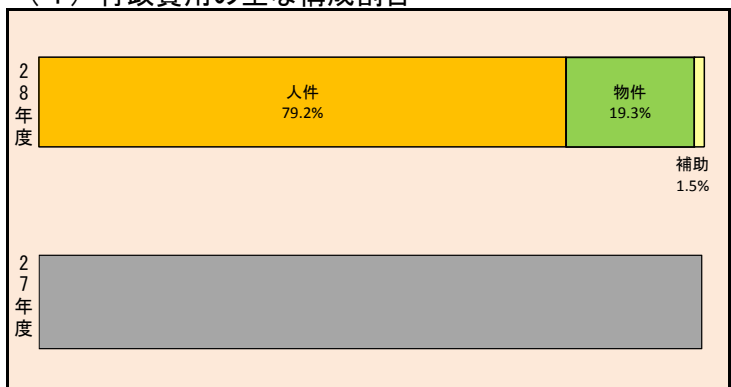
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		14,963	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		14,963	
行政費用			
人件費		48,816	
物件費		11,903	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		915	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		61,634	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 46,671	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 46,671	
特別収支差額(F)		1,208	
当期収支差額(E)+(F)		△ 45,463	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		7,066
その他の人件費		41,750
合計		48,816

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		1,051円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

市内全7小学校で、放課後等に学校の施設を利用して、児童が安全に過ごせる場を提供し、学年を超えた児童相互の交流や地域のサポーター(ボランティア)との交流・体験を通じて、児童の自主性、社会性、協調性等の育成を図りました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名	教育部		課名	生涯学習推進課		係名	地域教育支援係			
75	予算科目	款	教育費		項	社会教育費		目	生涯学習推進費		大	事業 生涯学習推進費		
	事業名	学校支援地域組織事業												
	事業概要	各学校に学校支援コーディネーターを配置し、学校と支援者であるボランティアとの連絡調整をし、学校の教育的ニーズと地域の力をつなぎ合わせるよう、コーディネート活動を行います。												
	支出済額 (円)			学校支援コーディネーター謝礼			2,428,680	主な 特定財源 (円)		学校支援地域組織事業費補助金			1,513,000	
				研修講師等謝礼			97,920							
				消耗品費(1)			16,258							
				職員旅費(2)			7,549				その他の特定財源			
											合計			1,513,000
										予算現額(千円)			3,087	
										総合計画の体系				
									目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり				
									指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上				
					その他の事業費				施策	施策02_学校教育の充実				
				合計			2,550,407	基本事業	02-4 地域に開かれた特色ある学校づくり					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

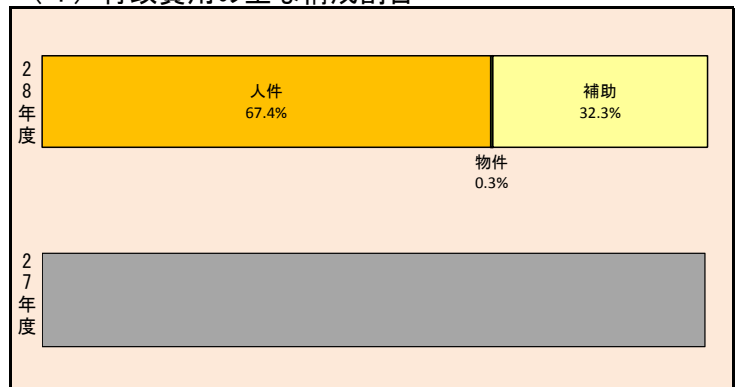
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		1,513	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		1,513	
行政費用			
人件費		5,264	
物件費		24	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		2,527	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		7,815	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 6,302	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 6,302	
特別収支差額(F)		994	
当期収支差額(E)+(F)		△ 5,308	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		5,264
その他の人件費		0
合計		5,264

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		133円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

各学校の学校支援コーディネーターが、学校のニーズと支援者である地域のサポーター（ボランティア）を結びつけ、学習支援活動、図書の整理、芝生の手入れや花壇、樹木の整備等の校内の環境整備、登下校時における子どもの安全確保等の支援活動を行いました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		生涯学習推進課		係名		生涯学習推進係	
予算科目	款	教育費		項	社会教育費		目	生涯学習推進費		大	事業		施設管理費		
76	事業名	扶桑会館管理事務													
	事業概要	福生市地域会館である、扶桑会館の維持管理を行います。													
	支出済額 (円)	管理業務委託料					4,318,048		主な 特定財源 (円)	地域会館使用料			613,000		
		光熱水費(3)					1,683,221			自動販売機等電気使用料			14,637		
		清掃委託料					605,880			その他の特定財源					
		警備委託料					273,197			合計				627,637	
		冷暖房空調設備保守委託料					259,200			予算現額(千円)				8,010	
		建築設備定期検査報告書作成委託料					125,280		総合計画の体系						
		特殊建築物等定期調査報告書作成委託料					89,640								
		印刷製本費(2)					61,668		目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり					
		通信運搬費(1)					47,939		指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実					
		消耗品費(1)					35,988		施策	施策04_生涯学習の推進					
		消防設備保守委託料					13,608		基本事業	04-1 生涯学習環境の充実					
		その他の事業費					15,087								
合計					7,528,756										

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

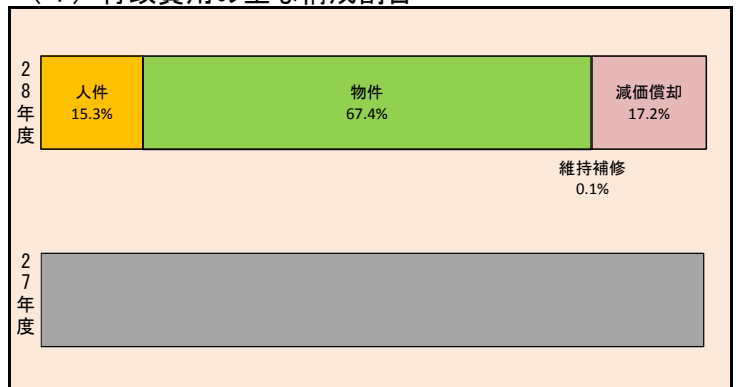
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		613	
その他		15	
小計(A)		628	
行政費用			
人件費		1,703	
物件費		7,514	
維持補修費		11	
扶助費		0	
補助費等		4	
投資的経費		0	
減価償却費		1,913	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		11,145	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 10,517	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 10,517	
特別収支差額(F)		213	
当期収支差額(E)+(F)		△ 10,304	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,703
その他の人件費		0
合計		1,703

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		190円
受益者負担比率		5.5%

(6) 担当課長の総括

・ 福生市地域会館である、扶桑会館の維持管理を行いました。  
 ・ 光熱水費の削減を図るため、節水、節電の徹底を利用者の方々へ周知を図るとともに、福生市公共施設検索システムで予約状況を公開し、利用者の利便を図りました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		生涯学習推進課		係名		生涯学習推進係	
77	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	生涯学習推進費	大	事業	施	施設管理費				
	事業名	かえで会館管理事務													
	事業概要	地域会館である、かえで会館の維持管理を行います。													
	支出済額 (円)	管理業務委託料					4,319,004		主な 特定財源 (円)	地域会館使用料		231,300			
		光熱水費(3)					1,588,055			自動販売機等電気使用料		18,963			
		清掃委託料					555,336								
		警備委託料					273,196			その他の特定財源					
		冷暖房空調設備保守委託料					259,200			合計		250,263			
		修繕料(7)					199,800		予算現額(千円)		7,895				
		建築設備定期検査報告書作成委託料					125,280								
		特殊建築物等定期調査報告書作成委託料					85,320		総合計画の体系						
		通信運搬費(1)					37,958								
		消耗品費(1)					25,432		目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり					
		消防設備保守委託料					10,800		指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実					
その他の事業費						4,917		施策	施策04_生涯学習の推進						
合計					7,484,298		基本事業	04-1 生涯学習環境の充実							

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

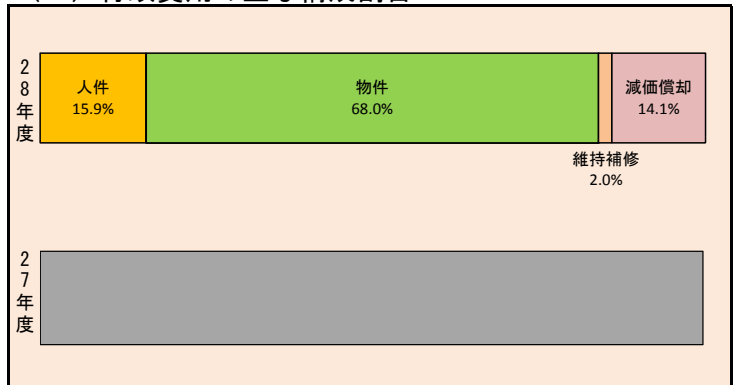
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		231	
その他		19	
小計(A)		250	
行政費用			
人件費		1,703	
物件費		7,280	
維持補修費		200	
扶助費		0	
補助費等		5	
投資的経費		0	
減価償却費		1,513	
各引当金繰入金		0	
その他		1	
小計(B)		10,702	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 10,452	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 10,452	
特別収支差額(F)		213	
当期収支差額(E) + (F)		△ 10,239	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,703
その他の人件費		0
合計		1,703

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		183円
受益者負担比率		2.2%

(6) 担当課長の総括

・福生市地域会館である、かえで会館の維持管理を行いました。  
 ・光熱水費の削減を図るため、節水、節電の徹底を利用者の方々へ周知を図るとともに、福生市公共施設検索システムで予約状況を公開し、利用者の利便を図りました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		生涯学習推進課		係名		生涯学習推進係			
78	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	生涯学習推進費	大	事業	施設管理費							
	事業名	プチギャラリー管理事務															
	事業概要	福生市プチギャラリーの維持管理を行います。															
	支出済額 (円)	管理業務委託料			3,338,778		主な 特定財源 (円)	プチギャラリー使用料		1,085,000							
		エレベーター保守点検委託料			939,600												
		光熱水費(3)			860,456												
		冷暖房空調設備保守委託料			388,800			その他の特定財源									
		防犯カメラ借上料			321,300			合計		1,085,000							
		修繕料(7)			308,772		予算現額(千円)		7,934								
		清掃委託料			308,448		総合計画の体系										
		警備委託料			282,528												
		建築設備定期検査報告書作成委託料			98,280												
		自家用電気工作物保安管理業務委託料			77,760		目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり									
		通信運搬費(1)			73,706		指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実									
その他の事業費				91,984		施策	施策04_生涯学習の推進										
合計			7,090,412		基本事業	04-1 生涯学習環境の充実											

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

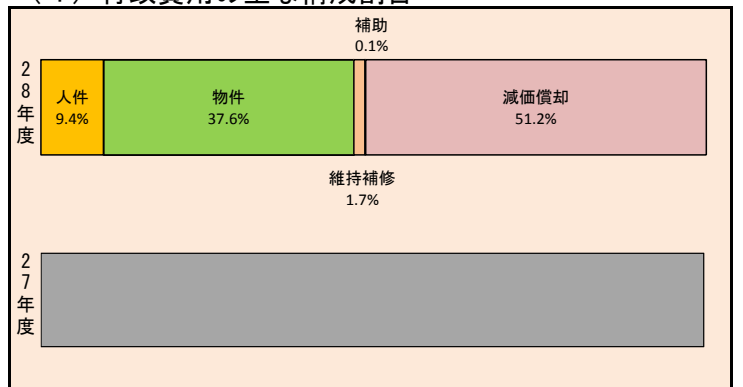
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		1,085	
その他		0	
小計(A)		1,085	
行政費用			
人件費		1,703	
物件費		6,772	
維持補修費		309	
扶助費		0	
補助費等		10	
投資的経費		0	
減価償却費		9,237	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		18,031	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 16,946	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 16,946	
特別収支差額(F)		213	
当期収支差額(E)+(F)		△ 16,733	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,703
その他の人件費		0
合計		1,703

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		308円
受益者負担比率		6.0%

(6) 担当課長の総括

- ・ 福生市プチギャラリーの維持管理を行いました。
- ・ 開催される展示会の内容をホームページ、及びギャラリー掲示板にて公開し、利用者や来場者への情報提供を実施しました。

(1) 実施計画決算

<b>新規事業</b>		主要な施策	★	部名	教育部	課名	生涯学習推進課	係名	生涯学習推進係	
79	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	生涯学習推進費	大	事業	
	事業名	新扶桑会館整備事業								
	事業概要	福生消防署の建替工事に伴い、現在の扶桑会館用地を東京都に無償貸与するため、扶桑会館の代替え施設の新築工事を行います。								
	支出済額 (円)	設計委託料				9,072,000	主な 特定財源 (円)	市町村総合交付金		4,000,000
		土地測量委託料				756,000		新扶桑会館整備事業補助金		3,158,000
		有料道路使用料				21,680				
		消耗品費(1)				20,000		その他の特定財源		
		職員旅費(2)				3,412		合計		7,158,000
								予算現額(千円)		19,810
								総合計画の体系		
							目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり		
							指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実		
							施策	施策04_生涯学習の推進		
	その他の事業費					基本事業	04-1 生涯学習環境の充実			
	合計				9,873,092					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

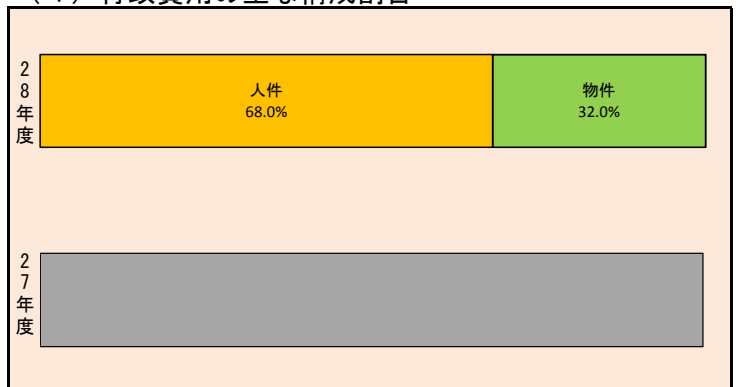
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		1,703	
物件費		801	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		2,504	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 2,504	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 2,504	
特別収支差額(F)		213	
当期収支差額(E) + (F)		△ 2,291	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,703
その他の人件費		0
合計		1,703

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		43円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

新扶桑会館の設計委託を実施しました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	教育部	課名	生涯学習推進課	係名	文化財係	
80	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	生涯学習推進費	大事業	文化財保護費	
	事業名	文化財保護審議会事務								
	事業概要	文化財保護審議会に関する事務を行います。								
	支出済額 (円)	委員報酬			846,000	主な 特定財源 (円)				
		委員退任記念品			42,000					
		有料道路使用料			2,880					
		施設入場料			2,100		その他の特定財源			
		通信運搬費(1)			2,000		合計			0
						予算現額(千円)				921
						総合計画の体系				
				目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり					
				指針	第3節_地域を誇りに思う福生人のはぐくみ					
その他の事業費				施策	施策07_歴史・文化遺産の保全と継承					
合計				894,980	基本事業	07-1 歴史・文化遺産の保全と継承				

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

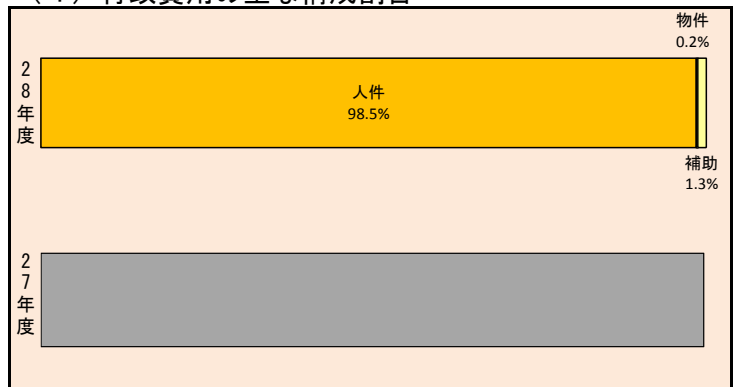
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		3,149	
物件費		7	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		42	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		3,198	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 3,198	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 3,198	
特別収支差額(F)		166	
当期収支差額(E)+(F)		△ 3,032	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		2,303
その他の人件費		846
合計		3,149

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		55円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

文化財保護審議会において、文化財保護行政に関する各分野学識経験者等の意見や、教育委員会の諮問に対する答申等をいただくことにより、円滑な文化財保護行政を実施することができました。



(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	教育部	課名	生涯学習推進課	係名	文化財係		
81	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	生涯学習推進費	大	大事業	文化財保護費	
	事業名	文化財事務									
	事業概要	文化財行政の遂行及び郷土資料室の運営上必要となる事務です。									
	支出済額 (円)	郷土資料室嘱託員報酬		6,249,600	主な 特定財源 (円)	文化財報告書等頒布代		532,255			
		プログラム使用料		1,164,576		文化財関係事務処理交付金		20,000			
		電算機借上料		614,610							
		費用弁償(1)		257,710							
		備品購入費		184,680							
		通信運搬費(1)		141,268							
		消耗品費(1)		30,000			予算現額(千円)		8,820		
		都市多摩郷土誌フェア負担金		15,000							
		都三多摩公立博物館協議会負担金		10,000					総合計画の体系		
		職員旅費(2)		4,718	目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり					
		有料道路使用料		1,680	指針	第3節_地域を誇りに思う福生人のはぐくみ					
その他の事業費				施策	施策07_歴史・文化遺産の保全と継承						
合計		8,673,842	基本事業	07-1 歴史・文化遺産の保全と継承							

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

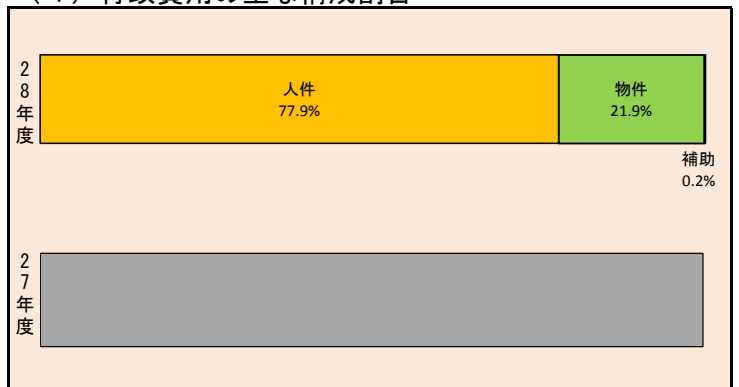
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		20	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		532	
小計(A)		552	
行政費用			
人件費		8,553	
物件費		2,399	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		25	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		10,977	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 10,425	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 10,425	
特別収支差額(F)		166	
当期収支差額(E) + (F)		△ 10,259	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		2,303
その他の人件費		6,250
合計		8,553

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		187円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

嘱託職員の専門性を活かし、福生の歴史や民俗に関する常設展だけではなく、特別展(年1回)や企画展(年4回)を実施し、幅広く郷土の歴史や文化を紹介し多様な学びの機会を提供しました。また、郷土史に関する専門的なレファレンスにも対応しました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	教育部	課名	生涯学習推進課	係名	文化財係	
82	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	生涯学習推進費	大事業	文化財保護費	
	事業名	調査研究事務								
	事業概要	文化財保護のために必要となる調査・研究及び、文化財保護意識啓発のために必要となる調査・研究を行います。								
	支出済額 (円)	調査員賃金			2,249,300	主な 特定財源 (円)				
		消耗品費(1)			56,000					
		通信運搬費(1)			4,286					
		職員旅費(2)			596		その他の特定財源			
							合計			0
						予算現額(千円)				2,972
						総合計画の体系				
				目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり					
				指針	第3節_地域を誇りに思う福生人のはぐくみ					
		その他の事業費		施策	施策07_歴史・文化遺産の保全と継承					
		合計		2,310,182	基本事業	07-1 歴史・文化遺産の保全と継承				

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

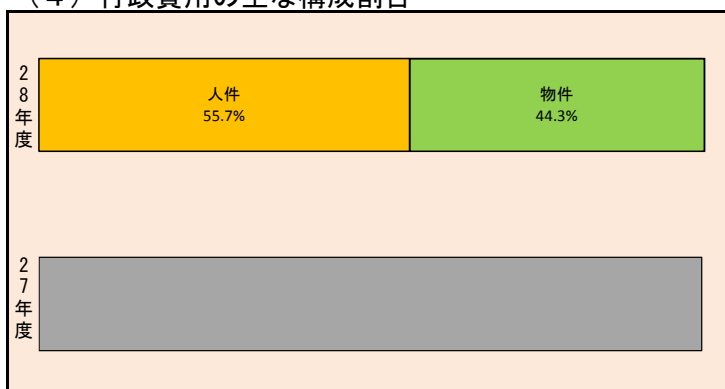
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		2,904	
物件費		2,310	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		5,214	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 5,214	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 5,214	
特別収支差額(F)		119	
当期収支差額(E) + (F)		△ 5,095	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		2,904
その他の人件費		0
合計		2,904

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		89円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

文化財調査における調査員を確保することにより、古民家調査（建築物・文書・民具）及び資料室収蔵の文書及び民具に関する文化財調査5項目について調査を実施し、文化財保護行政の基礎データを収集しました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	教育部	課名	生涯学習推進課	係名	文化財係		
83	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	生涯学習推進費	大	大事業	文化財保護費	
	事業名	保護展示事業									
	事業概要	文化財保護のために必要となる措置を行うとともに、文化財保護意識の啓発を図るために必要な事業を行います。									
	支出済額 (円)	印刷製本費(2)						750,546	主な 特定財源 (円)		
		登録文化財奨励金						660,000			
		修繕料(7)						653,770			
		保険料(4)						311,750		その他の特定財源	
		資料くん蒸消毒委託料						266,490		合計	0
		備品購入費						221,300	予算現額(千円)		3,821
		文化財説明板設置工事						200,124	総合計画の体系		
		ホタル保護研究委託料						190,000			
		講座教室講師謝礼						150,000			
		展示解説パネル製作委託料						59,926	目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり	
		消耗品費(1)						49,000	指針	第3節_地域を誇りに思う福生人のはぐくみ	
その他の事業費							119,973	施策	施策07_歴史・文化遺産の保全と継承		
合計						3,632,879	基本事業	07-1 歴史・文化遺産の保全と継承			

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

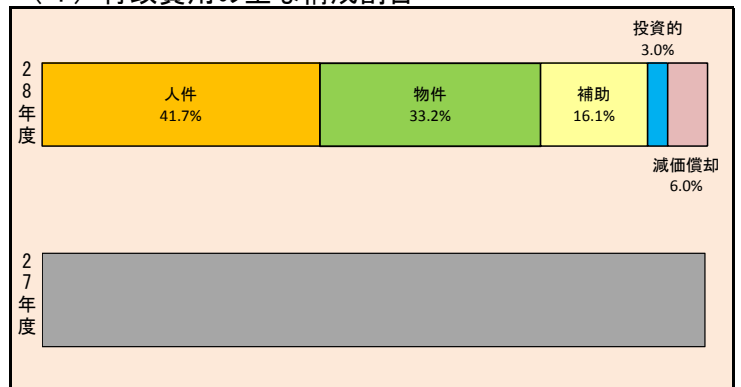
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		2,904	
物件費		2,311	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		1,122	
投資的経費		200	
減価償却費		420	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		6,957	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 6,957	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 6,957	
特別収支差額(F)		119	
当期収支差額(E) + (F)		△ 6,838	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		2,904
その他の人件費		0
合計		2,904

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		119円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

個人等が所有する登録文化財に対して奨励金を交付することにより、文化財保護に対する啓発を図りました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策	★	部名	教育部	課名	生涯学習推進課	係名	文化財係	
84	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	生涯学習推進費	大事業	古民家管理費	
	事業名	古民家管理事務								
	事業概要	国登録有形文化財(建造物)である旧ヤマジユウ田村家住宅の維持管理及び公開活用等に必要な事務を行います。								
	支出済額 (円)		庭木剪定等管理委託料		3,132,000	主な 特定財源 (円)	特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金繰入金		7,500,000	
			○管理用地借上料		2,754,444					
			○備品購入費		2,042,628					
			○管理業務委託料		1,831,214			その他の特定財源		
			警備委託料		545,356			合計		7,500,000
			修繕料(7)		328,645	予算現額(千円)			12,647	
			消耗品費(1)		194,000	総合計画の体系				
			印刷製本費(2)		134,784	目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
			光熱水費(3)		121,426	指針	第3節_地域を誇りに思う福生人のはぐくみ			
			原材料費		49,999	施策	施策07_歴史・文化遺産の保全と継承			
			通信運搬費(1)		36,617	基本事業	07-1 歴史・文化遺産の保全と継承			
		その他の事業費		9,594						
	合計		11,180,707							

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

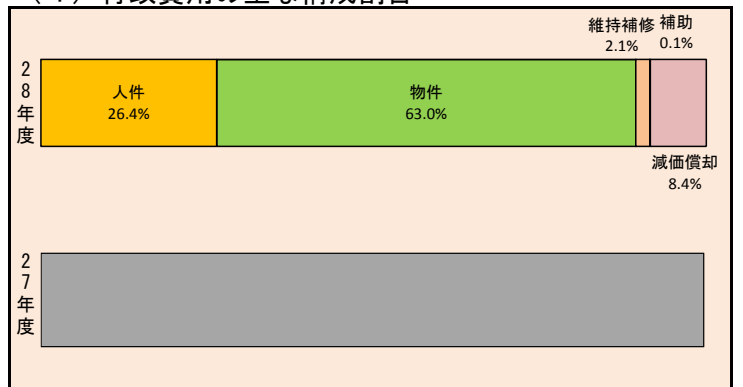
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		4,105	
物件費		9,773	
維持補修費		329	
扶助費		0	
補助費等		10	
投資的経費		0	
減価償却費		1,306	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		15,523	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 15,523	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 15,523	
特別収支差額(F)		379	
当期収支差額(E)+(F)		△ 15,144	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		9,773
その他の人件費		0
合計		9,773

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		265円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

古民家の管理業務委託として人員1名を常駐させることにより、通年での開館を実施し、古民家およびそれに関する郷土史の関心、文化財保護意識の高揚を図りました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	教育部	課名	生涯学習推進課	係名	文化財係	
85	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	生涯学習推進費	大	事業	
	事業名	車両管理事務								
	事業概要	文化財保護事務、ならびに郷土資料室運営に必要な車両の管理を行います。								
	支出済額 (円)	燃料費(4)		24,344	主な 特定財源 (円)					
		消耗品費(1)		19,958						
		保険料(4)		12,630						
								その他の特定財源		
							合計		0	
							予算現額(千円)		62	
							総合計画の体系			
				目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり					
				指針	第3節_地域を誇りに思う福生人のはぐくみ					
				その他の事業費		施策	施策07_歴史・文化遺産の保全と継承			
			合計	56,932	基本事業	07-1 歴史・文化遺産の保全と継承				

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

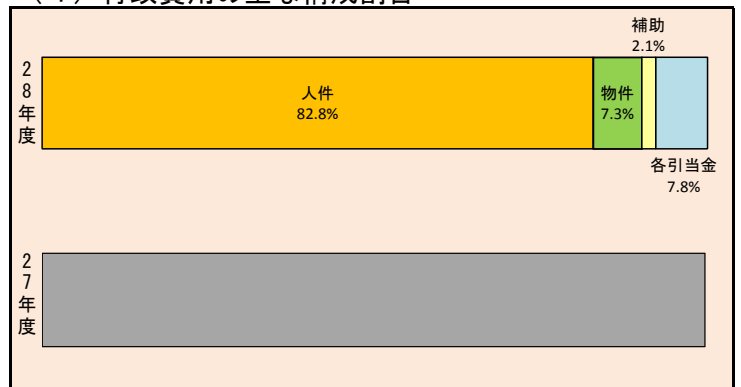
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		501	
物件費		44	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		13	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		47	
その他		0	
小計(B)		605	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 605	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 605	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 605	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		501
その他の人件費		0
合計		501

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		10円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

軽トラックにより、機動的に博物館資料や文化財収集を行えたほか、古民家や市内文化財の維持管理にも貢献しました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		公民館		係名		公民館係				
86	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	大	事業	市民会館費								
	事業名	市民会館管理運営事業																
	事業概要	民間の活力により、市民会館の円滑な管理運営及び市民サービスの充実に図るため平成21年度より指定管理者制度を導入しています。																
	支出済額 (円)			市民会館指定管理委託料		98,426,220	主な 特定財源 (円)		特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金繰入金		80,000,000							
				舗装補修工事		540,000			コミュニティ助成事業助成金		516,000							
				便所改良工事		518,400												
				保険料(4)		152,867			その他の特定財源									
				備品購入費		150,444			合計				80,516,000					
				多摩公立文化施設協議会負担金		15,000		予算現額(千円)				99,805						
		総合計画の体系																
							目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり										
							指針	第3節_地域を誇りに思う福生人のはぐくみ										
				その他の事業費			施策	施策08_芸術・文化の振興										
			合計		99,802,931	基本事業	08-1 芸術・文化の振興											

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

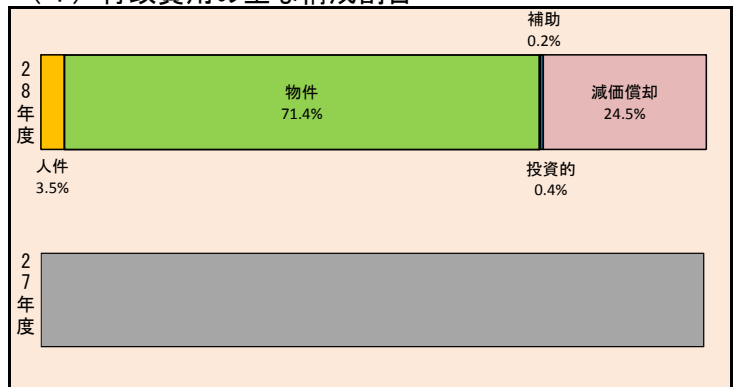
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		516	
小計(A)		516	
行政費用			
人件費		4,845	
物件費		98,577	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		168	
投資的経費		540	
減価償却費		33,860	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		137,990	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 137,474	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 137,474	
特別収支差額(F)		567	
当期収支差額(E)+(F)		△ 136,907	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		4,845
その他の人件費		0
合計		4,845

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		2,354円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・市民会館施設を良好な状態に維持管理し、気軽に芸術、文化に触れられる機会を充実しました。また、市民の学習成果の発表の場を広く提供しました。  
 ・冷暖房空調設備を緊急に修繕したため、指定管理委託料と物件費が増大しました。施設の老朽化が進行しているため、長寿命化が課題となっています。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		公民館		係名		公民館係	
87	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	大	大事業	公民館運営費					
	事業名	公民館運営審議会事務													
	事業概要	福生市公民館に、社会教育法第29条の規定により、福生市公民館運営審議会を置き(定数10人以内)、毎月定例会議を実施します。													
	支出済額 (円)	委員報酬							943,500		主な 特定財源 (円)				
		委員退任記念品							37,500						
		関東甲信越静・都公民館研究大会参加負担金							24,000						
		費用弁償(1)							15,544			その他の特定財源			
		手数料(3)							13,167			合計		0	
		消耗品費(1)							10,894			予算現額(千円)		1,111	
												総合計画の体系			
												目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり		
												指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実		
												施策	施策04_生涯学習の推進		
	その他の事業費								基本事業				04-2 生涯学習の推進		
合計								1,044,605							

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

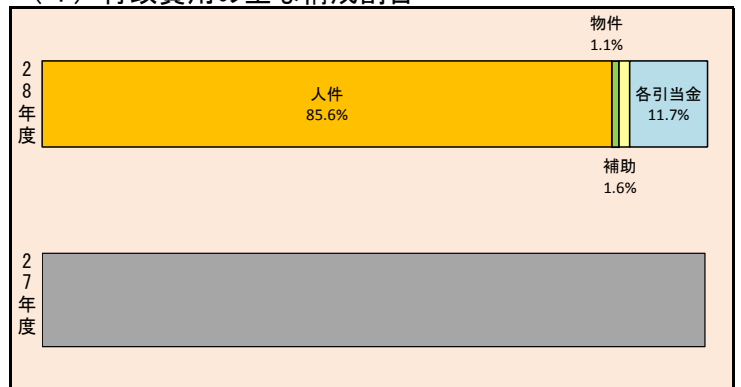
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		3,231	
物件費		40	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		62	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		442	
その他		0	
小計(B)		3,775	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 3,775	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 3,775	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 3,775	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		2,287
その他の人件費		944
合計		3,231

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		64円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

平成28年度は諮問「公民館における利用者交流の場のあり方について」への答申を行うため、精力的に自主検討会を実施し、答申をいただきました。また都公連関係の会議・研修にも積極的に参加し、識見を深め、その役割を担っていただきました。引き続き、公民館運営審議会の事務局としての機能の充実を図ります。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		公民館		係名		公民館係			
88	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	大	事業	公民館運営費							
	事業名	公民館運営事業															
	事業概要	幼児から成人、子育て世代、高齢者が継続的に学習に取り組み、生きがいや学ぶ喜びを感じ、各世代が求める魅力的な事業づくりを進めるため公民館の運営を行います。															
	支出済額 (円)		パートタイマー賃金			1,966,560	主な 特定財源 (円)										
			公民館ふっさ配布委託料			595,573											
			印刷製本費(2)			491,744											
			会場借上料			284,000			その他の特定財源								
			通信運搬費(1)			96,623			合計								0
			学習文化団体講師謝礼			90,000	予算現額(千円)							3,996			
			職員旅費(2)			45,182	総合計画の体系										
			手話通訳者謝礼			40,000											
			手数料(3)			22,160											
			学級教室講座講師謝礼			20,000											目標
		都公民館連絡協議会負担金			20,000	指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実										
	その他の事業費			9,000	施策	施策04_生涯学習の推進											
	合計			3,680,842	基本事業	04-2 生涯学習の推進											

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

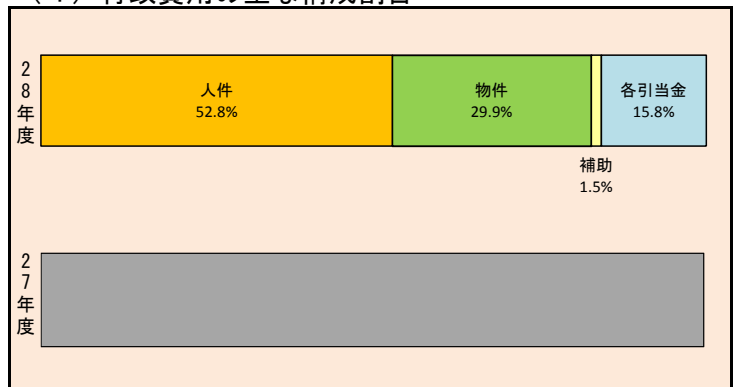
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		6,192	
物件費		3,502	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		179	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		1,855	
その他		0	
小計(B)		11,728	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 11,728	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 11,728	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 11,728	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		6,192
その他の人件費		0
合計		6,192

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		200円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

公民館の運営にとっては職員が一定の役割を担い、市民と協働しながら事業を展開していくことが重要であると考えています。



(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名	教育部		課名	公民館		係名	公民館係	
89	予算科目	款	教育費		項	社会教育費		目	公民館費		大	公民館本館費
	事業名	公民館本館運営事業										
	事業概要	公民館本館は、市内全域を対象に、社会教育の拠点として市民のまちづくりへの積極的な参加や地域課題への取組につながる事業展開と交流の場作りを行います。										
	支出済額 (円)	学級教室講座講師謝礼			4,101,500	主な 特定財源 (円)	公民館使用料				352,700	
		パートタイマー賃金			1,403,120		こころの東京革命普及啓発事業補助金				148,000	
		消耗品費(1)			748,234		高齢社会対策区市町村包括補助事業補助金				117,000	
		会場借上料			416,515		その他の特定財源				47,100	
		複写機借上料			260,610		合計				664,800	
		備品購入費			140,292	予算現額(千円)				7,535		
		電算機借上料			136,080	総合計画の体系						
		印刷機借上料			53,784							
		職員旅費(2)			26,734	目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり					
		通信運搬費(1)			24,600	指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実					
		有料道路使用料			9,500	施策	施策04_生涯学習の推進					
その他の事業費					基本事業	04-2 生涯学習の推進						
合計			7,320,969									

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

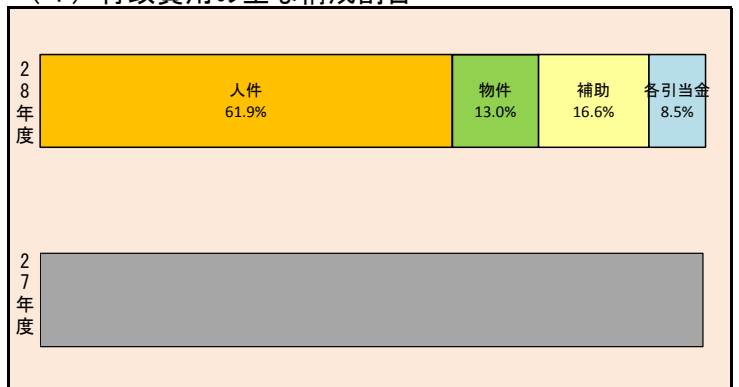
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		265	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		353	
その他		47	
小計(A)		665	
行政費用			
人件費		15,303	
物件費		3,219	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		4,102	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		2,108	
その他		0	
小計(B)		24,732	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 24,067	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 24,067	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 24,067	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		15,303
その他の人件費		0
合計		15,303

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		422円
受益者負担比率		1.4%

(6) 担当課長の総括

市民と協働して事業を展開していくため、職員の能力の向上に努めました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	教育部	課名	公民館	係名	公民館係	
90	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	大事業	公民館本館費	
	事業名	市民文化祭事業								
	事業概要	福生市内で行われている文化活動の成果を発表する機会を提供し、市民文化の向上と潤いのある市民生活の実現に寄与することを目的として毎年秋に市民文化祭を実施します。								
	支出済額 (円)	展示会場設営委託料				1,770,120	主な 特定財源 (円)	スポーツ振興等事業補助金		1,893,000
		会場借上料				1,648,600				
		市民文化祭運営委託料				159,000				
		手数料(3)				91,800			その他の特定財源	
		通信運搬費(1)				46,000			合計	1,893,000
		印刷製本費(2)				35,856	予算現額(千円)			3,791
		消耗品費(1)				34,948				
総合計画の体系										
				目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり					
				指針	第3節_地域を誇りに思う福生人のはぐくみ					
		その他の事業費		施策	施策08_芸術・文化の振興					
		合計			3,786,324	基本事業	08-1 芸術・文化の振興			

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

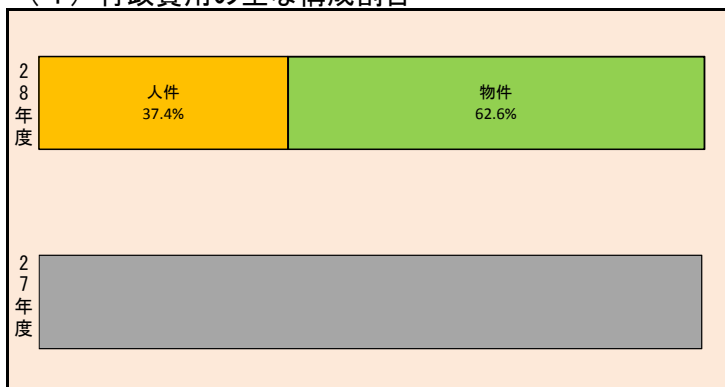
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		1,893	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		1,893	
行政費用			
人件費		2,265	
物件費		3,786	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		6,051	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 4,158	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 4,158	
特別収支差額(F)		283	
当期収支差額(E)+(F)		△ 3,875	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		2,265
その他の人件費		0
合計		2,265

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		103円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・平成28年度はオリンピック・パラリンピック広報費として都の補助金が充当されました。  
 ・参加数は平成27年度(238件)に比べて1.3%の増でしたが、展示、演示ともやや新鮮味に欠き、新たな参加を募り、多様な文化芸術活動の発信をしていくことが課題です。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	教育部	課名	公民館	係名	松林会館	
91	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	大事業	松林会館費	
	事業名	松林会館運営事業								
	事業概要	松林会館では青少年から成人、子育て世代、高齢者が継続的に学習に取り組み、生きがいや学ぶ喜びを感じ、各世代が求める魅力的な事業づくりを進めるため松林会館の運営を行います。								
	支出済額 (円)	公民館嘱託員報酬		2,083,200	主な 特定財源 (円)	高齢社会対策区市町村包括補助事業補助金		136,000		
		学級教室講座講師謝礼		1,210,000		複写機等利用料		86,390		
		消耗品費(1)		309,951						
		複写機借上料		84,886			その他の特定財源			
		通信運搬費(1)		51,131			合計		222,390	
		手数料(3)		23,760	予算現額(千円)			3,802		
		費用弁償(1)		3,938	総合計画の体系					
					目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり				
					指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実				
					施策	施策04_生涯学習の推進				
		その他の事業費			基本事業	04-2 生涯学習の推進				
	合計		3,766,866							

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

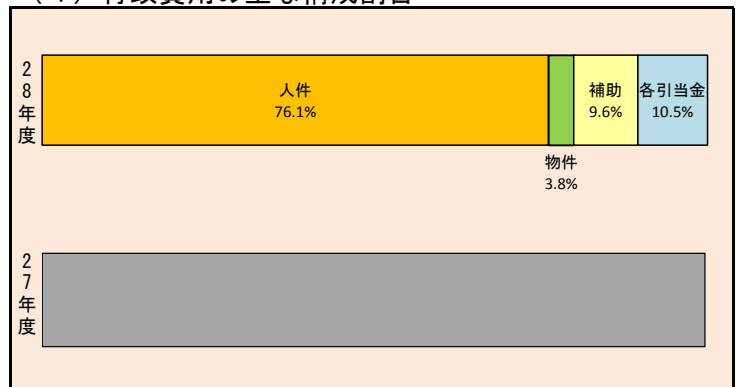
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		136	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		86	
小計(A)		222	
行政費用			
人件費		9,577	
物件費		474	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		1,210	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		1,327	
その他		0	
小計(B)		12,588	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 12,366	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 12,366	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 12,366	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		7,494
その他の人件費		2,083
合計		9,577

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		215円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

公民館の運営にとっては職員が一定の役割を担い、市民と協働しながら事業を展開していくことが重要であると考えます。そのためには職員の力量を高める研修が必要です。また市民とともに仕事をすすめることから学ぶことも大変多くあります。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策	★	部名	教育部	課名	公民館	係名	松林会館
92	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	大事業	松林会館費
	事業名	松林会館管理事務							
	事業概要	松林会館の施設を適切に維持管理し、市民の学習環境を整備します。							
	支出済額 (円)	管理業務委託料		4,317,092	主な 特定財源 (円)	コミュニティ助成事業助成金		1,110,000	
		光熱水費(3)		2,591,345		地域会館使用料		288,400	
		修繕料(7)		1,982,059					
		○備品購入費		1,193,394		その他の特定財源			
		清掃委託料		536,760		合計		1,398,400	
		冷暖房空調設備保守委託料		313,200	予算現額(千円)			12,165	
		警備委託料		275,400	総合計画の体系				
		便器管清掃委託料		142,560	目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
		消耗品費(1)		113,910	指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実			
		建築設備定期検査報告書作成委託料		96,120	施策	施策04_生涯学習の推進			
		特殊建築物等定期調査報告書作成委託料		90,720	基本事業	04-1 生涯学習環境の充実			
その他の事業費			222,988						
合計		11,875,548							

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

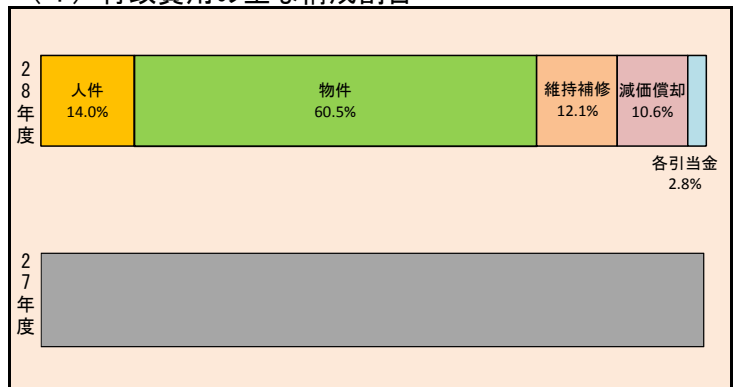
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		288	
その他		1,110	
小計(A)		1,398	
行政費用			
人件費		2,288	
物件費		9,888	
維持補修費		1,982	
扶助費		0	
補助費等		5	
投資的経費		0	
減価償却費		1,740	
各引当金繰入金		442	
その他		0	
小計(B)		16,345	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 14,947	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 14,947	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 14,947	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		2,288
その他の人件費		0
合計		2,288

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		279円
受益者負担比率		1.8%

(6) 担当課長の総括

- ・松林会館の施設を適切に維持管理し、市民の学習環境を整えました。
- ・今後の利用を維持するため、施設の長寿化やバリアフリー化が課題となっています。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		公民館		係名		白梅会館		
93	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	大	大事業	白梅会館費						
	事業名	白梅会館運営事業														
	事業概要	公民館分館として、幼児から青少年、成人、子育て世代、高齢者と継続的に市民が学習に取り組み、生きがいや学ぶ喜びを感じ、各世代が求める魅力的な事業づくりを進めるため白梅会館の運営を行います。														
	支出済額 (円)	公民館嘱託員報酬											家庭教育支援基盤形成事業費補助金		97,000	
		学級教室講座講師謝礼											複写機等利用料		82,668	
		消耗品費(1)											高齢社会対策区市町村包括補助事業補助金		63,000	
		白梅まつり会場設営委託料											その他の特定財源			
		複写機借上料											合計		242,668	
		費用弁償(1)											予算現額(千円)		4,239	
		通信運搬費(1)											総合計画の体系			
		手数料(3)											目標		第1章_希望に満ちた明るいひとづくり	
		会場借上料											指針		第2節_市民力を向上する学習環境の充実	
		その他の事業費											施策		施策04_生涯学習の推進	
	合計											基本事業		04-2 生涯学習の推進		
													4,104,744			

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

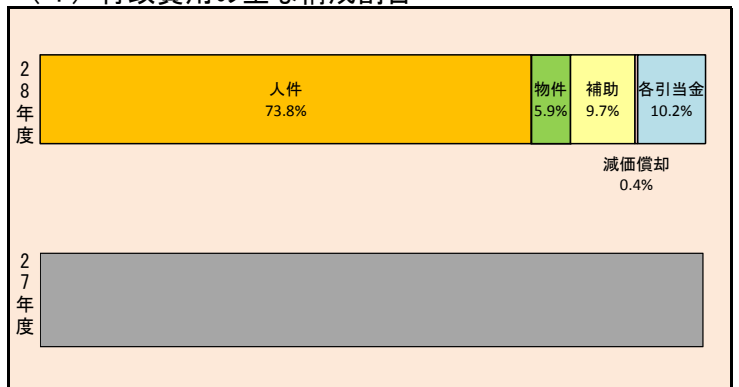
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		160	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		83	
小計(A)		243	
行政費用			
人件費		9,577	
物件費		761	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		1,261	
投資的経費		0	
減価償却費		46	
各引当金繰入金		1,327	
その他		0	
小計(B)		12,972	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 12,729	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 12,729	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 12,729	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		7,494
その他の人件費		2,083
合計		9,577

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		221円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・学習成果を地域で発揮できるよう、関係機関と連携し、公民館サークルや市民活動団体等と協働による事業を実施しました。また、熊川地域の歴史や分水に関する事業など、各世代が求める魅力的な事業を実施しました。

・利用者の高齢化や利用者数の減少が課題となっています。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策	★	部名	教育部	課名	公民館	係名	白梅会館
94	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	大事業	白梅会館費
	事業名	白梅会館管理事務							
	事業概要	白梅会館の施設を適切に維持管理し、市民の学習環境を整備します。							
	支出済額 (円)	管理業務委託料		4,313,270	主な 特定財源 (円)	コミュニティ助成事業助成金		674,000	
		光熱水費(3)		2,408,319		地域会館使用料		119,000	
		○備品購入費		676,606					
		清掃委託料		536,544		その他の特定財源			
		修繕料(7)		361,908		合計		793,000	
		冷暖房空調設備保守委託料		299,160	予算現額(千円)			9,722	
		警備委託料		282,916	総合計画の体系				
		消耗品費(1)		146,964	目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
		便器管清掃委託料		142,560	指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実			
		建築設備定期検査報告書作成委託料		97,200	施策	施策04_生涯学習の推進			
		特殊建築物等定期調査報告書作成委託料		89,640	基本事業	04-1 生涯学習環境の充実			
その他の事業費			166,401						
合計		9,521,488							

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

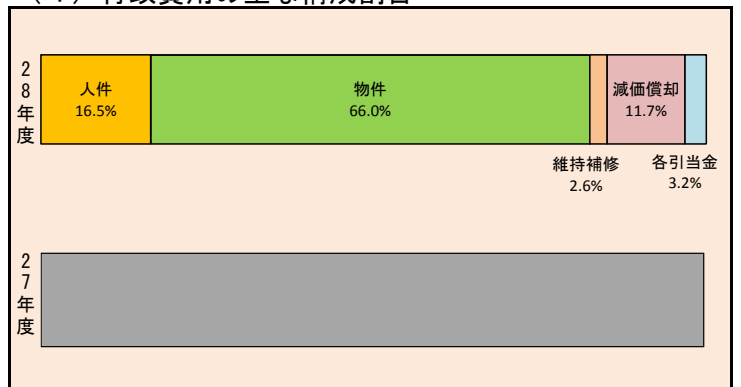
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		119	
その他		674	
小計(A)		793	
行政費用			
人件費		2,288	
物件費		9,155	
維持補修費		362	
扶助費		0	
補助費等		5	
投資的経費		0	
減価償却費		1,623	
各引当金繰入金		442	
その他		0	
小計(B)		13,875	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 13,082	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 13,082	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 13,082	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		2,288
その他の人件費		0
合計		2,288

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		237円
受益者負担比率		0.9%

(6) 担当課長の総括

- ・白梅会館の施設を適切に維持管理し、市民の学習環境を整えました。
- ・今後の利用を維持するため、施設の長寿化やバリアフリー化が課題となっています。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		公民館		係名		公民館係			
95	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	大	大事業	さくら会館費							
	事業名	さくら会館管理事務															
	事業概要	さくら会館施設の適切な維持管理を行います。															
	支出済額 (円)	管理業務委託料					3,496,789		主な 特定財源 (円)	地域会館使用料	1,082,700						
		光熱水費(3)					3,087,139			さくら会館電気使用料	300,775						
		清掃委託料					1,836,000			自動販売機等電気使用料	31,043						
		修繕料(7)					1,120,424			その他の特定財源							
		冷暖房空調設備保守委託料					486,000			合計	1,414,518						
		エレベーター保守委託料					440,640		予算現額(千円)								
		備品購入費					429,840								12,860		
		警備委託料					282,528		総合計画の体系								
		消防設備保守委託料					276,480										
		防犯カメラ借上料					209,908		目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり							
		建築設備定期検査報告書作成委託料					187,920		指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実							
		その他の事業費					815,988		施策	施策04_生涯学習の推進							
合計						12,669,656		基本事業	04-1 生涯学習環境の充実								

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

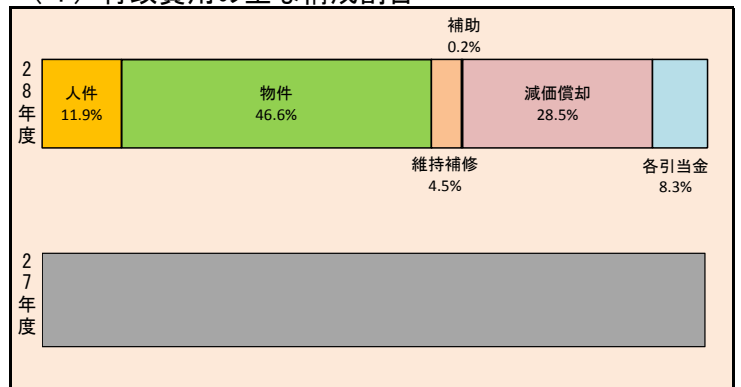
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		1,083	
その他		332	
小計(A)		1,415	
行政費用			
人件費		2,939	
物件費		11,516	
維持補修費		1,120	
扶助費		0	
補助費等		33	
投資的経費		0	
減価償却費		7,034	
各引当金繰入金		2,051	
その他		0	
小計(B)		24,693	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 23,278	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 23,278	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 23,278	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		2,939
その他の人件費		0
合計		2,939

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		421円
受益者負担比率		4.4%

(6) 担当課長の総括

光熱水費の削減を図るためには、省エネ等の徹底とともに照明のLED化などハード部分の改修も必要です。また、施設の老朽化に伴い、快適な学習環境を確保するために必要な設備等の計画的な更新が課題となっています。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策	★	部名	教育部	課名	公民館	係名	公民館係
96	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	大事業	茶室福庵費
	事業名	茶室福庵管理事務							
	事業概要	茶室福庵の管理を行います。							
	支出済額 (円)		管理業務委託料		3,733,529	主な 特定財源 (円)	福庵使用料		1,381,600
			庭園管理業務委託料		754,920				
			修繕料(7)		521,154				
			防犯カメラ借上料		336,960			その他の特定財源	
			光熱水費(3)		317,615			合計	1,381,600
			警備委託料		292,896	予算現額(千円)		6,973	
			○自動火災報知設備設置工事		280,800	総合計画の体系			
			漏水調査委託料		270,000				
			清掃委託料		152,712				
			通信運搬費(1)		43,147	目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり		
		自動体外式除細動器(AED)借上料		39,528	指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実			
	その他の事業費		81,397	施策	施策04_生涯学習の推進				
	合計		6,824,658	基本事業	04-1 生涯学習環境の充実				

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

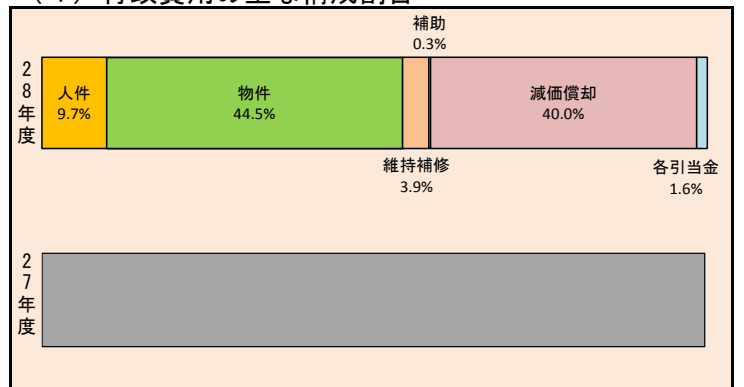
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		1,382	
その他		0	
小計(A)		1,382	
行政費用			
人件費		1,302	
物件費		5,988	
維持補修費		521	
扶助費		0	
補助費等		34	
投資的経費		0	
減価償却費		5,380	
各引当金繰入金		221	
その他		0	
小計(B)		13,446	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 12,064	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 12,064	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 12,064	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,302
その他の人件費		0
合計		1,302

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		229円
受益者負担比率		10.3%

(6) 担当課長の総括

・自動火災報知器工事に伴い、12月の1か月を休室しました。施設の老朽化に伴い、快適な学習環境を確保するために必要な設備等の計画的な更新が課題となっています。  
 ・福生の魅力発信の一つとして茶室は特筆される存在です。茶室としての機能をより充実させ、茶道以外の利用拡大も視野に入れながら運営していきます。



(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	教育部	課名	公民館	係名	公民館係	
97	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	大	事業	
	事業名	車両管理事務								
	事業概要	公民館の公用車を適切に維持管理します。								
	支出済額 (円)	手数料(3)				125,756	主な 特定財源 (円)			
		保険料(4)				94,113				
		燃料費(4)				65,602				
		自動車重量税				14,800			その他の特定財源	
		消耗品費(1)				4,942			合計	0
								予算現額(千円)	354	
								総合計画の体系		
								目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり	
								指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実	
							その他の事業費	施策04_生涯学習の推進		
	合計				305,213	基本事業	04-1 生涯学習環境の充実			

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

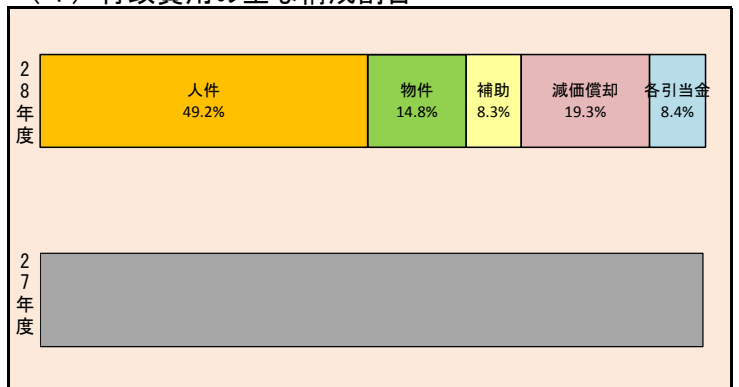
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		651	
物件費		196	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		109	
投資的経費		0	
減価償却費		256	
各引当金繰入金		111	
その他		0	
小計(B)		1,323	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 1,323	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 1,323	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 1,323	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		651
その他の人件費		0
合計		651

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		23円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

事業における荷物の運搬や会議、交換便等の手段として公用車を活用しました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名 教育部		課名 図書館		係名 図書館係			
98	予算科目	款 教育費	項 社会教育費	目 図書館費	大 事業	図書館運営費					
	事業名	図書館協議会事務									
	事業概要	図書館法第14条の規定により、福生市立図書館に福生市図書館協議会を置き(定数10人以内)、その事務を執り行います。									
	支出済額 (円)	委員報酬			391,000	主な 特定財源 (円)					
		委員退任記念品			5,000						
		費用弁償(1)			3,700						
		手数料(3)			2,194						
						その他の特定財源					
						合計				0	
						予算現額(千円)				475	
				総合計画の体系							
				目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり						
				指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実						
				その他の事業費	施策	施策04_生涯学習の推進					
合計				401,894	基本事業	04-2 生涯学習の推進					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

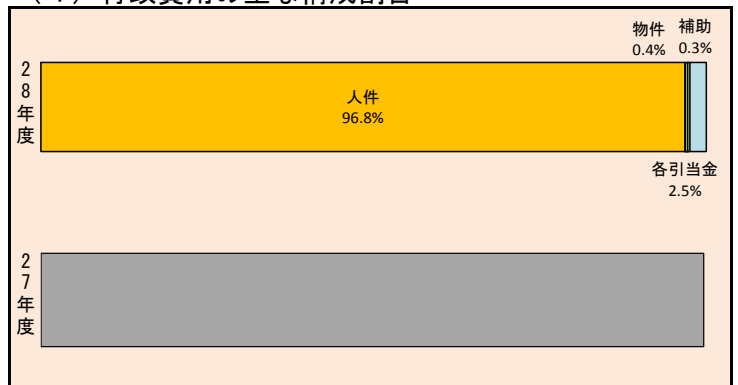
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		1,552	
物件費		6	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		5	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		40	
その他		0	
小計(B)		1,603	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 1,603	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 1,603	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 1,603	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,161
その他の人件費		391
合計		1,552

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		27円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

図書館基本計画に基づき、図書館協議会へ平成27年度の事業に対する点検・評価をお願いしました。委員の総評から、「評価作業の過程で図書館活動について認識を新たにすることができ、協議会としての財産となった。」との評価をいただきました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	教育部	課名	図書館	係名	図書館係		
99	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	図書館費	大	図書館運営費		
	事業名	図書館運営事業									
	事業概要	知識基盤社会における知識・情報の重要性を踏まえ、図書館は一人ひとりの個性を尊重した資料・情報の提供を行うとともに、生きる基盤としての読書・情報の大切さを発信し、ひとの自立や自治体形成の発展に寄与することを基本理念として、図書館運営を行います。									
	支出済額 (円)	電算機借上料		4,999,500	主な 特定財源 (円)	市町村総合交付金		26,000			
		プログラム使用料		4,769,280		資源売払収入		23,030			
		システム保守委託料		3,323,160		その他の特定財源					
		貸出確認装置借上料		1,592,784		合計			49,030		
		電算機保守委託料		1,244,160		予算現額(千円)			18,732		
		消耗品費(1)		926,984		総合計画の体系					
		印刷製本費(2)		707,778	目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり					
		通信運搬費(1)		664,425	指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実					
		貸出確認装置保守委託料		252,288	施策	施策04_生涯学習の推進					
		職員旅費(2)		55,982	基本事業	04-2 生涯学習の推進					
		西多摩地域広域行政圏内図書館広域利用事業負担金		53,000							
その他の事業費			96,450								
合計		18,685,791									

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

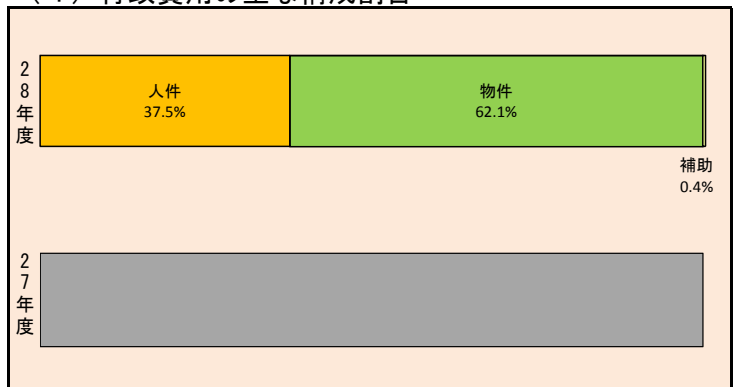
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		26	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		23	
小計(A)		49	
行政費用			
人件費		11,210	
物件費		18,574	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		112	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		29,896	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 29,847	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 29,847	
特別収支差額(F)		267	
当期収支差額(E) + (F)		△ 29,580	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		11,210
その他の人件費		0
合計		11,210

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		510円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

図書館の電算システムは、平成24年度よりクラウド方式を導入しています。市外のデータセンターにデータを保管していることで、災害に対しても事業継続が可能であるなどのメリットがあります。今後もセキュリティの強化を図りながら円滑な運用を行います。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策	★	部名	教育部	課名	図書館	係名	図書館係	
100	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	図書館費	大事業	中央図書館費	
	事業名	資料貸出閲覧事業								
	事業概要	市民一人ひとりの個性を大切に、生涯にわたる自主的な学習を支えるため、市民ニーズに応える資料情報を収集し、提供する事業です。								
	支出済額 (円)		図書館嘱託員報酬		19,685,700	主な 特定財源 (円)	新市町村振興宝くじ助成金		5,000,000	
			備品購入費		8,979,392		図書館資料複写手数料		54,470	
			消耗品費(1)		5,285,738					
			パートタイマー賃金		2,363,940		その他の特定財源			
			手数料(3)		1,300,989		合計		5,054,470	
			費用弁償(1)		764,755	予算現額(千円)			39,890	
			検索サービス使用料		557,280	総合計画の体系				
			○地域資料電子化委託料		334,800					
			複写機借上料		230,838					
			印刷製本費(2)		73,083	目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
			印刷機借上料		26,244	指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実			
		その他の事業費			施策	施策04_生涯学習の推進				
	合計		39,602,759	基本事業	04-2 生涯学習の推進					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

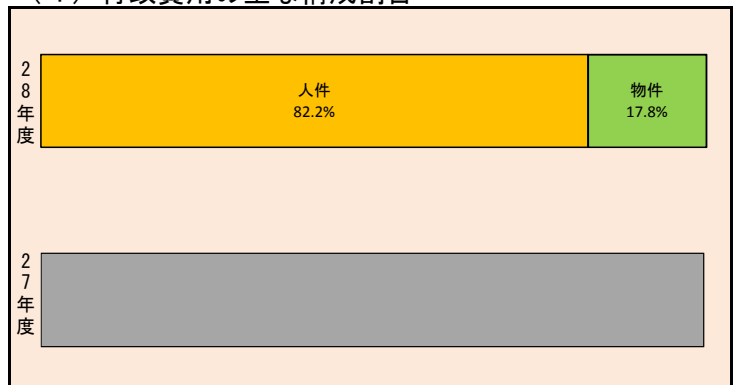
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		54	
小計(A)		54	
行政費用			
人件費		50,629	
物件費		10,938	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		61,567	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 61,513	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 61,513	
特別収支差額(F)		292	
当期収支差額(E)+(F)		△ 61,221	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		30,943
その他の人件費		19,686
合計		50,629

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		1,050円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

週1回の乳幼児を持つ保護者が気軽に図書館に来館できるよう乳幼児タイムの実施や、地域資料の保存と情報提供を可能にするため西多摩新聞の2号から500号のデジタル化を行いました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		課名		係名		
				教育部		図書館		図書館係		
101	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	図書館費	大	中央図書館費	
	事業名	利用普及援助事業								
	事業概要	図書館の利用を広げるための広報活動推進事業です。図書館活動PRのほか、読書の大切さについて発信します。								
	支出済額 (円)	人形劇実施委託料		260,000	主な 特定財源 (円)					
		備品購入費		181,742						
		原画借上料		80,000						
		講演会講師謝礼		50,000			その他の特定財源			
		保険料(4)		37,000			合計		0	
		消耗品費(1)		4,928			予算現額(千円)		614	
						総合計画の体系				
						目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
						指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実			
						施策	施策04_生涯学習の推進			
		その他の事業費			基本事業	04-2 生涯学習の推進				
	合計		613,670							

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

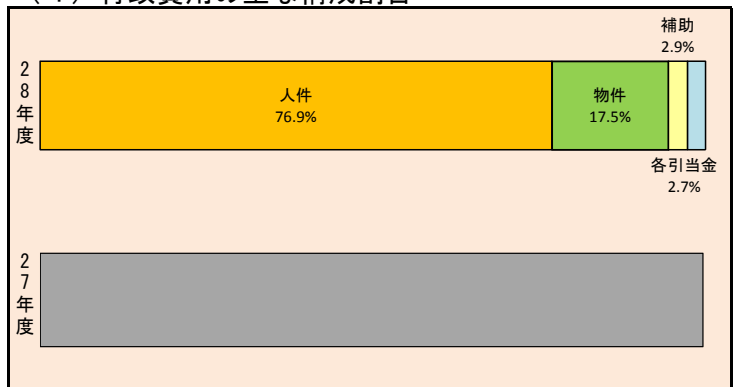
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		2,322	
物件費		527	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		87	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		81	
その他		0	
小計(B)		3,017	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 3,017	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 3,017	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 3,017	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		2,322
その他の人件費		0
合計		2,322

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		51円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

利用普及の一環として、例年原画展を開催しています。平成28年度は、デザイナーかつイラストレーター小林敏也氏の原画「やまなし」外、計44点を展示しました。また、ボランティアによる活動回数も500回ほどあり、ご協力があってこそその事業です。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		図書館		係名		図書館係		
102	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	図書館費	大	事業	中央図書館費						
	事業名	中央図書館管理事務														
	事業概要	利用者が安全で快適に利用できるよう、図書館の施設及び設備を適正に維持管理します。														
	支出済額 (円)	光熱水費(3)					9,187,491		主な 特定財源 (円)	公衆電話利用料		3,080				
		清掃委託料					3,888,000									
		修繕料(7)					3,521,664									
		冷暖房空調設備保守委託料					1,263,600			その他の特定財源						
		夜間開館管理委託料					772,140			合計		3,080				
		植木等管理委託料					465,443		予算現額(千円)		22,891					
		警備委託料					397,872		総合計画の体系							
		建築設備定期検査報告書作成委託料					387,720									
		電話機借上料					364,176									
		防犯カメラ借上料					349,920		目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり						
		消防設備保守委託料					334,800		指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実						
その他の事業費						1,754,282		施策	施策04_生涯学習の推進							
合計					22,687,108		基本事業	04-1 生涯学習環境の充実								

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

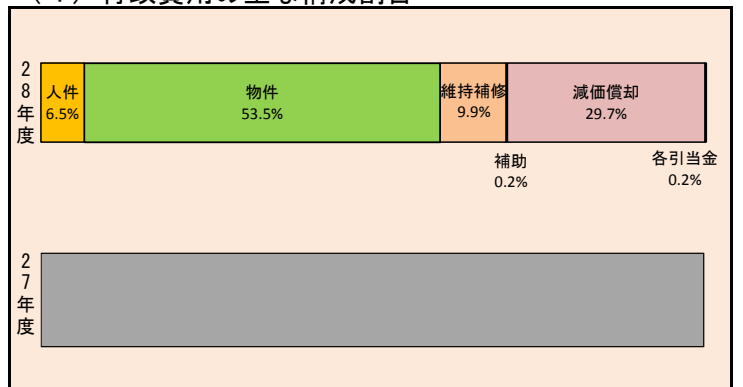
勘定科目		27年度	28年度	差額
行政収入	地方税等		0	
	国庫支出金		0	
	都支出金		0	
	分担金及び負担金		0	
	使用料及び手数料		0	
	その他		3	
	小計(A)		3	
行政費用	人件費		2,322	
	物件費		19,104	
	維持補修費		3,522	
	扶助費		0	
	補助費等		61	
	投資的経費		0	
	減価償却費		10,616	
	各引当金繰入金		81	
	その他		0	
	小計(B)		35,706	
行政収支差額(A)-(B)=(C)			△ 35,703	
金融収支差額(D)			0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)			△ 35,703	
特別収支差額(F)			0	
当期収支差額(E)+(F)			△ 35,703	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		2,322
その他の人件費		0
合計		2,322

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		609円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

漏水の発生により修繕を行いました。以後、水道メーターのチェックを毎日行うなど、施設の維持管理に努めました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	教育部	課名	図書館	係名	わかざり図書館
103	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	図書館費	大	大事業
	事業名	資料貸出閲覧事業							
	事業概要	市民一人ひとりの個性を大切に、生涯にわたる自主的な学習を支えるため、市民ニーズに応える資料情報を収集し、提供する事業です。							
	支出済額 (円)	図書館嘱託員報酬			2,477,100	主な 特定財源 (円)	新市町村振興宝くじ助成金	1,500,000	
		備品購入費			2,159,835		図書館資料複写手数料	1,220	
		消耗品費(1)			963,868		その他の特定財源		
		手数料(3)			340,825		合計		1,501,220
		複写機借上料			137,715		予算現額(千円)		6,108
		印刷製本費(2)			16,038	総合計画の体系			
		費用弁償(1)			1,070				
その他の事業費					目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
合計				6,096,451	指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実			
					施策	施策04_生涯学習の推進			
				基本事業	04-2 生涯学習の推進				

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

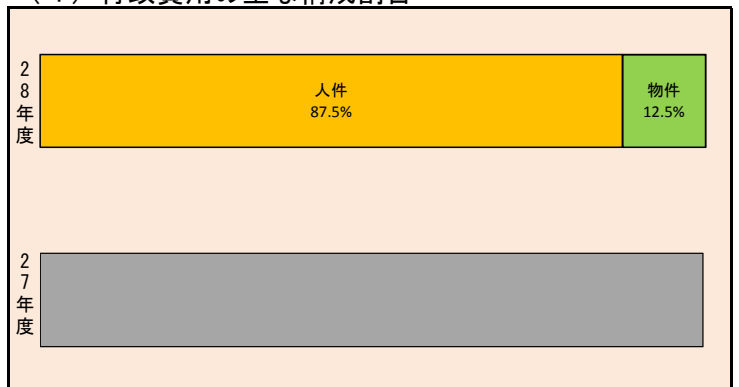
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		1	
小計(A)		1	
行政費用			
人件費		10,205	
物件費		1,460	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		11,665	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 11,664	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 11,664	
特別収支差額(F)		33	
当期収支差額(E)+(F)		△ 11,631	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		7,728
その他の人件費		2,477
合計		10,205

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		199円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

乳幼児タイムの開始に伴い、絵本の購入及び買替えを行い、充実を図りました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名	教育部	課名	図書館	係名	わかぎり図書館	
104	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	図書館費	大事業	わかぎり図書館費	
	事業名	わかぎり図書館管理事務								
	事業概要	利用者が安全で快適に利用できるよう、図書館・地域会館の施設及び設備を適正に維持管理します。								
	支出済額 (円)	管理業務委託料				2,248,434	主な 特定財源 (円)	地域会館使用料		55,200
		光熱水費(3)				1,137,601		複写機等利用料		3,455
		清掃委託料				563,760		太陽光発電電力売払収入		3,444
		冷暖房空調設備保守委託料				486,000		その他の特定財源		
		エレベーター保守委託料				207,360		合計		62,099
		警備委託料				194,400		予算現額(千円)		5,756
		便所改良工事				171,720	総合計画の体系			
		消耗品費(1)				102,535				
		印刷機借上料				97,020	目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり		
		特殊建築物等定期調査報告書作成委託料				85,320	指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実		
		建築設備定期検査報告書作成委託料				74,520	施策	施策04_生涯学習の推進		
その他の事業費					104,561	基本事業	04-1 生涯学習環境の充実			
合計				5,473,231						

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

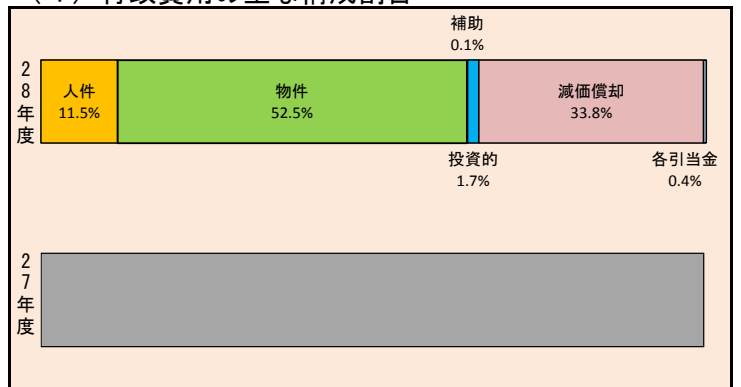
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		55	
その他		7	
小計(A)		62	
行政費用			
人件費		1,161	
物件費		5,295	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		7	
投資的経費		172	
減価償却費		3,406	
各引当金繰入金		40	
その他		0	
小計(B)		10,081	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 10,019	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 10,019	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 10,019	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,161
その他の人件費		0
合計		1,161

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		172円
受益者負担比率		0.5%

(6) 担当課長の総括

地域会館、図書館利用者に環境配慮をPRするとともに、「福生まちなか涼み処・温み処」として、家庭での節電奨励と健康保持の周知に努めました。



(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	教育部	課名	図書館	係名	わかたけ図書館	
105	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	図書館費	大	大事業	
	事業名	資料貸出閲覧事業								
	事業概要	市民一人ひとりの個性を大切に、生涯にわたる自主的な学習を支えるため、市民ニーズに応える資料情報を収集し、提供する事業です。								
	支出済額 (円)	図書館嘱託員報酬		2,479,400	主な 特定財源 (円)	新市町村振興宝くじ助成金		1,500,000		
		備品購入費		2,159,891		図書館資料複写手数料		1,460		
		消耗品費(1)		954,483		その他の特定財源				
		手数料(3)		353,586		合計			1,501,460	
		複写機借上料		67,918		予算現額(千円)			6,091	
		印刷製本費(2)		16,038	総合計画の体系					
		その他の事業費			目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり				
合計			6,031,316	指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実					
				施策	施策04_生涯学習の推進					
				基本事業	04-2 生涯学習の推進					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

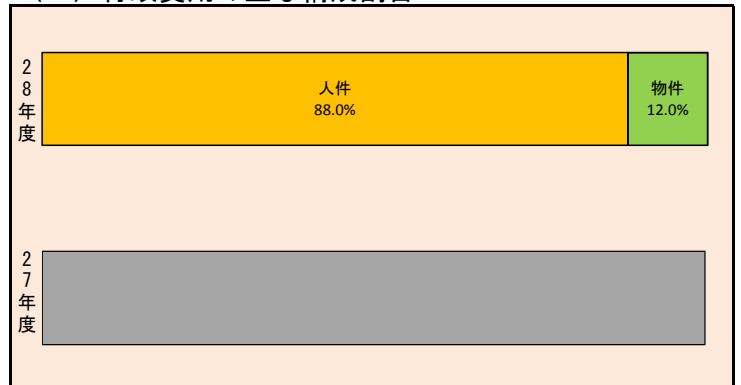
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		1	
小計(A)		1	
行政費用			
人件費		10,207	
物件費		1,392	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		11,599	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 11,598	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 11,598	
特別収支差額(F)		33	
当期収支差額(E) + (F)		△ 11,565	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		7,728
その他の人件費		2,479
合計		10,207

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		198円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

身近な暮らしに役立つ図書を集めた「暮らしのサポートコーナー」の充実を図りました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名 教育部		課名 図書館		係名 わかたけ図書館		
106	予算科目	款 教育費	項 社会教育費	目 図書館費	大 事業	わかたけ図書館費				
	事業名	わかたけ図書館管理事務								
	事業概要	利用者が安全で快適に利用できるよう、図書館・地域会館の施設及び設備を適正に維持管理します。								
	支出済額 (円)	管理業務委託料			2,248,434	主な 特定財源 (円)	地域会館使用料	29,400		
		光熱水費(3)			1,373,221		複写機等利用料	9,025		
		清掃委託料			669,600		その他の特定財源			
		エレベーター保守委託料			583,200		合計			
		冷暖房空調設備保守委託料			525,960		38,425			
		警備委託料			155,520	予算現額(千円)			6,111	
		消耗品費(1)			103,861	総合計画の体系				
		建築設備定期検査報告書作成委託料			97,200					
		印刷機借上料			97,020					
		修繕料(7)			58,320	目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
		通信運搬費(1)			49,138	指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実			
その他の事業費				48,888	施策	施策04_生涯学習の推進				
合計				6,010,362	基本事業	04-1 生涯学習環境の充実				

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

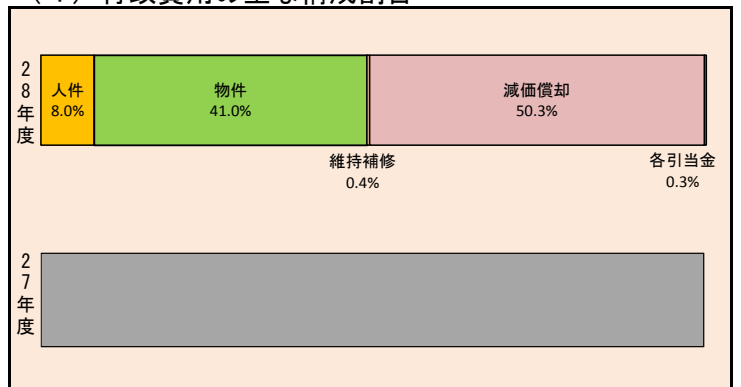
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		29	
その他		9	
小計(A)		38	
行政費用			
人件費		1,161	
物件費		5,945	
維持補修費		58	
扶助費		0	
補助費等		7	
投資的経費		0	
減価償却費		7,296	
各引当金繰入金		40	
その他		0	
小計(B)		14,507	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 14,469	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 14,469	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 14,469	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,161
その他の人件費		0
合計		1,161

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		247円
受益者負担比率		0.2%

(6) 担当課長の総括

地域会館、図書館利用者に環境配慮をPRするとともに、「福生まちなか涼み処・温み処」として、家庭での節電奨励と健康保持の周知に努めました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	教育部	課名	図書館	係名	武蔵野台図書館	
107	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	図書館費	大	武蔵野台図書館費	
	事業名	資料貸出閲覧事業								
	事業概要	市民一人ひとりの個性を大切に、生涯にわたる自主的な学習を支えるため、市民ニーズに応える資料情報を収集し、提供する事業です。								
	支出済額 (円)	図書館嘱託員報酬		5,030,100	主な 特定財源 (円)	新市町村振興宝くじ助成金		2,000,000		
		備品購入費		3,599,236		図書館資料複写手数料		5,030		
		消耗品費(1)		2,581,670						
		パートタイマー賃金		637,980		その他の特定財源				
		手数料(3)		511,969		合計		2,005,030		
		複写機借上料		132,997	予算現額(千円)			12,555		
		印刷製本費(2)		26,244	総合計画の体系					
		印刷機借上料		26,244	目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり				
		費用弁償(1)		2,405	指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実				
		その他の事業費			施策	施策04_生涯学習の推進				
	合計		12,548,845	基本事業	04-2 生涯学習の推進					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

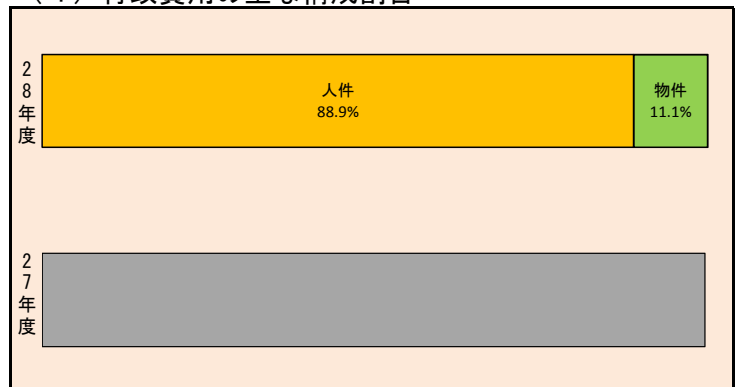
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		5	
小計(A)		5	
行政費用			
人件費		31,331	
物件費		3,920	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		35,251	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 35,246	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 35,246	
特別収支差額(F)		98	
当期収支差額(E) + (F)		△ 35,148	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		26,301
その他の人件費		5,030
合計		31,331

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		601円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

- ・地域の情報拠点としてご利用いただくために「むさしのだいだより」を作成し、周知を行いました。
- ・新たに夏休み期間中に子ども向けの夜のお話会を開催するなど、主催事業の見直しを図りました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	教育部	課名	図書館	係名	武蔵野台図書館	
108	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	図書館費	大事業	武蔵野台図書館費	
	事業名	武蔵野台図書館管理事務								
	事業概要	利用者が安全で快適に利用できるよう、図書館の施設及び設備を適正に維持管理します。								
	支出済額 (円)	夜間開館管理委託料				392,258	主な 特定財源 (円)			
		通信運搬費(1)				96,957				
		修繕料(7)				15,228				
								その他の特定財源		
								合計		0
								予算現額(千円)		529
								総合計画の体系		
						目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
						指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実			
						施策	施策04_生涯学習の推進			
	その他の事業費					基本事業	04-1 生涯学習環境の充実			
	合計				504,443					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

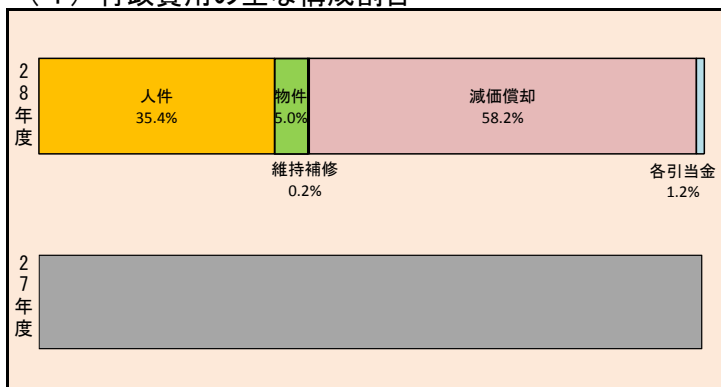
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		3,482	
物件費		489	
維持補修費		15	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		5,716	
各引当金繰入金		121	
その他		0	
小計(B)		9,823	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 9,823	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 9,823	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 9,823	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		3,482
その他の人件費		0
合計		3,482

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		168円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

複合施設のため、階下の児童館とも協力しながら、施設の適正な維持管理に努めました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		図書館		係名		図書館係		
109	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	図書館費	大	大事業	車	車両管理費					
	事業名	車両管理事務														
	事業概要	図書館の公用車を適切に維持管理します。														
	支出済額 (円)	手数料(3)					213,894		主な 特定財源 (円)							
		保険料(4)					156,494									
		燃料費(4)					116,848									
		消耗品費(1)					49,575			その他の特定財源						
		自動車重量税					39,400			合計				0		
		修繕料(7)					1,868			予算現額(千円)				654		
										総合計画の体系						
										目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり					
										指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実					
										施策	施策04_生涯学習の推進					
	その他の事業費								基本事業	04-2 生涯学習の推進						
合計				578,079												

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

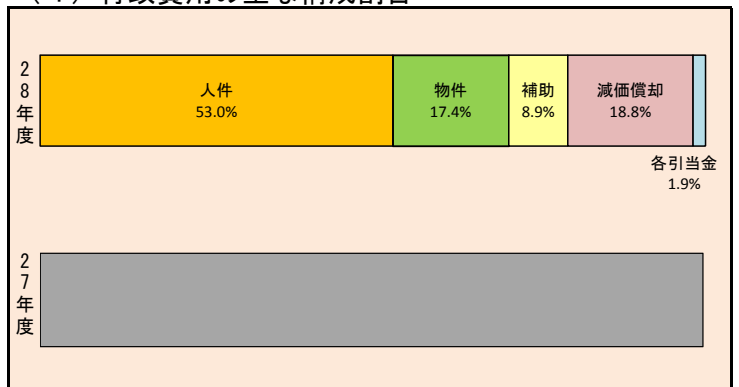
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		1,161	
物件費		382	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		196	
投資的経費		0	
減価償却費		412	
各引当金繰入金		40	
その他		0	
小計(B)		2,191	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 2,191	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 2,191	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 2,191	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,161
その他の人件費		0
合計		1,161

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		37円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・各図書館にそれぞれ1台ずつ公用車が配備されており、駅ポストの回収や各図書館への移動に活用しました。  
 ・効率的に配本・回収ができるよう、ルートや時間帯の工夫を行いました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		スポーツ推進課		係名		スポーツ推進係		
110	予算科目	款	教育費	項	保健体育費	目	スポーツ推進費	大	事業	スポーツ推進費						
	事業名	スポーツ推進事務														
	事業概要	スポーツ基本法の規定に基づき、スポーツ推進審議会委員及びスポーツ推進委員を委嘱し、スポーツ推進計画、体育施設運営等の基本的事項の審議及びスポーツ・レクリエーションの実技指導、教育機関などが行うスポーツ行事等への協力・助言を行い、スポーツの普及を図ります。														
	支出済額 (円)	スポーツ推進委員報酬				1,188,000		主な 特定財源 (円)								
		スポーツ推進審議会委員報酬				263,500										
		印刷製本費(2)				231,616										
		通信運搬費(1)				194,730			その他の特定財源							
		保険料(4)				32,040			合計		0					
		都スポーツ推進委員連絡協議会負担金				27,500		予算現額(千円)		2,045						
		消耗品費(1)				1,166										
		総合計画の体系														
						目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり									
						指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実									
		その他の事業費				施策	施策05_スポーツ・レクリエーションの振興									
		合計				1,938,552		基本事業	05-1 スポーツ・レクリエーションの振興							

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

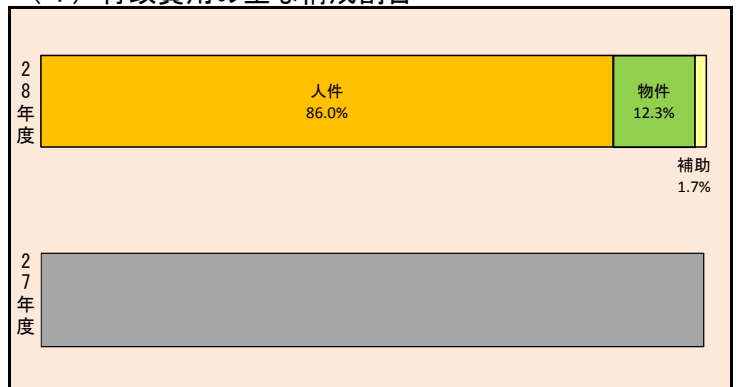
勘定科目		27年度	28年度	差額
行政収入	地方税等		0	
	国庫支出金		0	
	都支出金		0	
	分担金及び負担金		0	
	使用料及び手数料		0	
	その他		0	
	小計(A)		0	
行政費用	人件費		2,994	
	物件費		428	
	維持補修費		0	
	扶助費		0	
	補助費等		60	
	投資的経費		0	
	減価償却費		0	
	各引当金繰入金		0	
	その他		0	
	小計(B)		3,482	
行政収支差額(A) - (B) = (C)			△ 3,482	
金融収支差額(D)			0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)			△ 3,482	
特別収支差額(F)			1,500	
当期収支差額(E) + (F)			△ 1,982	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,542
その他の人件費		1,452
合計		2,994

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		59円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

平成28年度はスポーツ推進計画の中間見直しの年となっており、アンケート送付・収集、データ入力、製本作業まですべて担当課による手作業で実施しました。計画では市民(成人)が週1日以上(週2日以上50%、週3日以上30%以上)の運動やスポーツを行うスポーツ実施率65%以上、週2日以上50%、週3日以上30%以上を目指し、取り組んでいきます。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		スポーツ推進課		係名		スポーツ推進係		
111	予算科目	款	教育費	項	保健体育費	目	スポーツ推進費	大	事業	ス	スポーツ推進費					
	事業名	大会派遣事務														
	事業概要	四五都市連絡協議会スポーツ交流事業や各種大会(都民体育大会、都民スポーツレクリエーション大会、東京都市町村総合体育大会等)に、福生市を代表する選手を派遣するとともに、他地域と連携して大会自体の運営等を行います。														
	支出済額(円)			四五都市連絡協議会スポーツ交流事業選手派遣委託料		1,249,657	主な 特定財源 (円)		市町村総合交付金		1,020,000					
				西多摩地域広域行政協議会スポーツ共同事業負担金		1,134,000										
				保険料(4)		439,930										
				都民体育大会選手派遣委託料		439,000				その他の特定財源						
				東京都市町村総合体育大会負担金		420,000				合計		1,020,000				
				都民スポーツレクリエーション大会選手派遣委託料		185,000		予算現額(千円)				4,356				
				東京都市町村総合体育大会選手派遣委託料		185,000		総合計画の体系								
				職員旅費(2)		122,820		目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり							
				都民体育大会選手派遣負担金		87,000		指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実							
				その他の事業費				施策	施策05_スポーツ・レクリエーションの振興							
		合計			4,262,407		基本事業	05-1 スポーツ・レクリエーションの振興								

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

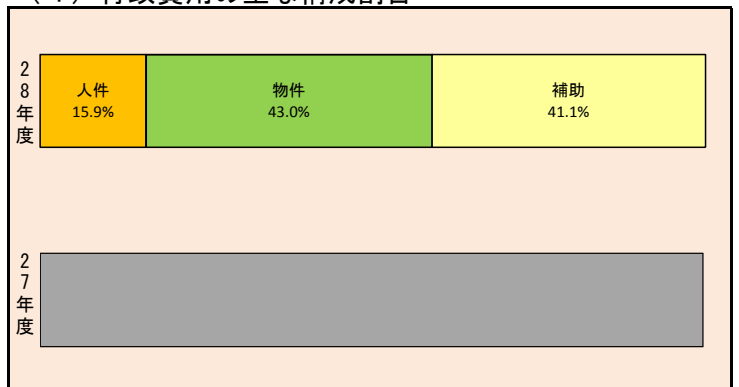
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		1,020	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		1,020	
行政費用			
人件費		807	
物件費		2,181	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		2,081	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		5,069	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 4,049	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 4,049	
特別収支差額(F)		40	
当期収支差額(E)+(F)		△ 4,009	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		807
その他の人件費		0
合計		807

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		86円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

平成28年度の四五都市連絡協議会スポーツ交流事業は、北海道登別市において少年剣道を実施しました。成績は準優勝でしたが、スポーツの交流を通じて将来にわたり相互に協力し、魅力あるまちづくりを推進しようとする心情を育成するという目的は達成しました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策	★	部名	教育部	課名	スポーツ推進課	係名	スポーツ推進係	
112	予算科目	款	教育費	項	保健体育費	目	スポーツ推進費	大事業	スポーツ推進費	
	事業名	保健体育事務								
	事業概要	保健やスポーツに関わる様々な事業を実施し、環境改善等を促進します。								
	支出済額 (円)		ジュニアスポーツ体験・育成事業委託料	2,002,320	主な 特定財源 (円)		スポーツ振興等事業費補助金	1,120,000		
			生活習慣病予防対策事業委託料	1,156,680			医療保健政策区市町村包括補助事業補助金	578,000		
		○	ブラインドサッカーファンフェスタ開催業務委託料	998,400						
		○	備品購入費	402,840			その他の特定財源			
			スポーツ実技指導員謝礼	145,000			合計	1,698,000		
			自動体外式除細動器(AED)借上料	42,000	予算現額(千円)		5,006			
			印刷製本費(2)	37,876	総合計画の体系					
			通信運搬費(1)	34,515		目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
			消耗品費(1)	19,824		指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実			
			保険料(4)	12,870		施策	施策05_スポーツ・レクリエーションの振興			
			職員旅費(2)	5,380		基本事業	05-1 スポーツ・レクリエーションの振興			
		その他の事業費								
	合計	4,857,705								

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

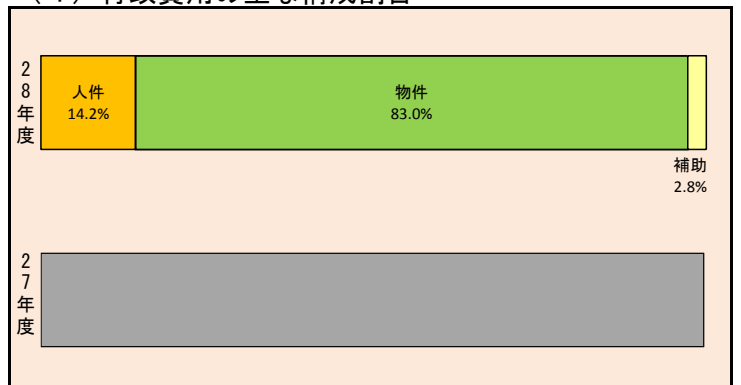
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		1,698	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		1,698	
行政費用			
人件費	807		
物件費		4,700	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		158	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		5,665	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 3,967	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 3,967	
特別収支差額(F)		40	
当期収支差額(E)+(F)		△ 3,927	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		807
その他の人件費		0
合計		807

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		97円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

平成22年からイベント(国内リーグ誘致、研修会)等を通じたブラインドサッカーの普及、及び活動の支援を継続して行い、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた気運の醸成を図りました。また、障がいのある方へスポーツをするきっかけづくりを行い、障害者スポーツの理解・促進を図りました。



(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名	教育部		課名	スポーツ推進課		係名	スポーツ推進係			
113	予算科目	款	教育費		項	保健体育費		目	スポーツ推進費		大	事業		
	事業名	市民総合体育大会運営事業												
	事業概要	市民総合体育大会において、各競技の日程調整、実施及び総合開会式の運営を行います。												
	支出済額 (円)			体育大会競技開催委託料		1,723,000	主な 特定財源 (円)		スポーツ振興等事業費補助金		861,000			
										その他の特定財源				
										合計		861,000		
									予算現額(千円)			1,723		
									総合計画の体系					
								目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり					
						指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実							
			その他の事業費			施策	施策05_スポーツ・レクリエーションの振興							
			合計		1,723,000	基本事業	05-1 スポーツ・レクリエーションの振興							

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

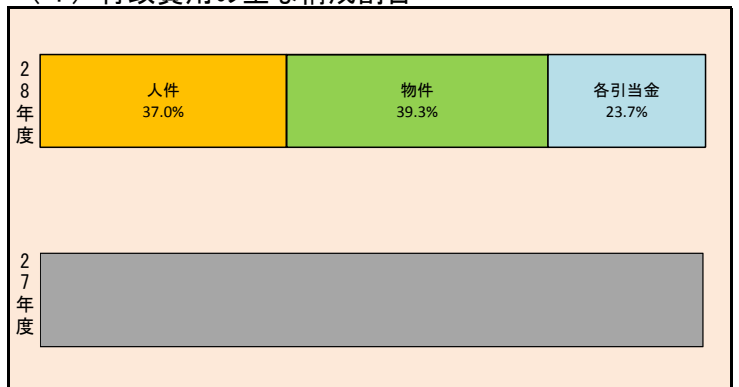
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		861	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		861	
行政費用			
人件費		1,624	
物件費		1,723	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		1,038	
その他		0	
小計(B)		4,385	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 3,524	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 3,524	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 3,524	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,624
その他の人件費		0
合計		1,624

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		75円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

平成28年度は29種目、例年6千人以上が参加し、市民の健康増進、スポーツ習慣の向上、選手間の交流などジュニアから高齢者まで市民の明るく健康的な社会の構築が図られました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		スポーツ推進課		係名		スポーツ推進係		
114	予算科目	款	教育費	項	保健体育費	目	スポーツ推進費	大	大	事	業	中央体育館費				
	事業名	中央体育館運営事業														
	事業概要	中央体育館の施設運営を行います。														
	支出済額 (円)	中央体育館運営委託料				33,363,360		主な 特定財源 (円)								
		通信運搬費(1)				235,864										
		消耗品費(1)				227,124										
		保険料(4)				118,620					その他の特定財源					
		印刷機借上料				50,400					合計				0	
		印刷製本費(2)				46,580										
		職員旅費(2)				18,694						予算現額(千円)		34,089		
		都体育施設協会負担金				8,000										
	その他の事業費															
合計				34,068,642		基本事業		05-1		スポーツ・レクリエーションの振興						

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

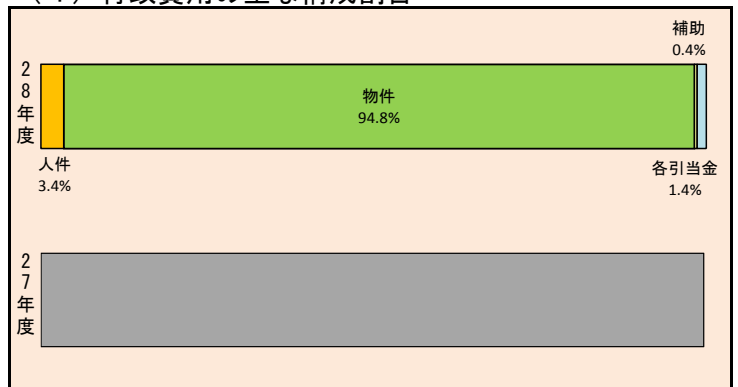
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		1,216	
物件費		33,942	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		127	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		499	
その他		0	
小計(B)		35,784	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 35,784	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 35,784	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 35,784	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,216
その他の人件費		0
合計		1,216

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		610円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

利用者数は平成27年度に比べて増加しており、利用者のニーズを的確に把握し、参加したくなる魅力的な事業、教室等を展開できるよう取り組みました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策	★	部名	教育部	課名	スポーツ推進課	係名	スポーツ推進係	
115	予算科目	款	教育費	項	保健体育費	目	スポーツ推進費	大	中央体育館費	
	事業名	中央体育館管理事務								
	事業概要	中央体育館の施設管理を行います。								
	支出済額 (円)	○	機械室等アスベスト除去工事	7,678,800	主な 特定財源 (円)	体育館使用料	11,043,560			
			清掃委託料	7,555,680		自動販売機等電気使用料	55,698			
			光熱水費(3)	4,923,970		複写機等利用料	26,004			
			トレーニング機器借上料	3,929,940		その他の特定財源				
			便所改良工事	1,620,000		合計	11,125,262			
			外構補修工事	993,600	予算現額(千円)		32,839			
			修繕料(7)	879,799	総合計画の体系					
			植木剪定委託料	842,400						
			消耗品費(1)	630,578						
			電話機借上料	488,064	目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり				
			施設予約等システムプログラム使用料	333,840	指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実				
			その他の事業費	2,129,229	施策	施策05_スポーツ・レクリエーションの振興				
		合計	32,005,900	基本事業	05-1 スポーツ・レクリエーションの振興					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

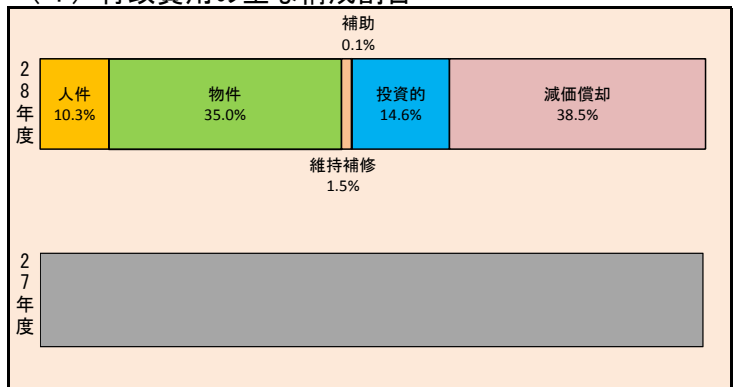
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		11,044	
その他		82	
小計(A)		11,126	
行政費用			
人件費		6,085	
物件費		20,800	
維持補修費		880	
扶助費		0	
補助費等		34	
投資的経費		8,672	
減価償却費		22,883	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		59,354	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 48,228	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 48,228	
特別収支差額(F)		480	
当期収支差額(E)+(F)		△ 47,748	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		6,085
その他の人件費		0
合計		6,085

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		1,013円
受益者負担比率		18.6%

(6) 担当課長の総括

中央体育館は昭和48年4月に開館以来、44年が経過し、建物や設備の老朽化が課題となっていますが、毎日館内を巡回し、不具合箇所を早期に発見することで、事故等を未然に防ぐ取組を実施しました。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	教育部	課名	スポーツ推進課	係名	スポーツ推進係	
116	予算科目	款	教育費	項	保健体育費	目	スポーツ推進費	大事業	地域体育館費	
	事業名	地域体育館管理運営事業								
	事業概要	指定管理者制度を導入して、熊川地域・福生地域体育館の施設管理運営を行います。								
	支出済額 (円)		熊川地域・福生地域体育館指定管理委託料	71,065,000	主な 特定財源 (円)					
			福生地域体育館非常用放送設備改良工事	2,646,000						
			修繕料(7)	1,490,400						
			施設予約等システムプログラム使用料	660,000				その他の特定財源		
			保険料(4)	51,882				合計		0
								予算現額(千円)		76,198
						総合計画の体系				
				目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり					
				指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実					
		その他の事業費		施策	施策05_スポーツ・レクリエーションの振興					
		合計	75,913,282	基本事業	05-1 スポーツ・レクリエーションの振興					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

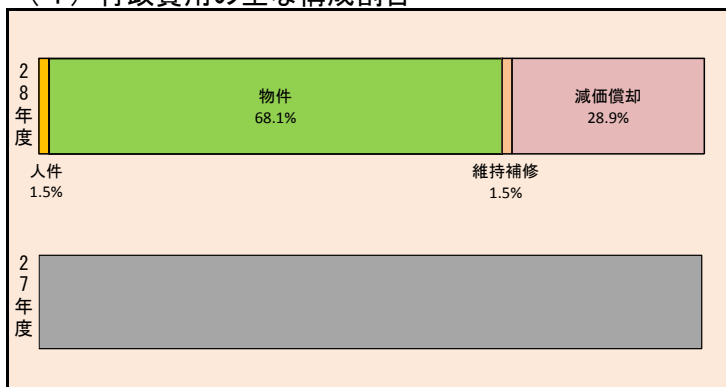
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		1,596	
物件費		71,725	
維持補修費		1,490	
扶助費		0	
補助費等		52	
投資的経費		0	
減価償却費		30,499	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		105,362	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 105,362	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 105,362	
特別収支差額(F)		436	
当期収支差額(E)+(F)		△ 104,926	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,596
その他の人件費		0
合計		1,596

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		1,797円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

平成21年度に指定管理者制度を導入してから福生地域体育館の利用者数は毎年増加しており、熊川地域体育館についても増加傾向となっています。利用者のニーズに応え、魅力ある事業を展開しました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		課名		係名		
				教育部		スポーツ推進課		スポーツ推進係		
117	予算科目	款	教育費	項	保健体育費	目	スポーツ推進費	大	事業	
	事業名	市営プール管理運営事業								
	事業概要	遊泳を通じて市民の体力の向上と健康増進、スポーツ推進を図るため、指定管理者制度を導入し、市営プールの管理運営を行います。								
	支出済額 (円)	市営プール指定管理委託料		21,800,544		主な 特定財源 (円)				
		修繕料(7)		1,134,000						
		券売機借上料		275,394						
		保険料(4)		7,714					その他の特定財源	
									合計	
								0		
								予算現額(千円)		23,642
								総合計画の体系		
						目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
						指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実			
		その他の事業費				施策	施策05_スポーツ・レクリエーションの振興			
		合計		23,217,652		基本事業	05-1 スポーツ・レクリエーションの振興			

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

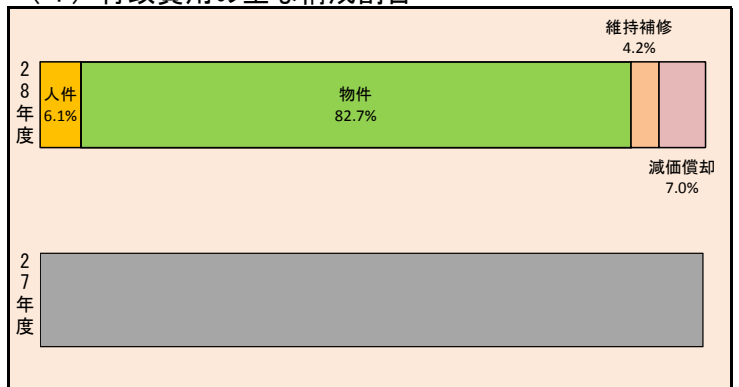
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		1,596	
物件費		22,076	
維持補修費		1,134	
扶助費		0	
補助費等		8	
投資的経費		0	
減価償却費		1,878	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		26,692	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 26,692	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 26,692	
特別収支差額(F)		436	
当期収支差額(E) + (F)		△ 26,256	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,596
その他の人件費		0
合計		1,596

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		455円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

設置から約50年が経過し、施設の老朽化が課題となっていますが、事故やトラブルがなく、スタッフの接遇などにより利用者は例年2万人を超えるなどプール内のイベント等も魅力ある企画を展開して大変好評を得ています。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	教育部	課名	スポーツ推進課	係名	スポーツ推進係		
118	予算科目	款	教育費	項	保健体育費	目	スポーツ推進費	大事業	テニスコート費		
	事業名	テニスコート運営事業									
	事業概要	武蔵野台・市営競技場・南公園・福東各テニスコートの施設運営を行います。									
	支出済額 (円)	消耗品費(1)		33,828		主な 特定財源 (円)					
							その他の特定財源				
							合計		0		
							予算現額(千円)		34		
							総合計画の体系				
							目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
						指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実				
					その他の事業費	施策05_スポーツ・レクリエーションの振興					
					合計	33,828	基本事業	05-1 スポーツ・レクリエーションの振興			

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

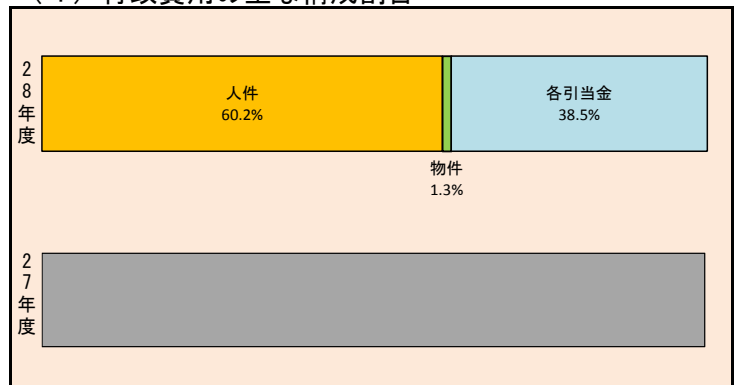
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入	地方税等	0	
	国庫支出金	0	
	都支出金	0	
	分担金及び負担金	0	
	使用料及び手数料	0	
	その他	0	
	小計(A)	0	
行政費用	人件費	1,624	
	物件費	34	
	維持補修費	0	
	扶助費	0	
	補助費等	0	
	投資的経費	0	
	減価償却費	0	
	各引当金繰入金	1,038	
	その他	0	
	小計(B)	2,696	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 2,696	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 2,696	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 2,696	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,624
その他の人件費		0
合計		1,624

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		46円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

武蔵野台テニスコートの照明灯改良工事による利用休止期間がありましたが、工事終了後はより快適に利用ができるようになりました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策	★	部名	教育部	課名	スポーツ推進課	係名	スポーツ推進係	
119	予算科目	款	教育費	項	保健体育費	目	スポーツ推進費	大	事業	テニスコート費
	事業名	テニスコート管理事務								
	事業概要	武蔵野台・市営競技場・南公園・福東各テニスコートの施設管理を行います。								
	支出済額 (円)	○	武蔵野台テニスコート照明灯改良工事		30,780,000	主な 特定財源 (円)	スポーツ振興くじ助成金		16,000,000	
			管理業務委託料		13,361,158		市営テニスコート使用料		15,759,320	
			光熱水費(3)		3,004,810		市町村総合交付金		11,000,000	
			施設予約等システムプログラム使用料		1,320,000		その他の特定財源		17,487	
			通信運搬費(1)		589,631		合計		42,776,807	
			照明灯点検委託料		562,200	予算現額(千円)			53,707	
			券売機借上料		550,788	総合計画の体系				
			屋外体育施設整備工事		441,720					
			福東テニスコート管理棟等警備委託料		299,376	目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
			体育施設整備委託料		216,000	指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実			
			自動体外式除細動器(AED)借上料		167,940	施策	施策05_スポーツ・レクリエーションの振興			
		その他の事業費		195,569	基本事業	05-1 スポーツ・レクリエーションの振興				
	合計		51,489,192							

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

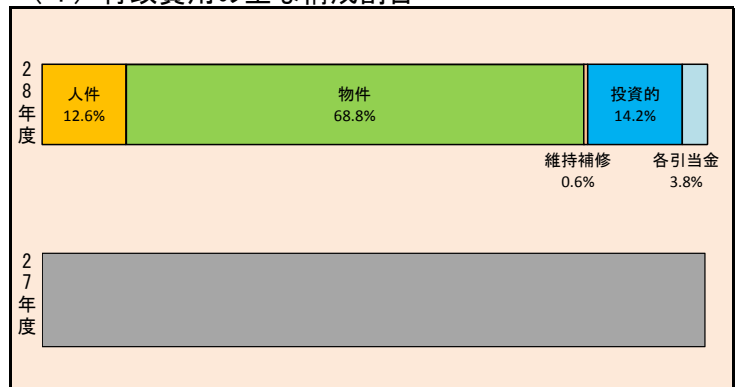
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		15,759	
その他		17	
小計(A)		15,776	
行政費用			
人件費		3,666	
物件費		20,103	
維持補修費		153	
扶助費		0	
補助費等		11	
投資的経費		4,160	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		1,114	
その他		0	
小計(B)		29,207	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 13,431	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 13,431	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 13,431	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		3,666
その他の人件費		0
合計		3,666

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		498円
受益者負担比率		54.0%

(6) 担当課長の総括

設置から30年以上が経過して老朽化した武蔵野台テニスコートの照明灯の柱の交換工事を実施するとともに、環境に配慮するため、照明器具のLED化を行いました。今後も利便性の向上を図り、適正な施設の維持管理に努めます。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	教育部	課名	スポーツ推進課	係名	スポーツ推進係		
120	予算科目	款	教育費	項	保健体育費	目	スポーツ推進費	大事業	市営競技場費		
	事業名	市営競技場運営事業									
	事業概要	市営競技場の施設運営を行います。									
	支出済額 (円)	消耗品費(1)			97,721	主な 特定財源 (円)					
		印刷製本費(2)			10,000						
								その他の特定財源			
								合計			0
						予算現額(千円)				129	
						総合計画の体系					
						目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり				
				指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実						
		その他の事業費		施策	施策05_スポーツ・レクリエーションの振興						
		合計		107,721	基本事業	05-1 スポーツ・レクリエーションの振興					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

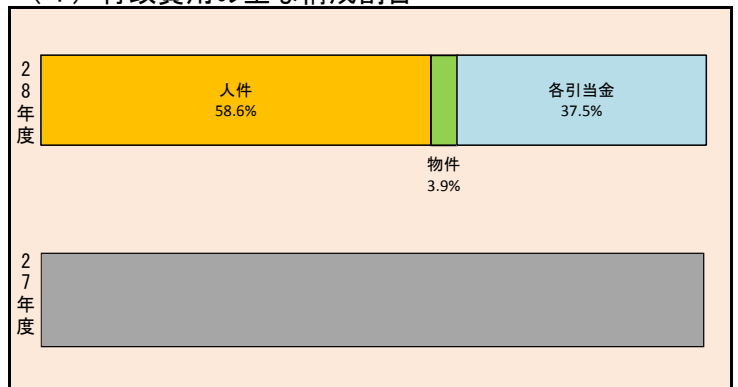
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		1,624	
物件費		108	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		1,038	
その他		0	
小計(B)		2,770	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 2,770	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 2,770	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 2,770	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,624
その他の人件費		0
合計		1,624

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		47円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

市営競技場の利用状況について、利用者数は平成25年から急激な増加傾向であったが、平成28年度は平成27年度とほぼ横ばいとなりました。今後も利便性の向上を図り、適切な施設の維持管理に努めます。



(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		スポーツ推進課		係名		スポーツ推進係	
121	予算科目	款	教育費	項	保健体育費	目	スポーツ推進費	大	事業	市営競技場費					
	事業名	市営競技場管理事務													
	事業概要	市営競技場の施設管理を行います。													
	支出済額 (円)	管理業務委託料					3,873,455		主な 特定財源 (円)	市営競技場使用料		3,410,750			
		光熱水費(3)					1,917,868			自動販売機等電気使用料		40,588			
		市営競技場グラウンド整備委託料					810,000								
		警備委託料					371,952			その他の特定財源					
		照明灯点検委託料					366,600			合計					
		グラウンド整備機器借上料					135,072		予算現額(千円)						
		電気保安業務委託料					129,600		9,253						
		屋外体育施設整備工事					111,240		総合計画の体系						
		電算機借上料					93,240								
		修繕料(7)					41,040		目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり					
		消防設備保守委託料					27,000		指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実					
その他の事業費						55,758		施策	施策05_スポーツ・レクリエーションの振興						
合計					7,932,825		基本事業	05-1 スポーツ・レクリエーションの振興							

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

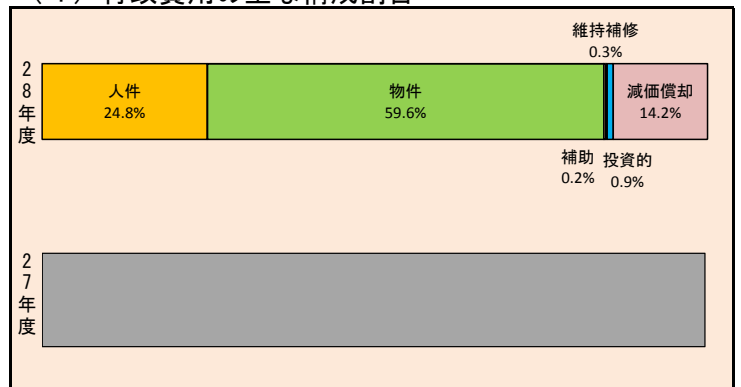
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		3,411	
その他		41	
小計(A)		3,452	
行政費用			
人件費		3,229	
物件費		7,760	
維持補修費		41	
扶助費		0	
補助費等		20	
投資的経費		111	
減価償却費		1,850	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		13,011	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 9,559	
金融収支差額(D)		△ 71	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 9,630	
特別収支差額(F)		516	
当期収支差額(E) + (F)		△ 9,114	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		3,229
その他の人件費		0
合計		3,229

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		222円
受益者負担比率		26.2%

(6) 担当課長の総括

管理棟や照明灯の老朽化が進行し、施設の改修が課題となっています。平成28年度は武蔵野台テニスコートの照明灯改良工事により不要となった水銀灯を市営競技場へ移設し、滅灯箇所を一部解消し、利便性の向上を図りました。今後も適正な施設の維持管理に努めます。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	教育部	課名	スポーツ推進課	係名	スポーツ推進係		
122	予算科目	款	教育費	項	保健体育費	目	スポーツ推進費	大事業	福生野球場費		
	事業名	福生野球場運営事業									
	事業概要	市営福生野球場の施設運営を行います。									
	支出済額 (円)	消耗品費(1)			81,908	主な 特定財源 (円)					
		印刷製本費(2)			10,000						
								その他の特定財源			
								合計			0
						予算現額(千円)				92	
						総合計画の体系					
						目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり				
						指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実				
			その他の事業費		施策	施策05_スポーツ・レクリエーションの振興					
		合計		91,908	基本事業	05-1 スポーツ・レクリエーションの振興					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

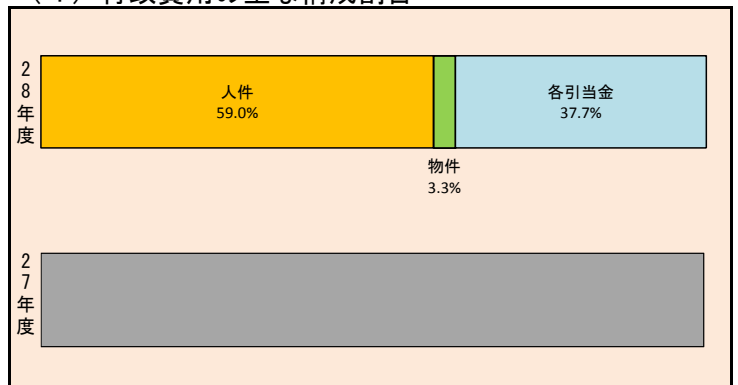
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		1,624	
物件費		92	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		1,038	
その他		0	
小計(B)		2,754	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 2,754	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 2,754	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 2,754	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,624
その他の人件費		0
合計		1,624

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		47円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

利用者数は平成27年度を下回りましたが、引き続き市民の健康増進、スポーツ実施率が向上するように取り組んでいきます。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名	教育部		課名	スポーツ推進課		係名	スポーツ推進係		
123	予算科目	款	教育費		項	保健体育費		目	スポーツ推進費		大	事業 福生野球場費	
	事業名	福生野球場管理事務											
	事業概要	市営福生野球場の施設管理を行います。											
	支出済額 (円)	管理業務委託料			7,528,824	主な 特定財源 (円)	市営野球場使用料				4,983,760		
		光熱水費(3)			3,847,328		自動販売機等電気使用料				8,773		
		施設予約等システムプログラム使用料			330,000		その他の特定財源						
		通信運搬費(1)			151,354		合計				4,992,533		
		警備委託料			147,744		予算現額(千円)				14,601		
		券売機借上料			137,697	総合計画の体系							
		電気保安業務委託料			129,600	目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり						
		屋外体育施設整備工事			90,309	指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実						
		電算機借上料			79,830	施策	施策05_スポーツ・レクリエーションの振興						
		修繕料(7)			62,640	基本事業	05-1 スポーツ・レクリエーションの振興						
		体育施設整備委託料			54,000								
その他の事業費				125,949									
合計			12,685,275										

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

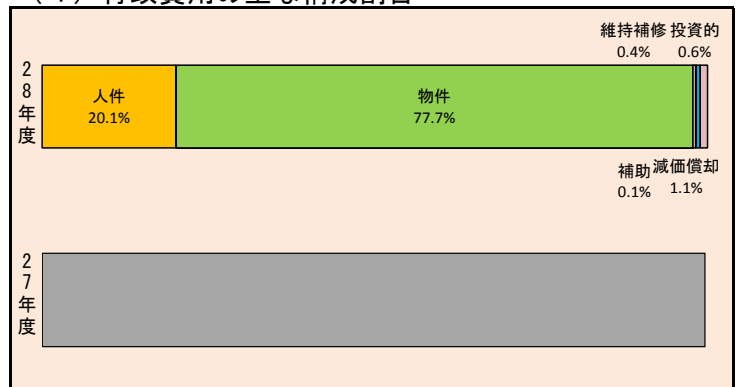
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		4,984	
その他		9	
小計(A)		4,993	
行政費用			
人件費		3,229	
物件費		12,515	
維持補修費		63	
扶助費		0	
補助費等		18	
投資的経費		90	
減価償却費		176	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		16,091	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 11,098	
金融収支差額(D)		△ 120	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 11,218	
特別収支差額(F)		516	
当期収支差額(E)+(F)		△ 10,702	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		3,229
その他の人件費		0
合計		3,229

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		275円
受益者負担比率		31.0%

(6) 担当課長の総括

平成28年度はトイレの修繕、放送室内の分電盤の修繕を実施しました。今後も適正な施設の維持管理に努めます。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	教育部	課名	スポーツ推進課	係名	スポーツ推進係	
124	予算科目	款	教育費	項	保健体育費	目	スポーツ推進費	大事業	その他の体育施設費	
	事業名	その他の体育施設運営事業								
	事業概要	加美平野球場、南公園グラウンド、多摩川中央公園グラウンド、福東グラウンド・球技場・第一少年野球場・第二少年野球場の施設運営を行います。								
	支出済額 (円)	消耗品費(1)			122,697	主な 特定財源 (円)				
		印刷製本費(2)			41,560					
								その他の特定財源		
							合計			0
						予算現額(千円)				174
						総合計画の体系				
						目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
				指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実					
		その他の事業費		施策	施策05_スポーツ・レクリエーションの振興					
		合計		164,257	基本事業	05-1 スポーツ・レクリエーションの振興				

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

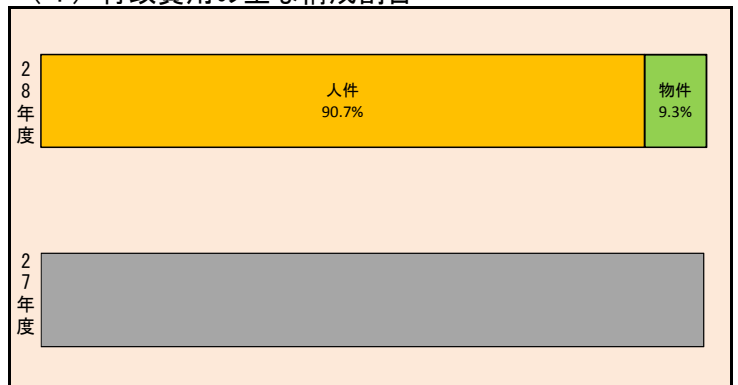
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		1,596	
物件費		164	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		1,760	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 1,760	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 1,760	
特別収支差額(F)		436	
当期収支差額(E)+(F)		△ 1,324	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,596
その他の人件費		0
合計		1,596

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		30円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

全体の利用状況について、利用者数は平成27年度と横ばいの状況でしたが、多摩川中央公園グラウンドは高校生部の活動利用などにより利用者数が大幅に増加しました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		スポーツ推進課		係名		スポーツ推進係			
125	予算科目	款	教育費	項	保健体育費	目	スポーツ推進費	大	大事業	その他の体育施設費							
	事業名	その他の体育施設管理事務															
	事業概要	加美平野球場、南公園グラウンド、多摩川中央公園グラウンド、福東グラウンド・球技場・第一少年野球場・第二少年野球場の施設管理を行います。															
	支出済額 (円)	管理業務委託料															
		光熱水費(3)			9,216,371												
		屋外体育施設整備工事			787,988												
		体育施設整備委託料			639,867												
		修繕料(7)			297,000												
		原材料費			264,792												
		保険料(4)			166,698												
					1,545												
										主な 特定財源 (円)							
												その他の特定財源					
											合計				0		
											予算現額(千円)				11,729		
総合計画の体系																	
								目標		第1章_希望に満ちた明るいひとづくり							
								指針		第2節_市民力を向上する学習環境の充実							
								施策		施策05_スポーツ・レクリエーションの振興							
								その他の事業費									
								合計		11,374,261		基本事業		05-1 スポーツ・レクリエーションの振興			

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

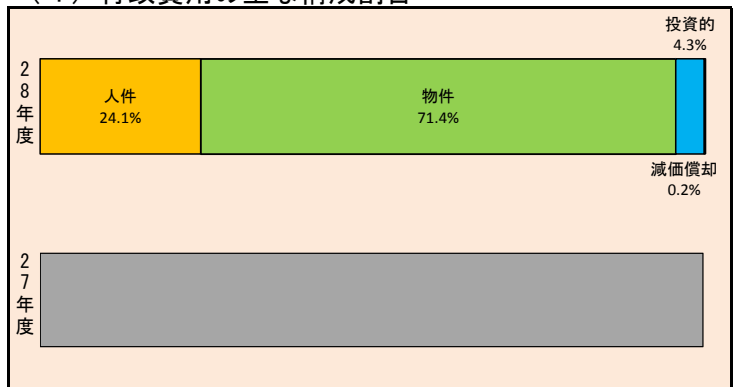
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		3,610	
物件費		10,733	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		2	
投資的経費		640	
減価償却費		24	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		15,009	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 15,009	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 15,009	
特別収支差額(F)		1,069	
当期収支差額(E)+(F)		△ 13,940	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		3,610
その他の人件費		0
合計		3,610

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		256円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

屋外体育施設のため、天候等により難しい管理を要する場合がありますが、今後も施設の利便性の向上を図り、適正な施設の維持管理に努めます。

(1) 実施計画決算

<b>継続事業</b>		主要な施策		部名	教育部	課名	スポーツ推進課	係名	スポーツ推進係	
126	予算科目	款	教育費	項	保健体育費	目	スポーツ推進費	大事業	車両管理費	
	事業名	車両管理事務								
	事業概要	体育館の公用車を適正に維持管理します。								
	支出済額 (円)	燃料費(4)				132,391	主な 特定財源 (円)			
		手数料(3)				128,488				
		保険料(4)				127,980				
		自動車重量税				19,800			その他の特定財源	
		修繕料(7)				8,640			合計	0
		消耗品費(1)				7,452			予算現額(千円)	448
		合計				424,751			総合計画の体系	
その他の事業費						目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
						指針	第2節_市民力を向上する学習環境の充実			
						施策	施策05_スポーツ・レクリエーションの振興			
						基本事業	05-1 スポーツ・レクリエーションの振興			

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

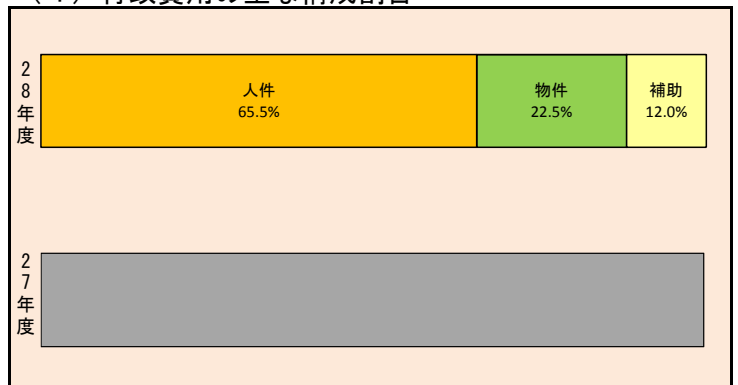
勘定科目	27年度	28年度	差額
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
人件費		807	
物件費		277	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		148	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		1,232	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 1,232	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 1,232	
特別収支差額(F)		40	
当期収支差額(E) + (F)		△ 1,192	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		807
その他の人件費		0
合計		807

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		21円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

地域体育館や屋外体育施設の巡回等が円滑に行えるよう適正な維持管理に努めました。

(1) 実施計画決算

継続事業		主要な施策		部名		教育部		課名		教育総務課		係名		教育総務係			
127	予算科目	款	諸支出金	項	基金費	目	学校施設等整備基金費	目	学校施設等整備基金費	目	大事業	目	積立金				
	事業名	積立金(学校施設等整備基金)															
	事業概要	今後の学校施設等の整備に充てるため設置する基金に積立てを行います。															
	支出済額(円)			積立金		884,352		主な 特定財源 (円)		学校施設等整備基金積立金利息				884,352			
										その他の特定財源							
										合計					884,352		
										予算現額(千円)						1,011	
									総合計画の体系								
									目標	第7章_市民と行政がともに進めるまちづくり							
									指針	第3節_行財政改革の推進							
									施策	施策49_健全な財政運営							
					その他の事業費				基本事業	49-1 健全な財政運営							
				合計		884,352											

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		0	
物件費		0	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		0	
その他		0	
小計(B)		0	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		0	
金融収支差額(D)		884	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		884	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		884	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		
その他の人件費		
合計		0

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		0円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

- ・平成28年度末残高は17億3,025万2,025円です。
- ・福生市の設置する学校施設の増改築や重要な設備の整備等に係る経費に充てる基金であるため、一定程度の残高は必要です。

(1) 実施計画決算

新規事業		主要な施策	★	部名	教育部	課名	教育指導課	係名	指導係	
128	予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導管理費	大事業	教育指導費	
	事業名	安全教育推進校事業								
	事業概要	福生第四小学校を「安全教育推進校」として指定し、児童に危険を予測し回避する能力と、他者や社会の安全に貢献できる資質や能力を育てるため、東京都教育委員会の「安全教育プログラム」に基づき、安全教育を推進します。								
	支出済額 (円)	消耗品費(1)			199,920	主な 特定財源 (円)	安全教育推進校事業委託金		199,920	
							その他の特定財源			
							合計		199,920	
							予算現額(千円)		200	
							総合計画の体系			
						目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
						指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上			
						その他の事業費	施策	施策02_学校教育の充実		
		合計			199,920	基本事業	02-1 学校教育環境の充実			

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

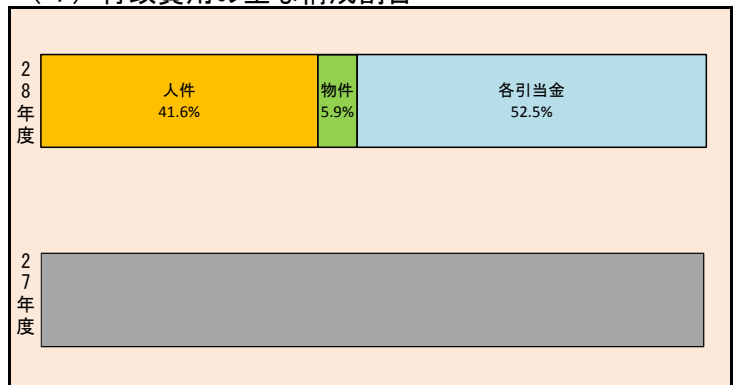
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		200	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		200	
行政費用			
人件費		1,420	
物件費		200	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		1,792	
その他		0	
小計(B)		3,412	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 3,212	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 3,212	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 3,212	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,420
その他の人件費		0
合計		1,420

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		58円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

福生第四小学校は、安全教育推進校として、避難訓練等の工夫、地域・家庭・関係機関と連携した取組に係る研究を行いました。また、平成28年12月に安全教育に係る公開授業及び研究発表会を実施し、研究成果を市内外に発表しました。



(1) 実施計画決算

新規事業		主要な施策	★	部名	教育部	課名	教育指導課	係名	指導係		
129	予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導管理費	大	事業	教育指導費	
	事業名	英語教育推進地域事業									
	事業概要	東京都教育委員会から「英語教育推進地域指定」を2年間受け、ふっさっ子未来会議未来提言2「自国の文化理解を前提に国際的な視野に立ちグローバル化の進展の中で活躍できる力を育てる」ために、「福生市英語教育推進計画」に基づいた英語教育を推進します。									
	支出済額 (円)	消耗品費(1)				2,552,467	主な 特定財源 (円)	英語教育推進地域事業委託金		5,991,300	
		備品購入費				1,866,240					
		英語教育アドバイザー謝礼				1,165,800					
		通信運搬費(1)				283,435			その他の特定財源		
		印刷製本費(2)				78,192			合計	5,991,300	
		費用弁償(1)				45,166			予算現額(千円)	6,500	
		総合計画の体系									
							目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
							指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上			
						その他の事業費	施策	施策02_学校教育の充実			
	合計				5,991,300	基本事業	02-1 学校教育環境の充実				

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

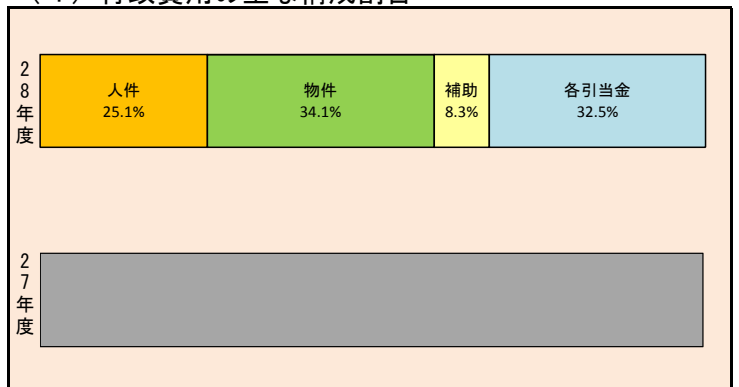
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		6,079	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		6,079	
行政費用			
人件費		3,549	
物件費		4,826	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		1,166	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		4,603	
その他		0	
小計(B)		14,144	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 8,065	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 8,065	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 8,065	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		3,549
その他の人件費		0
合計		3,549

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		241円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

新学習指導要領における小学校英語の教科化に対応するため、タブレット端末を活用した授業の展開、大学教員や地域人材等による授業支援、小学校教員の授業づくりのためのガイドラインの作成等、「福生市英語教育推進計画」に基づく英語教育を一層推進しました。

(1) 実施計画決算

新規事業		主要な施策	★	部名	教育部	課名	教育指導課	係名	指導係		
130	予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導管理費	大	事業	教育指導費	
	事業名	総合的な不登校児童・生徒支援モデル事業									
	事業概要	「福生市立学校の不登校総合対策」に基づき、市立小・中学校における不登校児童・生徒やその保護者を支援するとともに、個々の児童・生徒との状態に応じて計画的な支援を実現するための校内体制づくりを推進するため、東京都教育委員会の地域指定本モデル事業を通じて、支援方法の確立を図ります。									
	支出済額 (円)		養護教諭支援員謝礼		3,835,200	主な 特定財源 (円)	総合的な不登校児童・生徒支援モデル事業委託金		4,643,748		
			不登校対策助言者謝礼		808,548						
							その他の特定財源				
							合計		4,643,748		
						予算現額(千円)		7,886			
						総合計画の体系					
						目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり				
					指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上					
		その他の事業費			施策	施策02_学校教育の充実					
		合計		4,643,748	基本事業	02-3 健やかな心身の育成					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

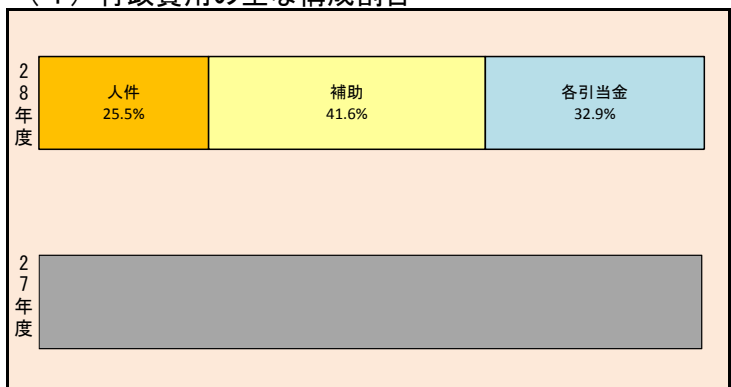
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		4,644	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		4,644	
行政費用			
人件費		2,839	
物件費		0	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		4,644	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		3,665	
その他		0	
小計(B)		11,148	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 6,504	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 6,504	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 6,504	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		2,839
その他の人件費		0
合計		2,839

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		190円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・全市立小・中学校に不登校対策コーディネーターを配置するとともに、医師等専門家を学校に派遣する等の取組を行い、各校の不登校対策の充実を図りました。  
 ・「福生市不登校対策TARGET 7」を定め、より効果的な不登校対策を行うために、学校と教育委員会が連携して研究・実践を行いました。

(1) 実施計画決算

新規事業		主要な施策	★	部名	教育部	課名	教育指導課	係名	指導係
131	予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導管理費	大事業	教育指導費
	事業名	道徳教育推進校事業							
	事業概要	学校教育法施工規則等の一部改正による「特別の教科 道徳」の実施に向けて、道徳教育に先進的に取り組んで研究開発等を行う学校を指定する「東京都道徳教育推進拠点校事業」を平成28年・29年度の2年間実施し、道徳教育の一層の推進を図ります。							
	支出済額 (円)	講師謝礼		347,000	主な 特定財源 (円)	道徳教育推進校事業委託金		395,170	
		消耗品費(1)		48,170					
						その他の特定財源			
						合計		395,170	
						予算現額(千円)		400	
						総合計画の体系			
						目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり		
						指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上		
			その他の事業費			施策	施策02_学校教育の充実		
		合計		395,170	基本事業	02-1 学校教育環境の充実			

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

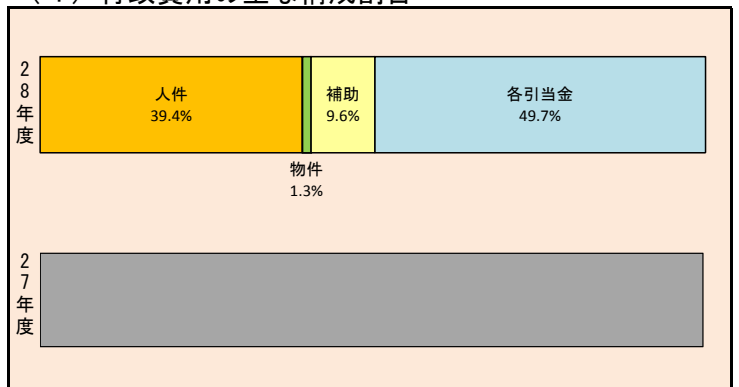
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		395	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		395	
行政費用			
人件費		1,420	
物件費		48	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		347	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		1,792	
その他		0	
小計(B)		3,607	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 3,212	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 3,212	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 3,212	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,420
その他の人件費		0
合計		1,420

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		62円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・全市立小・中学校で道徳授業地区公開講座を開催し、全学級における授業公開を実施するなど、学校、家庭、地域が一体となった道徳教育を推進しました。  
 ・福生第五小学校及び福生第一中学校は、東京都道徳教育拠点校として「特別の教科 道徳」の実施に向けた指導内容等の先行実施及び研究開発を行い、研究通信等の発行により研究成果を全校で共有しました。

(1) 実施計画決算

新規事業		主要な施策	★	部名	教育部	課名	教育指導課	係名	指導係	
132	予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導管理費	大	事業	
	事業名	スーパーアクティブスクール事業								
	事業概要	東京都教育委員会は、平成28年度から3年間、各区市町村ごとに1校、体力向上に先進的に取り組む中学校を指定する「スーパーアクティブスクール事業」を開始します。本市は、福生第二中学校を「研究実践校」として指定し、生徒の体力向上を目指します。								
	支出済額 (円)		講師謝礼		200,000	主な 特定財源 (円)	スーパーアクティブスクール事業委託金		200,000	
							その他の特定財源			
							合計		200,000	
						予算現額(千円)			300	
						総合計画の体系				
						目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり			
						指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上			
					施策	施策02_学校教育の充実				
		その他の事業費			基本事業	02-1 学校教育環境の充実				
		合計		200,000						

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

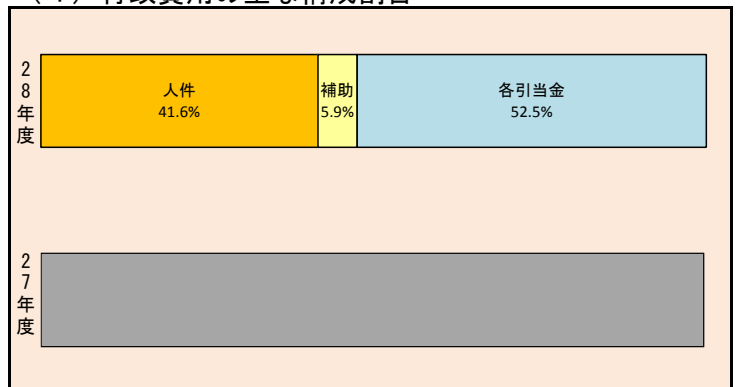
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		200	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		200	
行政費用			
人件費		1,420	
物件費		0	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		200	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		1,792	
その他		0	
小計(B)		3,412	
行政収支差額(A)-(B)=(C)		△ 3,212	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C)+(D)=(E)		△ 3,212	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E)+(F)		△ 3,212	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,420
その他の人件費		0
合計		1,420

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		58円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・福生第二中学校は、スーパーアクティブスクールとして、体力向上に係る研究開発を行い、生徒が気軽に取り組める運動を定着させる工夫や運動部活動加入者及び希望者による体力測定の実施等に取り組みました。

・体力テストの結果の向上、全校的に縄跳びに親しむ習慣の定着等の成果が見られました。

(1) 実施計画決算

新規事業		主要な施策	★	部名	教育部	課名	教育支援課	係名	個別支援教育係		
133	予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育支援費	大	事業	個別教育支援費	
	事業名	総合的な不登校児童・生徒支援モデル事業									
	事業概要	「福生市立学校の不登校総合対策」に基づき、市立小・中学校における不登校児童・生徒やその保護者を支援するとともに、個々の児童・生徒との状態に応じて計画的な支援を実現するための校内体制づくりを推進するため、東京都教育委員会の地域指定本モデル事業を通じて、支援方法の確立を図ります。									
	支出済額 (円)		スクールソーシャルワーカー謝礼	6,016,250	主な 特定財源 (円)	総合的な不登校児童・生徒支援モデル事業委託金		6,401,750			
			不登校対策訪問支援員謝礼	385,500							
					その他の特定財源						
					合計		6,401,750				
					予算現額(千円)		9,548				
					総合計画の体系						
					目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり					
					指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上					
				その他の事業費		施策	施策02_学校教育の充実				
				合計	6,401,750	基本事業	02-3 健やかな心身の育成				

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

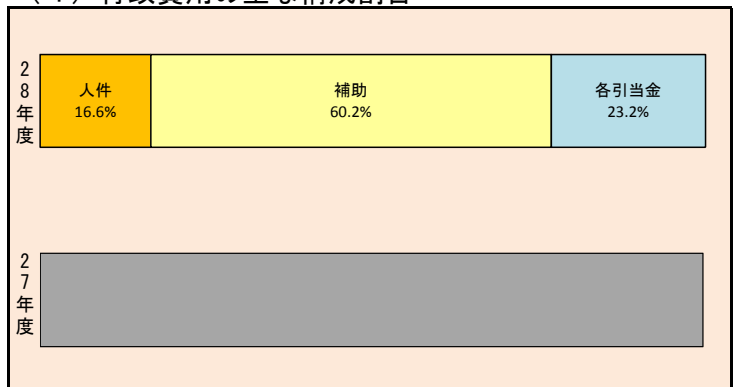
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		6,402	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		6,402	
行政費用			
人件費		1,764	
物件費		0	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		6,402	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		2,463	
その他		0	
小計(B)		10,629	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 4,227	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 4,227	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 4,227	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		1,764
その他の人件費		0
合計		1,764

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		181円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

・不登校の未然防止・早期対応の観点から、学校や関係機関と情報共有しながら早い段階で支援を始める体制づくりへの取組を行いました。  
 ・学校適応支援室にスクールソーシャルワーカーを定期的に派遣し、通室支援、学習支援、学校復帰時の登校支援を行うなど、学校適応支援室職員とともに組織的な対応を行いました。

(1) 実施計画決算

新規事業		主要な施策	★	部名	教育部	課名	生涯学習推進課	係名	地域教育支援係
134	予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	生涯学習推進費	大事業	生涯学習推進費
	事業名	ふっさっ子グローバルヴィレッジ事業							
	事業概要	小学5・6年生及び中学生を対象に、夏季休業中の4日間、国内の宿泊施設において、他国の人々と交流することによって異国文化を学び、自国の文化を伝えることで国際交流を図ると同時に相互理解を深め、福生市英語教育推進計画で掲げるグローバル人材としての資質を養うことを目的とした事業です。							
	支出済額 (円)	主な 特定財源 (円)							
		その他の特定財源							
		合計		0					
		予算現額(千円)		0					
		総合計画の体系							
			目標	第1章_希望に満ちた明るいひとづくり					
			指針	第1節_健やかに子どもが成長する教育環境の向上					
		施策	施策03_次代を担う青少年のはぐくみ						
その他の事業費									
合計		0	基本事業	03-2 青少年育成活動の充実					

(2) 行政コスト計算書

(単位:千円)

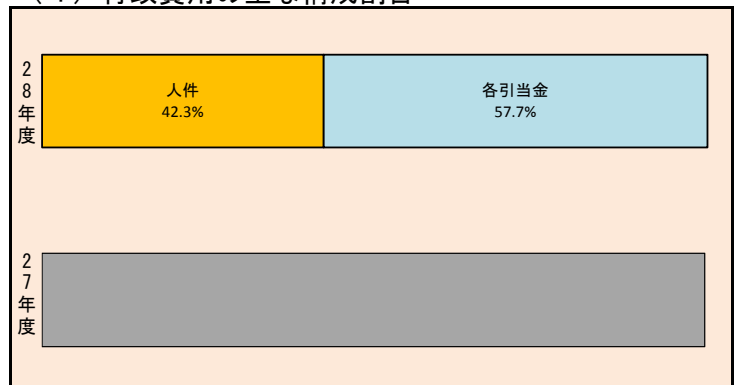
勘定科目	27年度	28年度	差額
行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		0	
都支出金		0	
分担金及び負担金		0	
使用料及び手数料		0	
その他		0	
小計(A)		0	
行政費用			
人件費		2,918	
物件費		0	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		0	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		3,984	
その他		0	
小計(B)		6,902	
行政収支差額(A) - (B) = (C)		△ 6,902	
金融収支差額(D)		0	
通常収支差額(C) + (D) = (E)		△ 6,902	
特別収支差額(F)		0	
当期収支差額(E) + (F)		△ 6,902	

(3) 人件費内訳

(単位:千円)

区分	27年度	28年度
職員人件費		2,918
その他の人件費		0
合計		2,918

(4) 行政費用の主な構成割合



(5) 視点別指標

指標名	27年度	28年度
市民一人当たり行政コスト		118円
受益者負担比率		0.0%

(6) 担当課長の総括

平成27年度をもって休止した青少年海外派遣事業の代替事業の検討を行い、安全性を考慮した上で、対象年齢を拡大し、より多くの児童・生徒が参加できるふっさっ子グローバルヴィレッジ事業を平成29年度から実施するため、準備を行いました。

# 国民健康保険特別会計

<b>会計名</b>	<b>国民健康保険特別会計(市民部)</b>
------------	------------------------

**ア 運営方針**

- 国民健康保険税の収納率向上と国・都からの交付金などによる財源の確保により、健全な財政運営に努めます。
- 被保険者の健康保持増進・早期予防対策に積極的に取り組み、医療費の適正化を推進します。
- 国民健康保険の財政運営に関する制度改正（広域化）に係る施行準備を円滑に行います。

**イ 決算の主な内容**

	事業名	内容と成果
★	後発医薬品利用差額通知事務	ジェネリック医薬品の切替えに関する通知の対象者・回数・内容を拡充し、ジェネリック医薬品の使用率の向上を図りました。
★	医療費適正化事業	福生市国民健康保険において、健康・医療情報を分析し、健康課題を明確にした上で、効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るため、データヘルス計画を策定しました。



ウ 財務諸表

① 貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	27年度	28年度	増減	勘定科目	27年度	28年度	増減
資産の部				負債の部			
1 流動資産		726,829		1 流動負債		2,402	
収入未済		341,612		還付未済金		2,402	
不納欠損引当金		△ 104,026		地方債		0	
短期貸付金		0		短期借入金		0	
貸倒引当金		0		賞与引当金		0	
その他		489,243		その他		0	
2 固定資産		0		2 固定負債		0	
土地		0		地方債		0	
建物		0		長期借入金		0	
工作物		0		退職手当引当金		0	
インフラ資産		0		その他		0	
重要物品		0		負債の部合計		2,402	
図書		0		正味財産の部			
建設仮勘定		0		正味財産		724,427	
その他		0		正味財産の部合計		724,427	
資産の部合計		726,829		負債及び正味財産の部合計		726,829	

② 行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	27年度	28年度	増減
1 行政収入			
地方税等		1,318,932	
国庫支出金		1,753,053	
都支出金		508,527	
分担金及び負担金		3,357,780	
使用料及び手数料		0	
その他		30,244	
小計		6,968,536	
2 行政費用			
人件費		4,548	
物件費		110,219	
維持補修費		0	
扶助費		0	
補助費等		7,645,156	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		23,416	
その他		0	
小計		7,783,339	
行政収支差額		△ 814,803	
金融収支差額		23	
通常収支差額		△ 814,780	
特別収支差額		0	
当期収支差額		△ 814,780	

③ キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

勘定科目	28年度
行政サービス活動収入	6,917,849
行政サービス活動支出	7,759,923
行政サービス活動収支差額	△ 842,074
社会資本整備等投資活動収入	0
社会資本整備等投資活動支出	0
社会資本整備等投資活動収支差額	0
財務活動収入	0
財務活動支出	0
財務活動収支差額	0
収支差額合計	△ 842,074
一般会計繰入金	1,044,971
一般会計繰出金	6,761
前年度繰越金	293,107
形式収支	489,243

④ 正味財産変動計算書

(単位:千円)

項目	28年度
前期末残高	500,997
当期変動額	223,430
当期末残高	724,427

⑤ 財務構造分析

固定資産の主な構成割合	行政費用の主な構成割合
固定資産がありません。	<p>28年度</p> <p>27年度</p>



# 介護保険特別会計

## 会計名 | 介護保険特別会計(福祉保健部)

### ア 運営方針

- 団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となる平成37年までに、高齢者が介護が必要になっても、可能な限り住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、医療・介護・介護予防・住まい・生活支援を切れ目なく一体的に提供できる地域包括ケアシステムの構築を目指し、第6期介護保険事業計画を推進します。
- 介護予防・日常生活支援総合事業は、現行で実施されている介護給付相当の事業と、基準を緩和した事業と、住民が主体となって担う事業等に分かれて実施することになります。日常生活支援総合事業を平成29年4月の制度開始に備え創設します。
- 多くの高齢者が元気で暮らし続けることができるよう、平成27年度までは、筋力向上トレーニング事業、口腔機能向上事業、栄養改善事業、認知症予防事業など項目別に実施している事業を、事業の項目を併せた複合型介護予防事業も開始します。

### イ 決算の主な内容

	事業名	内容と成果
★	一般管理事務	平成29年7月の番号制度情報連携開始に向け、東京都国民健康保険団体連合会と個人番号を連携するために介護保険システムの改良を行いました。
★	一般介護予防施策事業	筋力向上トレーニング、口腔栄養・口腔機能向上、認知症予防の三つの要素を取り入れた複合型介護予防教室を市内4か所の会場で実施し、利用者がより参加しやすい環境を構築しました。
★	地域介護予防活動支援事業	身近な場所でより多くの高齢者が介護予防教室に参加できるように、運動指導員を老人クラブや小地域福祉活動等に派遣しました。
★	介護予防普及啓発事業	介護予防情報誌を年2回全戸配布し、介護予防教室のPRや、認知症についての普及啓発及び平成29年4月から実施する介護予防・日常生活支援総合事業の周知を図りました。

ウ 財務諸表

① 貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	27年度	28年度	増減	勘定科目	27年度	28年度	増減
資産の部				負債の部			
1 流動資産		203,315		1 流動負債		1,579	
収入未済		35,758		還付未済金		1,137	
不納欠損引当金		△ 14,475		地方債		0	
短期貸付金		0		短期借入金		0	
貸倒引当金		0		賞与引当金		442	
その他		182,032		その他		0	
2 固定資産		244,434		2 固定負債		10,350	
土地		0		地方債		0	
建物		0		長期借入金		0	
工作物		0		退職手当引当金		10,350	
インフラ資産		0		その他		0	
重要物品		0		負債の部合計		11,929	
図書		0		正味財産の部			
建設仮勘定		0		正味財産		435,820	
その他		244,434		正味財産の部合計		435,820	
資産の部合計		447,749		負債及び正味財産の部合計		447,749	

② 行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	27年度	28年度	増減
1 行政収入			
地方税等		981,314	
国庫支出金		791,181	
都支出金		549,678	
分担金及び負担金		994,709	
使用料及び手数料		0	
その他		301	
小計		3,317,183	
2 行政費用			
人件費		30,502	
物件費		71,747	
維持補修費		0	
扶助費		4,433	
補助費等		3,548,529	
投資的経費		0	
減価償却費		0	
各引当金繰入金		14,385	
その他		0	
小計		3,669,596	
行政収支差額		△ 352,413	
金融収支差額		106	
通常収支差額		△ 352,307	
特別収支差額		0	
当期収支差額		△ 352,307	

③ キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

勘定科目	28年度
行政サービス活動収入	3,304,162
行政サービス活動支出	3,655,677
行政サービス活動収支差額	△ 351,515
社会資本整備等投資活動収入	10,000
社会資本整備等投資活動支出	141,931
社会資本整備等投資活動収支差額	△ 131,931
財務活動収入	0
財務活動支出	0
財務活動収支差額	0
収支差額合計	△ 483,446
一般会計繰入金	516,419
一般会計繰出金	11,868
前年度繰越金	160,927
形式収支	182,032

④ 正味財産変動計算書

(単位:千円)

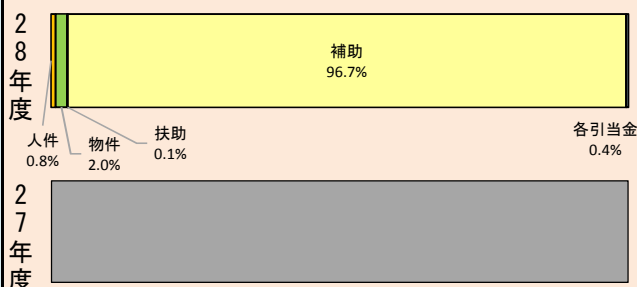
項目	28年度
前期末残高	283,576
当期変動額	152,244
当期末残高	435,820

⑤ 財務構造分析

固定資産の主な構成割合



行政費用の主な構成割合





# 後期高齢者医療特別会計

<b>会計名</b>	<b>後期高齢者医療特別会計(市民部)</b>
------------	-------------------------

**ア 運営方針**

○ 東京都後期高齢者医療広域連合と連携し、後期高齢者医療制度を適正に運営します。

<b>イ 決算の主な内容</b>		
	事業名	内容と成果
★	収納事務	後期高齢者医療保険料をコンビニエンスストアで収納できるように環境を整備することにより、収納窓口の拡大と市民の利便性の向上を図りました。



ウ 財務諸表

① 貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目				勘定科目			
27年度	28年度	増減	27年度	28年度	増減		
資産の部			負債の部				
1 流動資産	23,276		1 流動負債	587			
収入未済	9,431		還付未済金	587			
不納欠損引当金	△ 3,157		地方債	0			
短期貸付金	0		短期借入金	0			
貸倒引当金	0		賞与引当金	0			
その他	17,002		その他	0			
2 固定資産	0		2 固定負債	0			
土地	0		地方債	0			
建物	0		長期借入金	0			
工作物	0		退職手当引当金	0			
インフラ資産	0		その他	0			
重要物品	0		負債の部合計	587			
図書	0		正味財産の部				
建設仮勘定	0		正味財産	22,689			
その他	0		正味財産の部合計	22,689			
資産の部合計	23,276		負債及び正味財産の部合計	23,276			

② 行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目			
27年度	28年度	増減	
1 行政収入			
地方税等	487,283		
国庫支出金	0		
都支出金	0		
分担金及び負担金	0		
使用料及び手数料	0		
その他	41,641		
小計	528,924		
2 行政費用			
人件費	1,424		
物件費	38,159		
維持補修費	0		
扶助費	0		
補助費等	1,059,502		
投資的経費	0		
減価償却費	0		
各引当金繰入金	988		
その他	0		
小計	1,100,073		
行政収支差額	△ 571,149		
金融収支差額	7		
通常収支差額	△ 571,142		
特別収支差額	0		
当期収支差額	△ 571,142		

③ キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

勘定科目		28年度
行政サービス活動収入		526,401
行政サービス活動支出		1,099,085
行政サービス活動収支差額		△ 572,684
社会資本整備等投資活動収入		0
社会資本整備等投資活動支出		0
社会資本整備等投資活動収支差額		0
財務活動収入		0
財務活動支出		0
財務活動収支差額		0
収支差額合計		△ 572,684
一般会計繰入金		589,686
一般会計繰出金		20,396
前年度繰越金		20,396
形式収支		17,002

④ 正味財産変動計算書

(単位:千円)

項目	28年度
前期末残高	24,542
当期変動額	△ 1,853
当期末残高	22,689

⑤ 財務構造分析

固定資産の主な構成割合	行政費用の主な構成割合
固定資産がありません。	<p>28年度: 補助 96.3%, 物件 3.5%, 各引当金 0.1%, 人件 0.1%</p> <p>27年度: (Data obscured)</p>



# 下水道事業会計

<b>会計名</b>	<b>下水道事業会計(都市建設部)</b>
------------	-----------------------

**ア 運営方針**

- 基本構想、基本計画並びに下水道総合計画に基づき、安心安全な下水道施設の維持管理に努めつつ、老朽化する施設への対応として計画的、効率的、効果的に更新並びに長寿命化に取り組みます。また、緊急輸送道路、病院、避難所等の災害時対応施設周辺の管渠を優先に耐震化を進めていきます。
- 企業会計の導入による下水道事業の明確化、固定資産管理情報の活用並びに職員の経営意識の向上等の効果が期待できる下水道事業への地方公営企業法の適用を推奨する総務省の求めに応じ、まず、下水道特別会計の公営企業会計方式の導入に取り組みます。
- 雨水浸透施設の普及等の雨水流出抑制を積極的に推進するとともに、冠水箇所の早期解消を図るため、引き続き雨水管渠整備を推進します。
- 財政運営に関しては、収支の見通しを的確に把握し、後年度の負担を極力軽減し安定した財政計画を作成し、健全な経営に努めます。
- 歳入については、国や都の補助金獲得に努め、下水道使用料については、現行の水準を維持します。雨水事業の主な財源となる一般会計からの繰入金については、市の財政状況が厳しい状況にあることから、一般会計と連動した運営を進めます。また、長寿命化事業及び総合地震対策事業の充当財源として積み立てを行っている基金の運用については、当該事業の実施規模により単年度予算枠を上回る事業費を補う財源として活用してまいります。なお、単年度収支により、繰越金が発生した場合は基金に積み立てる運営を行います。
- 歳出に関しては、本年度より3か年計画で公営企業会計移行準備を開始します。下水道施設の適切な維持に努めつつ、新たに、汚水事業については、第一工区長寿命化に取り組みます。また、緊急輸送道路等を対象とした総合地震対策についても着手いたします。雨水事業については、雨水の流出抑制に取り組むとともに、冠水箇所の解消に取り組みます。

**イ 決算の主な内容**

	事業名	内容と成果
★	汚水管渠整備事業	志茂立体事業、産業道路延伸事業に伴う汚水管渠整備工事を実施し、都道事業進捗に寄与するとともに汚水排出経路の確保を図りました。また、長寿命化事業及び耐震化事業に伴うマンホール蓋交換や管更生工事を実施し、下水道施設の延命化、震災時の機能維持を図りました。

ウ 財務諸表

① 貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	27年度	28年度	増減	勘定科目	27年度	28年度	増減
資産の部				負債の部			
1 流動資産		211,421		1 流動負債		375,770	
収入未済		15,473		還付未済金		0	
不納欠損引当金		△ 859		地方債		372,697	
短期貸付金		0		短期借入金		0	
貸倒引当金		0		賞与引当金		3,073	
その他		196,807		その他		0	
2 固定資産		15,170,620		2 固定負債		3,453,372	
土地		0		地方債		3,391,274	
建物		0		長期借入金		0	
工作物		0		退職手当引当金		62,098	
インフラ資産		14,072,383		その他		0	
重要物品		0		負債の部合計		3,829,142	
図書		0		正味財産の部			
建設仮勘定		101,787		正味財産		11,552,899	
その他		996,450		正味財産の部合計		11,552,899	
資産の部合計		15,382,041		負債及び正味財産の部合計		15,382,041	

② 行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	27年度	28年度	増減
1 行政収入			
地方税等		0	
国庫支出金		6,118	
都支出金		0	
分担金及び負担金		350	
使用料及び手数料		1,085,023	
その他		23,229	
小計		1,114,720	
2 行政費用			
人件費		44,864	
物件費		104,051	
維持補修費		36,452	
扶助費		0	
補助費等		341,636	
投資的経費		45,977	
減価償却費		661,277	
各引当金繰入金		311	
その他		0	
小計		1,234,568	
行政収支差額		△ 119,848	
金融収支差額		△ 104,934	
通常収支差額		△ 224,782	
特別収支差額		1,610	
当期収支差額		△ 223,172	

③ キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

勘定科目	28年度
行政サービス活動収入	1,114,610
行政サービス活動支出	682,075
行政サービス活動収支差額	432,535
社会資本整備等投資活動収入	36,739
社会資本整備等投資活動支出	470,731
社会資本整備等投資活動収支差額	△ 433,992
財務活動収入	0
財務活動支出	377,239
財務活動収支差額	△ 377,239
収支差額合計	△ 378,696
一般会計繰入金	350,000
一般会計繰出金	0
前年度繰越金	225,502
形式収支	196,806

④ 正味財産変動計算書

(単位:千円)

項目	28年度
前期末残高	11,389,508
当期変動額	163,391
当期末残高	11,552,899

⑤ 財務構造分析

